

未婚男性の結婚と家族形成に関する意識について 非正社員に焦点を当てた実証分析

～「未婚男性の結婚と仕事に関する意識調査」の個票を用いて～

内野淳子、飯島亜希、高橋智也

February 2013



内閣府経済社会総合研究所
Economic and Social Research Institute
Cabinet Office
Tokyo, Japan

論文は、すべて研究者個人の責任で執筆されており、内閣府経済社会総合研究所の見解を示すものではありません（問い合わせ先：<https://form.cao.go.jp/esri/opinion-0002.html>）。

ESRI ディスカッション・ペーパー・シリーズは、内閣府経済社会総合研究所の研究者および外部研究者によって行われた研究成果をとりまとめたものです。学界、研究機関等の関係する方々から幅広くコメントを頂き、今後の研究に役立てることを意図して発表しております。

論文は、すべて研究者個人の責任で執筆されており、内閣府経済社会総合研究所の見解を示すものではありません。

The views expressed in “ESRI Discussion Papers” are those of the authors and not those of the Economic and Social Research Institute, the Cabinet Office, or the Government of Japan.

未婚男性の結婚と家族形成に関する意識について

非正社員に焦点を当てた実証分析ⁱ

～「未婚男性の結婚と仕事に関する意識調査」の個票を用いて～

内野 淳子、飯島 亜希、高橋 智也ⁱⁱ

ⁱ 本稿の作成にあたっては、意識調査の設計、分析等において検討会を開催し、阿部正浩・獨協大学経済学部教授、戸田淳仁・株式会社リクルートワークス研究所研究員、藤森克彦・みずほ情報総研株式会社主席研究員、村上あかね・桃山学院大学社会学部社会学科准教授、吉田千鶴・関東学院大学経済学部教授に貴重なアドバイスを頂き、また、個票データの分析及び執筆において濱秋純哉・一橋大学国際・公共政策大学院講師から貴重なアドバイスを頂いた。執筆段階において、佐藤博樹・東京大学大学院情報学環教授から有益なコメントを頂き、本稿の公表にあたっては、事前審査として行った所内セミナーで、藤森克彦・みずほ情報総研株式会社主席研究員からの査読コメントと出席者の方々から有益なコメントを頂いた。ここに記して謝意を表する。なお、残された誤りはすべて筆者らの責任である。

ⁱⁱ 内野（内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官）、飯島（内閣府経済社会総合研究所研究官）、高橋（内閣府経済社会総合研究所行政実務研修員）

【要旨】

我が国では、未婚化の進展は少子化の大きな要因となっており、特に男性の未婚率の上昇が著しい。その背景には、非正社員の増大など、経済の長期的低迷に伴う雇用の不安定化や低所得化などがあると考えられる。経済社会総合研究所では、未婚男性、特に非正社員に焦点を当てて、結婚や家族形成に対する意識、仕事に対する意識、生活の状況、就労の状況がどのように関係しているかを客観的なデータに基づいて分析するため、意識調査を実施した。

本稿の第1部では、この意識調査について概説し、正社員・非正社員では、結婚に対する価値観に大きな違いは見られない一方で、非正社員は、将来に対する雇用状況や所得の不安が結婚に対して消極的にさせていることが伺えたことを紹介する。

第2部では、非正社員に焦点を当てて、就業状況の違いと結婚意欲の関係について、個票を用いた分析結果を報告する。分析の結果、次の3点が明らかになった。

- 1) 20代では、労働時間が短いと結婚意欲や子どもの希望が低い傾向にあるが、長期雇用を前提としない非正社員であってもフルタイムでは、結婚意欲や子どもの希望は正社員と変わらない傾向にあること。
- 2) 30代では、フルタイムであっても長期雇用を前提としていない雇用形態では結婚意欲や子どもの希望は正社員より低い傾向にあること。
- 3) 全年代を通じて、結婚したいと思っている非正社員や雇用不安を感じる者ほど正社員を希望する傾向が見られること。

これらの結果から、結婚したいと思っても、正社員への希望がかなうのに時間がかかったり、非正社員でいるために結婚に踏み切れないでいたりすると、結婚するまでに時間を要し、晩婚化したり、結婚に消極的になったりする可能性が示唆されている。

キーワード： 未婚男性、非正社員、結婚意欲、就業状況

An Analysis of Unmarried Men's Attitudes to Marriage and Family, Focusing on Non-Regular Employees: Empirical Evidence from Survey Data.

Junko Uchino, Aki Iijima, Tomoya Takahashi

Abstract

This paper examines the association among employment status and attitudes to marriage, family and job focusing on non-regular employees. Data for this paper was compiled through a web-based questionnaire survey, conducted in September and October 2011.

Chapter 1 introduces results of the survey; both regular and non-regular employees show similar perceptions toward marriage and family, however, non-regular employees show passive attitudes toward marriage due to anxiety about employment and income status in the future.

In Chapter 2, we analyzed whether employment status is associated with motivation toward marriage focusing on non-regular employees. Our results suggest;

1) in the 20-29 age group, although employees with shorter working hours tend to have low motivation toward marriage and having a child; non-regular employees working full-time have similar attitudes to regular employees

2) in the 30-39 age group, non-regular employees working full-time show more passive attitude than regular employees

3) regarding a whole generation in the survey, we find that non-regular employees with more willingness to marry and/or more anxiety about future employment tend to show more motivation to become regular employees.

These results suggest that, if an unmarried man stays at non-regular position, he marries late or tends to be passive on marriage despite his present willingness to marriage.

目次

第1部 「未婚男性の結婚と仕事に関する意識調査」について

- 1 調査の趣旨
- 2 調査について
 - 2-1 主な調査内容
 - 2-2 調査方法
 - 2-3 回答状況
- 3 主な調査結果について
 - 3-1 結婚や家族形成に関する意識
 - 3-2 雇用状況と職業キャリアに関する意識
 - 3-3 まとめ

第2部 個票データによる分析

- 1 はじめに
- 2 結婚意欲及び家族形成に対する意識
 - 2-1 仮説、実証モデル及び変数
 - 2-2 推計結果
- 3 正社員を希望する非正社員の傾向
 - 3-1 実証モデル及び変数
 - 3-2 推計結果
- 4 おわりに

参考文献

参考資料

- 1 主な調査結果(グラフ)
- 2 調査結果数表

第1部 「未婚男性の結婚と仕事に関する意識調査」について

1 調査の趣旨

我が国においては、長期的に出生率が低下傾向で推移し、2011年の合計特殊出生率は1.39と少子化が進展している。その背景には、未婚化や晩婚化・晩産化といった要因があると指摘されている。特に、我が国では、婚外子の割合が約2%と欧米諸国の30~50%と比べ極めて低いことから、未婚化の進展は少子化の大きな要因となっている。少子化の動向はわが国の将来人口を左右することから、その動向に関連する研究は、将来の労働力不足に対する雇用政策や持続可能な社会保障制度、経済成長のあり方などを考えていくにあたっての基礎的資料として重要である。

未婚率は、男女ともに上昇傾向にあるが、特に、男性の未婚率の上昇が著しく、2010年時点で、30~34歳層で47.3%（女性は34.5%）、35~39歳層で35.6%（同23.1%）に達している。また、男性については、生涯未婚率の上昇も著しく、2010年で20.1%と過去30年間で約8倍に上昇している。わが国においても、未婚化・晩婚化について、これまで多くの研究がなされてきた³。岩澤・三田（2005）は、1970年代以降30年間の日本の未婚化について、結婚相手とどう出会うかという点からアプローチし、見合い結婚や職場を通じた結婚の減少によって説明できるところが大きいことを明らかにしている。しかしながら、出会いのきっかけについては2000年代であまり大きな変化は見られず（国立社会保障・人口問題研究所「第14回出生動向基本調査・夫婦調査」2010）、今なお未婚率が上昇していることについては、これだけでは説明できない。2000年代の未婚化・晩婚化の進展については、1990年代半ばから若年層で正社員・正規職員でない労働者（以下「非正社員」⁴という。）が急速に増加してきたことが一因になっているという見方がある。男性の未婚者が急増している背景には、いわゆるワーキングプアと呼ばれる非正社員の増大など、経済の長期的な低迷に伴う雇用の不安定化や低所得化などがあると考えられる。

内閣府「インターネット等による少子化施策の点検・評価のための利用者意向調査」（2010）によれば、結婚しない理由について、男女とも「適当な相手にめぐり合わないから」が最も多いが、次いで、男性では、「結婚資金」や「結婚後の生活資金」の不足が上位を占め、特に非正社員で顕著になっている。厚生労働省「賃金構造基本統計調査」（2011）によれば、雇用形態別の賃金は、正社員・正職員312.8千円（平均40.9歳、勤続12.7年）、正社員・正職員以外195.9千円（平均45.1歳、勤続6.9年）となっており、非正社員の平均賃金が低くなっている。

³ 小島（1990）、阿藤（1994）、樋口・阿部（1999）、山田（1999）、加藤（2004）など。

⁴ 総務省労働力調査（詳細集計）では、「正規の職員・従業員」「非正規の職員・従業員」、厚生労働省賃金構造基本統計調査では、「正社員・正職員」「正社員・正職員以外」と、統一された表記がないため、本論文では、便宜上、一般職員又は正社員を「正社員」とし、「正社員」以外の雇用労働者を「非正社員」と整理する。

また、厚生労働省「第9回21世紀成年者縦断調査(国民の生活に関する継続調査)」(2012)によれば、この8年間で結婚したのは男性で「正規」42.4%、「非正規」19.1%、女性で「正規」50.2%、「非正規」40.7%となっており、「非正規」より「正規」のほうが結婚した割合が高く、その傾向は男性の方が顕著である。所得階級別にこの8年間の結婚の状況を見ると、所得が「400～500万円未満」で、「結婚した」の割合が最も高く、「400～500万円未満」の収入階層まで、収入階層が高くなるにつれて、「結婚した」割合が高くなっている。特に、男性では、最も低い「100万円未満」で12.1%、最も高い「400～500万円未満」で39.8%と、27.7ポイントの差があり、雇用が不安定で収入が低い男性の非正社員は結婚がしづらい状況になっている。

少子化が進展する中で、結婚したいと思う男性の未婚者、特に非正社員が結婚しやすい環境を作るためには、雇用の安定を図り、生活できる所得が得られるようにしていくことが重要であり、このままの状態が続けば、今後ますます未婚男性が増え、少子化が一層進展していくものと見込まれる。

本調査は、このような問題意識に立って、未婚男性、特に非正社員に焦点を当てて、結婚や家族形成に対する意識、仕事に対する意識、生活の状況、就労の状況がどのように関係しているかを客観的なデータに基づいて分析するため、実施した調査である。結婚意欲に関する先行研究では、非正社員を一括りとして正社員・非正社員の違いが結婚意欲に与える影響について分析されていたが、本調査においては、非正社員を「契約社員・嘱託」、「派遣社員等」、「パート・アルバイト」といった雇用形態別に捉え、収入、労働時間といった就業状況の違いを踏まえた分析を行うことを可能としている。また、年齢階層や雇用形態、就業状況による違いが、結婚や仕事に対する意識にどのように関係しているのか分析できるだけのサンプル規模と質問項目を用意しており、未婚男性を対象にしたこのような調査は我々の知る限り、今までに実施されていない。

以下、本稿(第1部)では、第2節で「未婚男性の結婚と仕事に関する意識調査」についてその調査内容(2-1)、実施方法(2-2)、調査の回収状況(2-3)を概説する。第3節では、クロス集計分析から得られた結果の概要について紹介し、主要な傾向について述べ、第2部で紹介する本調査の個票データを用いて変数間の相互関係を探り非正社員の意識と男性の未婚化の動向についての分析へのつなぎとしたい。

2 調査について

2-1 主な調査内容

本調査では、未婚男性の非正社員に焦点をあて、結婚や家族形成、雇用、職業能力開発の全般についての意識に関する項目を調査した。

設問は大きく以下の2つのセクションに分かれている。

I. 結婚や家族形成に関する意識

II. 雇用状況と職業キャリアに関する意識

まず、セクションIの結婚や家族形成に関する意識では、現在結婚していない理由、適当な相手にめぐり合わない理由、現在交際している女性、周囲からの結婚期待、今後の結婚希望、結婚したいと思う時期、結婚したい年齢、結婚観、結婚生活に関する考え方、結婚する時点での自分や相手の年収、結婚支援サービスの利用状況や利用希望、子どもの希望等を尋ねている。

セクションIIの職業キャリアに関する意識では、雇用形態、現在の雇用形態を選んだ理由、現在の仕事に対する満足度や不満な点、失業不安、職業訓練の状況や能力、学校を卒業して最初に就いた勤め先、今後の働き方の希望、正社員になりたい理由等を尋ねている。

2-2 調査方法

調査名：あなたに関するアンケート

調査方法：(株) ネットマイルへの委託調査。委託調査会社及び提携会社の登録モニターに対するアンケート方式

調査内容：結婚や家族形成、雇用、就業能力開発に関する意識など

調査期間：平成23年9月9日～10月14日

調査区域：全国（岩手県、宮城県、福島県を除く）

調査対象：20歳以上55歳未満の未婚男性

目標有効回答数：10,000名以上

年齢階層・雇用形態別に割付をした。正社員と非正社員を比べるため、あえて非正社員の数も多く割り付けた。

2-3 回答状況

回答者の年齢・職業状態別構成は表2-1のとおりであった。「労働力調査（2010年）」は表2-2のとおりであり、これと比べると回答者は非正社員の割合が多い傾向にある。なお、今回の調査は、雇用者を対象としており、無職のものは含まれていない点には留意が必要である。

表 2－1 調査における年齢・就業状態別構成（n=10,072）

	20代		30代		40代	50代	計
	前半	後半	前半	後半		前半	
①正社員	455	1099	1072	1205	1153	699	5683
	5%	11%	11%	12%	11%	7%	56%
②非正社員	269	707	857	1033	1223	300	4389
	3%	7%	9%	10%	12%	3%	44%
計	724	1806	1929	2238	2376	999	10072
	7%	18%	19%	22%	24%	10%	100%

（備考）％はそれぞれの総数に対する割合

（備考）内閣府経済社会総合研究所「あなたに関するアンケート」より作成。なお、「非正社員」の内訳は「パート・アルバイト」2011人、「契約社員・嘱託」1484人、「派遣社員・業務請負会社の社員」894人⁵。

表 2－2 労働力調査における 20～54 歳男性*の年齢・就業状態別

	20代		30代		40代	50代	計
	前半	後半	前半	後半		前半	
正規の職員・従業員	6%	11%	15%	17%	27%	12%	87%
正規の職員・従業員以外	3%	2%	2%	2%	2%	1%	13%
計	9%	14%	17%	18%	30%	13%	100%

*既婚者も含まれている点留意が必要

（備考）総務省労働力調査（2010 年）より作成

⁵ 正社員…一般職員又は正社員などと呼ばれている方

パート…就業時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」又はそれらに近い名称で呼ばれている方

アルバイト…就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「アルバイト」又はそれらに近い名称で呼ばれている方

契約社員…専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用され、雇用期間の定めのある方

嘱託…定年退職者等の方で一定期間再雇用する目的で契約、雇用されている方

派遣社員…労働派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されて働いている方

業務請負会社の社員…会社が契約した業務請負契約に基づき、雇用契約のある会社と異なる事業所等で就労する方

また、回答者の居住地域については、国勢調査と比較すると、関東在住の回答者が 6.7%ポイント高い一方で、九州・沖縄在住の回答者が 3.8%ポイント低い結果となっている（表 2－3、2－4）。

表 2－3 調査における居住地域

北海道	4.4%
東北(岩手県、宮城県、福島県を除く)	1.8%
関東	47.0%
北陸・甲信越	4.9%
東海	11.5%
近畿	17.8%
中国	4.3%
四国	1.8%
九州・沖縄	6.5%
	100.0%

表 2－4 国勢調査による 20～54 歳未婚男性の居住地域

北海道	4.2%
東北(岩手県、宮城県、福島県を除く)	2.5%
関東	40.3%
北陸・甲信越	6.2%
東海	12.3%
近畿	16.3%
中国	5.3%
四国	2.6%
九州・沖縄	10.3%
	100.0%

(備考) 総務省国勢調査 (2010 年) より作成

回答者の最終学歴については、「大学」が最も高く、「大学院」と合すると過半数を超えている。国勢調査における 20～54 歳未婚男性の最終学歴と比べると、区分の違いのため単純に比較はできないものの、今回の調査の回答者は高学歴者が多い傾向であると言える (表 2－5、2－6)。

表 2－5 調査における最終学歴

中学	1.8%
高等学校	23.9%
専門学校	13.2%
短大・高専	3.4%
大学	48.0%
大学院	9.0%
その他	0.7%
全体	100%

表 2－6 国勢調査における 20～54 歳未婚男性の最終学歴

小学校・中学校	6.9%
高校・旧中 1)2)	39.0%
短大・高専 1)	10.9%
大学・大学院 1)	26.8%
(卒業者)不詳	16.4%
	100.0%

1) 専修学校専門課程 (専門学校)・各種学校については、入学資格や修業年限によりいずれかの学校区分に含まれる。

2) 専修学校高等課程 (高等専修学校) を含む。

(備考) 総務省国勢調査 (2010 年) より作成

回答者の昨年 1 年間の所得については、年収 300 万円未満である割合は、正社員でも 20 代前半は 7 割近くだが、20 代後半では 3 割と減少し、30 代後半以降は 15%前後である。非正社員では、年代があがるにつれてその割合は減少の傾向があり、最も低い割合の 40 代でも 7 割を超えるが、50 代前半では 77%と高くなっている。労働力調査と比較すると、正社

員、非正社員ともに、調査回答者は労働力調査に比べ、収入が高い傾向にある様子が見える（表 2－7、2－8、図 2－1）

表 2－7 調査における就業状態別収入

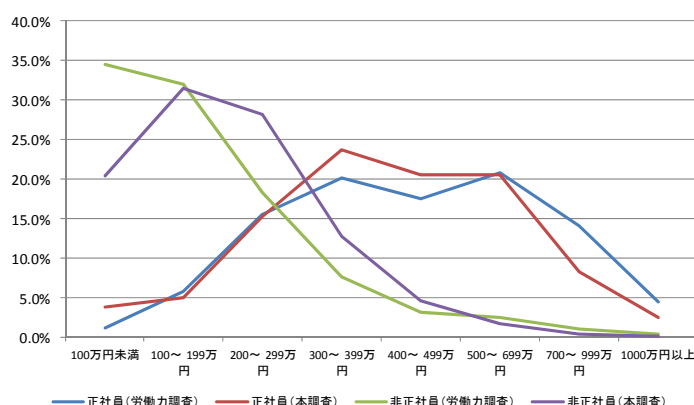
	100万円未満	100～199万円	200～299万円	300～399万円	400～499万円	500～699万円	700～999万円	1000万円以上	計
正社員	3.9%	5.1%	15.3%	23.7%	20.6%	20.6%	8.3%	2.6%	100.0%
非正社員	20.4%	31.5%	28.2%	12.8%	4.6%	1.8%	0.4%	0.2%	100.0%

表 2－8 労働力調査における 20～54 歳未婚男性の就業状態別仕事からの収入

	100万円未満	100～199万円	200～299万円	300～399万円	400～499万円	500～699万円	700～999万円	1000万円以上	計
正社員	1.3%	5.8%	15.6%	20.2%	17.5%	20.9%	14.1%	4.5%	100.0%
非正社員	34.6%	32.0%	18.3%	7.7%	3.3%	2.6%	1.2%	0.4%	100.0%

（備考）総務省労働力調査（2010 年）より作成

図 2－1 本調査回答者と総務省労働力調査の比較



今回の調査手法として、調査会社の登録モニターに対するインターネット調査を選択した。このようなインターネット調査には、調査結果に誤差を与える要因として、測定誤差とサンプリング・バイアスの問題が指摘されている(本多 2006)。しかし、測定誤差については、調査員の介在が調査結果に影響を及ぼすという指摘もあり、また、ランダムサンプリングにおいても回収率の問題から代表性は万全でないことを考えれば、一概に優劣を判断できない。

何より、本調査は、未婚男性の非正社員に焦点をあて、結婚や家族形成、雇用、職業能力開発に関わる質問を行った、我々の知る限り初めての調査である。10,000 超という大量のサンプル数を集めるにはインターネット調査は優位であり、この調査において得られた結果をさらに他の調査方法にて検証するということも考えられ、そのための基礎研究としても、本研究は役立つと思われる。

以下、本稿（第一部）においては、特に、20 代後半、30 代、40 代に焦点を分析を進める。

3 主な調査結果について

3-1 結婚や家族形成に関する意識

1) 結婚観について

結婚観については正社員と非正社員の間には大きな意識の違いは見られない。(1)男女が一緒に暮らすならば結婚すべきか、(2)男性が結婚するには、家族を養うための収入を得ている必要があると考えるか、(3)男性が結婚するには、安定した職業に就いている必要があるか、(4)男性の収入が少なくても、夫婦とも働きで暮らしていれば問題ないとするか、(5)家族を支えるために働くのは男性の役割であるとするか、(6)家事・育児をするのは女性の役割と考えるかといった、性的役割分業を含む結婚観（価値観）についてみると、正社員と非正社員の意識の間に大きな違いはみられなかった（図 18、19、20、21、22、23）。

2) 結婚意欲について

今後の結婚希望については、正社員は 40 代（4 割強）を除き、結婚したい（「結婚したい」と「なるべく結婚したい」の計）という割合は過半数を超えているが、非正社員では、全ての年代で結婚したいという割合は過半数を超えておらず、結婚意欲について、正社員と非正社員で意識の違いが伺える。また、結婚したい割合は正社員では、20 代後半が高く、年代が高くなるにつれ下がるが、非正社員では 30 代後半が一番高くなっている。（図 15）。

雇用形態別にみると、結婚したいという割合は、正社員は 5 割を超えているのに対し、契約社員・嘱託については 4 割半、派遣社員等では 4 割程度、パート・アルバイトでは 3 割強となっている。

（今後の結婚希望）

(%)

		結婚したい	なるべく結婚したい	どちらとも言えない	あまり結婚したくない	結婚したくない	回答計	結婚したい +なるべく結婚したい	結婚したい +あまり結婚したくない
正社員	20代後半	31.5	30.4	22.7	7.8	7.6	100.0	61.9	15.4
	30代前半	28.8	30.5	25.3	6.8	8.6	100.0	59.3	15.4
	30代後半	25.0	28.7	29.5	8.3	8.5	100.0	53.7	16.8
	40代	17.0	26.3	34.8	11.1	10.8	100.0	43.3	21.9
非正社員	20代後半	19.2	21.9	27.9	15.0	16.0	100.0	41.2	31.0
	30代前半	18.6	26.6	30.3	10.3	14.2	100.0	45.2	24.5
	30代後半	14.6	26.3	32.3	10.9	15.8	100.0	40.9	26.7
	40代	14.3	22.0	36.3	13.1	14.3	100.0	36.3	27.4
雇用形態別	正社員	24.2	28.3	29.2	9.0	9.4	100.0	52.5	18.4
	契約社員・嘱託	19.3	27.6	30.4	11.5	11.3	100.0	46.8	22.8
	派遣社員等	15.8	22.6	32.3	11.7	17.6	100.0	38.4	29.3
	パート・アルバイト	14.5	20.3	34.7	13.8	16.8	100.0	34.8	30.5

現在交際している女性がいるかどうかについては、「交際している女性はいない」割合が

最も高いが、非正社員の方がどの年代においても、正社員よりその割合が高くなっている（図6）。現在の交際状況別に結婚の意欲についてみると、正社員、非正社員ともに、交際している女性について、「結婚したいと思っていないが、いる」に回答した人は、「いない」と回答した人より、結婚希望が消極的な傾向にある。

（交際の状況別結婚意欲）

(%)

			結婚したい	なるべく結婚したい	どちらとも言えない	あまり結婚したくない	結婚したくない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
正社員	1いない	4089	21.3	27.4	30.1	9.6	11.6	100.0
	2結婚したいと思っていないが、いる	364	10.2	25.3	34.9	17.0	12.6	100.0
	3結婚したいかわからないが、いる	547	20.5	29.3	41.3	8.0	0.9	100.0
	4結婚したいと思って交際中	420	45.0	40.5	11.9	1.9	0.7	100.0
	5結婚予定の女性がいる	263	62.7	24.7	9.5	1.1	1.9	100.0
非正社員	1いない	3689	14.1	22.0	33.6	13.4	16.9	100.0
	2結婚したいと思っていないが、いる	157	11.5	19.1	34.4	17.2	17.8	100.0
	3結婚したいかわからないが、いる	247	12.6	31.2	44.9	8.5	2.8	100.0
	4結婚したいと思って交際中	194	49.0	35.1	12.4	3.1	0.5	100.0
	5結婚予定の女性がいる	102	53.9	30.4	9.8	2.0	3.9	100.0

結婚していない理由を、交際女性の有無、正社員・非正社員で比べてみると、交際女性がいらない正社員・非正社員では、「適当な女性にめぐり合わないから」や「女性とうまく付き合えないから」の割合が高いが、交際女性がいる人については、非正社員では「結婚するためのお金が足りないから」や「収入が十分でなく結婚後に生活していくためのお金に不安があるから」と経済的な理由を上げた割合が多い。

（現在結婚していない理由）

(%)

			結婚する必要性を感じないから	今は、仕事に打ち込みたいから	今は、趣味や娯楽を楽しみたいから	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	恋愛や結婚は面倒くさいから	適当な相手にめぐり合わないから	女性とうまく付き合えないから	
			N	%	%	%	%	%	%	
総計			10072	27.4	5.3	12.4	21.5	10.3	45.2	16.0
交際女性	有	正社員	990	12.4	12.5	14.8	19.6	2.2	27.2	4.6
		非正社員	405	6.2	4.2	5.9	8.6	0.5	20.0	2.5
	無	正社員	1993	8.3	5.2	9.9	14.0	6.0	75.5	25.4
		非正社員	1333	5.9	5.1	9.0	10.7	3.7	66.5	25.7
			結婚するためのお金がないから	収入が十分でなく結婚後に生活していくため	結婚生活のための住居のあてがないから	親や親せきが同意しない(だらう)から	その他	回答計		
			N	%	%	%	%	%		
総計			10072	18.0	31.4	2.0	1.2	3.3	194.1	
交際女性	有	正社員	990	21.5	23.3	2.9	3.7	10.6	155.6	
		非正社員	405	42.0	62.7	7.2	2.7	8.4	170.9	
	無	正社員	1993	13.3	18.2	0.9	0.6	1.5	178.7	
		非正社員	1333	32.0	55.7	2.9	0.6	2.0	219.9	

3) 結婚生活に関する考え方について

より具体的な結婚生活に関する考え方をみると、正社員と非正社員とで経済状況に関する意識や将来に対する不安感に違いがみられる。結婚生活を送っていくうえでの不安について、正社員、非正社員ともに「経済的に十分な生活ができるかどうか」の割合が最も高くなっている。しかし、正社員では、それに次いで「自分の自由な時間がとれなくなる」

をあげている割合が高いのに比べ、非正社員では「雇用が安定していない」をあげる割合が高くなっている点に、正社員と非正社員の意識の違いが見られ（図 27）、中でも、雇用形態別にみると派遣社員等でその割合が高い。

（結婚生活を送っていく上での不安） MA

(%)

		妻と心が通じなくなる	自分の自由な時間がとれなくなる	経済的に十分な生活ができるかどうか	雇用が安定していない	妻との家事分担	出産、子育て、子どもの教育	自分の親や兄弟等との同居について妻の同意を得られるか	妻の親族とのつきあい	自分や妻の親の介護	その他	特にない	回答計
正社員	20代後半	24.3	36.8	48.0	7.7	10.0	19.4	2.4	14.2	9.0	0.5	16.1	188.3
	30代前半	22.2	39.3	49.2	8.3	8.7	19.9	2.7	16.0	9.5	1.4	15.5	192.6
	30代後半	20.3	36.6	49.1	9.1	8.1	18.4	3.2	15.3	9.8	0.7	17.3	187.8
	40代	17.8	32.3	43.5	9.4	8.2	17.9	4.1	16.5	13.4	0.8	20.1	183.9
非正社員	20代後半	20.1	36.6	62.4	28.7	7.2	22.2	0.8	12.9	5.2	0.8	13.0	210.0
	30代前半	18.8	35.1	63.1	36.4	5.4	18.7	1.6	15.2	7.8	0.9	13.5	216.6
	30代後半	19.6	29.9	63.0	41.3	4.4	15.8	2.4	14.4	9.2	0.7	13.2	213.8
	40代	14.1	27.5	64.9	40.6	3.0	15.0	3.4	16.4	10.2	0.9	13.7	209.6
雇用形態別	正社員	20.3	35.4	46.1	8.4	8.6	18.9	3.4	15.3	10.7	0.8	18.0	185.9
	契約社員・嘱託	16.7	33.2	64.9	35.8	4.8	18.3	2.8	16.0	8.9	0.6	12.6	214.5
	派遣社員等	18.7	31.5	62.5	45.3	4.0	13.8	2.0	15.7	8.7	0.9	13.1	216.2
	パート・アルバイト	18.2	30.4	61.4	33.3	4.9	17.4	2.4	14.3	8.8	1.0	15.1	207.2

4) 結婚する時点の年収について

結婚する時点で、必要な自分の年収や結婚相手に求める年収についても、正社員と非正社員とで意識の違いがみられている。結婚する時点で、必要な自分の年収では、正社員では「400～500 万円未満」「500～600 万円未満」と考える人の割合が、20 代後半、30 代で 5 割前後となっているが、40 代では、「600～700 万円未満」と考える人の割合も 15%となっている（図 28）。非正社員はどの年代においても、「300～400 万円未満」「400～500 万円未満」と考えている人が合わせて 5 割前後となっている。また、結婚相手に求める年収については、正社員、非正社員ともに「年収にはこだわらない」の割合が最も高いものの、特に若年層において正社員の方が非正社員より相手に望む年収が高い傾向がみられた（図 29）。

5) 子どもに関する意識について

子どもの希望については、正社員、非正社員ともに年代が上がるにつれ、その割合は低くなっているが、各年代別で見ると、正社員の方が非正社員に比べ、子どもが欲しい（「絶対欲しい」と「欲しい」の計）の割合が高かった（図 24）。非正社員を雇用形態別にみると、子どもが欲しい割合は、契約社員・嘱託で 46.2%であるが、派遣社員等、パート・アルバイトでは、それぞれ 41.8%、38.4%となっており、雇用形態による違いがみられる結果となった。

(子どもの希望)

(%)

		絶対欲しい	欲しい	どちらとも言えない	あまり欲しくない	欲しくない	回答計	絶対欲しい + 欲しい	欲しくない + あまり欲しくない
正社員	20代後半	25.2	40.2	23.2	5.6	5.8	100.0	65.4	11.4
	30代前半	21.3	39.6	25.1	6.3	7.6	100.0	60.9	14.0
	30代後半	16.3	35.9	32.4	6.3	9.2	100.0	52.1	15.5
	40代	10.6	32.4	37.8	8.4	10.8	100.0	43.0	19.2
非正社員	20代後半	16.7	33.5	32.0	6.2	11.6	100.0	50.2	17.8
	30代前半	13.1	34.3	34.4	7.6	10.6	100.0	47.4	18.2
	30代後半	10.4	31.1	36.0	7.8	14.7	100.0	41.4	22.6
	40代	9.3	24.8	41.0	9.6	15.3	100.0	34.1	24.9
雇用形態別	正社員	17.1	36.1	30.6	7.1	9.1	100.0	53.2	16.2
	契約社員・嘱託	14.1	32.1	33.2	8.6	12.0	100.0	46.2	20.6
	派遣社員等	9.8	32.0	33.6	8.4	16.2	100.0	41.8	24.6
	パート・アルバイト	10.8	27.6	39.8	8.0	13.8	100.0	38.4	21.8

一方で、欲しい子どもの数については、「2人」の割合が最も高く、「1人」と答える割合は年代が上がるにつれて高くなるという傾向は、正社員、非正社員ともにみられ、正社員、非正社員の違いはみられなかった（図 25）。

3-2 雇用状況と職業キャリアに関する意識

1) 卒業直後の就職状況について

卒業直後の就職状況については、正社員はどの年代においても正社員として就職した割合が8割以上であるのに対し、非正社員については、20代及び30代前半では4割が正社員以外の労働者として就職しているが、30代後半及び40代では、正社員として就職したのちに非正社員となっている（図 77）。非正社員を雇用形態別にみると、契約社員・嘱託と派遣社員等は、正社員として就職した割合が5割を超えているが、パート・アルバイトでは、3割半ばにとどまり、無業だったものが3割近くとなっている。

(学校を卒業した直後の就職状況)

(%)

		正社員として就職した	正社員以外の労働者として就職した	その他	無業だった	回答計
正社員	20代後半	86.8	8.6	0.5	4.2	100.0
	30代前半	81.0	13.0	0.6	5.5	100.0
	30代後半	84.7	9.6	1.0	4.6	100.0
	40代	89.3	6.6	0.5	3.6	100.0
非正社員	20代後半	24.8	40.6	2.4	32.2	100.0
	30代前半	31.5	38.6	2.5	27.4	100.0
	30代後半	47.0	31.1	1.5	20.4	100.0
	40代	64.8	21.8	2.5	11.0	100.0
雇用形態別	正社員	86.2	8.9	0.7	4.2	100.0
	契約社員・嘱託	50.1	34.0	2.8	13.1	100.0
	派遣社員等	57.2	24.5	1.6	16.8	100.0
	パート・アルバイト	36.4	31.5	2.5	29.6	100.0

2) 現在の雇用形態を選んだ理由について

非正社員について、現在の雇用形態を選んだ理由としては、「正社員になりたかったがなかった」の割合が最も高く、次いで「正社員に限らずほかに仕事なかったから」となっており、消極的に非正社員になっている状況が伺える。この傾向は、年代が高くなるにつれ、強くみられる（図 43）。さらに、雇用形態別による違いとしては、契約社員・嘱託は「しばらく働いていれば正社員になれる可能性がある」（16.1%）が多いが、派遣社員等やパート・アルバイトでは「組織に縛られたくないから」や「自分の都合のよい時間（日）に働きたいから」などの働き方の柔軟性や自由度を求める理由が多くなっている。

（現在の雇用形態を選んだ理由）※非正社員のみ MA

(%)

	専門的な資格や技能を活かせるから	自分の都合の良い時間（日）に働きたいから	勤務時間や労働日数が短いから	責任が少なく気軽に働けそうだから	組織にしばらく働いていられないから	転職がないから	正社員になりたかったがなかったから
非 20代後半	7.2	18.1	8.1	11.5	8.2	4.7	39.5
正 30代前半	7.1	15.5	8.6	9.3	7.4	5.4	41.8
社 30代後半	7.4	14.5	6.2	10.2	11.2	5.3	42.8
員 40代	8.3	13.5	4.9	12.8	15.0	6.4	38.3
契約社員・嘱託	11.2	9.2	5.8	8.9	9.8	6.1	45.6
派遣社員等	10.4	11.3	2.8	11.4	15.1	6.5	46.9
パート・アルバイト	3.9	21.7	10.4	12.9	10.2	4.4	32.5

	正社員として働くことが体力的、精神的に難しいから	正社員に限らず他に仕事なかったから	家庭の事情（親の介護等）と仕事との両立が難しいから	自分のやりたい趣味や学習活動等との両立が難しいから	しばらく働いていれば正社員になれる可能性があるから	その他	回答計
非 20代後半	6.4	22.3	1.1	13.9	14.4	4.0	159.3
正 30代前半	9.5	30.1	0.7	9.1	12.4	4.3	161.1
社 30代後半	8.7	31.5	1.5	8.8	9.6	5.4	163.0
員 40代	8.3	34.2	2.9	4.4	6.5	6.0	161.4
契約社員・嘱託	5.5	30.1	1.6	4.2	16.1	5.9	63.3
派遣社員等	5.6	36.4	0.6	6.8	7.7	3.4	60.4
パート・アルバイト	11.3	26.8	3.0	12.2	6.3	5.5	65.1

一方で、正社員に対して、正社員となった経緯についてみると、「今の勤め先に入社した時から正社員だった」が最も高く、「別の会社で正社員だったが、今の勤め先に転職してからも正社員である」の割合が年代が高くなるにつれて高くなるなど、特に非正社員から正社員への移行の難しさが伺える（図 44）。

3) 現在の就労状況について

現在の勤め先での勤続年数については、正社員では、年代が高くなるにつれて長くなっており、「5年以上」（「5年以上10年未満」「10年以上」の計）は6割を超えているが、非正社員についても、契約社員・嘱託とパート・アルバイトで「5年以上」（同）が3割を超えている。

(勤続年数)

(%)

		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	回答計
正社員	20代後半	10.6	25.2	33.5	27.7	3.0	100.0
	30代前半	5.6	10.8	16.9	45.4	21.3	100.0
	30代後半	4.9	7.2	11.0	22.0	54.9	100.0
	40代	3.9	6.9	8.2	15.3	65.8	100.0
非正社員	20代後半	26.9	34.5	20.7	15.6	2.4	100.0
	30代前半	18.2	27.9	21.1	24.2	8.6	100.0
	30代後半	22.1	27.9	16.0	21.6	12.5	100.0
	40代	22.2	25.7	15.5	22.9	13.8	100.0
雇用形態別	正社員	8.2	13.9	15.3	23.9	38.7	100.0
	契約社員・嘱託	20.5	27.9	18.4	21.8	11.4	100.0
	派遣社員等	30.4	26.7	16.7	18.6	7.6	100.0
	パート・アルバイト	21.5	29.1	17.4	21.5	10.5	100.0

現在担当している仕事については、正社員では「専門的・技術的な仕事」「事務の仕事」、契約社員・嘱託では「専門的・技術的な仕事」「生産工程・労務作業の仕事」、派遣社員等では「生産工程・労務作業の仕事」「専門的・技術的な仕事」、パート・アルバイトでは「サービスの仕事」「生産工程・労務作業の仕事」の割合が高くなっている。

(担当している仕事)

(%)

		専門的・技術的な仕事	管理的な仕事	事務の仕事	営業・販売の仕事	サービスの仕事	保安の仕事	運輸・通信の仕事	生産工程・労務作業の仕事	その他の仕事	回答計
正社員	20代後半	46.6	2.5	22.5	13.9	4.7	1.7	2.5	5.4	0.3	100.0
	30代前半	43.8	5.1	22.8	12.9	4.7	0.7	1.9	7.6	0.7	100.0
	30代後半	37.4	8.8	20.7	12.4	5.7	1.1	3.6	9.7	0.5	100.0
	40代	39.6	14.1	18.7	9.0	3.7	1.0	3.6	8.8	1.3	100.0
非正社員	20代後半	19.9	0.6	12.9	14.6	22.3	1.3	5.8	20.7	2.0	100.0
	30代前半	21.6	0.9	14.9	14.1	16.1	1.1	6.9	22.5	1.9	100.0
	30代後半	24.0	1.4	13.7	10.4	15.8	2.4	7.0	23.3	2.1	100.0
	40代	22.2	1.0	11.7	8.1	14.4	3.3	9.8	26.1	3.4	100.0
雇用形態別	正社員	40.4	8.6	20.7	12.2	4.7	1.3	3.0	8.3	0.7	100.0
	契約社員・嘱託	31.4	1.6	14.8	9.2	10.8	3.0	9.2	18.5	1.6	100.0
	派遣社員等	28.9	0.9	18.5	6.4	5.4	0.7	2.9	34.5	2.0	100.0
	パート・アルバイト	10.2	0.5	10.0	16.2	27.0	2.4	8.2	21.9	3.6	100.0

1週間の総労働時間は、どの年代においても、正社員は「40～50 時間」が5割前後、次いで「50～60 時間」が2割前後となっている。非正社員は、「40～50 時間」が4割前後、次いで「30～40 時間」が2割台となっている（図 69）。非正社員を雇用形態別にみると、契約社員・嘱託、派遣社員等でも、最も多いのは、「40～50 時間」で5割を占めるが、次いで、「30～40 時間」が2割強を占めている。パート・アルバイトでは、「30 時間未満」が3割半ばと最も多いが、次いで「30～40 時間」（27.2%）「40～50 時間」（25.8%）と他の雇用形態と労働時間が変わらない者もいる。

(週の総労働時間)

(%)

		20時間未満	20時間以上30時間未満	30時間以上40時間未満	40時間以上50時間未満	50時間以上60時間未満	60時間以上	回答計
正社員	20代後半	2.3	0.5	11.1	49.0	21.3	15.7	100.0
	30代前半	3.0	0.7	10.1	49.8	23.2	13.2	100.0
	30代後半	2.4	0.9	9.4	50.3	20.2	16.8	100.0
	40代	2.3	0.9	12.8	49.3	19.3	15.5	100.0
非正社員	20代後半	11.5	13.3	27.0	34.8	6.2	7.2	100.0
	30代前半	7.7	12.0	23.7	40.1	9.9	6.5	100.0
	30代後半	8.1	10.2	25.0	42.3	8.1	6.3	100.0
	40代	8.5	8.6	24.0	41.5	10.5	6.9	100.0
雇用形態別	正社員	2.6	0.8	11.7	50.0	20.1	14.8	100.0
	契約社員・嘱託	2.9	3.4	22.4	50.1	12.9	8.4	100.0
	派遣社員等	4.0	3.7	24.1	51.3	11.2	5.7	100.0
	パート・アルバイト	16.0	20.0	27.2	25.8	4.8	6.3	100.0

土曜日、日曜日の勤務状況については、「土曜日も日曜日も休み」と答えた人の割合は、どの年代においても、正社員は7割以上、非正社員は5割弱となっている（図70）が、パート・アルバイトでは「土曜日も日曜日も休みではない」が4割を超え、一番多い。

(土日の休み)

(%)

		土曜日も日曜日も休み	土曜日のみ休み	日曜日のみ休み	土曜日も日曜日も休みではない	回答計
正社員	20代後半	74.9	1.9	7.7	15.5	100.0
	30代前半	75.7	1.4	8.9	14.0	100.0
	30代後半	70.4	1.2	12.0	16.3	100.0
	40代	71.5	1.1	13.6	13.8	100.0
非正社員	20代後半	41.2	3.5	12.2	43.1	100.0
	30代前半	45.2	3.7	13.4	37.7	100.0
	30代後半	52.4	3.3	10.6	33.7	100.0
	40代	49.4	2.3	13.6	34.8	100.0
雇用形態別	正社員	72.7	1.3	10.5	15.6	100.0
	契約社員・嘱託	51.3	2.3	12.7	33.7	100.0
	派遣社員等	62.6	1.7	6.6	29.1	100.0
	パート・アルバイト	35.8	4.7	16.3	43.3	100.0

勤務の時間帯について、正社員は「規則的であり、勤務時間帯は主に日中である」が7割強であるが、非正社員は「規則的であり、勤務時間帯は主に日中である」とともに、「シフト制のため、規則的ではない」の割合が高く（図72）、パート・アルバイトでは4割を超える。

(1日の勤務時間帯)

(%)

		規則的であり、勤務時間帯は主に日中（例えば、朝9時から夕方5時）である。	規則的であり、勤務時間帯は主に夜間（例えば、夜10時から朝6時）である。	フレックスタイム制等の利用により自身の裁量で労働時間が決められるため、規則的ではない。	シフト制のため、規則的ではない。	その他	回答計
正社員	20代後半	70.8	1.8	13.5	13.2	0.7	100.0
	30代前半	72.9	1.6	12.2	12.7	0.7	100.0
	30代後半	72.6	2.2	10.6	13.6	0.9	100.0
	40代	73.4	2.9	11.9	11.1	0.8	100.0
非正社員	20代後半	42.0	6.5	5.5	45.3	0.7	100.0
	30代前半	49.2	8.6	5.3	35.7	1.2	100.0
	30代後半	51.4	9.0	6.0	32.1	1.5	100.0
	40代	52.7	9.8	6.8	27.8	2.9	100.0
雇用形態別	正社員	72.0	2.2	11.8	13.3	0.8	100.0
	契約社員・嘱託	54.0	6.9	6.7	30.5	1.8	100.0
	派遣社員等	60.4	5.9	4.4	28.0	1.3	100.0
	パート・アルバイト	39.4	11.5	6.7	40.5	1.9	100.0

4) 経済状況について

現在の仕事に関し、昨年 1 年間の所得については、正社員では、「300 万円以上 500 万円未満」が最も多く（44.3%）、300 万円以上が 8 割弱を占めており、年代が高くなるにつれ所得はあがっていくが、非正社員では、各年代において年収「300 万円未満」の割合が 7 割以上となっている（図 65）。「300 万円未満」の割合は、契約社員・嘱託では 65%、派遣社員等では 7 割強、パート・アルバイトでは 9 割を超え、非正社員のなかでも雇用形態により違いがみられる。

(経済状況)

(%)

		100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000万円以上	回答計
正社員	20代後半	4.6	5.2	22.0	34.9	21.4	8.5	1.8	0.8	0.2	0.2	0.4	100.0
	30代前半	1.5	5.1	15.2	26.8	28.0	12.9	5.8	2.3	0.8	0.7	0.9	100.0
	30代後半	1.9	3.2	11.5	21.8	24.8	18.1	8.3	4.0	2.3	1.8	2.2	100.0
	40代	1.7	3.5	9.5	18.2	17.1	18.0	12.1	8.2	4.3	2.9	4.7	100.0
非正社員	20代後半	26.9	37.6	26.2	6.6	2.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	100.0
	30代前半	17.2	34.3	29.2	13.2	4.4	0.8	0.5	0.2	0.2	0.0	0.0	100.0
	30代後半	16.1	30.4	31.7	14.0	5.3	1.3	0.7	0.3	0.0	0.0	0.3	100.0
	40代	17.9	25.7	29.8	16.7	6.3	2.0	0.7	0.4	0.1	0.0	0.3	100.0
雇用形態別	正社員	3.9	5.1	15.3	23.7	20.6	13.1	7.5	4.5	2.3	1.6	2.6	100.0
	契約社員・嘱託	7.4	19.9	37.8	21.4	8.5	2.8	1.2	0.5	0.3	0.0	0.3	100.0
	派遣社員等	11.7	23.9	36.8	18.2	6.7	1.2	0.8	0.3	0.0	0.0	0.2	100.0
	パート・アルバイト	33.9	43.5	17.4	4.0	0.9	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	100.0

主な収入源としては、正社員では「主に自分の収入で暮らしている」割合は約 9 割となっており、契約社員・嘱託と派遣社員等では 8 割を超えているものの、パート・アルバイトでは 5 割半ばにとどまり、「主に親の収入で暮らしている」割合が 4 割を超えている。

(主な収入源)

(%)

		主に自分の収入で暮らしている	主に親の収入で暮らしている	その他	回答計
正社員	20代後半	86.4	13.5	0.2	100.0
	30代前半	89.6	9.6	0.7	100.0
	30代後半	92.3	7.1	0.7	100.0
	40代	95.2	4.3	0.4	100.0
非正社員	20代後半	56.9	41.6	1.6	100.0
	30代前半	66.3	32.2	1.5	100.0
	30代後半	75.3	23.2	1.5	100.0
	40代	82.9	15.4	1.7	100.0
雇用形態別	正社員	90.4	9.0	0.6	100.0
	契約社員・嘱託	83.4	15.6	1.0	100.0
	派遣社員等	82.2	16.6	1.2	100.0
	パート・アルバイト	55.8	41.7	2.5	100.0

自らの蓄えについては、「貯蓄はない」及び「100 万円未満」と答えた割合は、正社員では 20 代後半で約 6 割であるが、年代が高くなるにつれ減少しているのに対し、非正社員ではどの年代でも 7 割程度となっている。（図 66）

5) 失業不安について

今後1年間の失業不安については、正社員が3割程度で失業不安を感じる（「かなり感じる」と「やや感じる」の計）のに対し、非正社員での半分近くが今後1年くらいの間に失業する不安があると感じており、年代が高くなるほど、そう感じる割合が高まっている（図57）。非正社員を雇用形態別にみると、派遣社員等の失業不安が特に高く、「かなり感じる」が3割を超え、「やや感じる」と合わせると7割弱を占めている。契約社員・嘱託、パート・アルバイトでは「かなり感じる」が2割前後、「やや感じる」と合わせると5割程度となり、雇用形態で違いがみられる。

(失業不安)

(%)

		かなり感じる	やや感じる	あまり感じない	ほとんど感じない	わからない	回答計	かなり感じる+やや感じる	あまり感じない+ほとんど感じない
正社員	20代後半	4.7	18.0	33.4	37.0	6.8	100.0	22.7	70.43
	30代前半	7.2	22.2	36.2	27.1	7.4	100.0	29.4	63.25
	30代後半	8.2	22.9	35.7	25.4	7.8	100.0	31.1	61.08
	40代	7.3	27.1	33.4	24.8	7.5	100.0	34.3	58.20
非正社員	20代後半	17.0	27.0	25.2	14.7	16.1	100.0	44.0	39.89
	30代前半	19.4	32.8	27.2	10.9	9.8	100.0	52.2	38.04
	30代後半	25.0	34.4	22.7	9.2	8.7	100.0	59.3	31.95
	40代	26.2	33.4	24.1	8.6	7.8	100.0	59.5	32.71
雇用形態別	正社員	6.6	21.9	34.6	29.3	7.6	100.0	28.5	63.87
	契約社員・嘱託	20.2	31.9	28.9	12.9	6.2	100.0	52.0	41.78
	派遣社員等	32.9	35.0	17.7	6.5	7.9	100.0	67.9	24.16
	パート・アルバイト	18.8	31.0	24.9	11.7	13.7	100.0	49.8	36.55

6) 仕事への満足感

現在の仕事に対して、満足と答えた人の割合（「満足している」と「どちらかと言えば満足している」の計）は、どの年代においても正社員は4割前後で、非正社員の3割弱より高くなっており、非正社員を雇用形態別にみると、契約社員・嘱託では3割強、派遣社員等では3割弱、パート・アルバイトでは2割強となっている。

(仕事への満足感)

(%)

		満足している	どちらかと言えば満足している	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	回答計	満足している+どちらかと言えば満足している	不満+どちらかと言えば不満
正社員	20代後半	9.8	33.8	32.5	15.3	8.6	100.0	43.7	23.84
	30代前半	6.3	34.3	35.8	14.4	9.1	100.0	40.7	23.5
	30代後半	6.8	32.3	36.4	16.1	8.4	100.0	39.1	24.5
	40代	5.9	30.4	35.6	19.3	8.8	100.0	36.3	28.0
非正社員	20代後半	4.7	23.5	39.0	20.9	11.9	100.0	28.1	32.8
	30代前半	4.0	24.7	36.9	21.0	13.4	100.0	28.7	34.4
	30代後半	4.6	23.8	36.5	19.4	15.8	100.0	28.4	35.1
	40代	4.3	23.2	35.5	23.6	13.4	100.0	27.5	37.0
雇用形態別	正社員	7.3	33.4	34.6	16.2	8.5	100.0	40.8	24.6
	契約社員・嘱託	5.5	29.4	33.7	21.3	10.2	100.0	34.8	31.5
	派遣社員等	5.2	24.4	34.3	21.3	14.9	100.0	29.5	36.1
	パート・アルバイト	3.9	19.6	39.8	21.2	15.5	100.0	23.5	36.6

一方、不満と答えた人の割合は、どの年代においても、非正社員は3割を超え、正社員より高くなっている。（図55）不満の要因については、正社員、非正社員ともに「賃金が安いから」の割合が最も高いが、正社員では「ストレスを感じるから」が2番目となっているが、非正社員では雇用の不安定さをあげた割合が2番目と高くなっている（図56）。

7) 今後の働き方について

非正社員の今後の働き方の希望についてみると、どの年代、雇用形態においても「別の会社で正社員になりたい」割合は4割前後と最も高くなっており、「現在の会社で正社員になりたい」と合せると、正社員希望は過半数を超える。特に、20代、30代では6割を超えているが、年齢が高くなると下がっている（図79）。

（今後の働き方についての希望）※非正社員のみ（％）

	現在の会社で正社員になりたい	別の会社で正社員になりたい	現在の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい	別の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい	独立して事業を始めたい	その他	回答計	正社員希望（現在の会社で正社員になりたい＋別の会社で正社員になりたい）	正社員以外の雇用形態希望
非20代後半	21.1	45.0	8.2	6.8	15.7	3.3	100.0	66.1	33.9
正30代前半	18.9	46.4	9.7	5.6	15.6	3.7	100.0	65.3	34.7
社30代後半	18.7	42.7	11.8	6.9	15.8	4.2	100.0	61.4	38.6
員40代	16.0	37.6	15.0	7.6	17.7	6.1	100.0	53.6	46.4
※ 契約社員・嘱託	27.7	36.9	13.8	4.4	14.2	3.0	100.0	64.6	35.4
※ 派遣社員等	17.5	45.1	9.2	7.4	16.3	4.6	100.0	62.5	37.5
※ パート・アルバイト	10.6	45.2	12.5	8.6	17.8	5.4	100.0	55.8	44.2

また、その理由としては、「雇用が安定しているから」や「安定的に収入を得たいから」といった「安定性」を重視している傾向がみられる（図80）。一方で、非正社員の今後の働き方として正社員以外の雇用形態を続けたいと考える人について、その理由としては、どの年代でも「希望しても正社員としての就職先を見つけるのは難しいから」が高い割合となっており、今後の働き方に関しても消極的な選択が行われている状況が伺える（図81）。

8) 自分の職業能力について

現在担当している仕事で求められる能力（「専門知識」「技術・ノウハウ」「コミュニケーションやリーダーシップなどの対人能力」「自己制御ややる気の維持などの対自己能力」「企画立案や課題解決などの対課題能力」）について、年代が高くなるにつれ「十分持っている」「ある程度持っている」と答える人の割合が高くなる傾向は正社員、非正社員ともに変わらないが、どの年代においても、正社員では6～7割を占め、非正社員は5割前後と、正社員の方が非正社員より高くなっている（図49、50、51、52、53）。非正社員を雇用形態別にみると、契約社員・嘱託については、比較的正社員と近い傾向を示しているが、派遣社員等、パート・アルバイトについては、正社員、契約社員・嘱託と比べて、能力についての評価が低い傾向となっている（調査結果数表Q34）。

9) 職業訓練や能力開発について

計画的なOJT（日常の業務につきながら行われる教育訓練で、訓練の担当者、教育担当者、期間及び内容を具体的に定め、計画的に実施するもの）やOFF-JT（通常の仕事を一時的に離れて行う社内研修や社外での講習などの教育訓練）の受講状況をみると、正社員に比べ、非正社員は受講の割合が低い（図58、59）。

(OJTの受講状況) (%) (OFF-JTの受講状況) (%)

		受けた	受けていない	回答計			受けた	受けていない	回答計
正社員	20代後半	46.5	53.5	100.0	正社員	20代後半	40.8	59.2	100.0
	30代前半	38.0	62.0	100.0		30代前半	35.2	64.8	100.0
	30代後半	34.8	65.2	100.0		30代後半	33.9	66.1	100.0
	40代	37.6	62.4	100.0		40代	36.7	63.3	100.0
非正社員	20代後半	19.8	80.2	100.0	非正社員	20代後半	13.7	86.3	100.0
	30代前半	21.4	78.6	100.0		30代前半	13.2	86.8	100.0
	30代後半	21.6	78.4	100.0		30代後半	14.7	85.3	100.0
	40代	26.2	73.8	100.0		40代	18.9	81.1	100.0

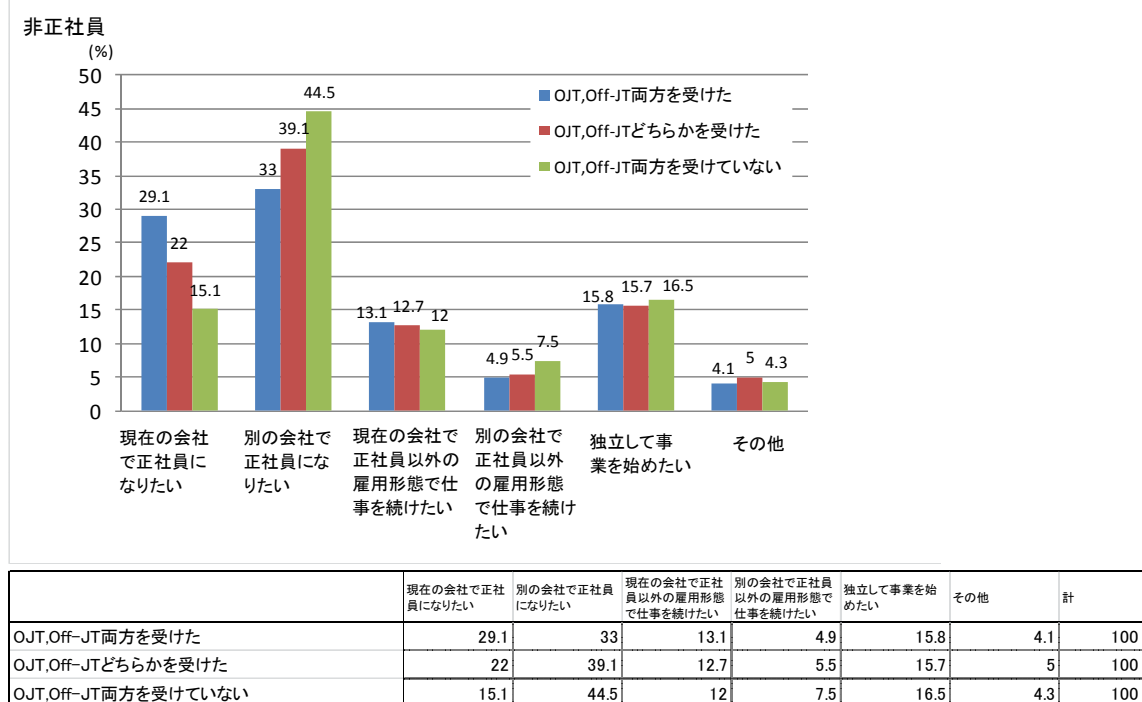
OJTやOFF-JT以外に、自分の職業能力を向上させるための取組は、会社が行う教育訓練の少ない非正社員では、行っていない状況が高く、6割を占めている(図60)。職業能力を身につける上で困っていることとしては、「能力を高めても賃金や処遇に反映されない」をあげた人の割合が高い(図63)。職業能力を向上させるための取組の有無については、さらに詳しくみると、これまで企業においてOJTやOFF-JTを受けたものについては、職業能力を向上させるための取組を行っている者の割合が高いが、これらの受講機会がなかったものについては、正社員、非正社員ともに取組を行っていない割合が高いことがわかった。このことから、企業におけるOJTやOFF-JTの機会が、能力開発への取組状況に影響があることが伺える。

(OJT、OJT受講経験別職業能力を向上させるための取組状況) (%)

		会社が行う教育訓練により取り組んでいる	会社が行う教育訓練と併せて自分で自主的な取組をしている	会社による教育訓練には頼らず、自分で自主的に取り組んでいる	取り組んでいない	回答計
正社員	OJT,OFF-JT両方を受けた	34.0	33.8	15.3	16.9	100.0
	OJT,OFF-JTどちらかを受けた	20.7	20.6	29.5	29.2	100.0
	OJT,OFF-JT両方を受けていない	4.9	8.5	28.5	58.1	100.0
非正社員	OJT,OFF-JT両方を受けた	31.6	25.0	16.8	26.6	100.0
	OJT,OFF-JTどちらかを受けた	21.6	13.7	23.0	41.7	100.0
	OJT,OFF-JT両方を受けていない	2.2	3.3	23.0	71.5	100.0

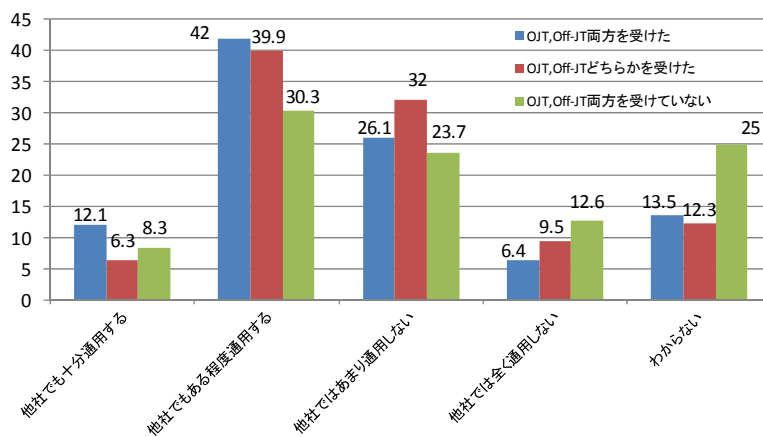
現在の会社で正社員になりたい人は、現在の会社でOJT、OFF-JT両方の教育訓練を受けた人の方が割合が高いが、別の会社で正社員になりたい人は現在の会社でOJT、OFF-JT両方を受けていない人の方が割合が高い(図3-1)。また、正社員、非正社員ともに、OJTやOFF-JTを受けたほうが他社でも十分通用すると思う人の割合が高い(図3-2)。

(図 3-1)

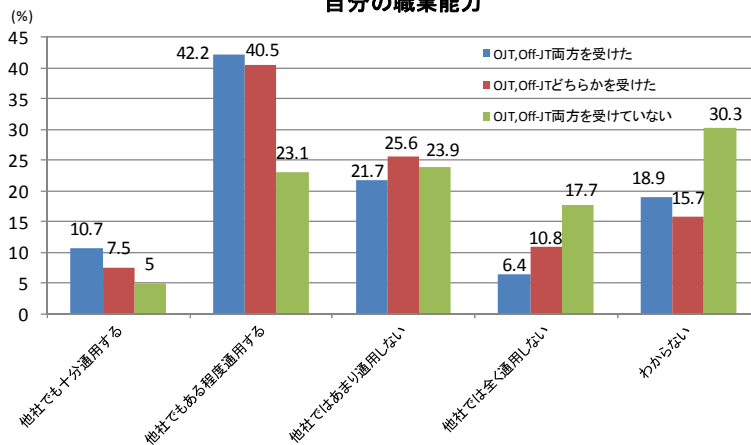


(図 3-2)

正社員



非正社員



	他社でも十分通用する	他社でもある程度通用する	他社ではあまり通用しない	他社では全く通用しない	わからない	計
正社員	9	35.5	26	10.2	19.2	100
OJT,Off-JT両方を受けた	12.1	42	26.1	6.4	13.5	100
OJT,Off-JTどちらかをを受けた	6.3	39.9	32	9.5	12.3	100
OJT,Off-JT両方を受けていない	8.3	30.3	23.7	12.6	25	100
非正社員	6.1	28	23.9	15.3	26.7	100
OJT,Off-JT両方を受けた	10.7	42.2	21.7	6.4	18.9	100
OJT,Off-JTどちらかをを受けた	7.5	40.5	25.6	10.8	15.7	100
OJT,Off-JT両方を受けていない	5	23.1	23.9	17.7	30.3	100

1 0) 保険への加入状況について

雇用保険に加入している人は、正社員では 8 割台であるのに対し、非正社員では、加入している人は 20 代後半で 5 割弱であり、30 代、40 代では 6 割前後となっている。健康保険については、正社員は 9 割が加入しているのに対し、非正社員では、20 代後半が 6 割弱、30 代、40 代で約 7 割となっている。厚生年金については、正社員はどの年代においても加入率は 9 割弱である一方で、非正社員については、20 代後半で 4 割強、30 代、40 代で 5 割台となっている（図 74、75、76）。雇用形態別にみると、契約社員・嘱託と派遣社員等についてはほとんどが加入しているのに対し、パート・アルバイトでは雇用保険と厚生年金へ加入していない割合が過半数（それぞれ、52.6%、63.6%）となっている。

(保健への加入状況)

(%)

		雇用保険				健康保険				厚生年金			
		加入している	加入していない	わからない	回答計	加入している	加入していない	わからない	回答計	加入している	加入していない	わからない	回答計
正社員	20代後半	84.4	7.5	8.1	100.0	89.3	4.8	5.9	100.0	85.5	8.2	6.3	100.0
	30代前半	85.9	8.4	5.7	100.0	92.0	4.8	3.3	100.0	88.1	8.1	3.8	100.0
	30代後半	84.6	10.2	5.1	100.0	92.2	4.8	3.0	100.0	87.4	9.3	3.3	100.0
	40代	83.7	11.5	4.8	100.0	93.8	3.7	2.4	100.0	87.1	9.5	3.4	100.0
非正社員	20代後半	49.8	35.6	14.6	100.0	58.8	29.0	12.2	100.0	43.7	43.3	13.0	100.0
	30代前半	59.4	32.2	8.4	100.0	70.0	23.9	6.1	100.0	52.7	40.6	6.7	100.0
	30代後半	63.9	28.2	7.9	100.0	73.5	20.6	5.9	100.0	57.0	35.4	7.6	100.0
	40代	63.4	31.8	4.8	100.0	73.4	23.0	3.6	100.0	56.0	39.4	4.6	100.0
雇用形態別	正社員	84.3	9.7	6.0	100.0	91.8	4.5	3.7	100.0	86.9	8.8	4.3	100.0
	契約社員・嘱託	81.6	14.8	3.6	100.0	88.1	9.5	2.4	100.0	78.7	18.0	3.3	100.0
	派遣社員等	77.5	16.6	5.9	100.0	80.2	15.2	4.6	100.0	68.7	26.2	5.2	100.0
	パート・アルバイト	34.0	52.6	13.5	100.0	48.9	39.7	11.4	100.0	24.1	63.6	12.3	100.0

1 1) 行政に期待する取組について

正社員以外の労働者の雇用の安定のために、行政に期待する取組としては、正社員では「企業における正社員への登用・転換制度の整備」と答える人の割合が最も高い。一方、非正社員については、20代では「企業における正社員への登用・転換制度の整備」が最も高く、年代が高くなるにつれて減っていく。一方、「正社員以外の労働者でも公平な処遇の下で働ける環境の整備」と答えた人の割合は、年代が高くなるにつれて高くなり、40代では最も高い（図 82）。

3-3 まとめ

以上、本稿（第1部）では、内閣府経済社会総合研究所が行った「未婚男性の結婚と仕事に関する意識調査」の概要、主なクロス集計の結果を紹介し、次のような傾向が把握できた。

正社員と非正社員では、結婚に対する価値観に大きな違いは見られない一方で、非正社員は、将来に対する雇用状況や所得の不安が結婚に対して消極的にさせていることが伺えた。

正社員と非正社員では、就労状況については、総労働時間、勤続年数、週末の勤務状況など、正社員と非正社員で違いがみられたが、非正社員の中でも、契約社員・嘱託、派遣社員等、パート・アルバイトの雇用形態で、違いが見られる結果となった。たとえば、勤続年数については、契約社員・嘱託とパート・アルバイトでは、勤続年数が5年以上の者も3割を超えているが、今後1年間の失業不安を感じる者は、非正社員では5割程度おり、特に派遣社員等は7割弱と高く、雇用への不安に違いが見られる。

また、総労働時間についても、パート・アルバイトでも正社員を含む他の雇用形態と変わらない40時間以上働いている者もいるが、パート・アルバイトは土日勤務やシフト勤務の者が4割を超え、労働時間の設定が異なることが伺えた。一方で、経済状況については正社員では、年代が高くなるにつれ所得はあがっていくが、非正社員では、各年代において年収「300万円未満」の割合が7割以上となっており、正社員と非正社員の間に大きな差が見られる結果となった。

非正社員の多くは雇用や収入の安定を求めて正社員になることを希望しているが、非正社員から正社員への移動は少ない状況が伺える。現在、正社員として働いているものは、卒業直後から正社員として就職している者が多い一方、非正社員は、特に若い世代において、正社員として採用される機会が無かったという消極的理由により非正社員という雇用形態を消極的に選択しているという状況がみられる。また、将来的には、「安定性」が期待できる正社員への転換することを希望する者もいるが、一方でその転換の難しさから非正社員でいつづけるという消極的選択をするものもみられるなど、非正社員にとって、正社員への転換は難しい状況となっている。

第2部では、本調査の個票データを用いて、就業状況の違いが結婚意欲や正社員希望にどのように関係するのか変数間の相互関係を探り、非正社員の意識と男性の未婚化の動向についての分析の結果を紹介することとしたい。

第 2 部 個票データによる分析

1 はじめに

第 2 部では、未婚男性を対象に内閣府経済社会総合研究所が委託調査（インターネット調査）として実施した「未婚男性の結婚と仕事に関する意識調査」の個票を用いて、非正社員の就業状況が結婚意欲や家族形成に対する意識にどのように関係しているかを分析する。非正社員については、今後も、その比重が増加することはあっても減少することは見込まれないことから、非正社員の結婚意欲の傾向を分析することは今後の未婚化の動向を考えていく上で重要な意義があると考えられる。

1990 年代半ばからの若年層における非正社員の急速な増加が昨今の未婚化・晩婚化の進展の一因になっているという見方がある。先行研究では、正社員と非正社員の違いで、あるいは学卒後に正社員として就職した者と非正社員や無職であった者とで、結婚の時期や結婚確率に大きな違いがあることが確認されている（永瀬・2002、酒井・樋口・2005、水落・2006、北村・坂本・2007 など）。この違いが生じる背景の一つとして、男性については、非正社員の結婚意欲が低いことが指摘されている（佐々木・2012）。正社員と非正社員の大きな違いは長期雇用を前提としているかどうかであるが、第 1 部で見たように、非正社員のなかでも契約社員、派遣社員、パートで、雇用不安や労働時間等の就業の状況は多様化している。このような就業状況の違いが結婚意欲に関係していることが考えられるが、佐々木（2012）では所得をコントロールし、一括りにした非正社員を不安定雇用と位置付け、不安定雇用であることが結婚意欲に関係していると結論づけている。不安定雇用は非正社員に共通するものではあるが、雇用形態や労働時間による違いの影響が含まれている可能性がある。非正社員の労働時間、雇用形態といった就業状況による違いに着目し、それらの違いと結婚意欲の関係について分析した研究は我々の知る限り存在しない。

そこで本稿（第 2 部）では、非正社員の就業状況による違いの中で何が結婚意欲や家族形成に対する意識に関係しているかを検証する。具体的には、長期雇用を前提とした雇用でないこと、及びパートタイムのように労働時間が短かったり、労働時間の設定が異なることが結婚意欲に関係すると考えられる。有期雇用であっても、その後の雇用が容易に見つかり、キャリア形成を積んでいくことができると将来に期待を持つことができれば、長期雇用を前提とした雇用でないことと結婚意欲の関係を検討する必要はないであろう。しかしながら、第 1 部でみたように、現状では長期雇用を前提としていない非正社員は、将来のキャリア形成や経済的な安定を期待できていないと思われる。このような状況の中で、長期雇用を前提としていない雇用は、結婚したいと思っているが、結婚へのプロセスのなかで支障となり未婚化・晩婚化を促進することになっているのか、それとも結婚意欲自体を消極的にさせているのかを検討する。また、労働時間が短かったり、労働時間の設定のしかたが異なったりする雇用形態の場合は、健康上の理由や私生活上で優先させたいことがある等の理由で結婚に消極的なことが考えられる。このため、結婚意欲を被説明変数と

した順序プロビット分析を行い、所得、労働時間をコントロールしたうえで、雇用形態による違いを推定し、長期雇用を前提としていないことと労働時間が短いことや労働時間の設定のしかたの違いによる影響を分けて検証する。

次に、結婚への意欲は、家族形成への意欲と重なると考えられることから、結婚意欲について得られた就業状況による違いが、同じように家族形成に対する意識についてもあてはまるかを確認する。非嫡出子の割合の低い日本では、若い世代でも嫡出制の社会的規範を自分の規範としても受け入れ、「子どもが欲しい場合には結婚する」ことが多く、「子どもを産みたい・欲しい」という気持ちが結婚の強力な動因となっていると指摘されている（善積・2000）ことを踏まえ、子どもの希望を被説明変数として、結婚意欲と同様の分析を行うことによって確認する。

さらに、非正社員の就業状況として、不本意ながら非社員になっている者に着目し、結婚意欲との関係を検証する。非正社員は、第1部で見たように、「正社員になりたかったがなれなかった」という理由で就業している者が多く、不本意な就業という状況の者が多くいることも看過できない特徴の一つとなっている。非正社員になっていることが本人の自由な選択の結果でない場合であっても、その後事情が変化することもあるので、現時点での不本意を問題とすることから、正社員希望を取り上げる。非正社員が結婚したいと思い、結婚生活のための安定した経済的基盤を望み、そのために長期的雇用を前提とした正社員を希望することが考えられる。そこで、年齢、学歴等をコントロールし、雇用形態、所得、労働時間、失業不安、仕事満足度などの就業状況と正社員希望との関係を検証する中で、結婚意欲についても検証する。具体的には、正社員希望をダミー変数としたロジスティック回帰分析を行い、正社員希望と各説明変数との関係について検証する。

本稿では、これらを検証することにより、非正社員の意識と男性の未婚化の動向について、政策の検討に資する基礎的資料を提供しようとするものである。

本稿（第2部）の構成は以下の通りである。次節では、結婚意欲、及び子どもの希望についての仮説と実証モデル、変数について説明し、推計結果について論じる。第3節では、正社員を希望する者の傾向について検証する。第4節では、本稿の実証結果から得られる政策的含意、及び本研究の限界と今後の課題を述べる。

2 結婚意欲及び家族形成に対する意識

2-1 仮説、実証モデル及び変数

非正社員の中でも雇用形態によって、就いている仕事、労働時間などの就業実態、それらの対価としての収入や職業能力形成の状況も異なっているのは、企業が非正社員を活用する理由が異なるからである。厚生労働省「平成22年就業形態の多様化に関する総合実態調査の概況」によると、企業が「契約社員」を活用する理由としては、「専門的業務に対応するため」「即戦力・能力のある人材を確保するため」の割合がそれぞれ4割前後で高く、

次いで「賃金の節約のため」が3割となっている。「派遣労働者」では、「専門的業務に対応するため」「即戦力・能力のある人材を確保するため」の割合が3割前後で高く、次いで、「景気変動に応じて雇用量を調整するため」の割合が高くなっている。これに対して「パートタイム労働者」では、「賃金節約のため」が5割弱と高く、次いで「1日、週の中の仕事の繁閑に対応するため」が4割強となっている。

上記の企業の活用理由や第1部で概観した就業実態を踏まえて、非正社員の特徴を雇用形態別に整理してみよう。「契約社員・嘱託」は、専門的業務に従事させることを目的に直接雇用されるが、長期的な雇用は前提とされていない。「派遣社員」は労働者派遣法に基づき派遣元に雇用された者が即戦力として派遣されているが、景気変動による雇用調整もしやすいように派遣先とは直接の雇用関係にない間接雇用となっている。したがって、派遣社員は、派遣先企業と派遣元企業が締結する派遣契約と自らの労働契約（派遣元と締結）の2つの契約の影響を受ける。自らの労働契約は一般的には有期契約であることが多く、長期的な雇用が前提とされていないだけでなく、経済情勢によって派遣契約自体が影響を受けることも考えられることから、「派遣社員等⁶⁾」では当面の雇用に就いても不安感をいだく者の割合が高くなっている⁷⁾。「パート・アルバイト」は、1日や週の仕事の繁閑への対応が活用理由にあげられており、実際、第1部で見たように、土日が休みでない者やシフト勤務の者の割合も高い⁸⁾。ただ、コスト面が活用の理由の一番にあげられているように、時間単位で賃金が支払われるような定型的・補助的業務に就いていることが多いと推察され、他の雇用形態の非正社員と比べて、収入の低い者の割合が高く、自分の職業能力についての評価も低い傾向がみられる⁹⁾。労働時間については、「パート・アルバイト」でも週40時間を超える者が3割いることから、「パート・アルバイト」という雇用形態だけでフルタイムでない¹⁰⁾と判断することはできない。しかしながら、現在の雇用形態を選んだ理由として、「パート・アルバイト」では「自分の都合の良い時間（日）に働きたいから」「自分のやりたい趣味や学習活動等との両立が難しいから」等の割合が他の雇用形態よりも高く¹⁰⁾、労働時間の設定のしかたが通常のフルタイムと異なり、自分の時間を確保しやすいことが伺える。

いずれの雇用形態も長期雇用を前提としていないことは共通しているが、結果的に長くなっている者もあり、現在の勤め先で5年以上の者も「派遣社員等」は若干割合が低いもののいずれの雇用形態も3割程度いる。今後1年くらいの失業不安を感じる割合では、「派遣社員等」が7割と高く、直接雇用の「契約社員・嘱託」「パート・アルバイト」の方が5割と低くなっており、非正社員の中での相対的な雇用の安定ということでは、直接雇用の「契約社員・嘱託」「パート・アルバイト」の方が間接雇用の「派遣社員等」より高いと言

⁶⁾ 本調査では、業務請負会社の社員（会社が契約した業務契約に基づき、労働契約のある会社と異なる事業所等で就労する者）も間接雇用であることから含めて集計している。

⁷⁾ 第1部 3-2 5) 参照

⁸⁾ 第1部 3-2 3) 参照

⁹⁾ 第1部 3-2 4) 及び 8) 参照

¹⁰⁾ 第1部 3-2 2) 参照

えそうだ。

以上の雇用形態別の特徴を雇用形態間の違いで整理してみよう。正社員との違いでは、一般的に「正社員」は(1)長期雇用を前提とした雇用の安定、(2)直接雇用、(3)所定労働時間がフルタイムの3つの要件のすべてを満たしていると考えられることから、「契約社員・嘱託」は(1)が欠如し、「派遣社員等」は(1)と(2)が欠如しており、「パート・アルバイト」は(1)が欠如し、(3)が通常のフルタイムと労働時間の設定が異なると考えられる。非正社員の中での違いで見ると、「契約社員・嘱託」と「派遣社員等」では(2)が異なり、「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」では(3)の程度が異なっていると考えられる。

これらの雇用形態間の違いが結婚意欲とどのように関係しているかについて、以下の2つの仮説を検証することで分析を進める。

(仮説1) 長期雇用を前提としていない雇用形態では結婚意欲は低くなる傾向にある。

(仮説2) 労働時間が短いことや労働時間の設定の仕方が異なる雇用形態では、結婚意欲は低くなる傾向にある。

仮説1は、長期雇用を前提としていない雇用形態では、雇用の不安感が結婚後の生活の経済的な不安として結婚生活を継続させていく経済的基盤に自信を持つことができずに結婚に消極的になることが考えられることから、それを検証するものである。具体的には、雇用形態で、「正社員」と「契約社員・嘱託」を比べることによって検証する。雇用形態間の違いのなかで、「正社員」と「契約社員・嘱託」との違いは、長期雇用を前提としていないところが異なっており、「派遣社員等」「パート・アルバイト」に比べ他の要素による影響が含まれる可能性が少ないからである。ただし、「正社員」と「契約社員」の違いのなかには、長期雇用を前提としていないことによる雇用不安だけでなく、その他の長期雇用を前提にした違い、例えば企業による能力開発や長期的なキャリア形成の違いといったことも含まれると考えられる。また、直接雇用と間接雇用の違いについても、「契約社員・嘱託」と「派遣社員等」を比べることによって検証する。長期雇用を前提としていない非正社員のなかでも、直接雇用でないことは、雇用の不安感が強い傾向がみられ、それが結婚意欲にも関係することが考えられる。「契約社員・嘱託」と「派遣社員等」を比較するのは、長期雇用を前提としていないことは共通しており、就いている仕事や労働時間面で、「パートタイム・アルバイト」と比べるとあまり大きな違いはなく、直接雇用と間接雇用の違いが浮き彫りになると考えられるからである。仮説1に従って以上の説明変数の符号条件を考えると、「契約社員・嘱託」を参照グループとすることから、「正社員」はプラスが予想され、「派遣社員等」はマイナスが予想される。

仮説2は、労働時間が短いこと、若しくは、労働時間の設定のしかたが通常のフルタイムと異なることは、自分の時間が確保しやすく、そのような選択をすることは、健康上の理由や私生活上で優先させたいことがある等の理由で結婚に消極的なことが考えられることから、それを検証するものである。まず、フルタイムかどうかについては、週の総労働

時間が 40 時間以上をフルタイムとし、ダミー変数を設定する。「パート・アルバイト」でも実態は 40 時間を超えている人たちも少なからずいるからである。さらに労働時間の設定の仕方が異なることを検証するために、「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」を比べる。「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」を比較するのは、長期雇用を前提としていないことは共通しているが、それ以外は正社員に最も近い就業状況の「契約社員・嘱託」と比較することによって、長期雇用を前提としていないことの影響を避けつつ、労働時間の設定のしかたの違いをみるためである。ただし、「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」の違いに、労働時間の設定のしかたの違いということと関連し、時間単位で支払われるような仕事の内容、専門性の程度の違いといったことも含まれることは考えられる。仮説 2 に従って以上の説明変数の符号条件を考えると、フルタイム・ダミーはプラス、「契約社員・嘱託」を参照グループとして比較する「パート・アルバイト」はマイナスが予想される。

検証にあたっては、就業状況によって結婚意欲が異なることを年齢階層別に検証する。結婚意欲は、第 1 部でみたように年齢が高いグループでは低くなっているが、結婚意欲の高い人は結婚していくことから、年齢が高いグループほど結婚意欲に関して集団に偏りが出てくることが考えられる。また、岩間（1999）は、結婚意欲を規定するメカニズムは年齢によってかなり異なることを指摘している。そこで、20 代、30 代、40 代以上という年齢階層別に検証をする。結婚意欲を被説明変数とし、「5. 結婚したい」「4. なるべく結婚したい」「3. どちらとも言えない」「2. あまり結婚したくない」「1. 結婚したくない」と順序付け、順序プロビット・モデルを用いた推計を行う。

雇用形態とフルタイム・ダミーの説明変数に加え、就業状況の説明変数としては、先行研究¹¹を踏まえ、所得についても取り上げる。所得は、昨年 1 年間の所得について、「300 万円未満」「300 万円以上 500 万円未満」「500 万円以上」の 3 段階とした。300 万円未満を参照グループと設定し、3 段階にしたのは、男性の「既婚率」が年収 300 万円を境に大きな違いがあるという調査結果等¹²を参考にした。

先行研究¹³を踏まえ、学歴、卒業直後の就職状況、同居関係、地域をコントロール変数として取り上げる。学歴については、最終学歴が「高等学校以下」「専門学校、短大・高専」「大学、大学院」の 3 段階とした。卒業直後の就職状況については、学卒直後に正社員として雇用された者の方がそうでない者と比べて結婚する時期が早いという先行研究¹⁴を踏まえ、「正社員」「非正社員等」「無職」の 3 区分としている。同居関係については、「親との同居」について、さらに、経済的な依存関係もみるために、「主に親等の収入で暮らして

¹¹ 橋本（2009）、野沢（2005）、岩間（1999）、佐々木（2012）など

¹² 内閣府「結婚・家族形成に関する調査報告書」（2011）。また、労働政策研究・研修機構（2005）においても、男性の同世代の半数以上が結婚しているのは、30 代前半なら年収 300 万円以上、20 代後半では年収 500 万円以上の層と指摘されている。

¹³ 橋本（2009）、野沢（2005）、岩間（1999）、佐々木（2012）など

¹⁴ 酒井・樋口（2005）、水落（2006）など。

いる」場合と、「主に自分の収入で暮らしている」場合について区別し、それ以外の同居については、数が少ないため、「その他の同居」として1つのカテゴリーとし¹⁵、「同居人なし」とで4区分としている。

また、コミュニケーション能力が結婚確率や交際相手がいる確率に影響していることが指摘されており¹⁶、対人関係能力の違いは結婚希望の段階から違いがあることが考えられるが、検証はされていない。これらについてもコントロールするため、対人関係に関する説明変数として、友人・知人とのつきあいの頻度についての回答と、「コミュニケーションやリーダーシップなどの対人能力」をどの程度持っているか、についての回答を用いる。

以上の説明変数を用いて推計するが、順序プロビット・モデルにおいては、効果については係数の＋か－の符号以外は具体的でないため、係数の具体的な効果については、別途、各被説明変数をとる確率に与える各説明変数の影響（限界効果）を推計する。

同様に、子どもの希望について検証する。子どもの希望を被説明変数とし、「5. 絶対欲しい」「4. 欲しい」「3. どちらとも言えない」「2. あまり欲しくない」「1. 欲しくない」と順序付け、順序プロビット・モデルを用いた推計を行う。結婚意欲の推計結果と同様の結果となるかを確認する作業であることから、説明変数については、基本的には前述の結婚意欲と同じものを用いるが、対人関係に関する説明変数として、親との関係を加えて推計する。子どもの希望については自分の親との関係も大きく影響することが予想されることと、結果の頑健性をみるためである。

被説明変数の結婚意欲の分布は表 2-1-1、子どもの希望の分布は表 2-1-2 のとおりである。説明変数の記述統計量は表 2-1-3、これらの変数間の相関係数は表 2-1-4 のとおりである。これらの変数は順位尺度であるため、社会調査では優れているとされる Kendall の tau-B の順位相関¹⁷によって算出した。結婚意欲と子どもの希望は、各年代とも相関関係が強く、例えば、20代で相関係数は 0.582 と高い。説明変数間の相関については、20代では卒業直後の状況と雇用形態が 0.613、30代、40・50代では雇用形態と所得の相関が最もあり、0.5 を超える大きさの相関である。

¹⁵ このなかには、恋人との同居も含まれている。

¹⁶ 中村（2007）、中村・佐藤（2010）

¹⁷ 石黒（2008）

表2-1-1 結婚希望						
	20代		30代		40・50代	
	標本数	比率 (%)	標本数	比率 (%)		比率 (%)
結婚したい	678	26.8	920	22.1	497	14.7
なるべく結婚したい	675	26.7	1,173	28.2	778	23.1
どちらとも言えない	631	24.9	1,221	29.3	1,242	36.8
あまり結婚したくない	271	10.7	374	9.0	417	12.4
結婚したくない	275	10.9	479	11.5	441	13.1
計	2,530	100.0	4,167	100.0	3,375	100.0

表2-1-2 子どもの希望						
	20代		30代		40・50代	
	標本数	比率 (%)	標本数	比率 (%)	標本数	比率 (%)
絶対欲しい	559	22.1	643	15.4	282	8.4
欲しい	964	38.1	1,472	35.3	932	27.6
どちらとも言えない	645	25.5	1,326	31.8	1,363	40.4
あまり欲しくない	153	6.1	290	7.0	324	9.6
欲しくない	209	8.3	436	10.5	474	14.0
計	2,530	100.0	4,167	100.0	3,375	100.0

表2-1-3 説明変数の記述統計量						
		20代 平均	30代 平均	40・50代, 平均	最小値	最大値
学歴	高等学校以下（参照グループ）	0.2178	0.2407	0.3271	0	1
	専門学校、短大・高専	0.1542	0.1735	0.1650	0	1
	大学、大学院	0.6281	0.5858	0.5079	0	1
地域	北海道、東北（被災3県を除く）	0.0542	0.0643	0.0640	0	1
	関東（参照グループ）	0.4356	0.4716	0.4948	0	1
	中部	0.1858	0.1622	0.1523	0	1
	近畿	0.1834	0.1785	0.1721	0	1
	中国、四国	0.0672	0.0602	0.0575	0	1
	九州	0.0739	0.0631	0.0593	0	1
卒業直後の就職状況	正社員（参照グループ）	0.6289	0.6345	0.7858	0	1
	非正社員等	0.2138	0.2309	0.1499	0	1
	無職	0.1573	0.1346	0.0643	0	1
同居	親と同居&主に親の収入等で暮らしている	0.2743	0.1699	0.0966	0	1
	親と同居&主に自分の収入で暮らしている	0.2704	0.3653	0.3772	0	1
	その他の同居	0.0407	0.0336	0.0320	0	1
	同居人無（参照グループ）	0.4146	0.4312	0.4942	0	1
雇用形態	正社員	0.6142	0.5464	0.5487	0	1
	契約社員・嘱託（参照グループ）	0.0909	0.1581	0.1763	0	1
	派遣社員、業務請負会社の社員	0.0466	0.1022	0.1037	0	1
	パート・アルバイト	0.2482	0.1932	0.1713	0	1
昨年1年間の所得	300万円未満（参照グループ）	0.6162	0.4636	0.4160	0	1
	300万円以上500万円未満	0.3265	0.3600	0.2836	0	1
	500万円以上	0.0573	0.1764	0.3004	0	1
1週間の総労働時間	40時間未満（参照グループ）	0.2992	0.2688	0.2853	0	1
	フルタイム（40時間以上）	0.7008	0.7312	0.7147	0	1
友人・知人とのつき合い	日常的にある（毎日～週に数回程度）	0.0921	0.0576	0.0610	0	1
	ちょくちょくある（週に1回～月に数回程度）	0.3008	0.2273	0.1825	0	1
	ときどきある（月に1回～年に数回程度）	0.3838	0.3981	0.3956	0	1
	めったにない（年に1回～数年に1回程度）	0.1462	0.2155	0.2524	0	1
	まったくない（もしくは友人・知人がいない）（参照グループ）	0.0771	0.1015	0.1084	0	1
対人能力	どちらとも言えない・ほとんど持っていない（参照グループ）	0.2265	0.2107	0.1775	0	1
	あまり持っていない	0.3198	0.2909	0.2412	0	1
	ある程度持っている	0.3905	0.4305	0.4791	0	1
	十分持っている	0.0632	0.0682	0.1022	0	1
親との関係	良好な関係、どちらかと言えば良好な関係	0.7095	0.6321	0.5739	0	1
	わからない	0.1905	0.2393	0.2255	0	1
	良好とは言えない、どちらかと言えば良好とは言えない（参照グループ）	0.0925	0.1142	0.1126	0	1
	親はいない	0.0075	0.0144	0.0880	0	1
標本数		2,530	4,167	3,375		

注 インターネット調査の回答者には学歴等において属性の偏りがあることが指摘されている（本多・2006）。
本調査においても、大都市圏の居住者、大卒の割合が高くなっている。

表 2-1-4 説明変数間の順位相関

20代	結婚意欲	子どもの希望	学歴	卒業直後の状況	同居	雇用形態	所得	フルタイム	友人・知人	対人能力	親関係
結婚意欲	1										
子どもの希望	0.582 ***	1									
学歴	0.109 ***	0.093 ***	1								
卒業直後の状況	-0.163 ***	-0.134 ***	-0.219 ***	1							
同居	0.094 ***	0.066 ***	0.160 ***	-0.268 ***	1						
雇用形態	-0.192 ***	-0.145 ***	-0.258 ***	0.613 ***	-0.290 ***	1					
所得	0.123 ***	0.088 ***	0.204 ***	-0.372 ***	0.276 ***	-0.455 ***	1				
フルタイム	0.144 ***	0.120 ***	0.131 ***	-0.303 ***	0.195 ***	-0.438 ***	0.259 ***	1			
友人・知人	-0.184 ***	-0.193 ***	-0.105 ***	0.119 ***	-0.059 ***	0.121 ***	-0.115 ***	-0.109 ***	1		
対人能力	0.215 ***	0.206 ***	0.119 ***	-0.084 ***	0.078 ***	-0.084 ***	0.159 ***	0.084 ***	-0.254 ***	1	
親との関係	-0.205 ***	-0.184 ***	-0.092 ***	0.091 ***	-0.019	0.144 ***	-0.075 ***	-0.060 ***	0.226 ***	-0.193 ***	1
40-50代											
結婚意欲	1										
子どもの希望	0.591 ***	1									
学歴	0.079 ***	0.047 ***	1								
卒業直後の状況	-0.101 ***	-0.097 ***	-0.138 ***	1							
同居	0.033 **	0.030 **	0.122 ***	-0.141 ***	1						
雇用形態	-0.149 ***	-0.122 ***	-0.222 ***	0.408 ***	-0.233 ***	1					
所得	0.126 ***	0.099 ***	0.247 ***	-0.335 ***	0.300 ***	-0.558 ***	1				
フルタイム	0.070 ***	0.064 ***	0.073 ***	-0.206 ***	0.186 ***	-0.360 ***	0.265 ***	1			
友人・知人	-0.136 ***	-0.145 ***	-0.065 ***	0.069 ***	-0.077 ***	0.120 ***	-0.158 ***	-0.084 ***	1		
対人能力	0.170 ***	0.172 ***	0.082 ***	-0.104 ***	0.121 ***	-0.152 ***	0.234 ***	0.100 ***	-0.267 ***	1	
親との関係	-0.173 ***	-0.195 ***	-0.068 ***	0.031 **	0.022	0.071 ***	-0.075 ***	-0.028 *	0.174 ***	-0.177 ***	1
40-50代											
結婚意欲	1										
子どもの希望	0.567 ***	1									
学歴	-0.016	-0.033 **	1								
卒業直後の状況	-0.039 **	-0.052 ***	-0.191 ***	1							
同居	-0.034 **	-0.008	0.097 ***	-0.069 ***	1						
雇用形態	-0.060 ***	-0.058 ***	-0.179 ***	0.246 ***	-0.133 ***	1					
所得	0.055 ***	0.054 ***	0.239 ***	-0.216 ***	0.185 ***	-0.590 ***	1				
フルタイム	0.053 ***	0.054 ***	0.041 **	-0.091 ***	0.116 ***	-0.305 ***	0.227 ***	1			
友人・知人	-0.106 ***	-0.112 ***	-0.016	0.054 ***	-0.015	0.105 ***	-0.126 ***	-0.025	1		
対人能力	0.108 ***	0.104 ***	0.136 ***	-0.111 ***	0.094 ***	-0.151 ***	0.217 ***	0.100 ***	-0.252 ***	1	
親との関係	-0.139 ***	-0.153 ***	-0.065 ***	0.069 ***	0.155 ***	0.101 ***	-0.115 ***	-0.028 *	0.165 ***	-0.161 ***	1

注)算出方法は、KendallのTau-Bによる。***、**、*はそれぞれ有意水準1%、5%、10%を示す。

結婚意欲は、「結婚したくない」「あまり結婚したくない」「どちらとも言えない」「なるべく結婚したい」「結婚したい」の順になっている。

子どもの希望は、「欲しくない」「あまり欲しくない」「どちらとも言えない」「欲しい」「絶対欲しい」の順になっている。

学歴は、「高校以下」「専門学校、短大・高専」「大学、大学院」の順になっている。

卒業直後の状況は「正社員」「非正社員等」「無職」の順になっている。

同居は「親との同居+主+親の収入等」「親との同居+主に自分の収入」「その他の同居」「同居人無」の順になっている。

雇用形態は、「正社員」「契約社員・嘱託」「派遣社員等」「パート・アルバイト」の順になっている。

所得は、「300万円未満」「300万円以上500万円未満」「500万円以上」の順になっている。

フルタイムは、1週間の総労働時間「40時間未満」「40時間以上」の順になっている。

友人・知人は、つき合いが毎日〜1週間に1回〜1月に1回〜1年に1回〜「まったく回らない」の順になっている。

対人能力は、「どちらとも言えない、ほとんど持っていない」「あまり持っていない」「ある程度持っている」「十分持っている」の順になっている。

親との関係は、「良好な関係、どちらかと言えば良好」「どちらかとも言えない」「良好とは言えない、どちらかと言えば良好」とは言えない「親はいない」の順になっている。

2-2 推計結果

表 2-2-1 は 20 代の結婚意欲についての推計結果である。推定 1、推定 2、推定 3 は、コントロール変数として扱う個人属性である学歴、卒業直後の就職状況といった外生変数¹⁸については同じであるが、着目する説明変数である雇用形態は所得の影響を受ける可能性があるので、推定 1 は雇用形態のみ、推定 2 は所得のみ、推定 3 は雇用形態と所得を投入したものである。疑似決定係数は、推定 2 で若干下がり、推定 1 と推定 3 では変わらない。雇用形態は、推定 1 では、「契約社員・嘱託」に対して、正社員は有意な違いはなく、「派遣社員等」は 10%水準でマイナス、「パート・アルバイト」は 1%水準でマイナスになっている。推定 3 でも、変化は見られない。所得は、推定 2 では有意にプラスとなっているが、推定 3 では有意ではなくなっている。所得について先行研究¹⁹とは異なる結果となったのは、雇用形態に関する変数を加えたことによるものと考えられる²⁰。雇用形態によって所得の違いがあるが、20 代では、雇用形態が同じであれば、現在の所得の違いは結婚意欲に有意な違いをもたらしていないことを示している。推定 4 は、推定 3 において投入した変数に加え、同居状況と労働時間（フルタイム）を説明変数に加えたものであるが、推定 3 と比べて変化はみられない。新たに加えた同居の状況については、「その他の同居」が有意にプラスになっているが、結婚予定の女性とすでに同居している者も含まれている。結婚予定の女性がいる人を除いて推計すると、「その他の同居」は有意にはならない²¹。フルタイムは有意にプラスとなっている。推定 5 は、推定 4 で投入した説明変数に加えて対人関係に関する説明変数を投入したものである。疑似決定係数は格段に高くなる。推定 4 の結果と比べると、雇用形態で正社員は変化がなく、「派遣社員等」は有意でなくなっているが、「パート・アルバイト」は有意水準は若干落ちるもののマイナスのままである。また、フルタイムも有意水準は若干落ちるもののプラスのままである。対人関係に関する変数は、すべて有意にプラスとなっている。推定 5 までを通じて、仮説に関する変数で有意な違いが明らかになったのは、「契約社員・嘱託」に対して「パート・アルバイト」がマイナス、フルタイム・ダミーがプラスであり、仮説 2 は裏付けられた。しかしながら、仮説 1 に関する変数では有意な違いはなく、20 代では、仮説 1 と異なる結果になっている。

以上では、推計された係数の有意水準をみたが、具体的な効果については、限界効果を見る。表 2-2-2 では、表 2-2-1 の推定 5 の限界効果を示している。例えば、「結婚した

¹⁸ 表での記述は略されているが、地域ダミーが含まれている。同居状況は、年収との関係も考えられるので、この段階では含めていない。

¹⁹ 佐々木（2012）などでは、収入はプラスに有意となっている。

²⁰ 表 2-1-4 のとおり、雇用形態と所得の順位相関は、 -0.526 と大きな値となっている。推計で用いている説明変数間の相関（多重共線性）について、同じ変数を用いて重回帰分析を行い、vif (variance inflation factor) の値を確認したが、すべての変数について 10 以下であり、最も値の大きいものでも、雇用形態の 2.10 であった。

²¹ 他の変数については、結婚予定の女性がいる人を除いて推計しても、符号や係数に顕著な変化は見られない。

い」の確率についてみていくと、雇用形態では、「契約社員・嘱託」に対して、「パート・アルバイト」は 6.2%低下する。「フルタイム」は「結婚したい」の確率を 3.3%上昇する。対人関係は効果が大きく、「結婚したい」の確率についてみると、友人・知人との付き合いが「まったくない」に対して「毎日～週に数回程度」「週に 1 回～月に数回程度」「月に 1 回～年に数回程度」「年に 1 回～数年に 1 回程度」はいずれも 20%を超える上昇をする。対人関係能力では「どちらとも言えない、ほとんど持っていない」に対し、「十分持っている」は 24.5%、「ある程度持っている」は 15.3%、「あまり持っていない」でも 9.0%上昇する。

表 2-2-3 は、30 代についての推計結果である。疑似決定係数は 20 代と比べると、推定 1 から推定 5 までを通じて、それぞれ低くなっている。20 代との違いで見ると、雇用形態で、「契約社員・嘱託」に対して、「正社員」は推定 3 では有意でないものの、他の推定では有意水準が異なるものの有意にプラスになっている。「派遣社員等」「パート・アルバイト」はどの推定でも有意にマイナスになっている。所得は推定 3、推定 4 で「300 万円未満」に対し「500 万円以上」は有意にプラスであったが、推定 5 で有意でなくなっている。しかし、この違いは、対人関係の説明変数を投入すると有意な違いでなくなるので、対人関係能力の影響力が大きい。また、推定 5 では、雇用形態の「正社員」が 5%水準で有意になっている一方で、所得での「500 万円以上」は有意な違いでなくなったことから、この 2 つの変数が関係していることも考えられる。どちらかが有意になると他は有意でなくなる可能性も考えられる。影響力の大きい対人関係の説明変数と共に推定しても有意である雇用形態の「正社員」の方に有意な違いがある可能性が高いと考えられる。フルタイムは、推定 4、推定 5 でプラスであるものの有意な違いにはなっていない。すなわち、各雇用形態間で有意な違いがあり、同じ雇用形態の中でのフルタイムかどうかの違いは相対的に小さいことになる。このことは、20 代との違いでみると 30 代では、「契約社員・嘱託」「派遣社員等」で特にフルタイムのグループの結婚意欲が低くなっていることを示唆している。対人関係に関する説明変数はすべてプラスで 20 歳代と同様である。推定 5 までを通じて言えることは、「契約社員・嘱託」に対して「正社員」の違いは有意なレベルは異なるもののプラスとなっている。「契約社員・嘱託」に対して「派遣社員等」「パート・アルバイト」は一貫して有意にマイナスとなっている。従って、30 代では、仮説 1 を示唆する結果となっているが、仮説 2 については、非正社員の各雇用形態での結婚意欲が低くなったことから、フルタイムかどうかの違いは有意にならず、「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」の違いのみが有意となっている。

表 2-2-4 は、表 2-2-3 の推定 5 の限界効果を示している。雇用形態では、「契約社員・嘱託」に対して、「正社員」は、「結婚したい」の確率が 3.7%上昇するが、「派遣社員等」は 4.9%低下、「パート・アルバイト」は 4.7%低下する。「派遣社員等」の方が「パート・アルバイト」より大きく低下する。20 代と比べると「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」の限界効果の大きさが小さくなっているが、これは、「正社員」に対して「契約社員・嘱託」の結婚意欲が低くなり、その結果、「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」の違いが小さくなったと考えられる。対人関係の説明変数については限界効果は大きい、

20代と比べると小さい。

表2-2-5は、40代以上についての推計結果である。どの推定でも疑似決定係数は格段に低く、雇用形態による違い、所得の違いは頑健とは言い難い。40代以上の未婚者の結婚意欲を規定するメカニズムは20代、30代とはかなり異なっていることが示唆されている。

以上の結婚意欲についての推計結果について仮説との関係を整理する。まず、仮説1については、20代では、「正社員」と「契約社員・嘱託」とでは有意な違いは見られず、「契約社員・嘱託」と「派遣社員等」の違いも頑健とは言えない。従って、20代では、仮説1は棄却され、長期雇用を前提としていない雇用形態であるかどうかの違いでは結婚意欲に違いはないことが示された。しかしながら30代では、「正社員」と「契約社員・嘱託」の違いは推定5において有意となっており、仮説1に沿った結果となっており、「契約社員・嘱託」と「派遣社員等」の違いはすべての推定を通じて有意にマイナスとなっている。30代では、長期契約を前提としていない雇用形態では結婚意欲が低くなる傾向にあり、さらに雇用不安の強い「派遣社員等」で結婚意欲が低くなる傾向が示された。仮説2については、20代では、「契約社員・嘱託」に対して「パート・アルバイト」が一貫して有意にマイナス、フルタイム・ダミーが一貫して有意にプラスであり、労働時間が短いことや労働時間の設定の仕方が異なる雇用形態で結婚意欲が低い傾向にあることが示唆されている。しかしながら、30代では、長期雇用を前提としていない雇用形態で結婚意欲が低くなるということは、非正規雇用の者の結婚意欲が全般的に低くなることを意味しており、フルタイムかどうかでの違いは明らかではなくなっている。また、雇用形態間の違いでも、「契約社員・嘱託」に対して、「派遣社員等」の方が「パート・アルバイト」よりマイナスの効果が大きく、20代と比べると「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」の限界効果の大きさも小さくなっている。仮説2については、30代では、「契約社員・嘱託」と「パート・アルバイト」の違いのみが有意であるという裏付けにとどまっている。

以上の雇用形態の違いと結婚意欲との関係については、結婚に対する嗜好が異なる人たちが、それぞれの雇用形態に就いているという解釈も考えられるが、その解釈の前提としては、その雇用形態を自由に選択した結果ということが必要であろう。したがって、この点に関しては、第3節で正社員を希望することと結婚意欲との関係の分析結果を検討する中で言及したい。

その他の結果としては、20代、30代ともに、卒業直後に無職であった場合、結婚意欲が低くなる傾向がある。対人関係に関する説明変数についても、友人・知人との付き合いが多い人や対人関係能力に自信を持っている人ほど結婚意欲が高くなる傾向が大きい。

表2-2-1 順序プロビットモデルによる推計結果：結婚意欲(20代)											
被説明変数：結婚意欲											
5. 結婚したい											
4. なるべく結婚したい											
3. どちらとも言えない											推定5
2. あまり結婚したくない											
1. 結婚したくない											
	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数	標準誤差	
学歴(高校以下)											
専門学校、短大・高専	-0.060	0.071	-0.046	0.071	-0.055	0.071	-0.070	0.071	-0.081	0.072	
大学、大学院	0.141	0.055 **	0.180	0.055 ***	0.137	0.055 **	0.142	0.056 **	0.056	0.056	
卒業直後の就職状況(正社員)											
非正社員等	-0.036	0.065	-0.172	0.056 ***	-0.028	0.065	-0.021	0.065	-0.047	0.066	
無職	-0.274	0.074 ***	-0.466	0.064 ***	-0.262	0.075 ***	-0.245	0.075 ***	-0.170	0.076 **	
同居(同居人無)											
親と同居＋主に親の収入等							-0.057	0.057	-0.032	0.058	
親と同居＋主に自分の収入							-0.001	0.053	-0.052	0.054	
その他の同居							0.522	0.116 ***	0.478	0.117 ***	
雇用形態(契約社員・嘱託)											
正社員	0.096	0.083			0.072	0.084	0.064	0.085	0.125	0.086	
派遣社員等	-0.237	0.121 *			-0.234	0.121 *	-0.222	0.121 *	-0.124	0.122	
パート・アルバイト	-0.329	0.084 ***			-0.320	0.084 ***	-0.252	0.086 ***	-0.206	0.087 **	
昨年1年間の所得(300万円未満)											
300万円以上500万円未満			0.163	0.050 ***	0.077	0.052	0.067	0.053	0.015	0.054	
500万円以上			0.160	0.097 *	0.083	0.098	0.071	0.099	-0.047	0.101	
1週間の総労働時間(40時間未満)											
フルタイム(40時間以上)							0.145	0.053 ***	0.105	0.053 **	
友人・知人とのつき合い(まったくない)											
毎日～週に数回程度									0.947	0.110 ***	
週に1回～月に数回程度									0.758	0.091 ***	
月に1回～年に数回程度									0.756	0.088 ***	
年に1回～数年に1回程度									0.589	0.097 ***	
対人能力(どちらとも言えない、ほとんど持っていない)											
あまり持っていない									0.275	0.059 ***	
ある程度持っている									0.472	0.060 ***	
十分持っている									0.674	0.102 ***	
cut1	-1.221	0.101 ***	-1.143	0.068 ***	-1.200	0.102 ***	-1.082	0.112 ***	-0.195	0.136	
cut2	-0.754	0.099 ***	-0.681	0.066 ***	-0.733	0.100 ***	-0.614	0.111 ***	0.305	0.136 **	
cut3	-0.020	0.098	0.045	0.065	0.002	0.099	0.125	0.111	1.081	0.137 ***	
cut4	0.716	0.099 ***	0.776	0.066 ***	0.738	0.100 ***	0.867	0.111 ***	1.854	0.139 ***	
観察値	2530		2530		2530		2530		2530		
対数尤度	-3784.5		-3801.3		-3783.3		-3766.9		-3658.7		
疑似決定係数	0.024		0.019		0.024		0.028		0.056		
注) ***, **, * はそれぞれ有意水準1%, 5%, 10%を示す。											
説明変数()内は参照グループ											
地域ダミーは含まれているが、表での記述は略した。											

表2-2-2 順序プロビットモデルによる推計結果：結婚意欲(20代) 推定5に対する説明変数の限界効果										
	1. 結婚したくない	2. あまり結婚したくない	3. どちらとも言えない	4. なるべく結婚したい	5. 結婚したい					
被説明変数:結婚意欲										
説明変数	限界効果	標準誤差	限界効果	標準誤差	限界効果	標準誤差	限界効果	標準誤差	限界効果	標準誤差
学歴(高校以下)										
専門学校、短大、高専	0.013	0.012	0.010	0.009						
大学、大学院	-0.009	0.009	-0.007	0.007			-0.007	0.007	0.018	0.018
卒業直後の就職状況(正社員)										
非正社員等	0.008	0.011	0.006	0.008			-0.004	0.006	-0.015	0.020
無職	0.029	0.014 **	0.020	0.009 **			-0.016	0.008 *	-0.051	0.022 **
同居(同居人無)										
親と同居+主に親の収入等	0.005	0.009	0.004	0.007			-0.003	0.005	-0.010	0.018
親と同居+主に自分の収入	0.008	0.009	0.006	0.006			-0.004	0.005	-0.016	0.017
その他の同居	-0.055	0.010 ***	-0.051	0.011 ***			0.011	0.006 *	0.170	0.045 ***
雇用形態(契約社員・嘱託)										
正社員	-0.020	0.014	-0.015	0.010			0.011	0.008	0.039	0.026
派遣社員等	0.021	0.022	0.015	0.014			-0.012	0.013	-0.037	0.035
パート・アルバイト	0.035	0.016 **	0.024	0.010 **			-0.019	0.009 **	-0.062	0.025 **
昨年1年間の所得(300万円未満)										
300万円以上500万円未満	-0.002	0.008	-0.002	0.006			0.001	0.004	0.005	0.017
500万円以上	0.008	0.017	0.006	0.012			-0.004	0.009	-0.015	0.031
1週間の総労働時間(40時間未満)										
フルタイム(40時間以上)	-0.017	0.009 *	-0.012	0.006 *			0.009	0.005 *	0.033	0.016 **
友人・知人とのつき合い(まったくない)										
毎日～週に数回程度	-0.088	0.007 ***	-0.089	0.009 ***			-0.021	0.014	0.349	0.042 ***
週に1回～月に数回程度	-0.099	0.011 ***	-0.082	0.010 ***			0.030	0.005 ***	0.258	0.032 ***
月に1回～年に数回程度	-0.108	0.013 ***	-0.083	0.010 ***			0.042	0.005 ***	0.248	0.030 ***
年に1回～数年に1回程度	-0.070	0.009 ***	-0.063	0.010 ***			0.015	0.005 ***	0.207	0.037 ***
対人能力(どちらとも言えない、ほとんど持っていない)										
あまり持っていない	-0.041	0.008 ***	-0.032	0.007 ***			0.019	0.004 ***	0.090	0.020 ***
ある程度持っている	-0.070	0.009 ***	-0.054	0.007 ***			0.032	0.004 ***	0.153	0.020 ***
十分持っている	-0.070	0.007 ***	-0.068	0.009 ***			0.001	0.009	0.245	0.040 ***
観察値										
対数尺度										
疑似決定係数										
注)***、**、*はそれぞれ有意水準1%、5%、10%を示す。										
説明変数()内は参照グループ										
地域ダミーは含まれているが、表での記述は略した。										

表2-2-3 順序プロビットモデルによる推計結果：結婚意欲(30代)									
被説明変数：結婚意欲									
5. 結婚したい									
4. なるべく結婚したい									
3. どちらとも言えない									推定5
2. あまり結婚したくない									
1. 結婚したくない									
	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数
学歴(高校以下)									
専門学校・短大・高専	0.123	0.052 **	0.130	0.052 **	0.127	0.05 **	0.130	0.052 **	0.118
大学、大学院	0.148	0.041 ***	0.152	0.041 ***	0.134	0.04 ***	0.141	0.041 ***	0.119
卒業直後の就職状況(正社員)									
非正社員等	-0.025	0.043	-0.063	0.042	-0.014	0.04	-0.016	0.043	-0.036
無職	-0.181	0.053 ***	-0.237	0.052 ***	-0.166	0.05 ***	-0.168	0.054 ***	-0.131
同居(同居人無)									
親と同居＋主に親の収入等							0.098	0.052 *	0.148
親と同居＋主に自分の収入							0.027	0.038	0.018
その他の同居							0.308	0.095 ***	0.271
雇用形態(契約社員・嘱託)									
正社員	0.129	0.050 ***			0.086	0.05	0.091	0.053 *	0.129
派遣社員等	-0.233	0.066 ***			-0.223	0.07 ***	-0.219	0.066 ***	-0.183
パート・アルバイト	-0.236	0.050 ***			-0.220	0.06 ***	-0.219	0.059 ***	-0.171
昨年1年間の所得(300万円未満)									
300万円以上500万円未満			0.175	0.039 ***	0.048	0.04	0.058	0.045	-0.016
500万円以上			0.323	0.051 ***	0.169	0.06 ***	0.186	0.059 ***	0.052
1週間の総労働時間(40時間未満)									
フルタイム(40時間以上)							0.024	0.041	0.004
友人・知人とのつき合い(まったくない)									
毎日～週に数回程度									0.561
週に1回～月に数回程度									0.497
月に1回～年に数回程度									0.495
年に1回～数年に1回程度									0.386
対人能力(どちらとも言えない、ほとんど持っていない)									
あまり持っていない									0.161
ある程度持っている									0.362
十分持っている									0.449
cut1	-1.133	0.062 ***	-1.009	0.052 ***	-1.103	0.06 ***	-1.039	0.075 ***	-0.457
cut2	-0.750	0.061 ***	-0.626	0.050 ***	-0.719	0.06 ***	-0.655	0.073 ***	-0.059
cut3	0.089	0.060	0.209	0.049 ***	0.121	0.06 *	0.187	0.073 **	0.807
cut4	0.882	0.061 ***	0.998	0.051 ***	0.916	0.06 ***	0.983	0.074 ***	1.619
観察値	4167		4167		4167		4167		4167
対数尤度	-6230.3		-6246.1		-6225.8		-6219.3		-6122.8
疑似決定係数	0.013		0.011		0.014		0.015		0.030
注 ***、**、*はそれぞれ有意水準1%、5%、10%を示す。									
説明変数()内は参照グループ									
地域ダミーは含まれているが、表での記述は略した。									

表2-2-4 順序プロビットモデルによる推計結果：結婚意欲(30代) 推定5に対する説明変数の限界効果

	1. 結婚したくない	2. あまり結婚したくない	3. どちらとも言えない	4. なるべく結婚したい	5. 結婚したい
	標準誤差	標準誤差	標準誤差	標準誤差	標準誤差
説明変数	限界効果	限界効果	限界効果	限界効果	限界効果
学歴(高校以下)					
専門学校、短大・高専	-0.020	0.008 **	-0.016	0.012	0.035 **
大学、大学院	-0.022	0.008 ***	-0.015	0.014	0.034 ***
卒業直後の就職状況(正社員)					
非正社員等	0.007	0.008	0.004	-0.004	-0.010
無職	0.025	0.011 **	0.015	-0.016	-0.036 **
同居(同居人無)					
親と同居＋主に親の収入等	-0.025	0.008 ***	-0.020	0.015	0.044 ***
親と同居＋主に自分の収入	-0.003	0.007	-0.002	0.002	0.005
その他の同居	-0.041	0.012 ***	-0.041	0.022	0.085 ***
雇用形態(契約社員・嘱託)					
正社員	-0.023	0.010 **	-0.016	0.015	0.037 **
派遣社員等	0.036	0.014 **	0.019	-0.023	-0.049 ***
パート・アルバイト	0.033	0.012 ***	0.019	-0.021	-0.047 ***
昨年1年間の所得(300万円未満)					
300万円以上500万円未満	0.003	0.008	0.002	-0.002	-0.005
500万円以上	-0.009	0.010	-0.007	0.006	0.015
1週間の総労働時間(40時間未満)					
フルタイム(40時間以上)	-0.001	0.007	0.000	0.000	0.001
友人・知人とのつき合い(まったくない)					
毎日～週に数回程度	-0.072	0.008 ***	-0.094	0.025	0.189 ***
週に1回～月に数回程度	-0.075	0.009 ***	-0.074	0.038	0.157 ***
月に1回～年に数回程度	-0.084	0.010 ***	-0.066	0.048	0.147 ***
年に1回～数年に1回程度	-0.060	0.009 ***	-0.057	0.032	0.120 ***
対人能力(どちらとも言えない、ほとんど持っていない)					
あまり持っていない	-0.028	0.008 ***	-0.021	0.017	0.048 ***
ある程度持っている	-0.063	0.008 ***	-0.047	0.038	0.106 ***
十分持っている	-0.062	0.008 ***	-0.072	0.027	0.147 ***
観察値			4167		
対数尤度			-6122.8		
疑似決定係数			0.030		

注)***、**、*はそれぞれ有意水準1%、5%、10%を示す。

説明変数()内は参照グループ

地域ダミーは含まれているが、表での記述は略した。

表2-2-5 順序プロビットモデルによる推計結果：結婚意欲(40代以上)											
被説明変数：結婚意欲											
5. 結婚したい											
4. なるべく結婚したい											
3. どちらとも言えない											
2. あまり結婚したくない											
1. 結婚したくない											
	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数	標準誤差	係数
学歴(高校以下)											
専門学校、短大・高専	0.101	0.055 *	0.098	0.055 *	0.097	0.055 *	0.097	0.056 *	0.090	0.056	
大学、大学院	-0.066	0.042	-0.079	0.043 *	-0.081	0.043 *	-0.074	0.043 *	-0.091	0.043 **	
卒業直後の就職状況(正社員)											
非正社員等	-0.055	0.053	-0.053	0.052	-0.052	0.053	-0.056	0.053	-0.052	0.053	
無職	-0.127	0.077 *	-0.134	0.077 *	-0.119	0.077	-0.123	0.077	-0.049	0.078	
同居(同居人無)											
親と同居＋主に親の収入等							0.187	0.069 ***	0.219	0.069 ***	
親と同居＋主に自分の収入							0.098	0.040 **	0.081	0.040 **	
その他の同居							0.082	0.105	0.058	0.105	
雇用形態(契約社員・嘱託)											
正社員	0.024	0.051			-0.031	0.057	-0.044	0.057	-0.016	0.057	
派遣社員等	-0.140	0.071 **			-0.133	0.071 *	-0.126	0.071 *	-0.089	0.072	
パート・アルバイト	-0.170	0.062 ***			-0.141	0.064 **	-0.134	0.067 **	-0.079	0.067	
昨年1年間の所得(300万円未満)											
300万円以上500万円未満			0.121	0.045 ***	0.078	0.052	0.079	0.052	0.034	0.052	
500万円以上			0.181	0.046 ***	0.132	0.059 **	0.150	0.059 **	0.068	0.060	
1週間の総労働時間(40時間未満)											
フルタイム(40時間以上)											
友人・知人とのつき合い(まったくくない)											
毎日～週に数回程度							0.095	0.043 **	0.094	0.044 **	
週に1回～月に数回程度											
月に1回～年に数回程度									0.362	0.096 ***	
年に1回～数年に1回程度									0.330	0.073 ***	
対人能力(どちらとも言えない、ほとんど持っていない)									0.292	0.065 ***	
あまり持っていない									0.145	0.068 **	
ある程度持っている											
十分持っている									0.241	0.058 ***	
cut1	-1.174	0.061 ***	-1.055	0.051 ***	-1.139	0.064 ***	-1.023	0.073 ***	-0.574	0.094 ***	
cut2	-0.708	0.059 ***	-0.590	0.049 ***	-0.673	0.063 ***	-0.556	0.072 ***	-0.097	0.094	
cut3	0.271	0.058 ***	0.388	0.048 ***	0.307	0.062 ***	0.426	0.072 ***	0.901	0.095 ***	
cut4	1.011	0.060 ***	1.129	0.051 ***	1.048	0.064 ***	1.169	0.074 ***	1.651	0.096 ***	
観察値	3375		3375		3375		3375		3375		
対数尤度	-5086.6		-5087.4		-5084.1		-5076.8		-5031.5		
疑似決定係数	0.004		0.003		0.004		0.006		0.014		
注)***、**、*はそれぞれ有意水準1%、5%、10%を示す。											
説明変数()内は参照グループ											
地域ダミーは含まれているが、表での記述は略した。											

次に、結婚意欲について得られた就業状況による違いが、子どもの希望についてもあてはまるのかを検証する。表 2-2-6 は 20 代の子どもの希望についての推計結果である。結婚希望と同様の 5 通りの推計結果に加え、推計 6 では、説明変数に親との関係を投入している。表 2-2-1 の結婚意欲と比べると、疑似決定係数はそれぞれの推定で若干低くなるものの、雇用形態間の違いで、「契約社員・嘱託」に対して、「正社員」は推定を通じて有意な違いはなく、「派遣社員等」は、推定 5、推定 6 で有意でなくなっており、結婚意欲と同様の傾向を示している。しかしながら、「パート・アルバイト」は、推定 5、推定 6 で有意な違いではなくなっている。フルタイム・ダミーについては、結婚意欲と同様に有意にプラスとなっている。限界効果（表 2-2-7）をみると、結婚意欲の限界効果（表 2-2-2）と同様に対人関係に関する説明変数の効果が大きいものの、フルタイム・ダミーでも子どもが「欲しい」の確率は 1.3%、「絶対欲しい」の確率は 3.2% 上昇し、結婚意欲の限界効果（表 2-2-2）では「なるべく結婚したい」「結婚したい」は 0.9%、3.3% と、同様の傾向を示している²²。

表 2-2-8 は 30 代についての推計結果である。表 2-2-3 の結婚意欲と比べると、20 代と同様に疑似決定係数はそれぞれの推定で若干低くなっている。雇用形態では、「契約社員・嘱託」に対して、「正社員」は推定 3、推定 4 では有意でないものの、他の推定では有意水準 5% で有意にプラスになっており、結婚意欲と同様の傾向が見られる。しかしながら、「派遣社員等」「パート・アルバイト」は推定 5 で有意水準が 10% に落ち、推定 6 では有意でなくなっており、結婚意欲とは異なる傾向を示している。フルタイム・ダミーについては、結婚意欲と同様に有意な違いは見られない。限界効果（表 2-2-9）については、「契約社員・嘱託」に対して「正社員」は、子どもが「欲しい」の確率は 2.1%、「絶対欲しい」の確率は 2.7% 上昇するが、結婚意欲の限界効果（表 2-2-4）では「なるべく結婚したい」1.5%、「結婚したい」は 3.7% 上昇と、結婚意欲の方が子どもの希望より効果が大きくなっている²³。

以上の子どもの希望についての推計結果²⁴を結婚意欲と比べて整理してみよう。20 代では、結婚意欲と同様、「正社員」と「契約社員・嘱託」とでは有意な違いは見られず、「契約社員・嘱託」と「派遣社員等」の違いも頑健とは言えない。長期雇用を前提としていない雇用形態であるかどうかの違いでは子どもの希望に違いはないことが示された。また、20 代では、結婚意欲と同様、フルタイムでない場合に、子どもの希望が低い傾向があることも明らかになった。しかしながら、「パート・アルバイト」と「契約社員・嘱託」の違いは、結婚意欲と異なり、頑健とは言えない。30 代では、「正社員」と「契約社員・嘱託」の

²² 表 2-2-7 は、表 2-2-6 の推定 6 についてのものであるが、推定 5 についての限界効果を推計しても、この傾向は変わらない。

²³ 表 2-2-9 は、表 2-2-8 の推定 6 についてのものであるが、推定 5 についての限界効果を推計しても、この傾向は変わらない。

²⁴ 40 代以上についても子どもの希望について同様に推計したところ、疑似決定係数は推定 5 で 0.015、推定 6 で 0.022 と格段に低く、40 代以上の結婚意欲を規定するメカニズムが異なることが示唆されたことと同様の結果となっている。

違いは、結婚意欲と同様、推定 5、推定 6 において有意となっており、仮説 1 に沿った結果となっているが、「派遣社員等」と「契約社員・嘱託」の違いは、結婚意欲と異なり、頑健なものではない。フルタイムかどうかの違いは、結婚意欲と同様、有意ではなく、さらに、「パート・アルバイト」と「契約社員・嘱託」の違いも、子どもの希望では、頑健ではなくなっている。30 代では、長期雇用を前提としていないことが子どもの希望に就業状況の違いのなかでは最も関係していると考えられる。また、結婚意欲と同様に友人・知人との付き合いが多い人や対人関係能力に自信を持っている人ほど子どもの希望が高くなる傾向が大きい。

以上について、仮説との異同を整理してみよう。仮説 1 について、長期雇用を前提とした雇用形態かどうかの違いは、20 代では結婚意欲に違いは見られないが、30 代では長期雇用を前提としていない雇用形態では結婚意欲は低くなる傾向にあり、これは子どもの希望についても同様の傾向である。さらに、30 代では、派遣社員等の雇用不安の高い雇用形態で、結婚意欲がより低くなっている。仮説 2 の労働時間が短いことについては、20 代では、結婚意欲や子どもの希望を低くする傾向がある。しかしながら、30 代では、労働時間が短いことで、結婚意欲や子どもの希望について違いはみられない。長期雇用を前提としていないことで、フルタイムの非正社員の結婚意欲や子どもの希望が低くなり、フルタイムかどうかの違いが見られなくなると考えられる。

以上のことを年代による傾向として言い換えると、20 代では、労働時間が短いと結婚意欲や子どもの希望が低い傾向にあるが、長期雇用を前提としない非正社員であってもフルタイムでは、結婚意欲や子どもの希望は正社員と変わらないことが示された。30 代では、フルタイムであっても長期雇用を前提としていない雇用形態では結婚意欲や子どもの希望は正社員より低い傾向が示され、結婚生活をしていくにあたって雇用不安や経済的な不安が結婚意欲や子どもの希望を消極的にさせていることが考えられる。20 代と 30 代でこのような違いが見られることについて、30 代の人たちはいわゆる就職氷河期を経験するなかで 20 代から低い傾向だった（コーホートの違い）のか、年齢が高くなるにつれ変化したのか、その場合、結婚意欲の高い人が結婚してグループの構成が変化したことも考えられるが、これらの点の解明については、クロスセクションデータとしての本調査の限界となっている。20 代の人たちが今後どのように変化するのか、注視する必要性が喚起されたと言える。

また、「パート・アルバイト」は「契約社員・嘱託」に対して、20 代、30 代でともに結婚意欲についてはマイナスに有意となっているが、子どもの希望については有意な違いとなっていない。仮説 2 では、前述の労働時間が短いことともに、労働時間の設定のしかたが通常のフルタイムと異なることは、自分の時間が確保しやすく、そのような選択をすることは、健康上の理由や私生活上で優先させたいことがある等の理由で結婚に消極的となることを想定しており、そのような理由は子どもの希望にも同様であると考えられる。「パート・アルバイト」と「契約社員・嘱託」の違いについて、結婚希望と子どもの希望の傾向が異なっていることは、仮説 2 の労働時間の設定の仕方の違いだけでは説明できていな

いとも考えられる。結婚意欲には社会経済的地位が影響しているという先行研究の指摘²⁵を踏まえると、「パート・アルバイト」と「契約社員・嘱託」との違いの中に労働時間の設定の仕方が異なることとは別の要素があり、それが子どもの希望と比べて結婚意欲を委縮させていると解釈することができる可能性も否定できない。

²⁵ 岩間（1999）は、男性の結婚意欲は、職業や収入、学歴などに代表される社会経済的な地位に規定されていると指摘している。

表2-2-7 順序プロビットモデルによる推計結果：子どもの希望(20歳代) 推定6に対する説明変数の限界効果											
被説明変数: 子どもの希望			1. 欲しくない			2. あまり欲しくない			3. どちらとも言えない		
			限界効果			標準誤差			限界効果		
説明変数			標準誤差			標準誤差			標準誤差		
学歴(高校以下)			標準誤差			標準誤差			標準誤差		
専門学校、短大・高専			0.006	0.010	0.006	0.004	0.006	0.008	0.013	0.008	0.020
大学、大学院			-0.006	0.007	0.004	-0.003	0.004	-0.008	0.010	0.006	0.016
卒業直後の就職状況(正社員)											
非正社員等			0.014	0.009	0.005	0.008	0.005	0.018	0.011	0.008	0.018
無職			0.021	0.011 *	0.006 *	0.012	0.006 *	0.026	0.012 **	0.010 *	0.019 **
同居(同居人無)											
親と同居 + 主に親の収入等			0.003	0.008	0.004	0.002	0.004	0.004	0.010	0.006	0.016
親と同居 + 主に自分の収入			0.000	0.007	0.004	0.000	0.004	0.001	0.010	0.006	0.015
その他の同居			-0.011	0.013	0.008	-0.007	0.008	-0.017	0.021	0.008	0.034
雇用形態(契約社員・嘱託)											
正社員			-0.008	0.011	0.007	-0.005	0.007	-0.011	0.015	0.006	0.024
派遣社員等			0.010	0.017	0.010	0.006	0.010	0.013	0.021	-0.009	0.032
パート・アルバイト			0.011	0.012	0.007	0.007	0.007	0.015	0.015	-0.009	0.024
昨年1年間の所得(300万円未満)											
300万円以上500万円未満			0.006	0.007	0.004	0.004	0.004	0.009	0.010	0.006	0.015
500万円以上			0.005	0.014	0.008	0.003	0.008	0.007	0.018	-0.004	0.028
1週間の総労働時間(40時間未満)											
フルタイム(40時間以上)			-0.016	0.007 **	0.004 **	-0.009	0.004 **	-0.021	0.009 **	0.013	0.014 **
友人・知人とのつき合い(まったくない)											
毎日～週に数回程度			-0.063	0.006 ***	0.006 ***	-0.047	0.006 ***	-0.153	0.020 ***	-0.013	0.043 ***
週に1回～月に数回程度			-0.070	0.009 ***	0.007 ***	-0.045	0.007 ***	-0.120	0.018 ***	0.035	0.199 ***
月に1回～年に数回程度			-0.073	0.010 ***	0.007 ***	-0.045	0.007 ***	-0.112	0.016 ***	0.046	0.183 ***
年に1回～数年に1回程度			-0.045	0.008 ***	0.006 ***	-0.031	0.006 ***	-0.086	0.019 ***	0.020	0.141 ***
対人能力(どちらとも言えない、ほとんど持っていない)											
あまり持っていない			-0.024	0.007 ***	0.005 ***	-0.015	0.005 ***	-0.036	0.011 ***	0.018	0.058 ***
ある程度持っている			-0.049	0.007 ***	0.005 ***	-0.030	0.005 ***	-0.074	0.011 ***	0.035	0.118 ***
十分持っている			-0.051	0.006 ***	0.006 ***	-0.037	0.006 ***	-0.114	0.020 ***	0.006	0.196 ***
親との関係(良好とは言えない、どちらかと言えば良好とは言えない)											
良好な関係、どちらかと言えば良好			-0.040	0.012 ***	0.006 ***	-0.022	0.006 ***	-0.048	0.012 ***	0.035	0.076 ***
わからない			-0.005	0.011	0.006	-0.003	0.006	-0.007	0.016	0.004	0.010
親はいない			0.065	0.058	0.023	0.032	0.023	0.056	0.028 *	-0.061	0.053 *
観察値								2530			
対数尺度								-3425.2			
疑似決定係数								0.050			
注) ***, ***, *はそれぞれ有意水準1%, 5%, 10%を示す。											
説明変数()内は参照グループ											
地域ダミーは含まれているが、表での記述は略した。											

表2-2-8 順序プロビットモデルによる推計結果：子どもの希望（30代）

被説明変数：子どもの希望									
5. 絶対欲しい									
4. 欲しい									
3. どちらとも言えない	推定1						推定4		推定6
2. あまり欲しくない									
1. 欲しくない									
	係数	標準誤差		係数	標準誤差		係数	標準誤差	係数
学歴（高校以下）									
専門学校、短大・高専	0.074	0.052		0.076	0.052		0.074	0.052	
大学、大学院	0.069	0.041 *		0.060	0.041		0.061	0.042	
卒業直後の就職状況（正社員）									
非正社員等	-0.094	0.043 **		-0.087	0.043 **		-0.086	0.044 **	
無職	-0.164	0.053 ***		-0.153	0.054 ***		-0.152	0.054 **	
同居（同居人無）									
親と同居＋主に親の収入等							0.023	0.052	
親と同居＋主に自分の収入							0.022	0.038	
その他の同居							-0.064	0.093	
雇用形態（契約社員・嘱託）									
正社員	0.112	0.050 **		0.081	0.053		0.074	0.053	
派遣社員等	-0.167	0.066 **		-0.160	0.066 **		-0.161	0.066 **	
パート・アルバイト	-0.171	0.056 ***		-0.157	0.057 ***		-0.152	0.059 ***	
昨年1年間の所得（300万円未満）									
300万円以上500万円未満				0.145	0.045		0.048	0.046	
500万円以上				0.233	0.051 ***		0.116	0.059 **	
1週間の総労働時間（40時間未満）									
フルタイム（40時間以上）							0.033	0.041	
友人・知人とのつき合い（まったくない）									
毎日～週に数回程度							0.592	0.090 ***	
週に1回～月に数回程度							0.514	0.065 ***	
月に1回～年に数回程度							0.445	0.060 ***	
年に1回～数年に1回程度							0.355	0.063 ***	
対人能力（どちらとも言えない、ほとんど持っていない）									
あまり持っていない							0.190	0.048 ***	
ある程度持っている							0.390	0.047 ***	
十分持っている							0.489	0.076 ***	
親との関係（良好とは言えない、どちらかと言えば良好とは言えない）									
良好な関係、どちらかと言えば良好									
わからない									
親はいない									
cut1	-1.210	0.063 ***		-1.124	0.065 ***		-1.154	0.075 ***	
cut2	-0.888	0.061 ***		-0.803	0.051 ***		-0.832	0.074 ***	
cut3	0.044	0.060		0.127	0.049 ***		0.101	0.073	
cut4	1.098	0.062 ***		1.178	0.052 ***		1.156	0.074 ***	
観察値	4167			4167			4167		
対数尤度	-5952.0			-5950.1			-5949.3		
疑似決定係数	0.009			0.010			0.010		
注）***、**、*はそれぞれ有意水準1%、5%、10%を示す。									
説明変数（ ）内は参照グループ									
地域ダミーは含まれているが、表での記述は略した。									

3 正社員を希望する非正社員の傾向

3-1 実証モデル及び変数

本節では、非正社員の就業状況として問題とされる不本意就業について取り上げる。非正社員が本人の希望でなかった場合でも、その後、希望が変化することもあるので、現時点で正社員を希望する非正社員に着目し、結婚意欲との関係を検討する。方法としては、非正社員を対象とし、正社員を希望する者とそうでない者の傾向の違いをロジスティック回帰分析によって検証する。

被説明変数は、非正社員を対象に今後の働き方についての考えを聞いた回答を用い、「現在の会社で正社員になりたい」と「別の会社で正社員になりたい」を正社員希望の1とし、「現在の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい」「別の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい」「独立して事業を始めたい」「その他」を0とする。

説明変数は、第2節の検証で用いた年齢、学歴、卒業直後の就職状況、同居関係、雇用形態、所得、労働時間に加え、現在の仕事に関する主観的な説明変数を投入する。労働時間は1週間の総労働時間について、「30時間未満」「30時間以上40時間未満」「40時間以上50時間未満」「50時間以上60時間未満」「60時間以上」の5段階とした。現在の仕事に関する主観的な説明変数としては、雇用不安と仕事に対する満足感を取り上げる。雇用不安としては、「今後1年間の失業不安」についての回答を用い、満足感は、「現在の仕事の満足感」についての回答を用いた。さらに、結婚意欲（5段階）を説明変数として投入する。

説明変数の記述統計量は、表3-1-1のとおりである。また、これらの変数間の相関関係は表3-1-2のとおりである。雇用形態と所得の相関が最もあり、係数は-0.320であった。次いで、年代と卒業直後の状況は-0.305、雇用形態と週の総労働時間は-0.295と相関が高い。

表3-1-1 説明変数の記述統計量(非正社員のみ)				
		平均	最小値	最大値
年代	20代 (参照グループ)	0.2224	0	1
	30代	0.4306	0	1
	40代、50代	0.347	0	1
学歴	高等学校以下 (参照グループ)	0.3604	0	1
	専門学校、短大・高専	0.1987	0	1
	大学、大学院	0.4409	0	1
地域	北海道、東北 (被災3県を除く)	0.0711	0	1
	関東 (参照グループ)	0.4422	0	1
	中部	0.1588	0	1
	近畿	0.1914	0	1
	中国、四国	0.0617	0	1
	九州	0.0747	0	1
卒業直後の就職状況	正社員 (参照グループ)	0.4527	0	1
	非正社員等	0.3333	0	1
	無職	0.2139	0	1
同居	親と同居&主に親の収入等で暮らしている	0.2773	0	1
	親と同居&主に自分の収入で暮らしている	0.3217	0	1
	その他の同居	0.0378	0	1
	同居人無 (参照グループ)	0.3632	0	1
雇用形態	契約社員・嘱託 (参照グループ)	0.3381	0	1
	派遣社員、業務請負会社の社員	0.2037	0	1
	パート・アルバイト	0.4582	0	1
昨年1年間の所得	300万円未満 (参照グループ)	0.8018	0	1
	300万円以上500万円未満	0.1745	0	1
	500万円以上	0.0237	0	1
1週間の総労働時間	30時間未満 (参照グループ)	0.2016	0	1
	30時間以上40時間未満	0.2495	0	1
	40時間以上50時間未満	0.3921	0	1
	50時間以上60時間未満	0.0882	0	1
	60時間以上	0.0686	0	1
今後1年間の失業の不安	ほとんど感じない (参照グループ)	0.1103	0	1
	あまり感じない	0.2477	0	1
	やや感じる	0.3213	0	1
	かなり感じる	0.2210	0	1
	わからない	0.0998	0	1
現在の仕事への満足感	不満 (参照グループ)	0.1356	0	1
	どちらかと言えば不満	0.2123	0	1
	どちらとも言えない	0.3664	0	1
	どちらかと言えば満足	0.2388	0	1
	満足	0.0469	0	1
結婚意欲	結婚したくない (参照グループ)	0.1508	0	1
	あまり結婚したくない	0.1258	0	1
	どちらとも言えない	0.3274	0	1
	なるべく結婚したい	0.2322	0	1
	結婚したい	0.1638	0	1
標本数		4389		

注 インターネット調査の回答者には学歴等において属性の偏りがあることが指摘されている (本多・2006)。
本調査においても、大都市圏の居住者、大卒の割合が高くなっている。

表3-1-2 説明変数間の順位相関(非正社員のみ)

	正社員希望	年代	学歴	卒業直後の状況	同居	雇用形態	所得	週の総労働時間	失業不安	仕事の満足度	結婚意欲
正社員希望	1										
年代	-0.131 ***	1									
学歴	0.017	-0.061 ***	1								
卒業直後の状況	-0.006	-0.305 ***	-0.045 ***	1							
同居	-0.072 ***	0.187 ***	0.022	-0.125 ***	1						
雇用形態	-0.077 ***	-0.149 ***	-0.075 ***	0.156 ***	-0.202 ***	1					
所得	0.001	0.144 ***	0.068 ***	-0.128 ***	0.215 ***	-0.320 ***	1				
週の総労働時間	0.072 ***	0.072 ***	-0.007	-0.107 ***	0.192 ***	-0.295 ***	0.213 ***	1			
失業不安	0.061 ***	0.037 ***	-0.003	-0.024 *	-0.035 ***	0.052 ***	-0.090 ***	-0.032 **	1		
仕事の満足度	-0.081 ***	-0.029 **	0.035 ***	-0.035 ***	0.039 ***	-0.082 ***	0.094 ***	-0.009	-0.182 ***	1	
結婚意欲	0.141 ***	-0.029 **	0.009	-0.048 ***	0.001	-0.089 ***	0.042 ***	0.061 ***	-0.047 ***	0.031 **	1

注)算出方法は、KendallのTau-Bによる。***、**、*はそれぞれ有意水準1%、5%、10%を示す。

正社員希望は、「無」「有」の順になっている。

年代は、「20代」「30代」「40代、50代」の順になっている。

学歴は、「高校以下」「専門学校、短大・高专」「大学、大学院」の順になっている。

卒業直後の状況は「正社員」「非正社員等」「無職」の順になっている。

同居は「親との同居・主親に親の収入等」「親との同居・主親に自分の収入」「その他の同居」「同居人無」の順になっている。

雇用形態は、「契約社員・嘱託」「派遣社員等」「パート・アルバイト」の順になっている。

所得は、「300万円未満」「300万円以上500万円未満」「500万円以上」の順になっている。

週の総労働時間は、「30時間未満」「30時間以上40時間未満」「40時間以上50時間未満」「50時間以上60時間未満」「60時間以上」の順になっている。

失業不安は、「ほとんど感じない」「あまり感じない」「やや感じる」「わかりにくい」「かなり感じる」の順になっている。

仕事の満足度は、「不満」「どちらかと言えば不満」「どちらとも言えない」「どちらかと言えば満足」「満足」の順になっている。

結婚意欲は、「結婚したくない」「あまり結婚したくない」「どちらとも言えない」「なるべく結婚したい」「結婚したい」の順になっている。

以上の説明変数を用いて推計し、影響力の大きさについては、オッズ比で表わす。ここでのオッズ比とは、具体的には、正社員希望のオッズ（「正社員を希望する人の人数」÷「正社員を希望しない人の人数」）をグループごとに比べた場合の比率で、参照グループを1とした比率である。オッズ比のため、各説明変数の符号条件は出てこないが、考え方として、符号のように正社員希望にプラスの場合はオッズ比が1より大きくなり、正社員希望にマイナスの場合はオッズ比は1より小さくなる。各説明変数の符号条件に相当するものを考えると、先行研究²⁶では年齢は高くなるほど正社員への移行が起こりにくいことが明らかにされていることから、正社員を希望することも年齢が高くなると消極的になることが考えられ、年齢が高くなるほどオッズ比は1より小さくなることが予想される。卒業直後の就職状況は、正社員であったこととの比較なのでオッズ比は1より小さくなることが予想される。学歴は高くなるほど1より大きくなることが予想される。同居関係は、親との同居で経済的な安定が得られて正社員希望のインセンティブが低くなることも考えられるが、親の高齢化や親からの期待の影響を受け正社員希望にプラスに働くことも考えられる。雇用形態では、移行確率は労働時間の長短に関わらず直接雇用の非正社員に比べて間接雇用の派遣社員は低くなっている²⁷が、正社員に近い働き方の者が正社員を希望することも予想され、「パート・アルバイト」が低くなることも考えられる。所得については、高い者が処遇としての正社員を求めることも考えられるが、また、低い者が高い所得を求めて正社員を希望することも考えられる。労働時間については、長時間労働になるほど正社員としての処遇を求めると考えられる。雇用不安は、強く感じる者ほど雇用の安定を求めて正社員を希望すると予想されるが、仕事の満足度は、現在の仕事に満足している者ほど正社員を希望しないことが予想される。結婚意欲は高い者ほど正社員を希望すると予想される。

3-2 推計結果

表 3-2-1 はロジスティック回帰分析による推計結果である。推定 1 はコントロール変数として扱う年齢、学歴、卒業直との就職状況、同居関係に加えて²⁸、雇用関係の説明変数として、まず、雇用形態を投入している。年齢は予想通り高くなるほど、正社員希望が低くなる傾向がみられる。特に、「40代、50代」では「20代」と比べるとオッズ比が 0.4 とかなり低くなっている。学歴は有意な関係はみられない。卒業直後の就職状況は正社員であった者に対して、非正社員等であった者、無職の者の正社員希望が低くなる傾向がみられた。同居関係は、親との同居の方が一人暮らしより正社員を希望する傾向があり、特に主に親の収入による場合の方がその傾向が強い。雇用形態については、「契約社員・嘱託」に対して、「派遣社員等」は有意な違いはなく、「パート・アルバイト」はオッズ比 0.58 と違いがみられた。

²⁶ 正社員への移行要因を検証した小杉（2010）、山本（2011）など

²⁷ 小杉（2010）

²⁸ 表では記述は略されているが、地域ダミーが含まれている。

推定 2 は、推定 1 に所得を説明変数として投入したものである。推定 1 の結果から変化はみられないが、所得による違いは有意でない²⁹。推定 3、推定 4、推定 5 は、順次、労働時間、雇用不安、仕事の満足度の説明変数を追加して投入しており、推定 4、推定 5 で「派遣社員等」が「契約社員・嘱託」に対して 5%水準で有意な違いとなって変化したが、他の変数には変化はみられない。週の総労働時間 30 時間未満に対して、それより長い者の方が正社員希望の傾向は予想通り高いが、40 時間以上はどのグループもいずれの推定でもオッズ比 1.5~1.6 程度で大きな違いはみられない。雇用不安は「ほとんど感じない」に対して、感じる者の方が予想通り正社員希望の傾向が高く、推定 5 ではオッズ比が「やや感じる」で 1.6「かなり感じる」で 1.9 と高くなっている。仕事の満足度は「不満」に対して、「どちらとも言えない」「どちらかと言えば満足」「満足」は正社員希望が予想通り低い傾向があるが、いずれのグループも推定 5 ではオッズ比は 0.6 前後であり大きな違いはみられない。

推定 6 では、推定 5 に加えて、結婚意欲についての説明変数を投入している。「派遣社員等」は「契約社員・嘱託」に対して、再び有意な違いはみられなくなっている。「結婚したくない」に対して、予想通り、結婚したいほど正社員希望の傾向が高まる。中でも、「なるべく結婚したい」「結婚したい」でオッズ比が 2 を超えている。

推定 1 から推定 6 と順次、説明変数を加えて推定していくことによって、疑似決定係数も高くなってきているが、雇用不安を加えた推定 4 と結婚意欲を加えた推定 6 で高まっていることに注目したい。

以上の結果について整理すると、6 通りの推定を通じて、「パート・アルバイト」は「契約社員・嘱託」に対して、正社員希望が低い傾向がみられる。また、労働時間についても、正社員に近い者が正社員を希望する傾向がみられる。労働時間の長さや労働時間の設定のあり方が正社員に近いものも正社員を希望する傾向がみられることについては、処遇としても正社員と同じようにしてほしいことを望んでいる、もしくは逆に正社員を希望しているから同じような働き方をしていると考えることもできる。年齢は、予想通り、高くなるほど正社員希望が低くなる傾向がみられる。さらに、正社員希望を高めるものとして、雇用不安と結婚意欲が関係していることが大きいことが示された。雇用不安を感じる者ほど、雇用の安定を求めて正社員を希望し、結婚したいと思っている者も、正社員を希望し雇用の安定や経済的な安定を求める傾向が見られる。この結果は、男性については、結婚と正社員移行が正の相関があることを示す先行研究³⁰とも整合する。結婚意欲が低い者は、正社員を希望しない傾向がある、ということも示されているが、正社員になるのも難しいなか

²⁹ 雇用形態の変数を投入しないで推定すると、300 万円未満に対して、「300 万円以上 500 万円未満」で 5%水準で有意になり、オッズ比は 1.21 倍であるが、疑似決定係数は 0.022 と下がる。

³⁰ 山本（2011）は、結婚の 1 年前から結婚した年に正社員移行確率が高いことを明らかにし、結婚を意識している時期に雇用が安定した正社員への移行意欲が高まる、若しくは正社員になれたために結婚することができた、と両方の可能性を指摘している。

で、非正社員の現状では結婚相手に選ばれるのも難しいと考え³¹、無意識に結婚に対しても仕事に対しても消極的になる適応的選好形成³²がなされている可能性も考えられる。また、結婚意欲と正社員希望の関係については、別の要因が両方に影響している疑似相関の可能性もあることも考えられる³³が、これらについての検討は今後の課題としたい。

³¹ 山田（2007）、水落（2010）では、女性が結婚相手の男性に求める収入の調査結果が示されている。

³² 成田（2003）

³³ 玄田（2010）は、不安定な雇用状態にある若者の多くに共通して欠落しているものとして「希望」をあげている。

表3-2-1 ロジスティック回帰分析による推計結果：正社員希望

被説明変数：正社員希望＝1 正社員希望しない＝0	推定1		推定2		推定3		推定4		推定5		推定6	
	オッズ比	標準誤差	オッズ比	標準誤差	オッズ比	標準誤差	オッズ比	標準誤差	オッズ比	標準誤差	オッズ比	標準誤差
年代(20代)												
30代	0.718	0.063 ***	0.718	0.063 ***	0.718	0.063 ***	0.660	0.059 ***	0.644	0.058 ***	0.641	0.058 ***
40代、50代	0.416	0.040 ***	0.417	0.040 ***	0.420	0.040 ***	0.373	0.037 ***	0.358	0.036 ***	0.372	0.037 ***
学歴(高校以下)												
専門学校、短大・高専	0.917	0.082	0.918	0.082	0.927	0.083	0.899	0.082	0.909	0.083	0.903	0.083
大学、大学院	0.974	0.070	0.978	0.070	0.995	0.072	0.996	0.073	0.998	0.073	0.994	0.074
卒業直後の就職状況(正社員)												
非正社員等	0.825	0.063 **	0.824	0.063 **	0.823	0.063 **	0.846	0.065 **	0.826	0.064 **	0.830	0.065 **
無職	0.769	0.069 ***	0.769	0.069 ***	0.794	0.071 **	0.802	0.073 **	0.781	0.072 ***	0.822	0.076 **
同居(同居人無)												
親と同居+主に親の収入等	1.524	0.130 ***	1.521	0.131 ***	1.629	0.143 ***	1.601	0.142 ***	1.588	0.142 ***	1.561	0.141 ***
親と同居+主に自分の収入	1.256	0.096 ***	1.253	0.096 ***	1.262	0.097 ***	1.276	0.099 ***	1.266	0.099 ***	1.259	0.100 ***
その他の同居	1.236	0.213	1.229	0.211	1.243	0.215	1.284	0.225	1.266	0.223	1.182	0.211
雇用形態(契約社員・嘱託)												
派遣社員等	0.915	0.082	0.910	0.082	0.916	0.083	0.828	0.077 **	0.820	0.076 **	0.863	0.081
パートアルバイト	0.584	0.044 ***	0.580	0.046 ***	0.645	0.053 ***	0.660	0.055 ***	0.644	0.054 ***	0.679	0.058 ***
昨年1年間の所得(300万円未満)												
300万円以上500万円未満			1.023	0.092	0.984	0.089	1.062	0.098	1.078	0.100	1.074	0.101
500万円以上			0.774	0.160	0.756	0.137	0.850	0.180	0.897	0.191	0.881	0.190
1週間の総労働時間(30時間未満)												
30時間以上40時間未満							1.287	0.126 **	1.290	0.127 **	1.297	0.130 ***
40時間以上50時間未満							1.513	0.144 ***	1.505	0.145 ***	1.501	0.147 ***
50時間以上60時間未満							1.627	0.222 ***	1.594	0.223 ***	1.551	0.218 ***
60時間以上							1.556	0.225 ***	1.498	0.220 ***	1.455	0.217 ***
今後1年間の失業不安(ほとんど感じない)												
あまり感じない							1.002	0.114	1.020	0.117	1.037	0.121
やや感じる							1.633	0.182 ***	1.617	0.184 ***	1.643	0.189 ***
かなり感じる							2.129	0.258 ***	1.908	0.237 ***	1.938	0.243 ***
わからない							0.957	0.131	0.926	0.130	1.011	0.143
現在の仕事の満足度(不満)												
どちらかと言えば不満									0.852	0.101	0.829	0.099
どちらとも言えない									0.556	0.060 ***	0.558	0.061 ***
どちらとも言えない									0.595	0.069 ***	0.573	0.068 ***
どちらかと言えば満足									0.626	0.110 ***	0.582	0.105 ***
満足												
結婚意欲(結婚したくない)												
あまり結婚したくない											1.262	0.153 *
どちらとも言えない											1.258	0.125 **
なるべく結婚したい											2.190	0.238 ***
結婚したい											2.287	0.271 ***
観察値	4389		4389		4389		4389		4389		4389	
社数・年度	-2860.2		-2859.3		-2847.7		-2801.0		-2778.5		-2732.6	
疑似決定係数	0.031		0.031		0.035		0.051		0.059		0.074	
注) ***, **, *はそれぞれ有意水準1%, 5%, 10%を示す。												
説明変数()内は参照グループ												
地域ダミーは含まれているが、表での記述は略した。												

4 おわりに

本稿では、未婚の男性雇用労働者を対象に行った結婚や現在の仕事に対する意識調査の個票データを用いて、非正社員の就業状況による違いと結婚意欲との関係を分析し、以下のような結果が得られた。

20代では、労働時間が短いと結婚意欲や子どもの希望が低い傾向にあるが、長期雇用を前提としない非正社員であってもフルタイムでは、結婚意欲や子どもの希望は正社員と変わらないことが示された。しかしながら、30代では、フルタイムであっても長期雇用を前提としていない雇用形態では結婚意欲や子どもの希望は正社員より低い傾向にあることが示され、結婚生活をしていくにあたって雇用不安や経済的な不安が結婚意欲や子どもの希望を消極的にさせている可能性が考えられる。また、全年代を通じて、結婚したいと思っている非正社員や雇用不安を感じる者ほど正社員を希望する傾向が見られることも明らかになった。したがって、結婚したいと思っても、正社員への希望がかなうのに時間がかかったり、非正社員でいるために結婚に踏み切れないでいたりすると、結婚するまでに時間を要し、晩婚化したり、結婚に消極的になったりする可能性が示唆されている。

本稿で得られた結果をもとに政策的含意を検討すると、以下の2点があげられる。

1 フルタイムの非正社員の結婚意欲や子どもの希望は20代では正社員と変わらず、非正社員で結婚したいと思っている者は正社員を希望する傾向が高いことから、特に若年層の雇用対策が重要な意味をもつと考えられる。非正社員であっても結婚し家族を形成していくことができるような雇用環境や社会的環境が整備されなければ、晩婚化や少子化が一層進展することとなる。雇用環境の整備としては、正社員への登用だけを政策として論じても、正社員の雇用が増加しなければ、効果は限定的でしかない。経済全体のなかで、雇用が創出されることが求められ、そのなかで、能力開発により、新たな仕事にも就くことができるような雇用対策が重要となる。第1部でみたように、企業によるOJTやOff-JTの受講経験のある者の方が自分の職業能力を向上させる取組をしている割合が高いが、非正社員の職業能力開発については、企業による投資のインセンティブが少なく、正社員との格差が指摘されている³⁴。社会全体として非正社員のキャリア形成を支援していく仕組みを広げていくことの検討³⁵が求められる。また、雇用形態や労働時間が正社員に近い者も正社員を希望する傾向がみられることから、仕事の内容・責任等に応じた公正な処遇も求められている。

2 年齢が高くなるほど結婚意欲が低くなる傾向がみられ、30代ではフルタイムであっても長期雇用を前提としていない雇用形態では結婚意欲が低くなっている。また、非正社員では正社員希望も年齢が高くなるほど減る傾向が見られる。今後の可能性として、年齢の高いグループでは未婚で非正社員でいる可能性が高いと考えられる。高齢期における経済

³⁴ 原（2007）、須賀（2009）など

³⁵ 小杉・原（2011）は、正規雇用の機会に恵まれない人に対しての公的な支援による実践的な能力開発機会の提供と、職業能力評価制度の普及を論じている。

的問題やセーフティネットの整備等の観点からも、非正社員の処遇改善や職業能力開発とともに、働き方に中立的な社会保障制度の確立や社会的サポートの充実が求められる。

最後に本稿の限界と今後の課題を述べたい。本稿の限界としては、第一に、正社員と非正社員を対比し、雇用上の問題に重点をおいて検討していることから、雇用労働者を対象としていることである。非正社員の中には、無職と有期雇用を繰り返す者もあり、先行研究では無職の者を含めて結婚確率が低いことも指摘されている³⁶。今後、結婚希望や家族形成への意識について分析を進めていくためには、無職の者³⁷も含めて検討していくことが望まれる。第二に、結婚意欲や家族形成の意欲と就業状況との因果関係の解明についてはクロスセクションデータでは限界がある。結婚意欲や子どもの希望について、どちらとも言えないと回答した非正社員の割合も高く、20代、30代での違いの解明についても、どのような事象によって、結婚意欲や子どもの希望がどのように変化するのか、例えば非正社員から正社員への移行等によって変化していくのかが検証されることがその一助と考えられ、今後の課題であるが、これらの点についてはパネルデータ等により検証されることが望ましい。

³⁶ 永瀬(2002)、酒井・樋口(2005)、水落(2006)、北村・坂本(2007)、西本・七條(2007)など。

³⁷ 西文彦(2011)によると、20～55歳の男性の無就業・無配偶の者は2000年の45万人から2010年には73万人に増加している。

参考文献

- 阿藤誠（1994）「未婚化・晩婚化の進展—その動向と背景」家族社会学 No.6 pp.5-17
- 石黒格（2008）『Stata による社会調査データの分析』北大路書房
- 岩澤美帆・三田房美（2005）「職縁結婚の盛衰と未婚化の進展」『日本労働研究雑誌』No. 535. pp.16-28
- 岩間暁子(1999)「晩婚化と未婚者のライフスタイル」『人口問題研究』第 55 巻第 2 号 pp.39-58.
- 加藤彰彦（2004）「未婚化・晩婚化と社会経済的状況」渡辺秀樹・稲葉昭英・嶋崎尚子『現代家族の構造と変容—全国家族調査[NFRJ98] による計量分析』第 3 章 pp.41-58.
- 北村行伸・坂本和靖（2007）「世代間関係から見た結婚行動」『経済研究』Vol.58, No.1, 一橋大学経済研究所 pp.31-46.
- 玄田有史（2010）「希望の作り方」岩波書店
- 小島宏（1990）「晩婚化の傾向／シングルの増加—なぜ結婚をためらうのか」家族社会学 No.2 pp.10-23
- 小杉礼子（2010）「非正規雇用から正社員への移行の規定要因の検討」労働政策研究・研修機構『非正規社員のキャリア形成—能力開発と正社員転換の実態』労働政策研究報告書 No.117 第Ⅱ部第 2 章
- 小杉礼子・原ひろみ（2011）『非正規雇用のキャリア形成』勁草書房
- 酒井正・樋口美雄（2005）「フリーターのその後—就業・所得・結婚・出産」『日本労働研究雑誌』No.535. pp.29-41.
- 佐々木昇一（2012）「結婚市場における格差問題に関する実証分析—男性の非正規就業が交際行動や独身継続に与える影響」『日本労働研究雑誌』No.620. pp.93-106.
- 須賀優（2009）「1990 年代における日本企業の教育訓練支出に関する考察」RIETI Discussion Paper Series 10-J-002
- 永瀬伸子（2002）「若年層の雇用の非正規化と結婚行動」『人口問題研究』第 58 巻第 2 号 pp.22-35.
- 中村真由美（2007）「結婚の際に男性に求められる資質の変化—対人関係能力の結婚との関係」永井暁子・松田茂樹編『対等な夫婦は幸せか』勁草書房 pp.15-27.
- 中村真由美・佐藤博樹（2010）「なぜ恋人にめぐりあえないのか？—経済的要因・出会いの経路・対人関係能力の側面から」佐藤博樹・永井暁子・三輪哲『結婚の壁—非婚・晩婚の構造』第 3 章, 勁草書房 pp.54-73
- 成田和信（2003）「適応的選好形成と功利主義」『慶應義塾大学日吉紀要 人文科学』第 18 号
- 西文彦(2011)「中高年の無就業・無就学者の最近の状況」『日本労働研究雑誌』No.616.pp.86-95
- 西本真弓・七條達弘(2007)「就業状態や職種が男性の結婚に与える影響」『人口学研究』第 40 号 pp.37-48.
- 野沢慎司（2005）「未婚者の結婚意欲とパーソナル・ネットワーク—関係構造の圧力効果

- と満足度の効果」『若年世代の現在と未来』第4章 財団法人家計経済研究所. pp. 45-66.
- 橋本摂子（2009）「未婚者層における結婚意識の変動と社会階層的要因：パネル・ロジットモデルによるアスピレーション分析」『東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト ディスカッションペーパーシリーズ』No.29.
- 原ひろみ（2007）「日本企業有能力開発—70年代前半～2000年代前半の経験から」『日本労働研究雑誌』No.563. pp.84-100.
- 樋口美雄・阿部正浩（1999）「経済変動と女性の結婚・出産・就業のタイミング」樋口美雄・岩田正美編著『パネルデータからみた現代女性』東洋経済新報社 pp.25-65
- 本多則恵「インターネット調査・モニター調査の特質—モニター型インターネット調査を活用するための課題」『日本労働研究雑誌』No.551. pp.32-41.
- 水落正明（2006）「学卒直後の雇用状態が結婚タイミングに与える影響」『生活経済学研究』第22-23巻 pp.167-176.
- 水落正明（2010）「男性に求められる経済力と結婚」佐藤博樹・永井暁子・三輪哲『結婚の壁—非婚・晩婚の構造』第7章, 勁草書房 pp.129-143
- 山田昌弘（1999）『パラサイト・シングルの時代』筑摩書房
- 山田昌弘（2007）『少子社会日本—もうひとつの格差のゆくえ』岩波書店
- 山本雄三（2011）「非正規就業する若者が正社員へ移行する要因は何か」小杉礼子・原ひろみ編『非正規雇用のキャリア形成』勁草書房 pp.80-124
- 善積京子（2000）「結婚制度のゆらぎと新しいパートナー関係—結婚の意味が問われる時代」善積京子編『結婚とパートナー関係—問い直される夫婦』序章, ミネルヴァ書房
- 労働政策研究・研修機構（2005）「若者就業支援の現状と課題—イギリスにおける支援の展開と日本の若者の実態分析から」労働政策研究報告書 No.35

参考資料

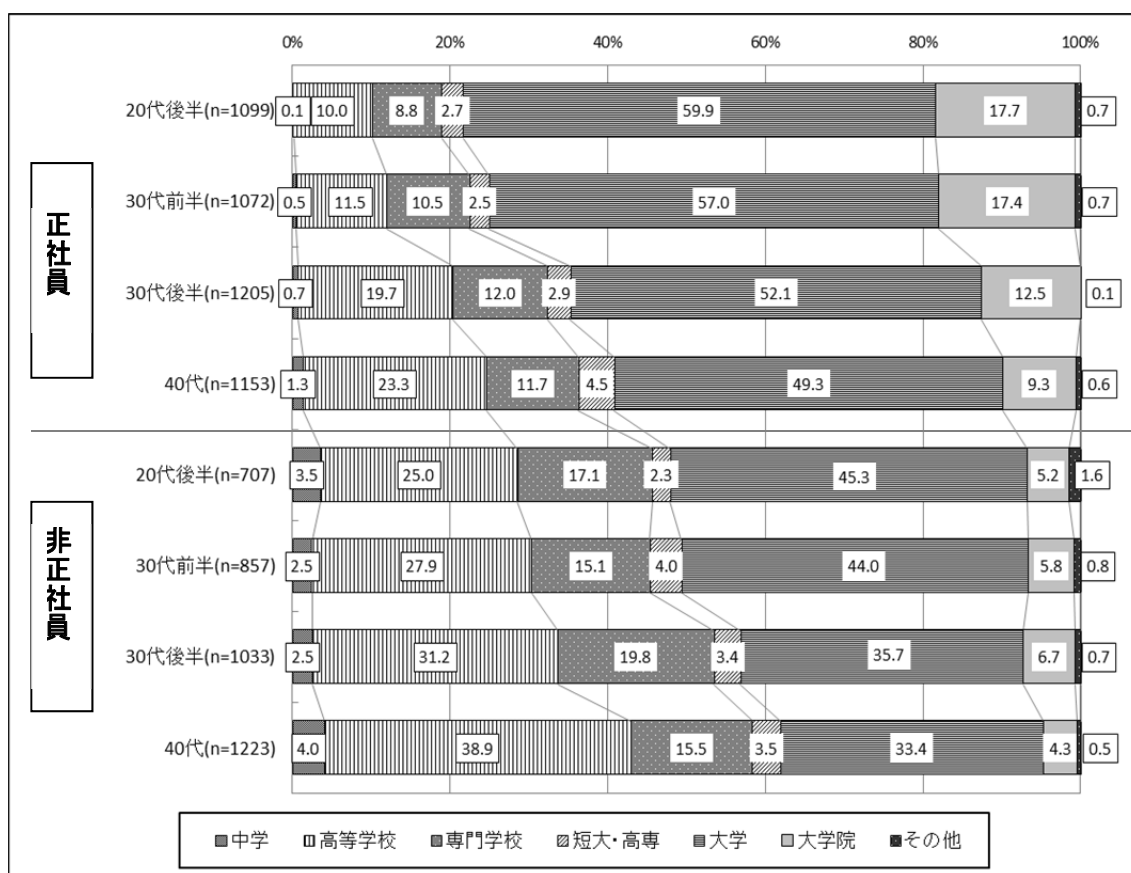
1 主な調査結果（グラフ）

1. 回答者の状態について

（1） 最終学歴

正社員では、どの年代においても最終学歴が大学卒の人の割合が最も高く、非正社員では、年代が上がるにつれて高等学校卒業の人の割合が高い。

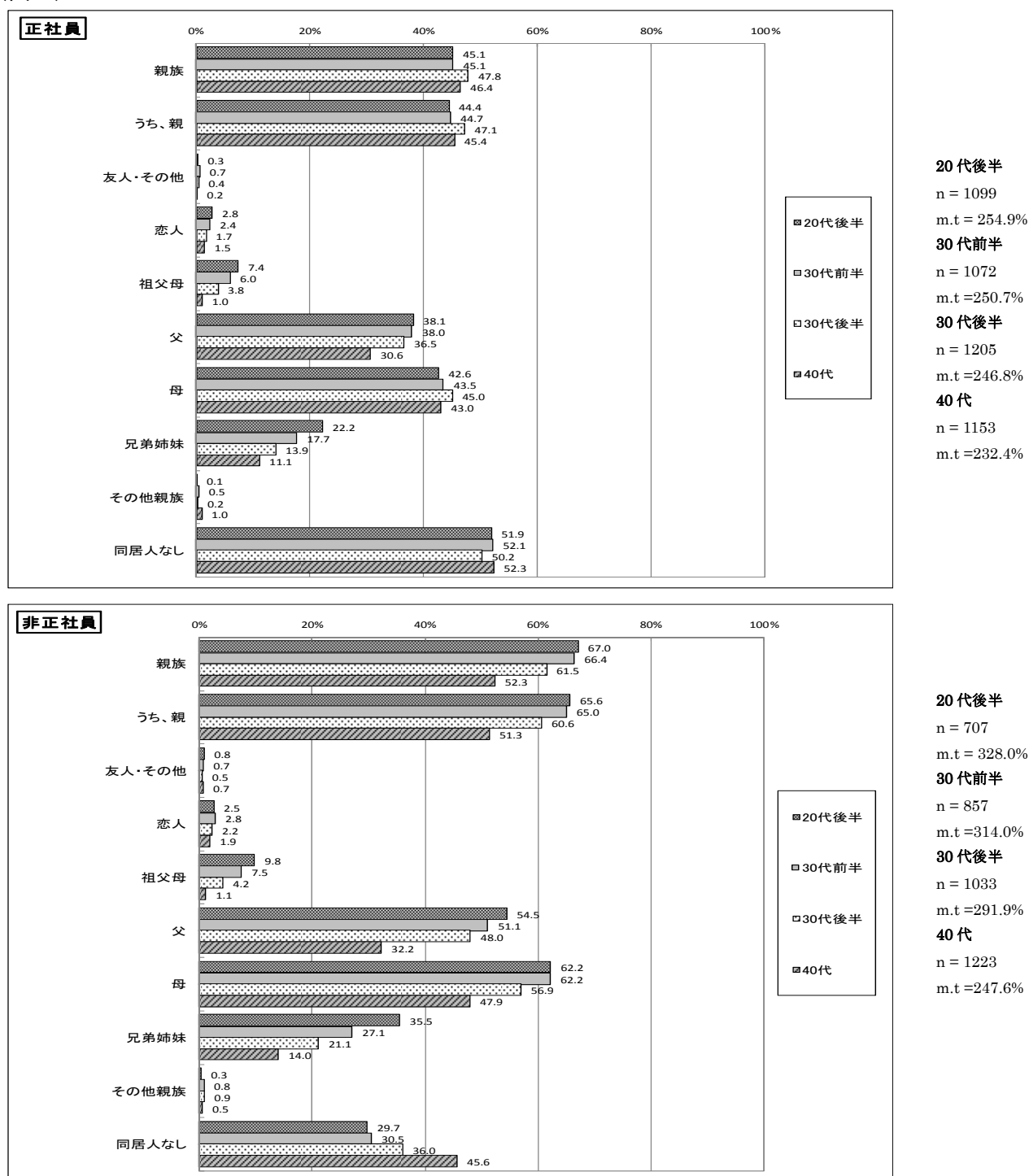
（図 1）



(2) 同居の状況

非正社員では、どの年代においても、正社員と比較して親族、親、父、母と同居している人の割合が高く、逆に正社員では、同居人なしと答えた人の割合が、非正社員と比較して高くなっている。

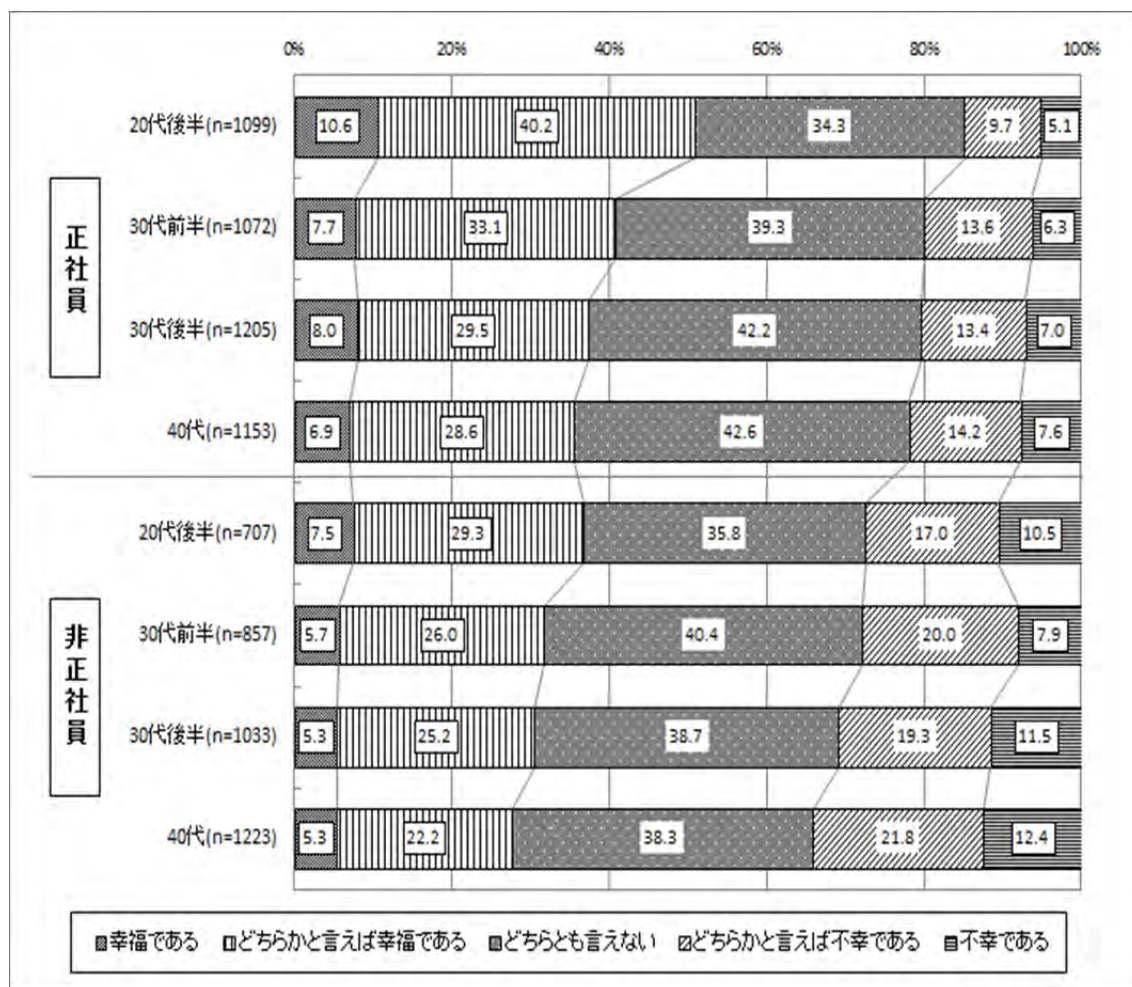
(図2)



(3) 幸福感について

正社員では、各年代ごとに非正社員と比較すると、「どちらかと言えば幸福である」と答える人の割合が高い。しかし、正社員でも非正社員でも、「幸福」または「どちらかと言えば幸福である」と答える人の割合は、それぞれ年代が高くなるにつれて低くなる。

(図3)

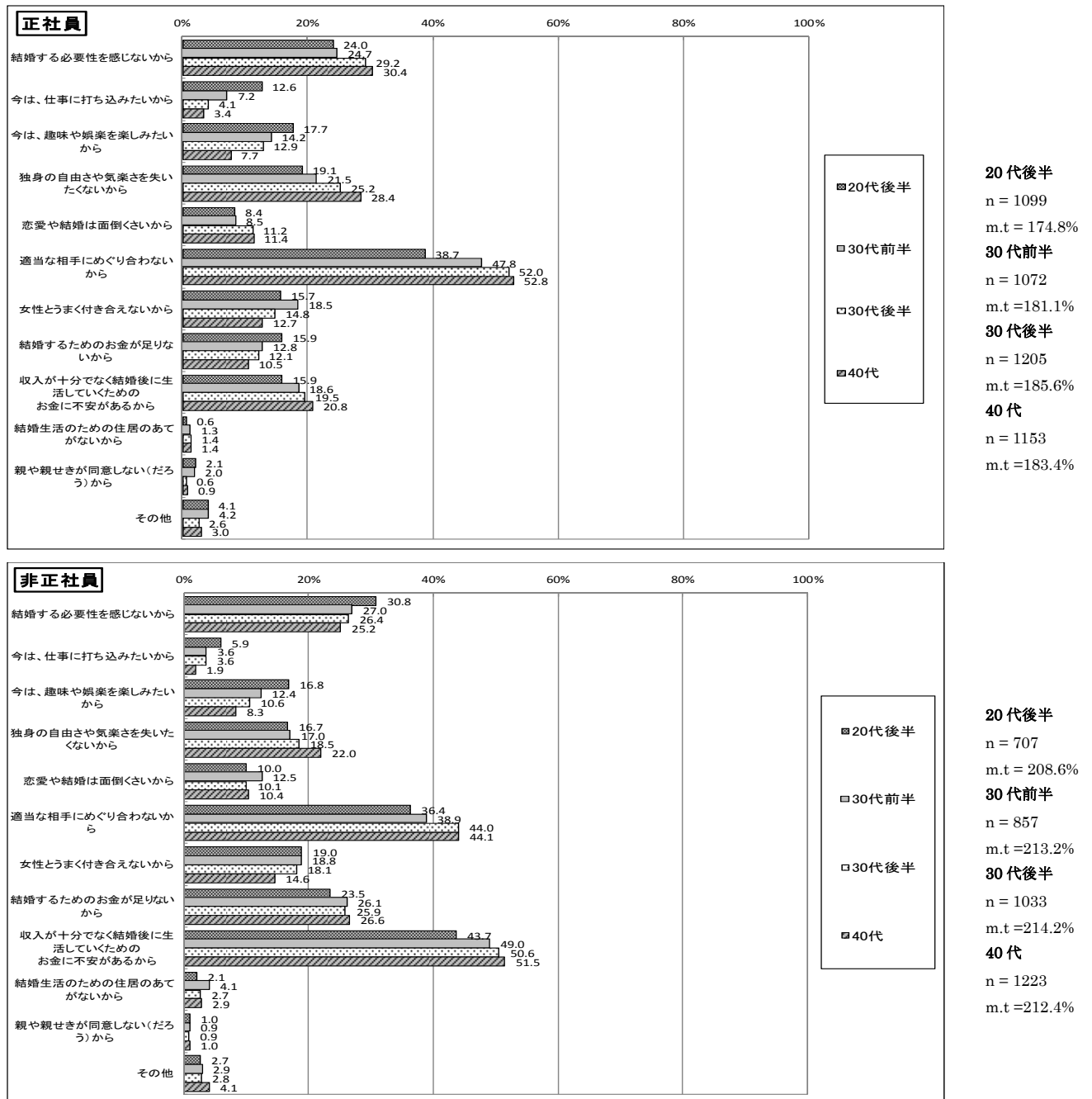


2. 結婚や交際相手に関する考え方

(1) 現在結婚していない理由について

結婚していない理由について、正社員は「適当な相手にめぐり合わないから」と答えた人の割合がどの年代でも最も高いのに対して、非正社員は「収入が十分でなく結婚後に生活していくためのお金に不安があるから」の割合が高く、次いで「適当な相手にめぐり合わないから」の割合が高い。

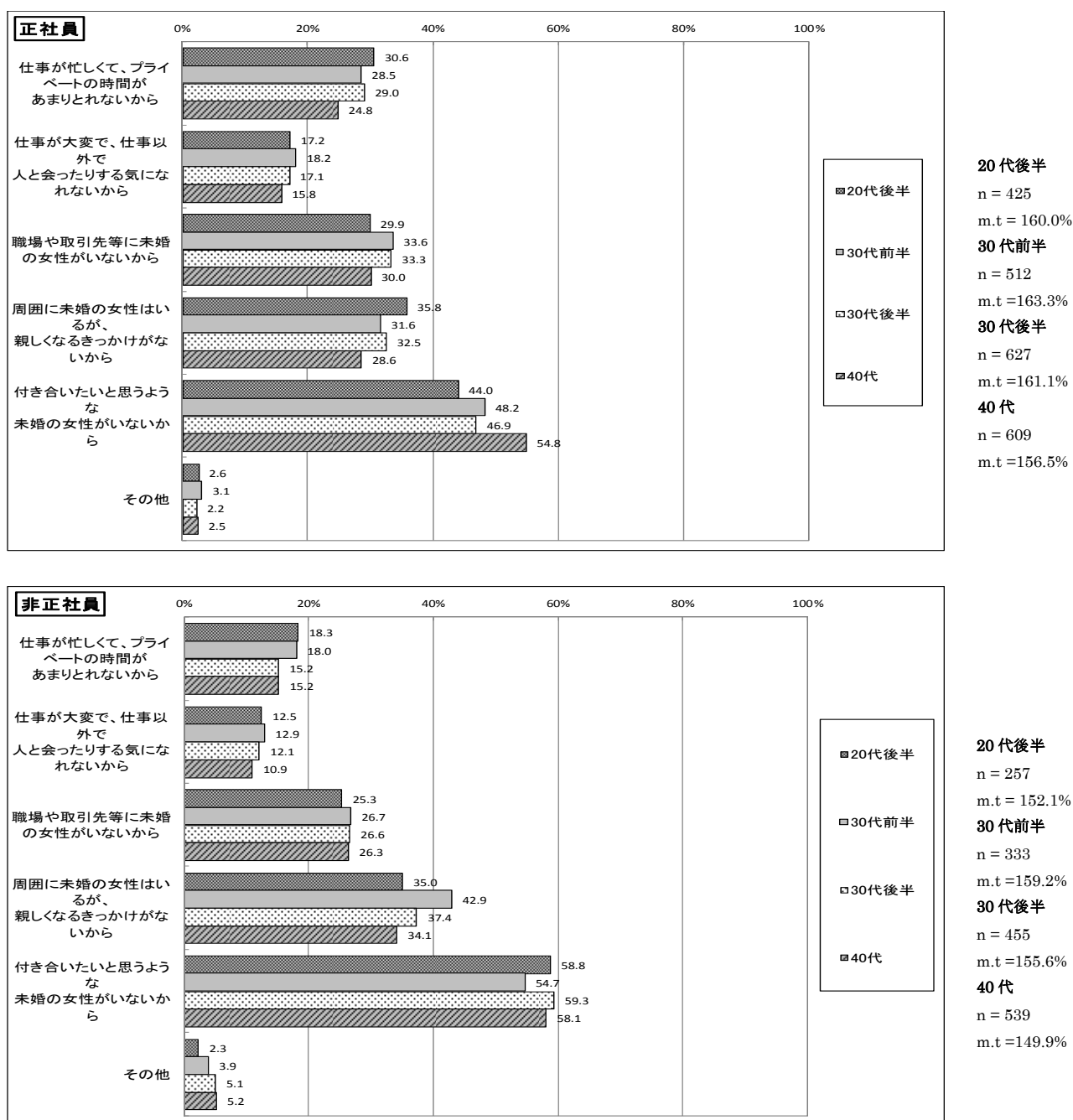
(図4)



(2) 適当な相手にめぐり合わない理由について

適当な相手にめぐり合わない理由としては、正社員、非正社員ともに「付き合いたいと思うような未婚の女性がないから」の割合が最も高く、次いで「周囲に未婚の女性はいるが、親しくなるきっかけがないから」「職場や取引先等に未婚の女性がないから」の割合が高い。正社員の場合は、「仕事が忙しくて、プライベートの時間があまりとれないから」と答えた人の割合も高い。

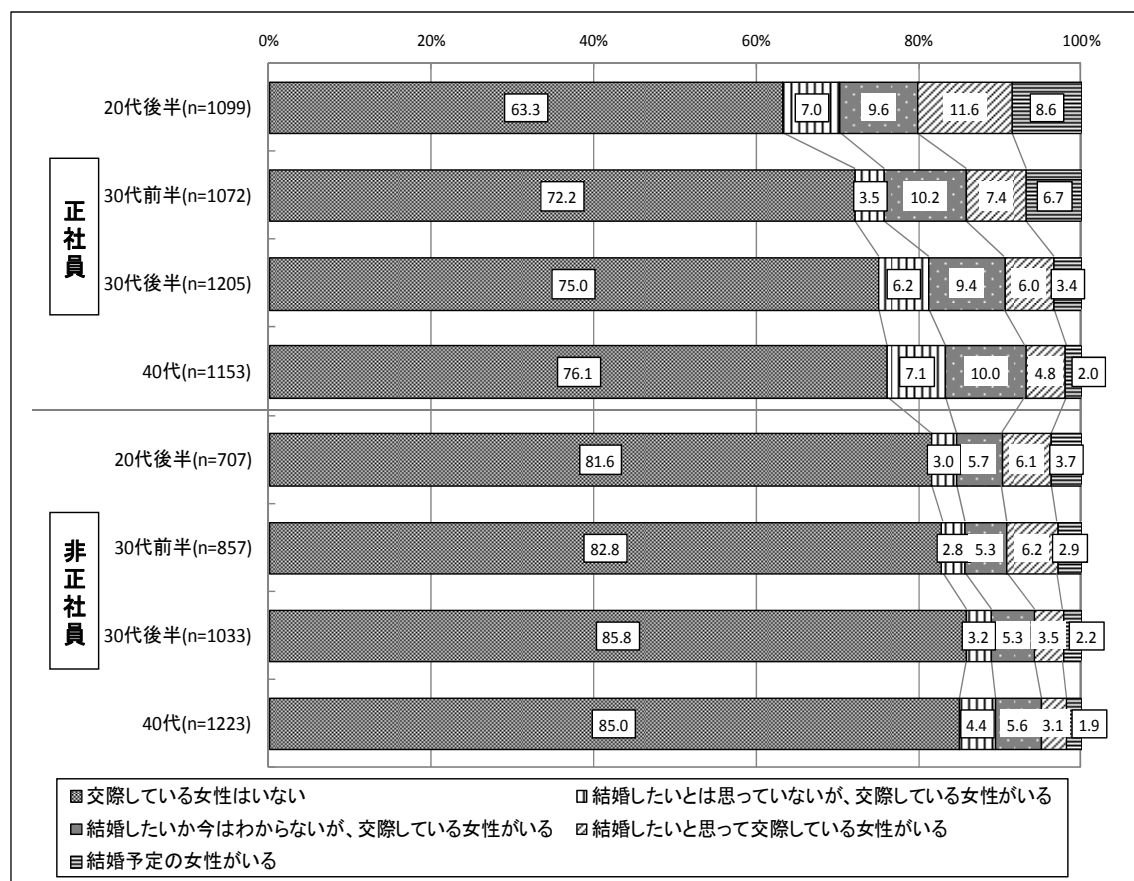
(図5)



(3) 現在交際している女性について

現在交際している女性がいるかどうかについては、「交際している女性はいない」の割合が最も高いが、非正社員の方がどの年代においても、正社員よりその割合が高くなって

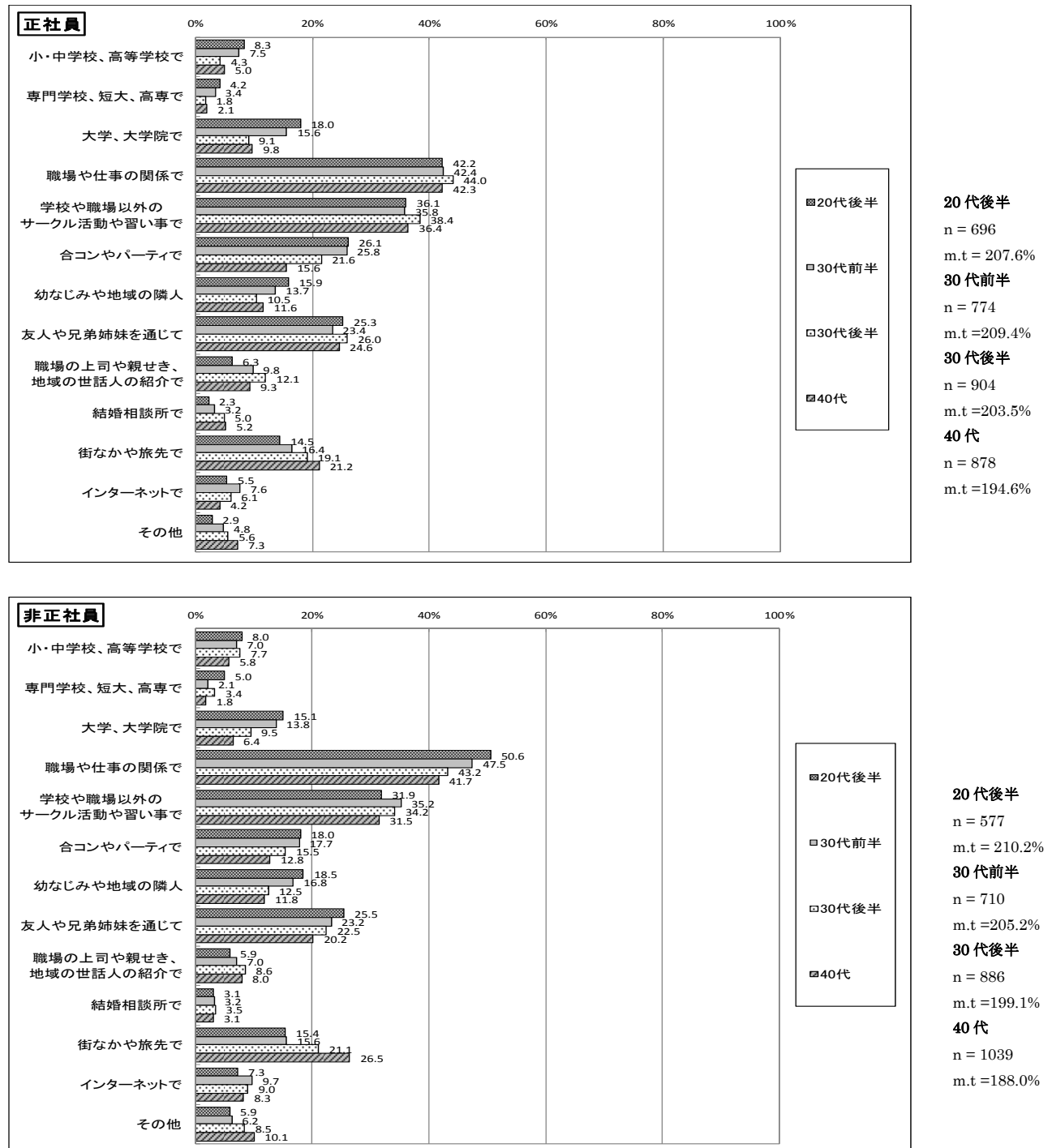
(図6)



(4) 交際する女性や結婚する女性とは、どういう場で出会うのが望ましいと思うか

交際する女性や結婚する女性とは、どういう場で出会うのが望ましいかについては、正社員、非正社員ともに同じような傾向で、「職場や仕事の関係で」の割合が最も高く、次いで「学校や職場以外のサークル活動や習い事で」「友人や兄弟姉妹を通じて」の割合が高い。

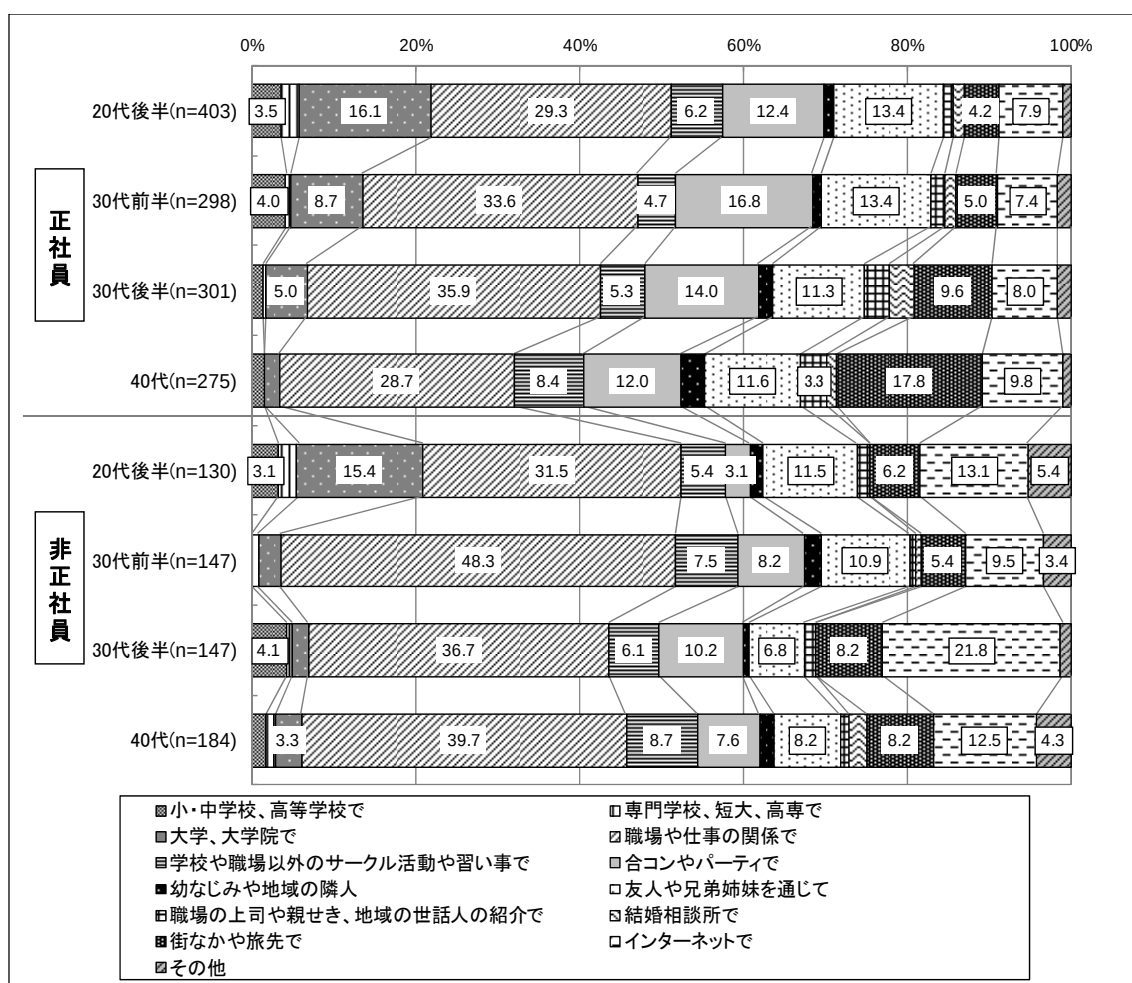
(図7)



(5) 現在交際している女性または結婚しようと考えている女性とどういう場で出会ったか

どういう場で出会ったかについては、「職場や仕事の関係で」の出会いの割合が正社員、非正社員ともに高いが、どの年代においても正社員に比べて非正社員の方が高い。
正社員は「合コンやパーティーで」「友人や兄弟姉妹を通じて」で出会った割合が非正社員よりも高い。非正社員は「インターネットで」で出会った割合が正社員よりも高く、30代後半では2割を超えている。

(図8)



3. 周囲からの結婚期待について

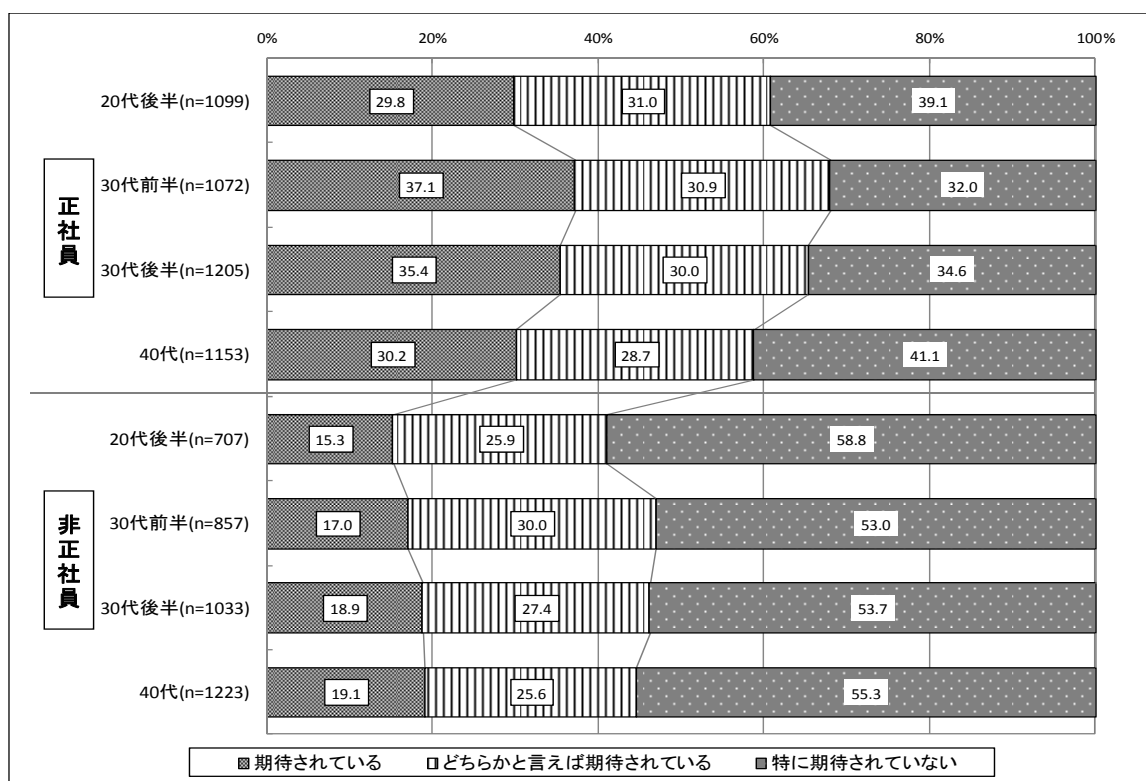
(1) 正社員は、親から結婚することを「期待されている」「どちらかと言えば期待されている」を合わせた割合が全ての年代で5割を超えているのに対し、非正社員は、全ての年代で5割以下となっている。

(2) 正社員は、親以外の親族・親せきから結婚することを「期待されている」「どちらかと言えば期待されている」を合せた割合が30代で5割を超えている。非正社員は全ての年代で正社員より低く、3割程度となっている。

(3) 職場の上司・同僚から結婚することを「期待されていない」と答えた割合が正社員、非正社員ともに高いが、非正社員の方が高く、どの年代でも85%前後となっている。

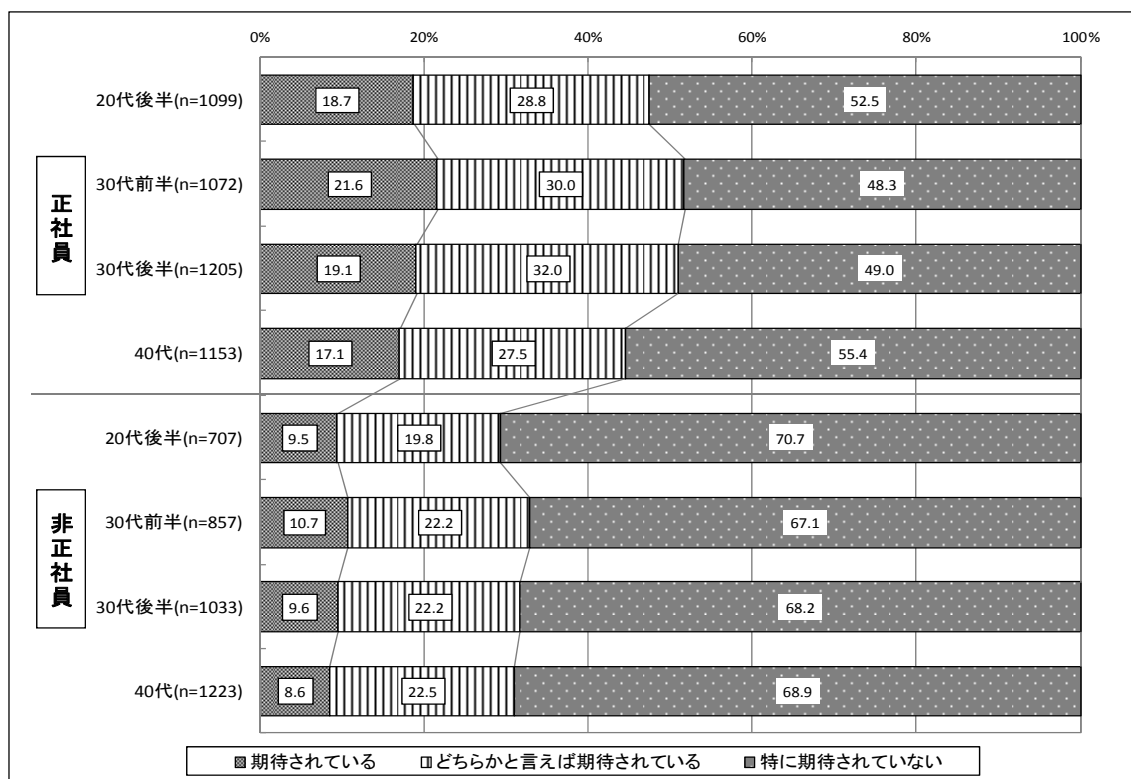
(1) 親からの結婚期待

(図9)



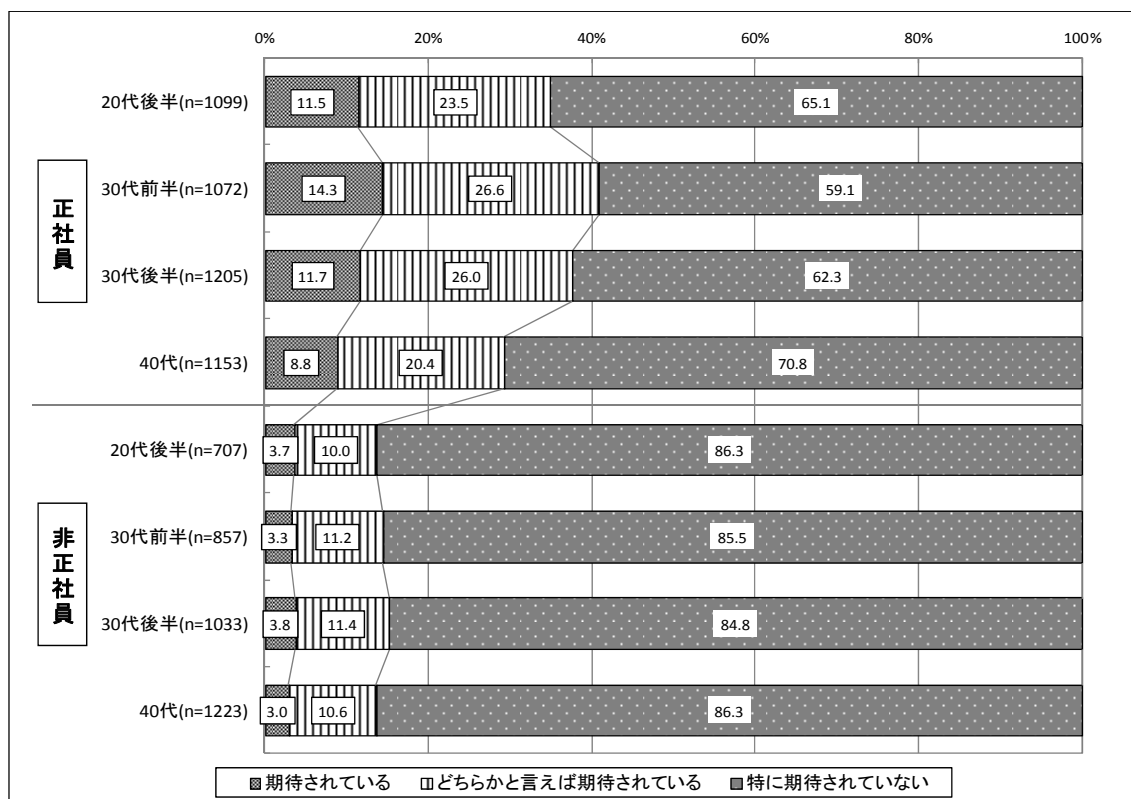
(2) 親以外の親族・親戚からの結婚期待

(図10)



(3) 職場の上司・同僚からの結婚期待

(図11)

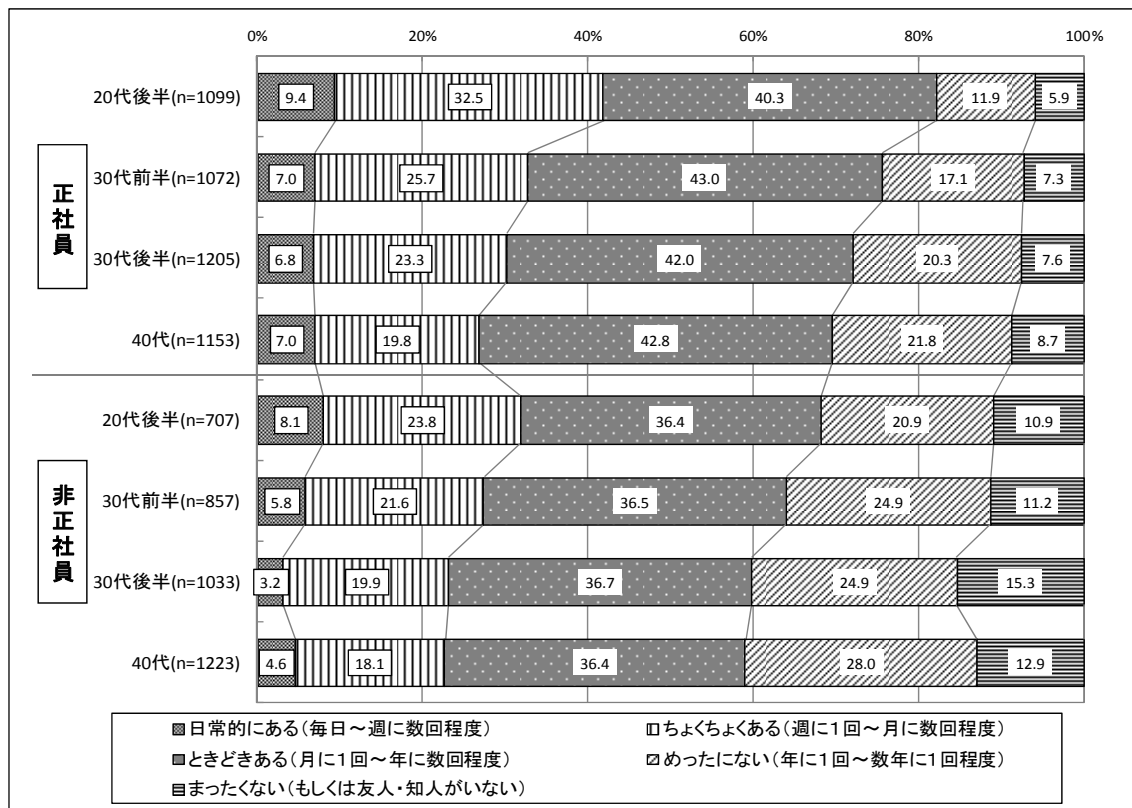


4. 周囲の人との関係について

(1) 友人・知人と普段どの程度のつき合いをしているか

友人・知人とのつき合いについては、正社員、非正社員ともに「ときどきある」の割合が最も高いが、正社員の方が非正社員よりも高い。どちらも年代が高くなるにつれ、「めったにない」「まったくない」の割合が高くなっている。

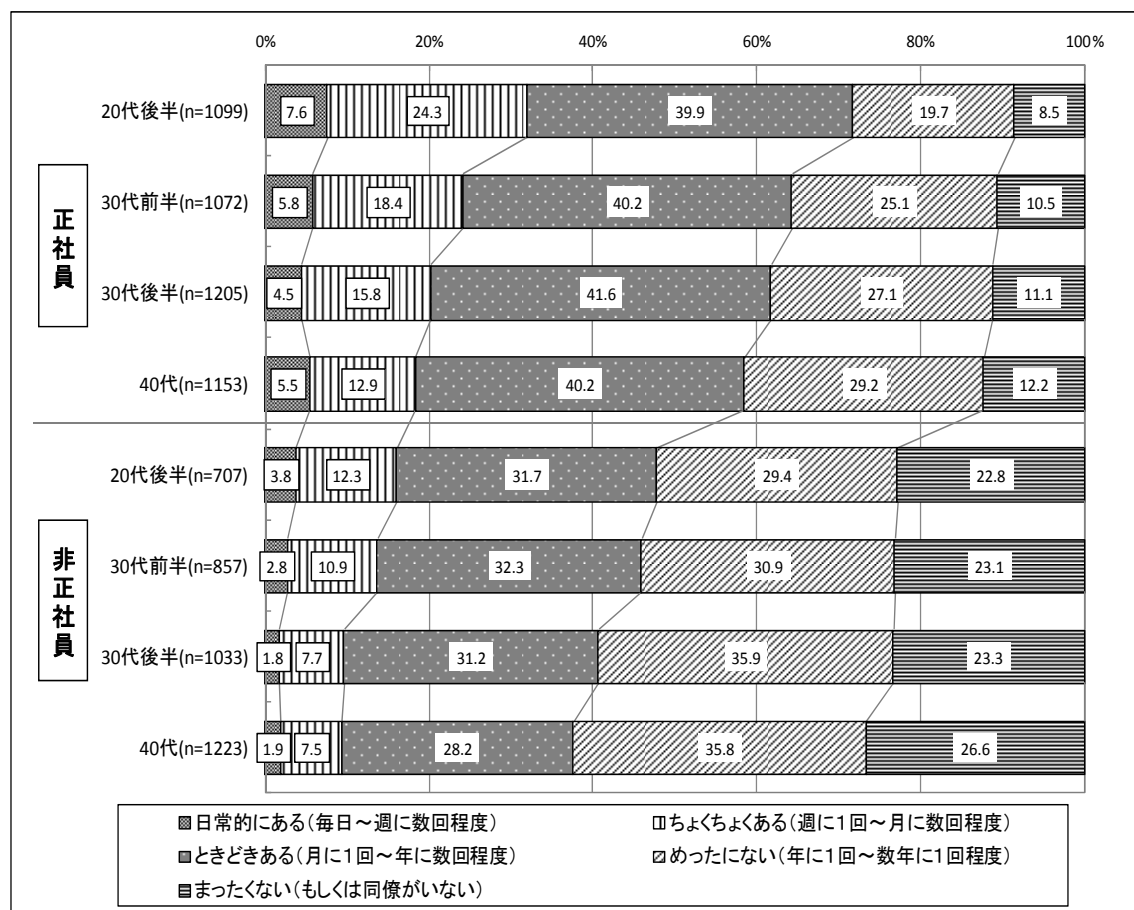
(図 1 2)



(2) 職場の同僚と普段どの程度仕事以外のつき合いをしているか

職場の同僚との仕事以外のつき合いについては、正社員では「ときどきある」の割合が最も高い。非正社員については、年代が高くなるにつれて、「めったにない」の割合が高くなる。また、「まったくない」については、非正社員の方がどの年代でも正社員より高い。

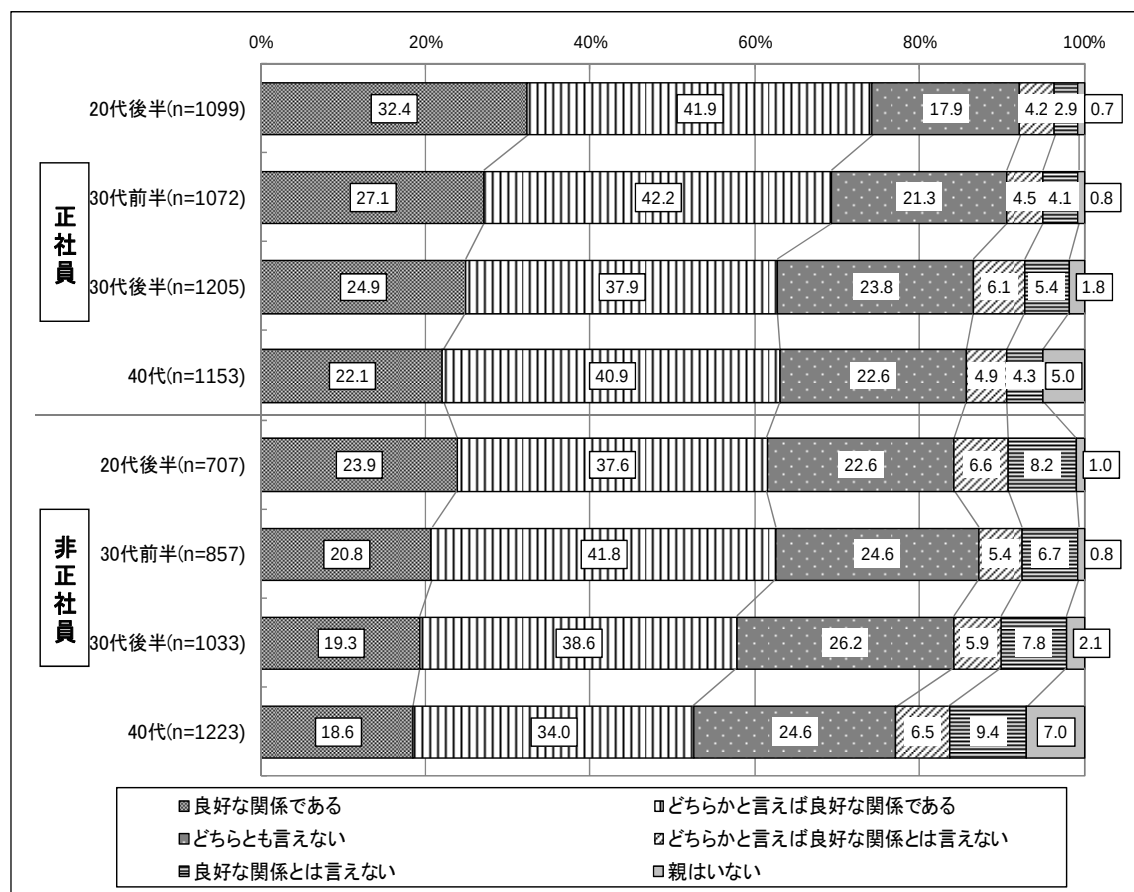
(図 13)



(3) 親との関係について

親との関係については、正社員、非正社員ともに「どちらかと言えば良好な関係である」と答えた人の割合が最も高い。各年代同士を比較すると、正社員の方が「良好な関係である」と答えた人の割合が高く、非正社員の方が「どちらとも言えない」と答えた人の割合が高い。

(図 14)

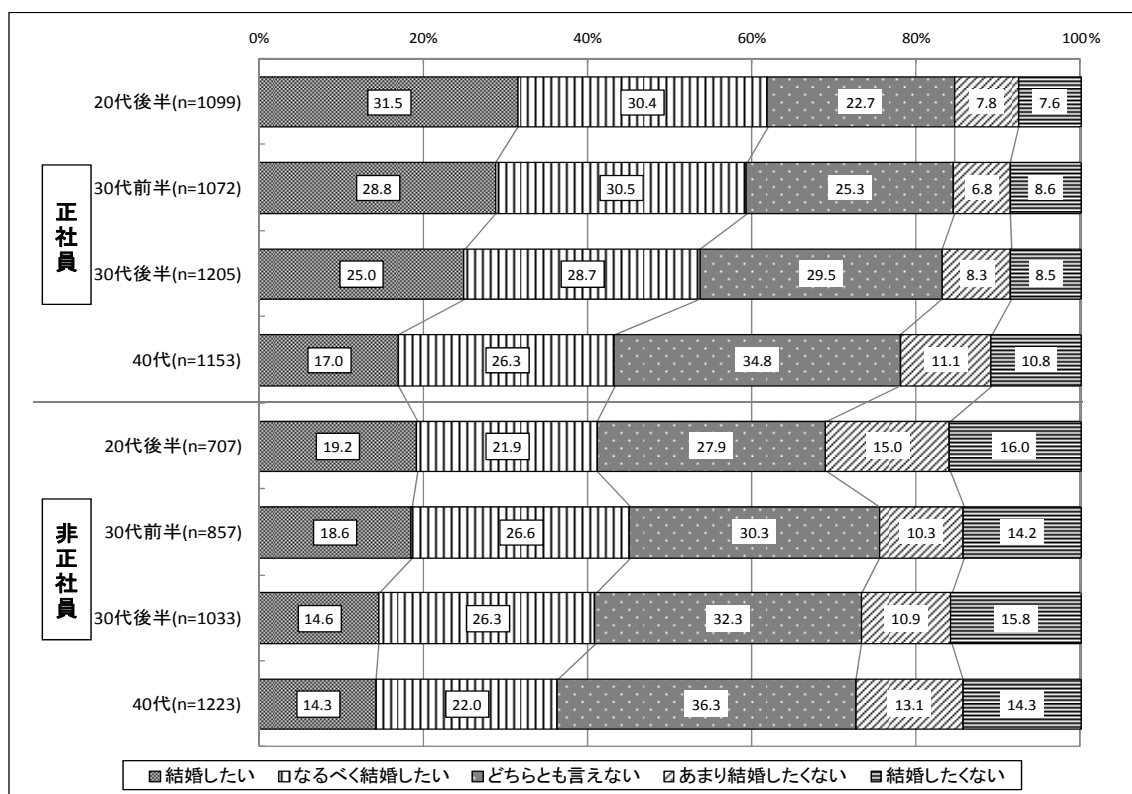


5. 結婚に関する考え方

(1) 今後の結婚希望について

今後結婚したいかについては、20代後半、30代前半、30代後半の正社員では「結婚したい」「なるべく結婚したい」を合わせた割合で過半数を超えているが、40代は4割強と低くなる。非正社員では、全ての世代で「結婚したい」「なるべく結婚したい」を合わせた割合が過半数を超えていない。

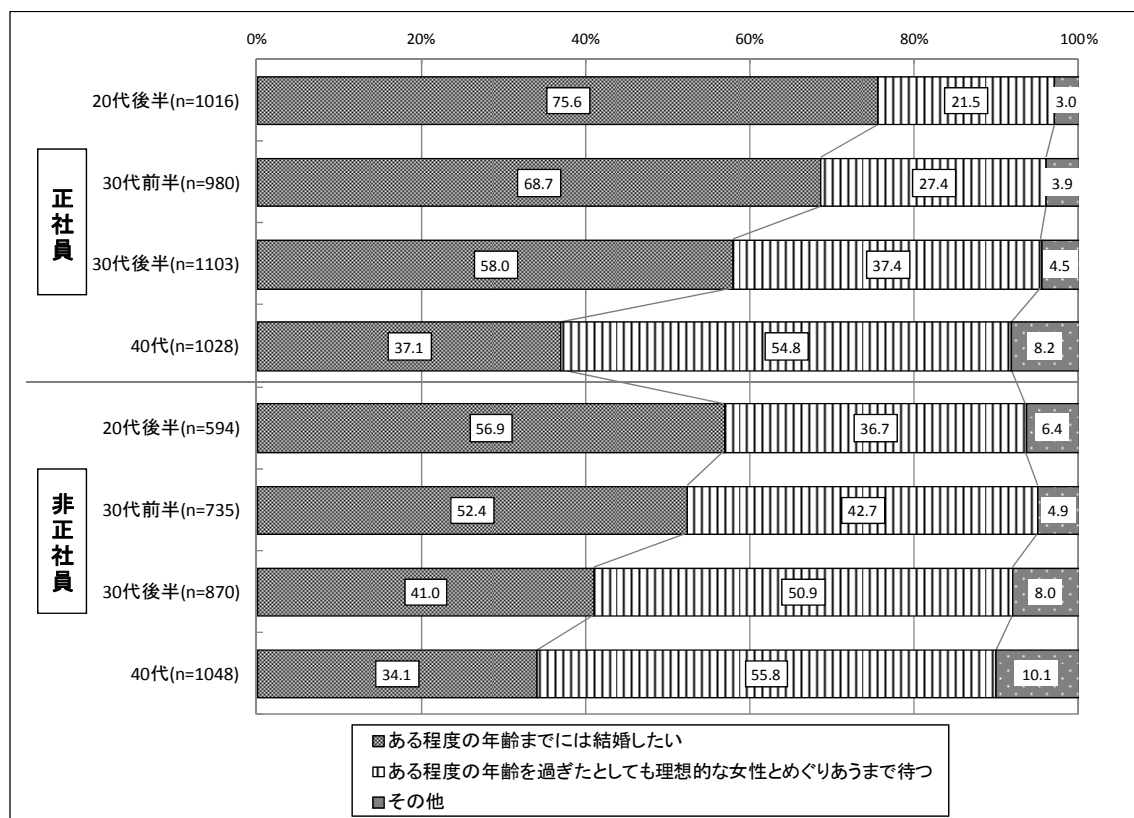
(図15)



(2) 結婚したいと思う時期について

結婚したいと思う時期については、正社員、非正社員ともに年代が高くなるにつれ、「理想的な女性とめぐりあうまで待つ」という割合が高くなる。「理想的な女性とめぐりあうまで待つ」の割合は、どの年代においても、非正社員の方が正社員よりも割合が高い。

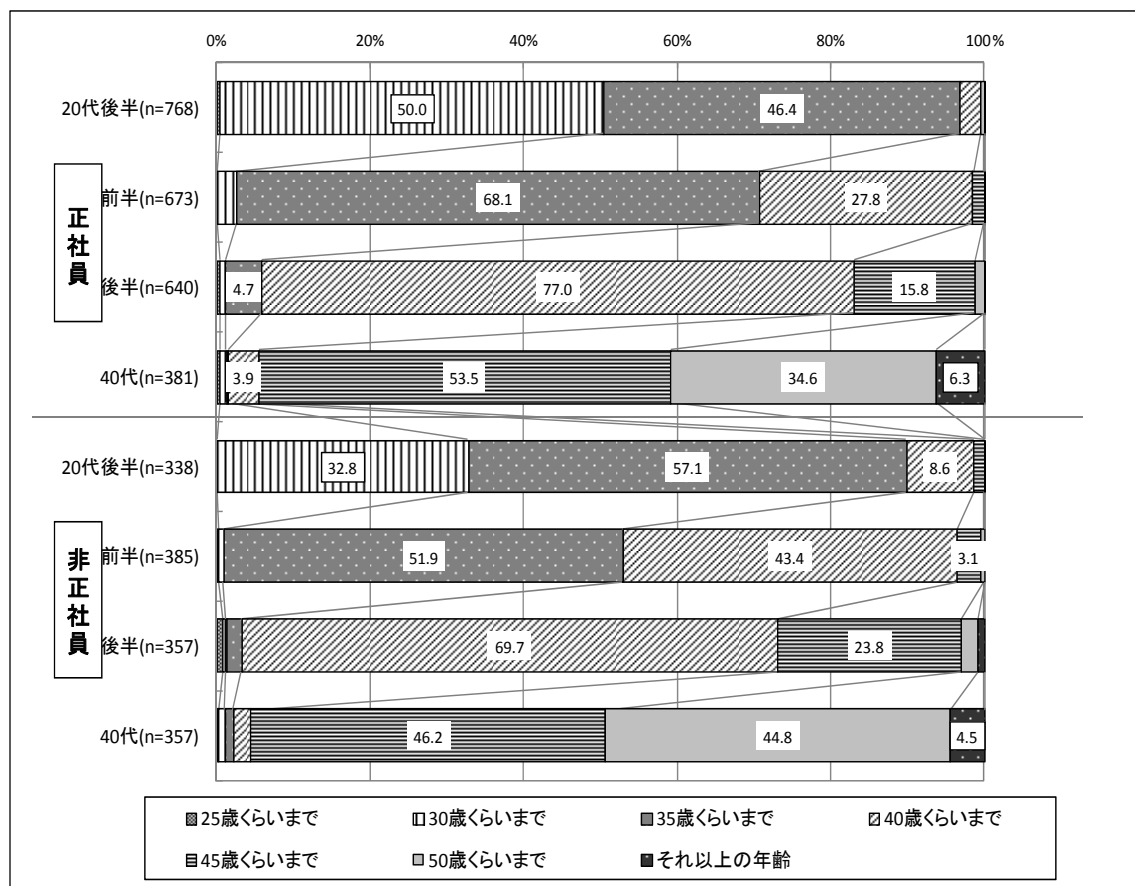
(図 16)



(3) 結婚したい年齢について

結婚したい年齢については、全ての年代で非正社員の方が正社員と比較して、結婚したい歳の設定が高い傾向がみられる。

(図 17)

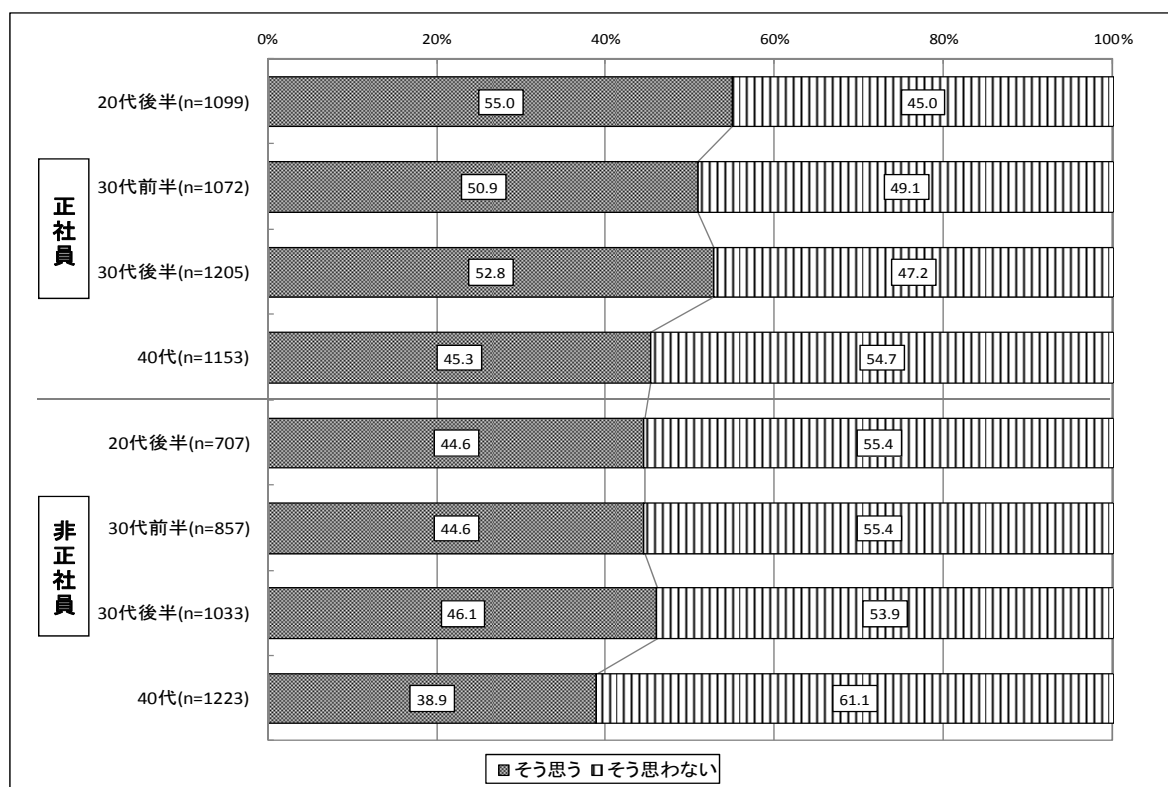


6. 結婚観

(1) 男女が一緒に暮らすならば結婚すべきか

「男女が一緒に暮らすならば結婚すべきである」と考える人は正社員の20代後半、30代では過半数。正社員の40代と非正社員の全ての年代で「そう思わない」と考える人が過半数となっている。

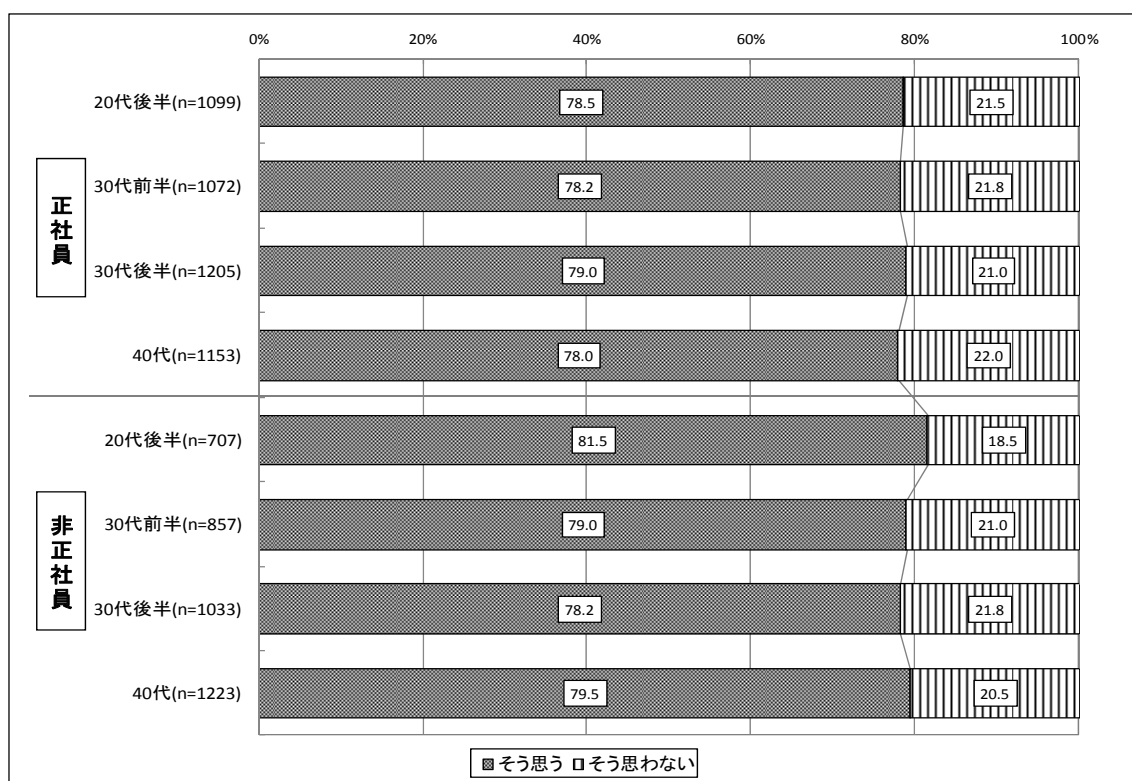
(図18)



(2) 男性が結婚するには、家族を養うための収入を得ている必要があると考えるか

「男性が結婚するには、家族を養うための収入を得ている必要がある」と考える割合は、正社員、非正社員ともに全ての年代で約8割となっている。

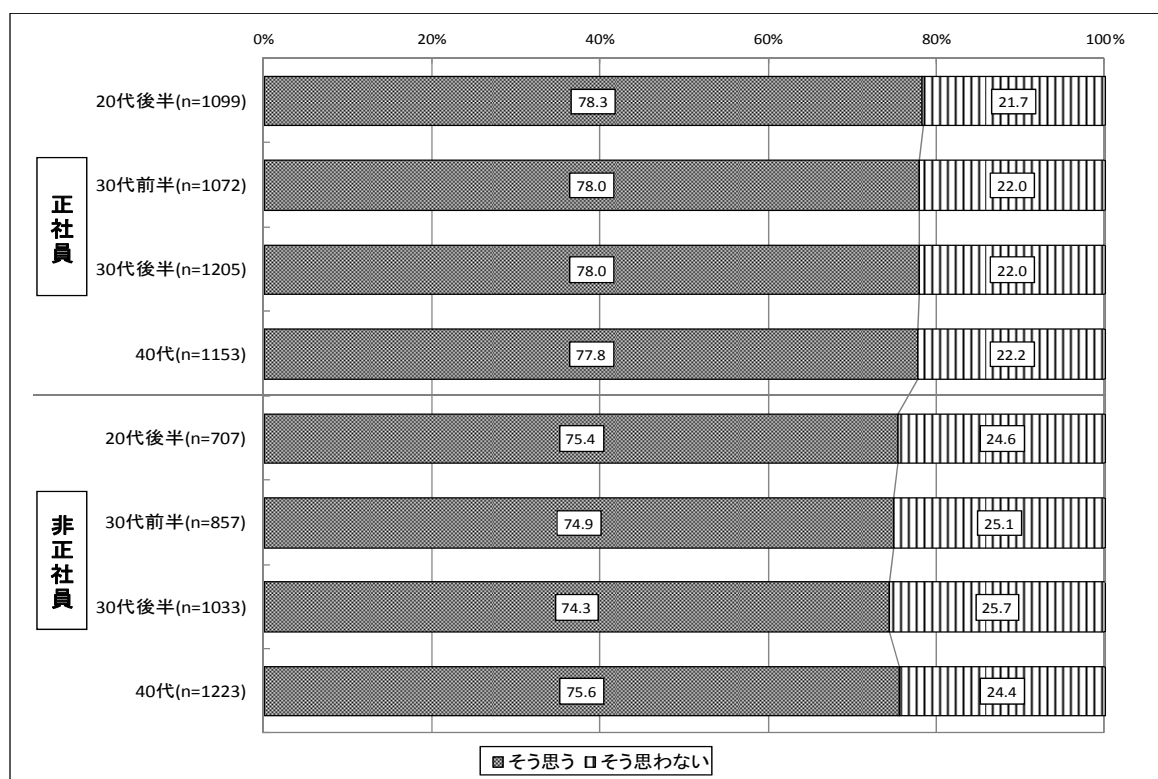
(図19)



(3) 男性が結婚するには、安定した職業に就いている必要があるか

男性が結婚するには、安定した職業に就いている必要がある」と考える割合は、正社員、非正社員ともに全ての年代で7割5分前後となっている。

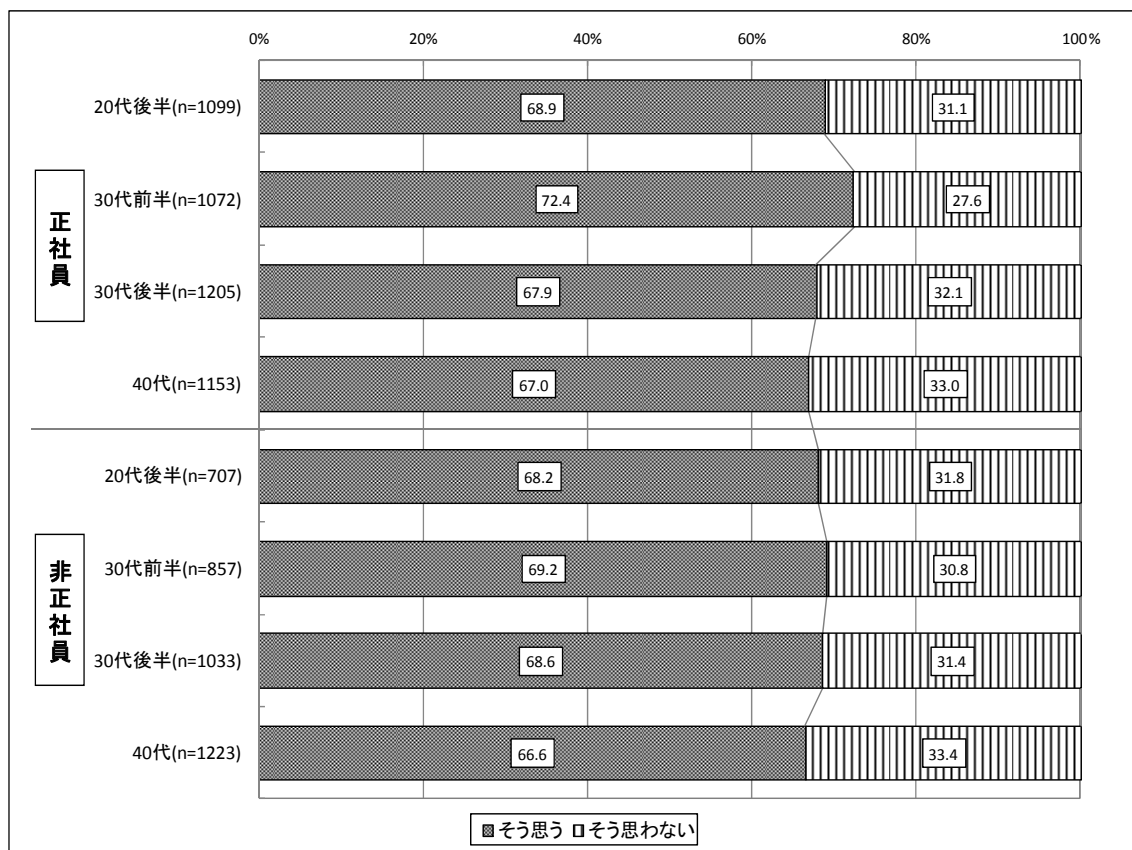
(図20)



(4) 男性の収入が少なくても、夫婦共働きで暮らしていれば問題はないと考えるか

「男性の収入が少なくても、夫婦共働きで暮らしていれば問題はない」と考える割合は、正社員、非正社員ともに全ての年代で7割前後となっている。

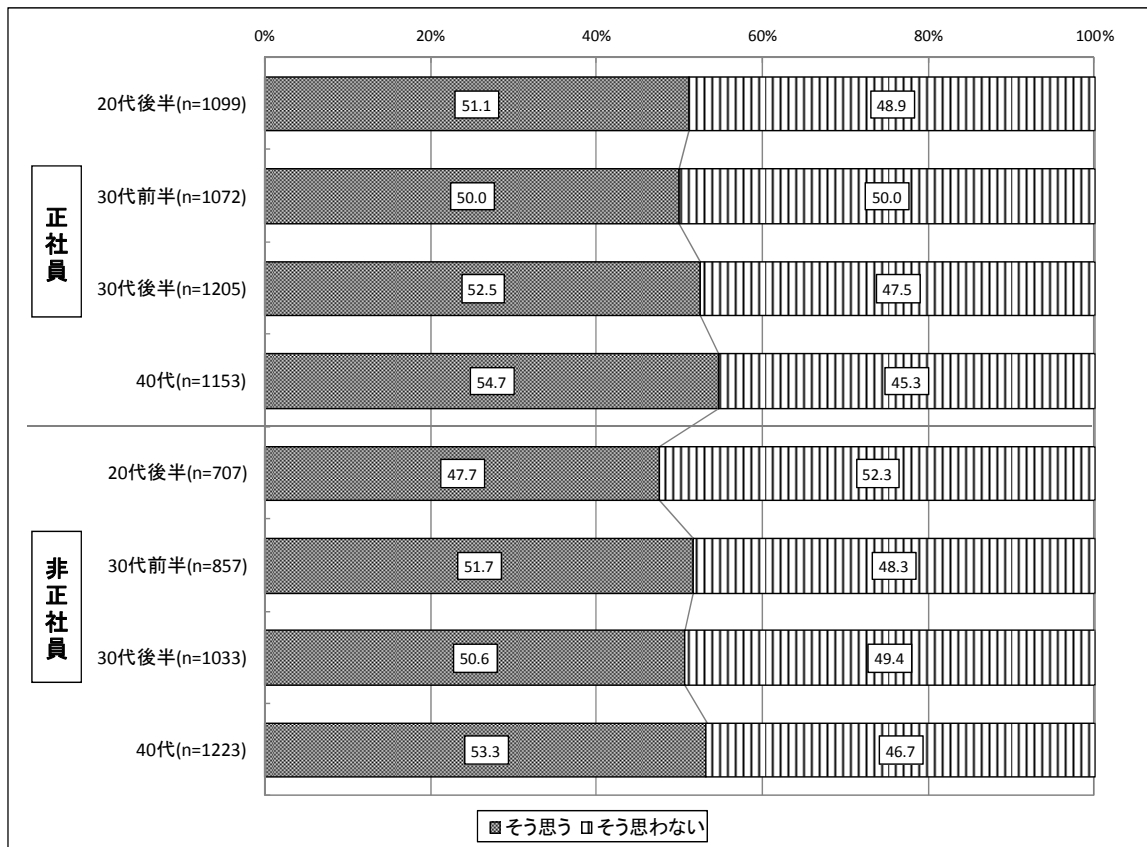
(図 2 1)



(5) 家族を支えるために働くのは男性の役割であると思うか

「家計を支えるために働くのは男性の役割である」と考える割合は、正社員、非正社員ともに全ての年代で、半数程度にとどまる。

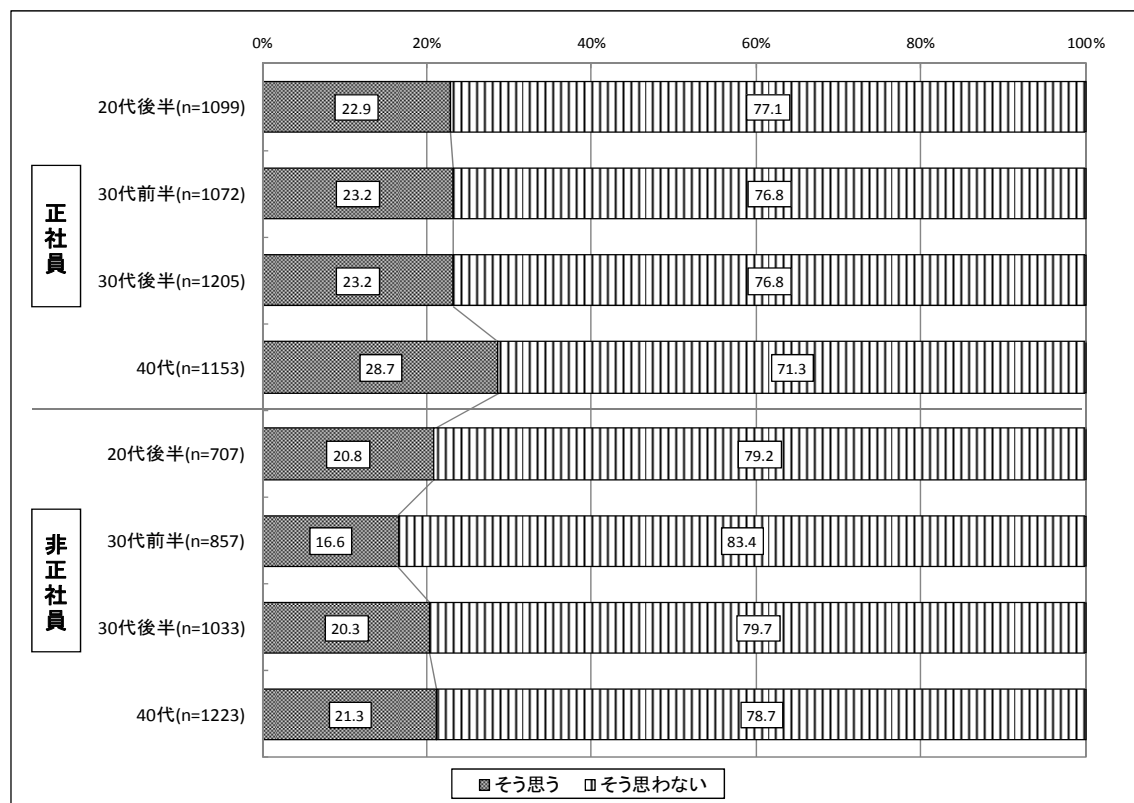
(図 2 2)



(6) 家事・育児をするのは女性の役割であると思うか

「家事・育児をするのは女性の役割である」と考える割合は40代正社員が若干割合が高いものの、正社員、非正社員ともにどの年代においても2割程度にとどまる。

(図23)

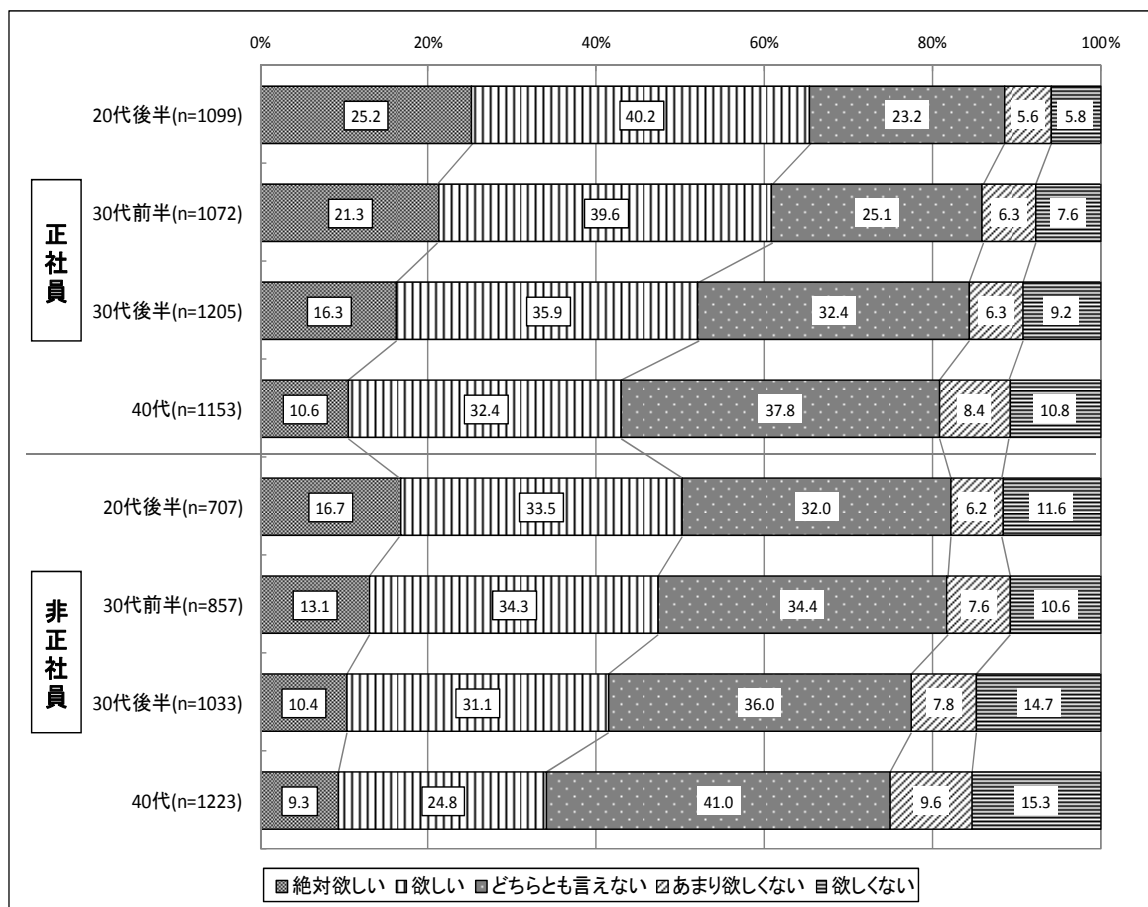


7. 子どもに関する考え方

(1) 子どもの希望

子どもの希望については、各年代別で見ると、正社員の方が非正社員に比べ、子どもがほしい（「絶対ほしい」と「ほしい」の計）の割合が高く、正社員、非正社員ともに年代が上がるにつれ、その割合は低くなる。

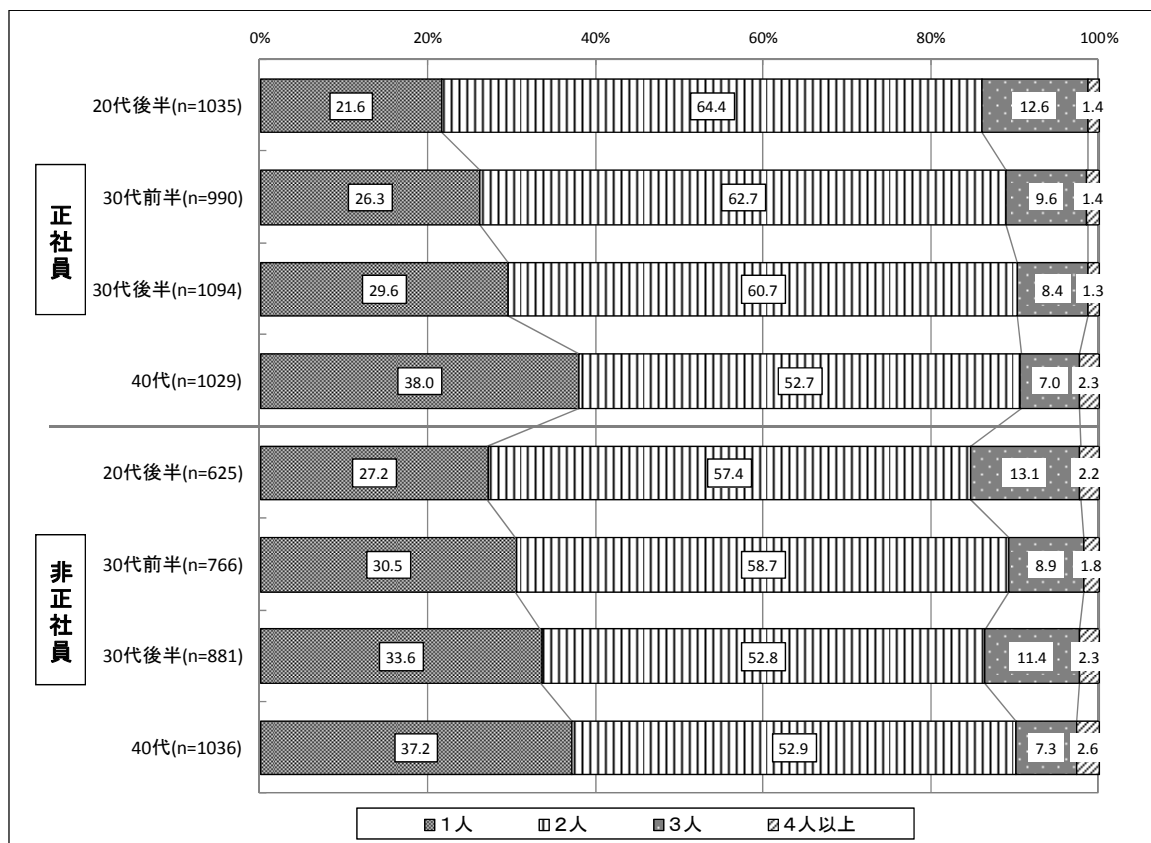
(図 2 4)



(2) 希望する子どもの人数

欲しい子どもの数については、正社員、非正社員ともにどの年代でも「2人」の割合が最も高く、「1人」と答える割合は年代が上がるにつれて高くなる。

(図 2 5)

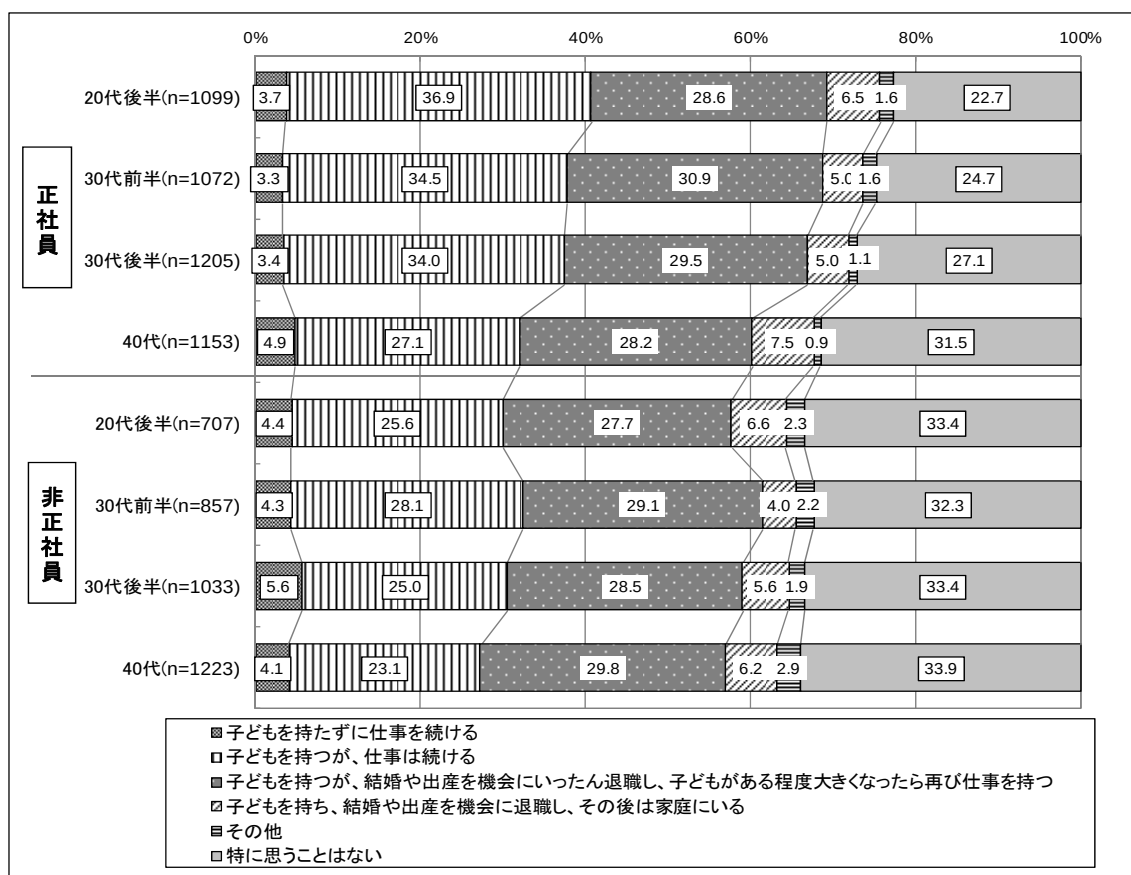


8. 結婚生活に関する考え方

(1) 結婚相手となる女性の人生について

結婚相手となる女性に送ってほしい人生として、正社員の20代後半、30代は「子どもを持つが、仕事は続ける」の割合が最も高く、次いで「子どもを持つが、結婚や出産を機会にいったん退職し、子どもがある程度大きくなったら再び仕事を持つ」の割合が高い。正社員の40代及び各年代の非正社員は「特に思うことはない」の割合が最も高く、次いで、「子どもを持つが、結婚や出産を機会にいったん退職し、子どもがある程度大きくなったら再び仕事を持つ」「子どもを持つが、仕事を続ける」の割合が高い。

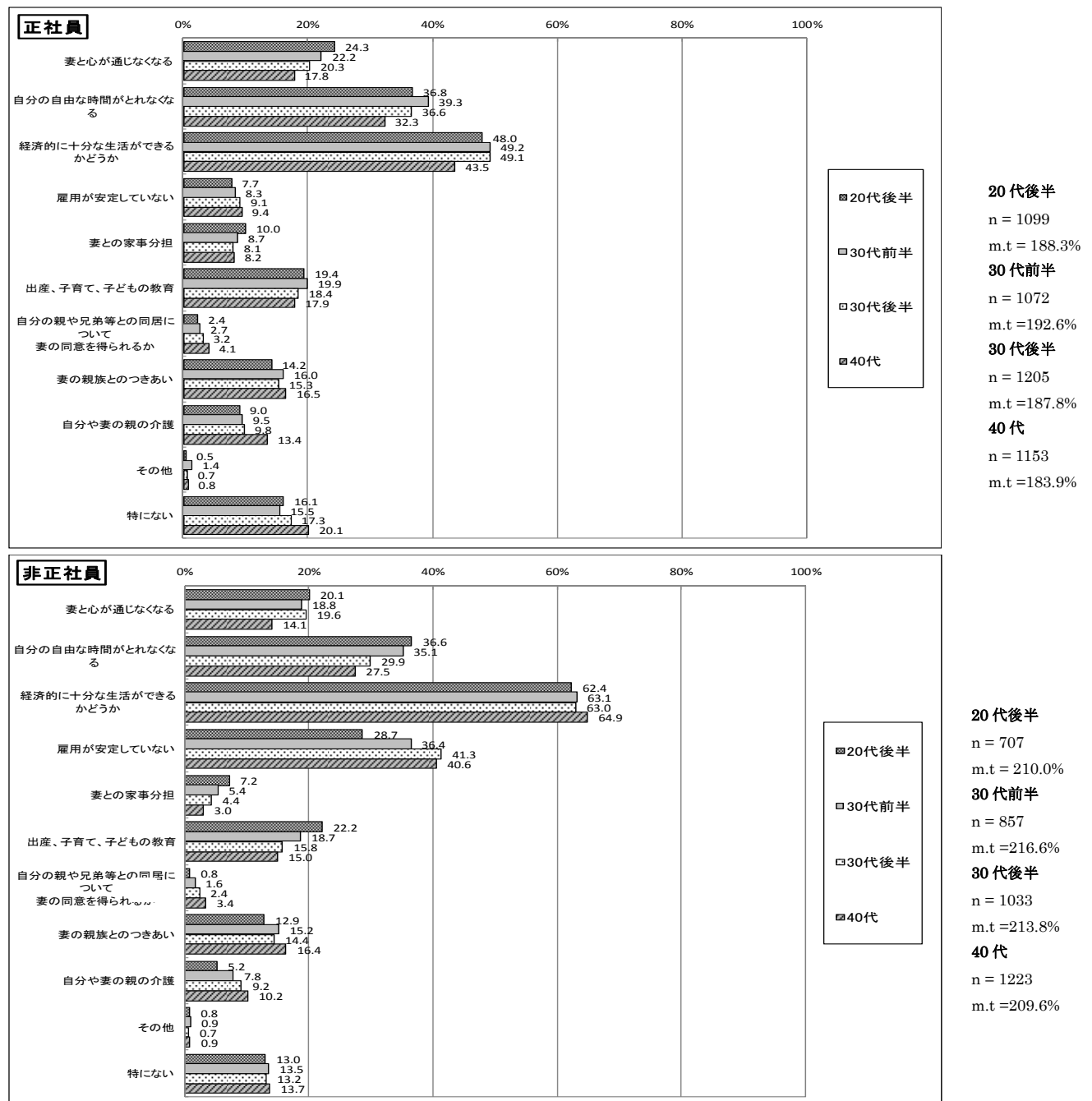
(図26)



(2) 結婚生活を送っていく上での不安について

結婚生活を送っていく上で不安に思うことについては、正社員では、「経済的に十分な生活ができるかどうか」の割合がどの年代においても最も高く、次いで「自分の自由な時間がとれなくなる」の割合が高い。非正社員についても、「経済的に十分な生活ができるかどうか」の割合がどの年代においても最も高く、次いで30代前半、30代後半、40代では「雇用が安定していない」の割合が高い。

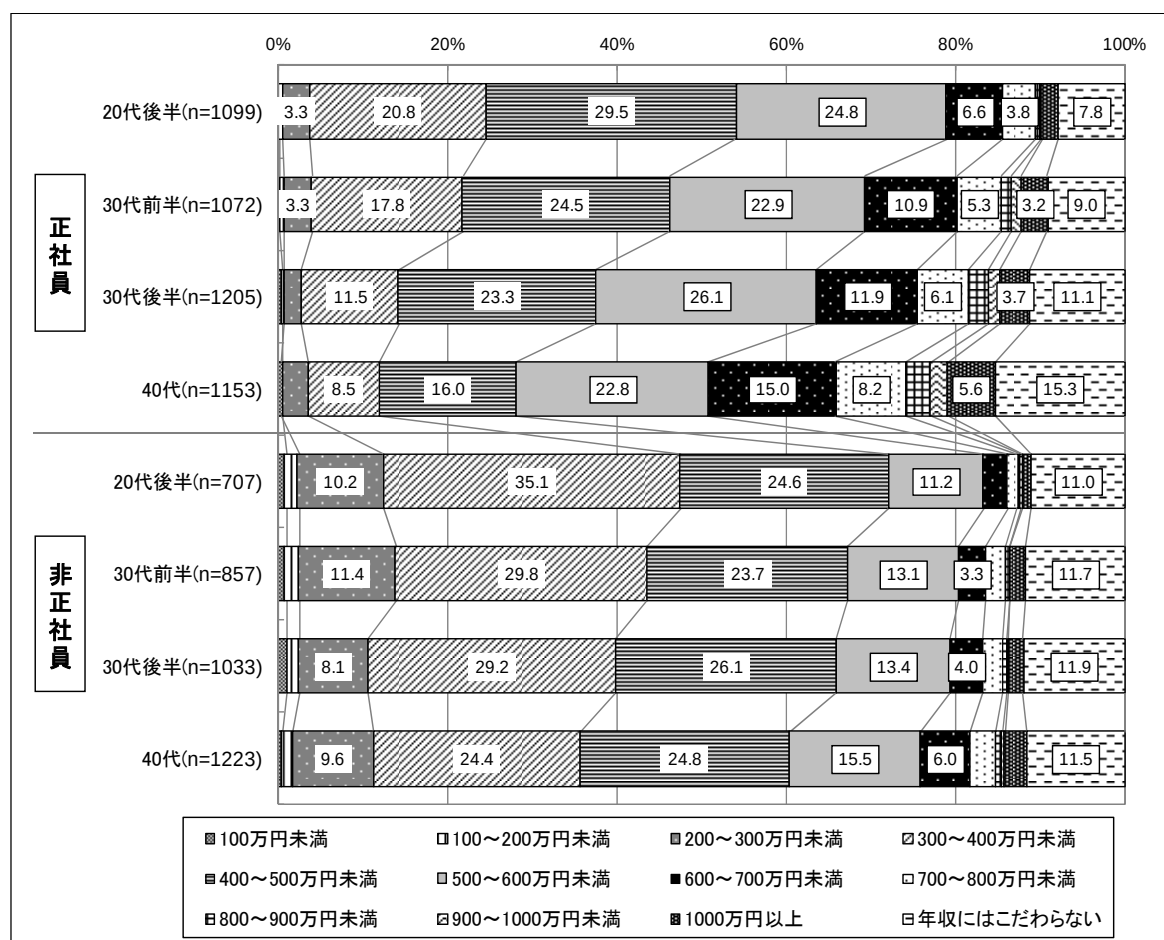
(図27)



(3) 結婚する時点で、自分はどのくらいの年収を稼いでいる必要があるか

結婚する時点で必要な年収として、非正社員の方が正社員よりも低い年収を考えている。正社員、非正社員、どちらも年代が高くなるにつれ高い年収を考える人が増える。正社員については、「400～500 万円未満」「500～600 万円未満」と考える人の割合が、20 代後半、30 代で 5 割前後となっているが、40 代の正社員では、「600～700 万円」と考える人の割合も 15%となっている。非正社員はどの年代においても、「300～400 万円未満」「400～500 万円未満」と考えている人が合わせて 5 割前後となっている。

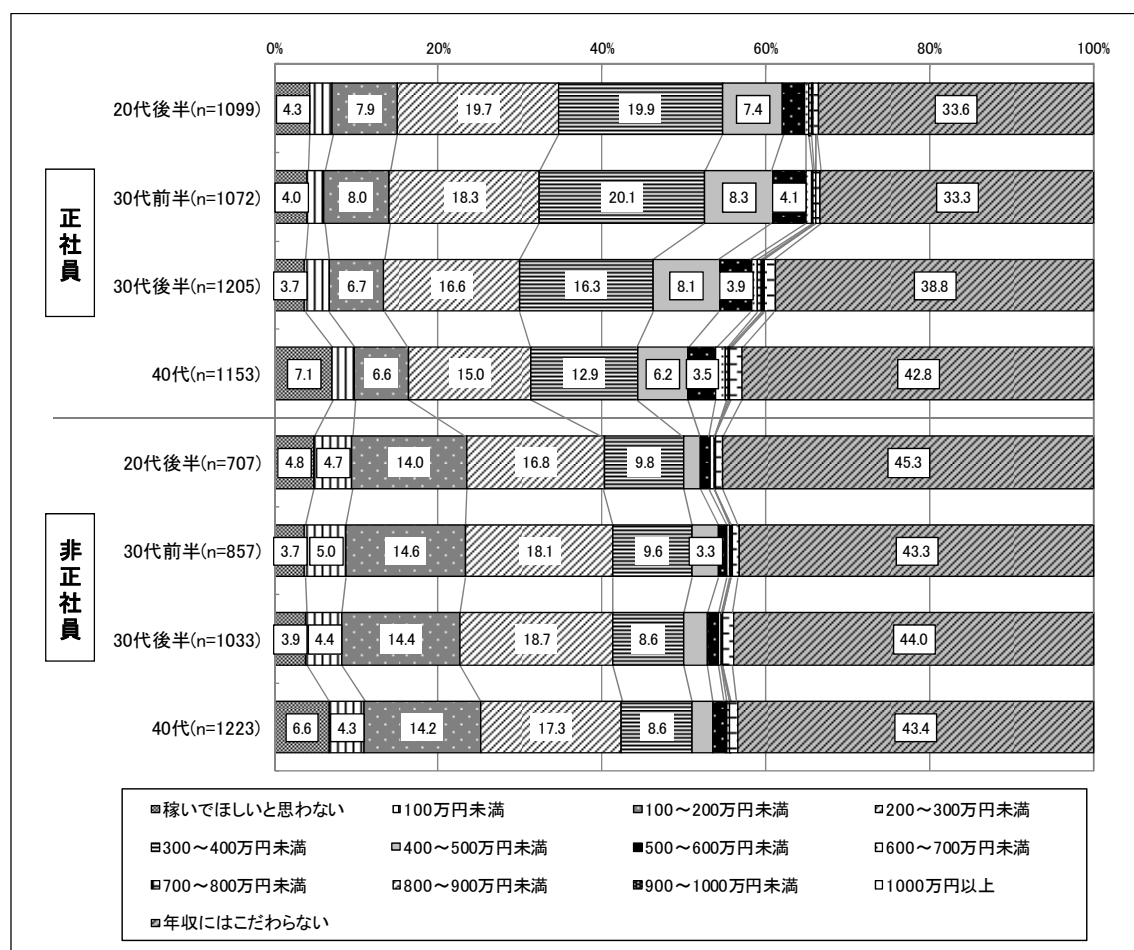
(図 28)



(4) 結婚する時点で、結婚相手の女性にどのくらいの年収を稼いでほしいか

結婚する時点で、結婚相手となる女性の年収の希望については、正社員、非正社員ともに「年収にはこだわらない」が最も割合が高い。次いで正社員は「200～300万円未満」「300～400万円未満」と考える人の割合が高く、非正社員は、「100～200万円未満」「200～300万円未満」と考える人の割合が高い。正社員（特に若年層）の方が非正社員より相手に望む年収が高い。

(図 29)



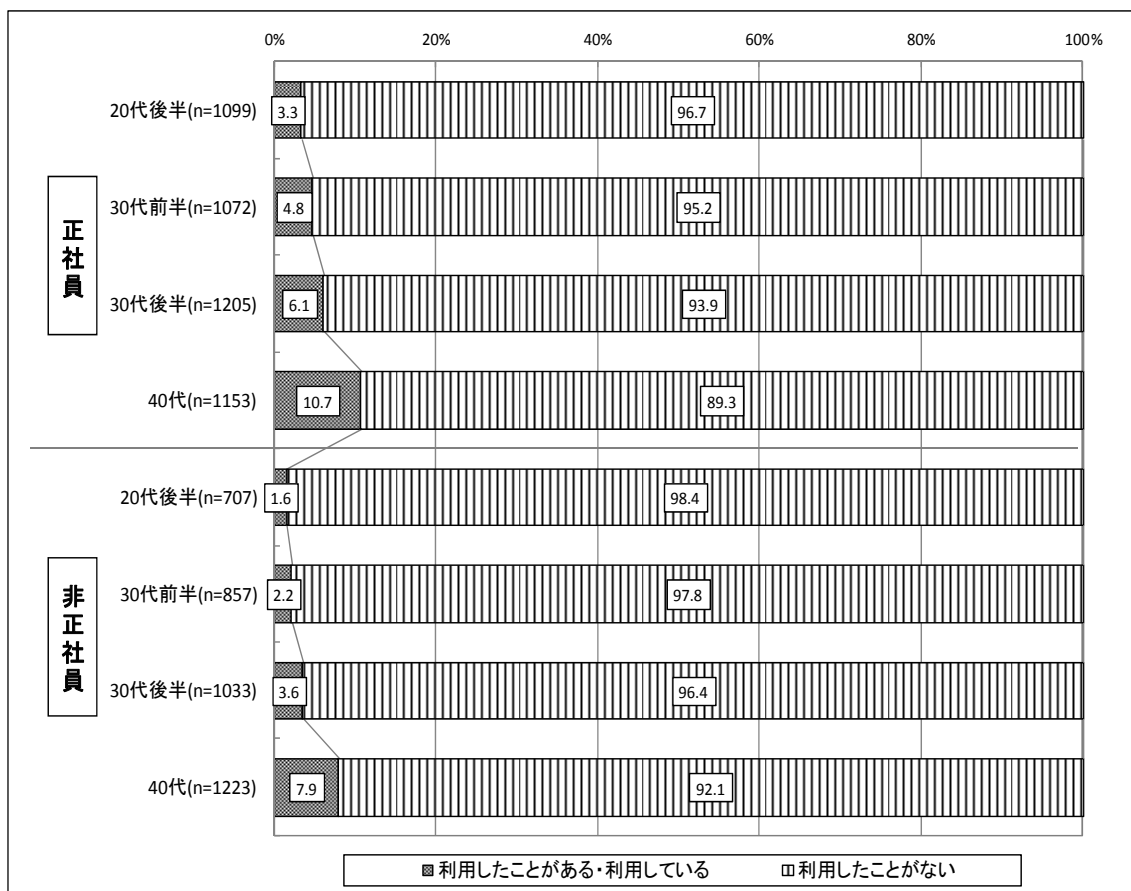
9. 結婚支援サービスについて

(1) 利用状況

結婚支援サービス(民間の結婚相談所、ネットの結婚情報サービス、地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業)については、正社員、非正社員ともに9割前後が利用したことがない。

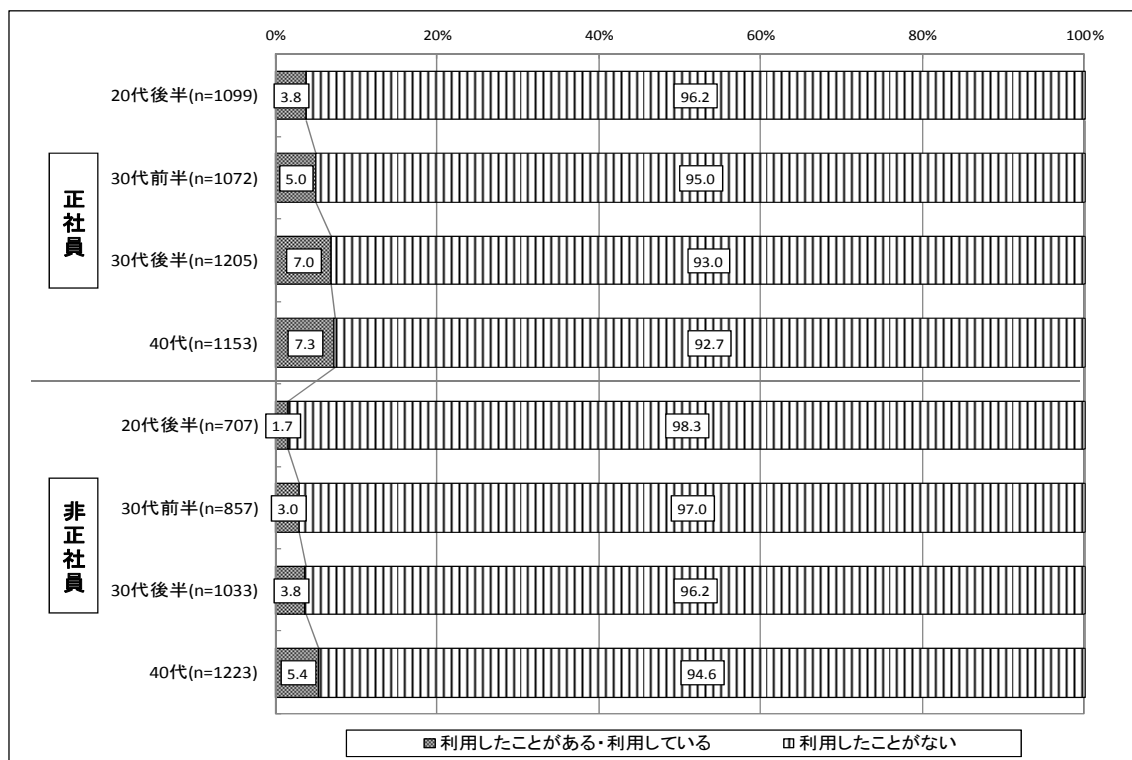
ア 民間の結婚相談所

(図30)



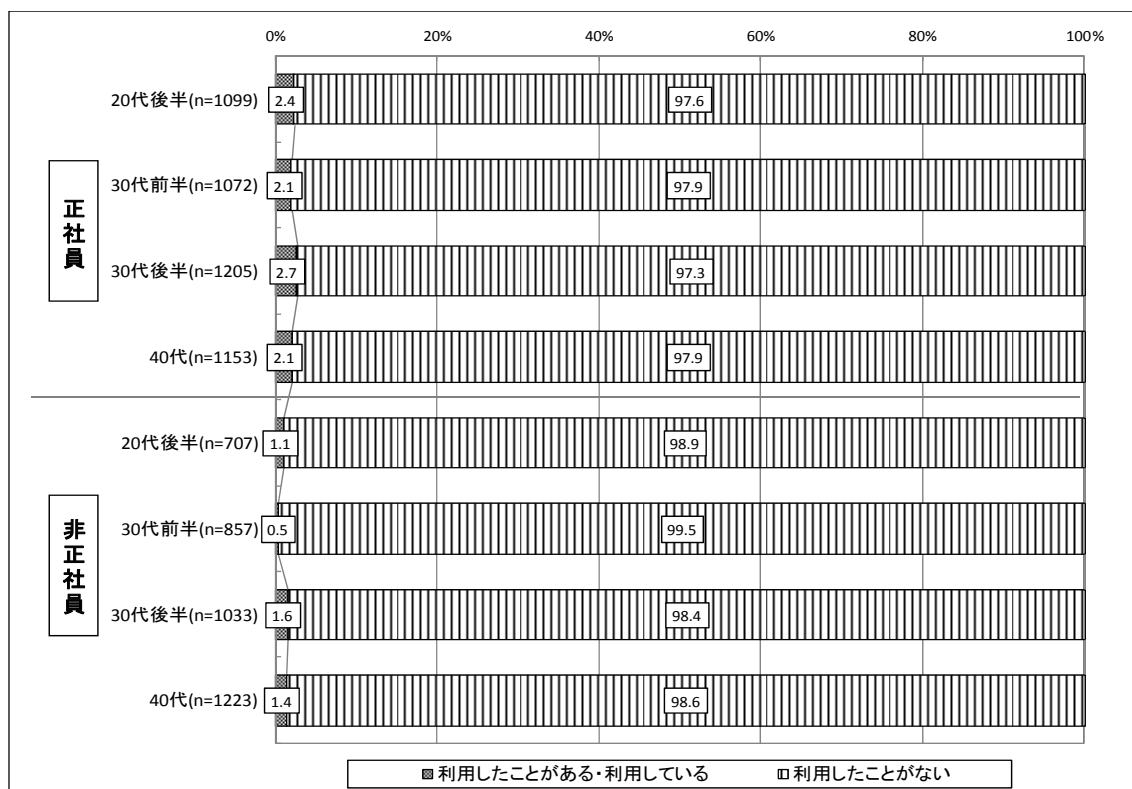
イ ネットの結婚情報サービス

(図 3 1)



ウ 地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業

(図 3 2)

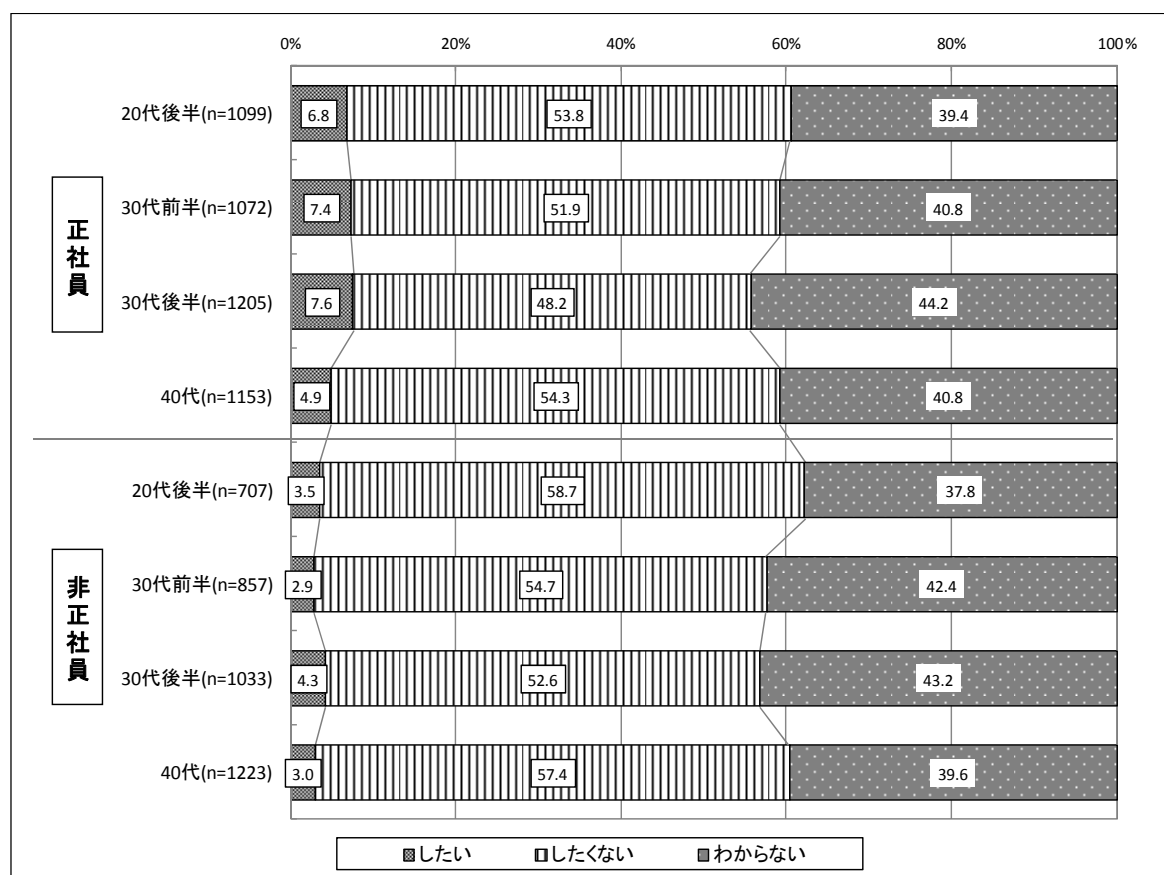


(2) 利用希望

上記の結婚支援サービスを利用したいかどうかについては、正社員、非正社員ともに「利用したくない」の割合が5割前後を占める。各年代ごとに正社員と非正社員を比較した場合、非正社員の方が「利用したくない」と答えた人の割合が高い。また、正社員、非正社員ともに「利用したい」と答えた人の割合は、30代後半が最も高い。

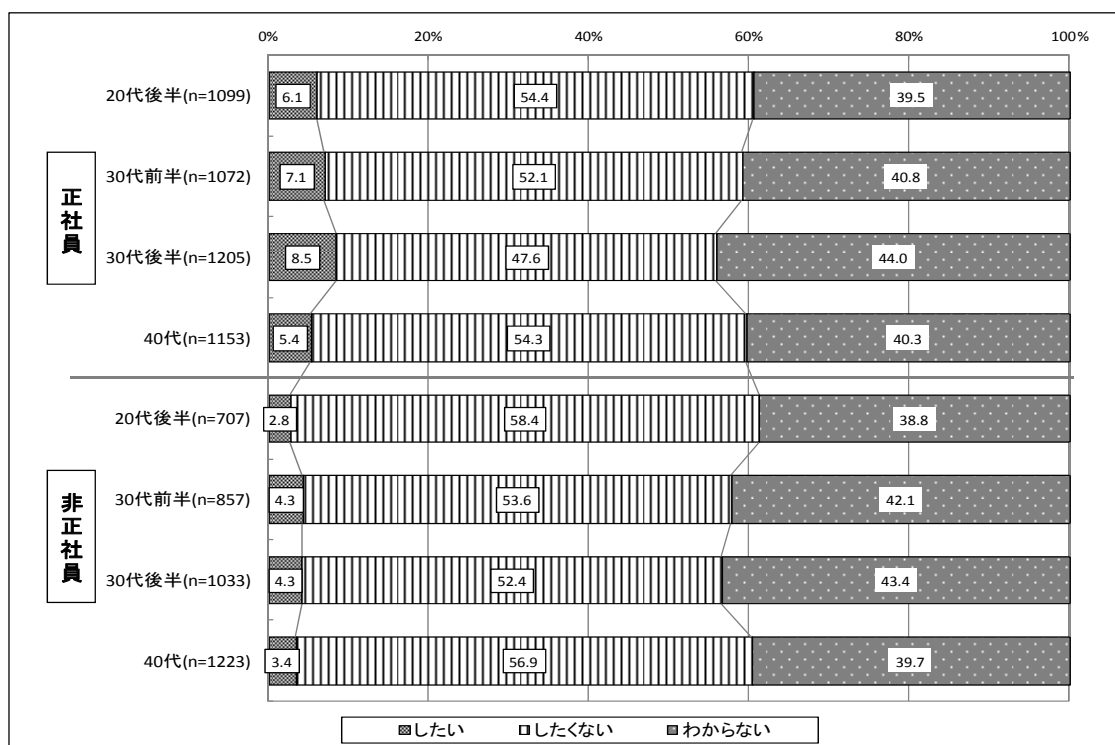
ア 民間の結婚相談所

(図33)



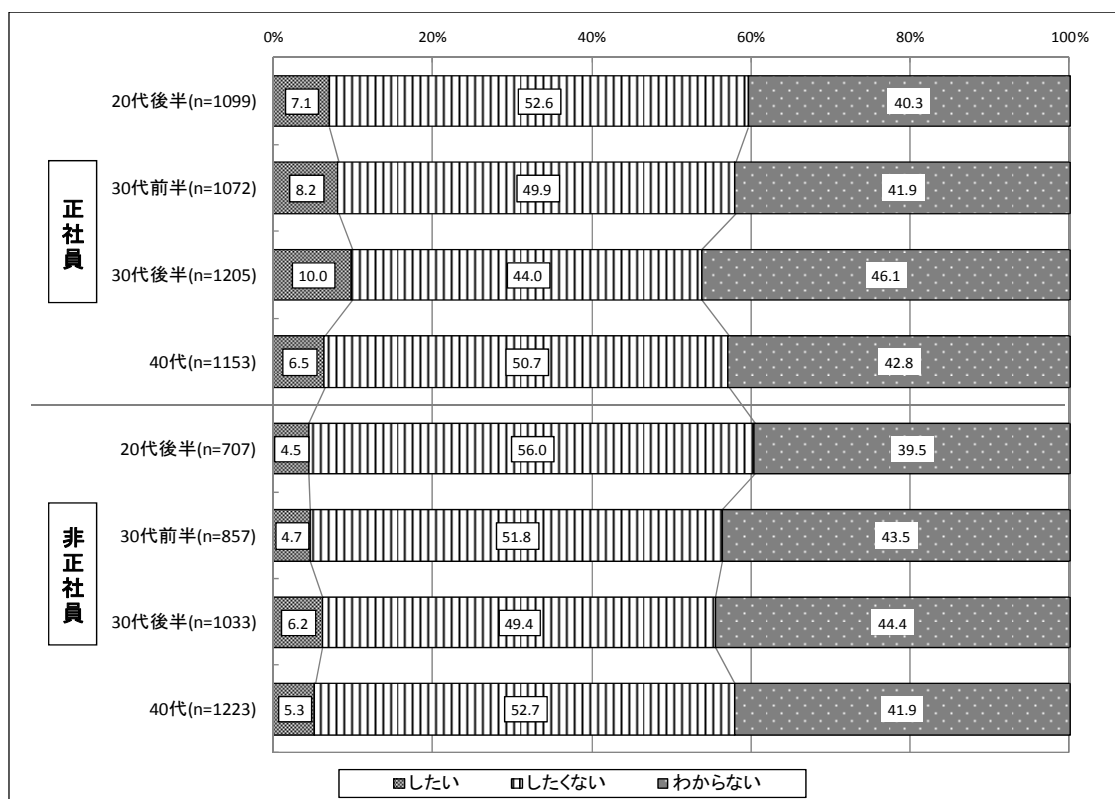
イ ネットの結婚情報サービス

(図 3 4)



ウ 地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業

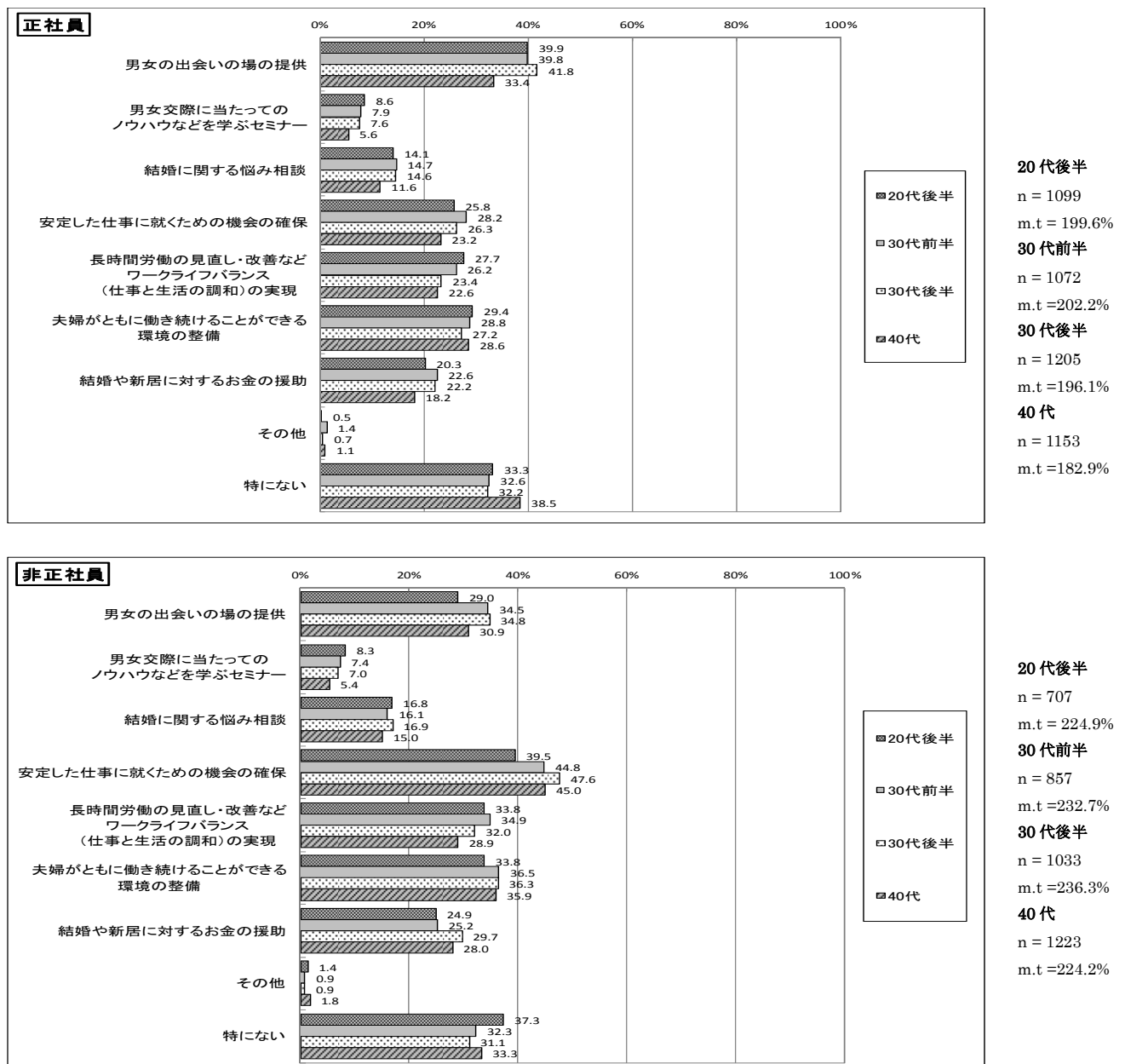
(図 3 5)



10. 結婚を希望する人に対して、行政はどのような支援をすればよいと思うか

結婚を希望する人に対する行政の支援については、正社員では「男女の出会いの場の提供」を求める割合が高く、「特にない」を除けば、次いで「夫婦がともに働き続けることができる環境の整備」が高い。非正社員については、「安定した仕事に就くための機会の確保」を望む割合が最も高く、次いで「夫婦がともに働き続けることができる環境の整備」、「男女の出会いの場の提供」（20代後半以外）の割合が高くなっている。「長時間労働の見直し・改善などワークライフバランスの実現」については、正社員と非正社員を比較した場合、全ての年代において非正社員の方がワークライフバランスを求める割合が高い。

(図36)

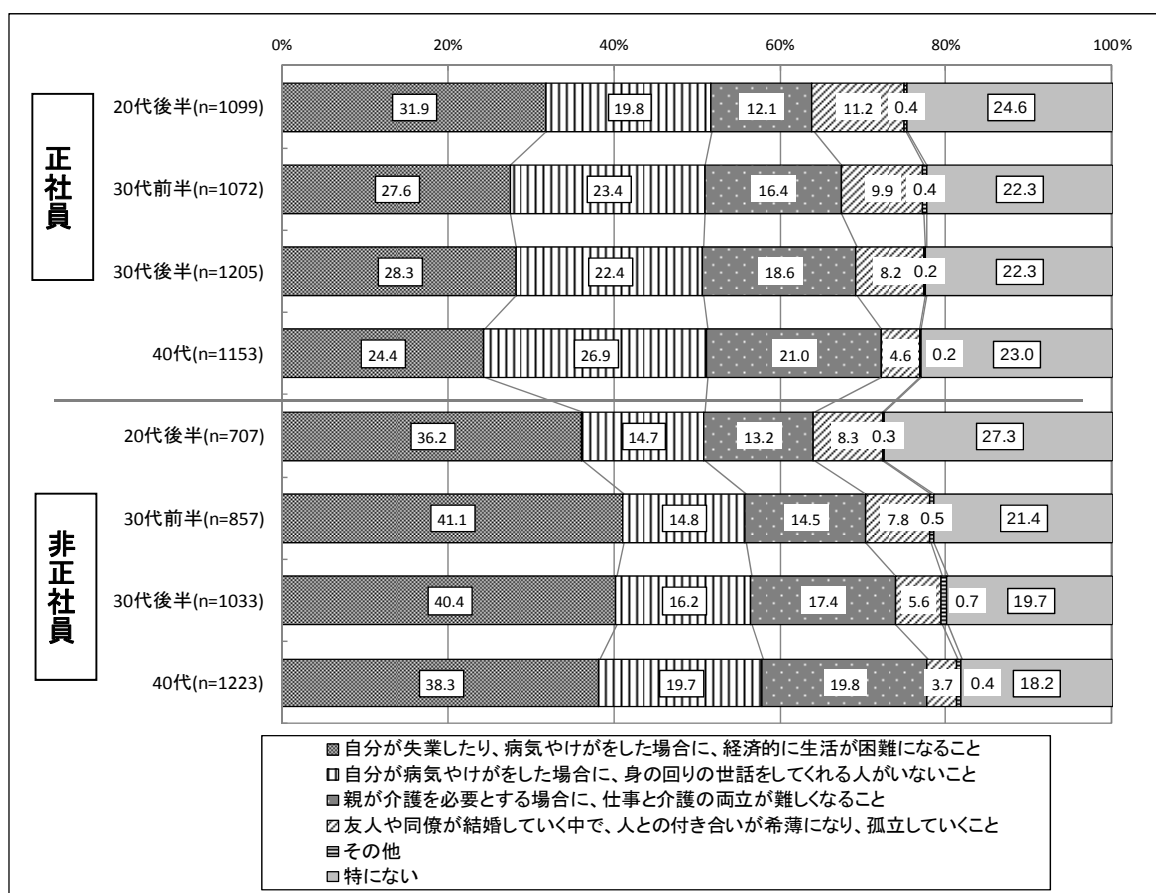


1 1. 未婚のままの場合、不安を感じることに

(1) 未婚のまま生活していく場合、現役世代として働いている間、最も不安を感じる

こと
今後未婚であると仮定した場合、現役世代として働いている間、最も不安に感じる事として、「自分が失業したり、病気やけがをした場合に、経済的に生活が困難になること」と答えた人の割合が正社員、非正社員ともに高いが、その割合は各年代において非正社員の方が高い。

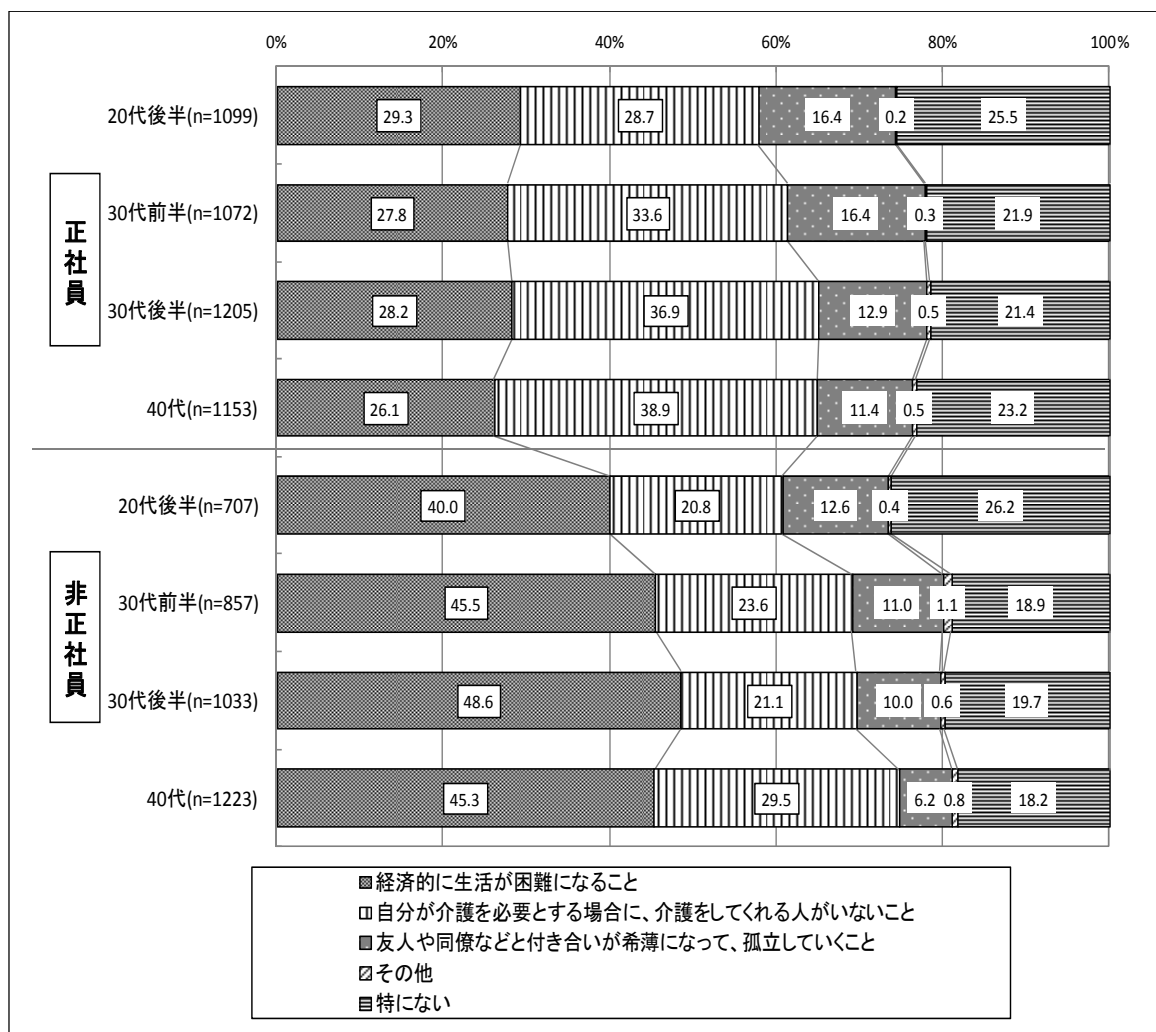
(図 3 7)



(2) 未婚のまま生活していく場合、老後に最も不安を感じること

今後未婚であると仮定した場合、老後もっとも不安を感じることは、正社員では「自分が介護を必要とする場合に、介護をしてくれる人がいないこと」の割合が年代が高くなるにつれ高くなるのに対して、非正社員では「経済的に生活が困難になること」をあげた人の割合が最も高い。

(図38)

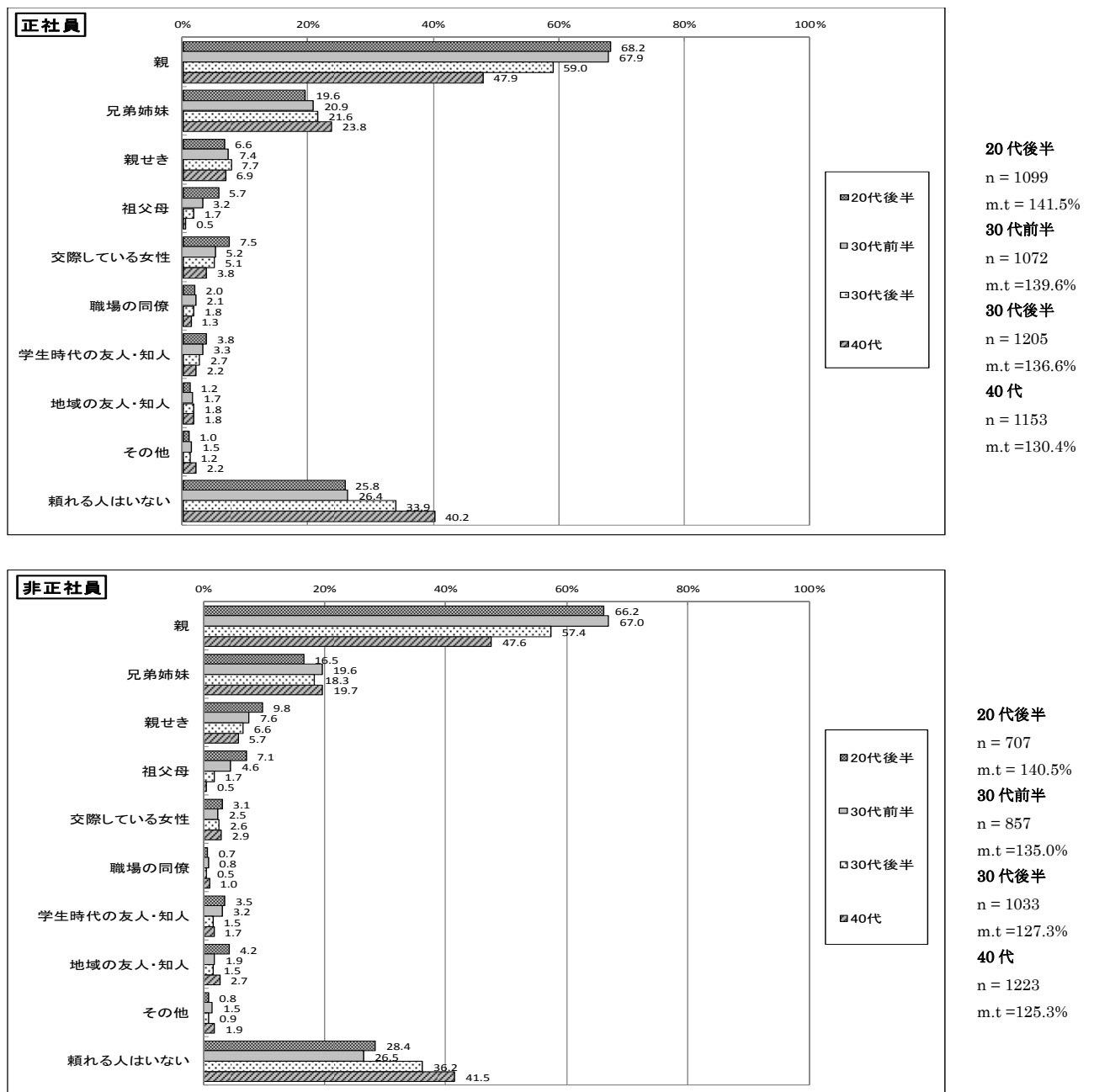


12. 困ったときに頼れる人について

困ったときに頼れる人については、「大きな病気や失業などをして生活に困ったときに、経済的に支援してくれる人」「大きな病気やけがをしたときに、身の回りの世話をしてくれる人」「悩みごとや困りごとがあったときに、親身になって相談にのってもらえる人」は、正社員、非正社員ともに「親」と答えた人の割合が高いが、30代後半、40代と年代が高くなるにつれ減り、「頼れる人はいない」と答えた人の割合は年代が高くなるにつれ増える。

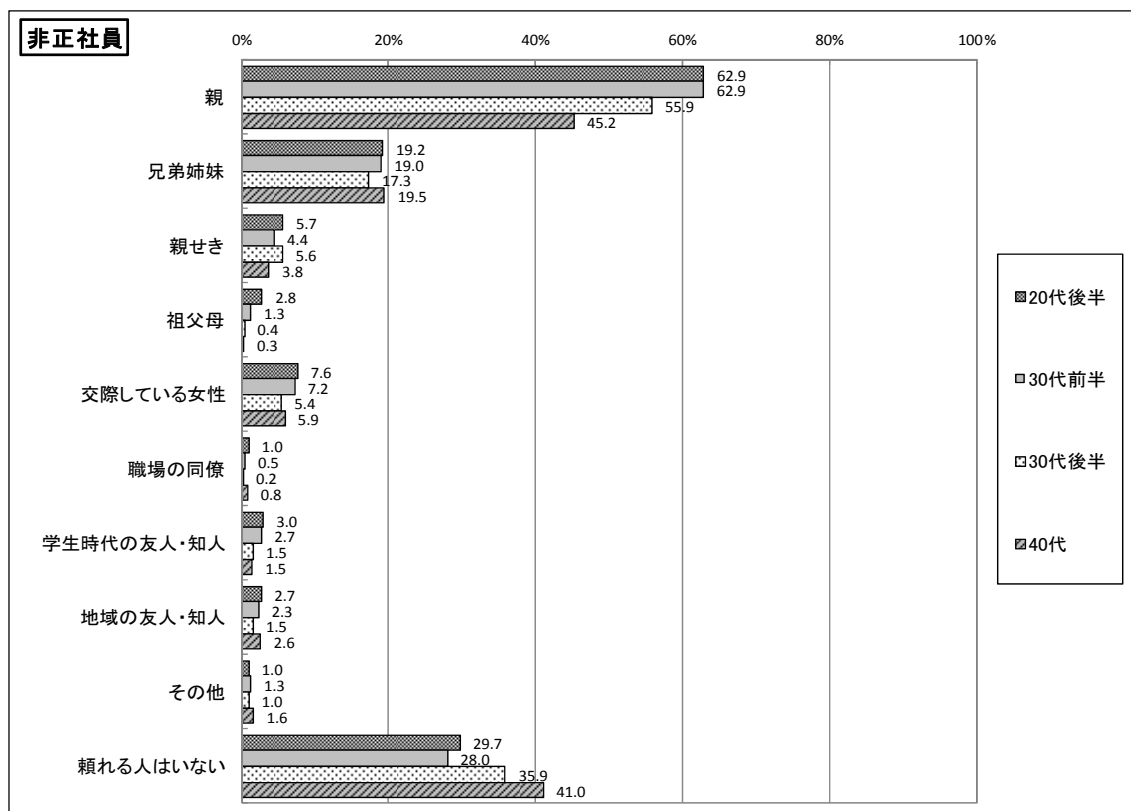
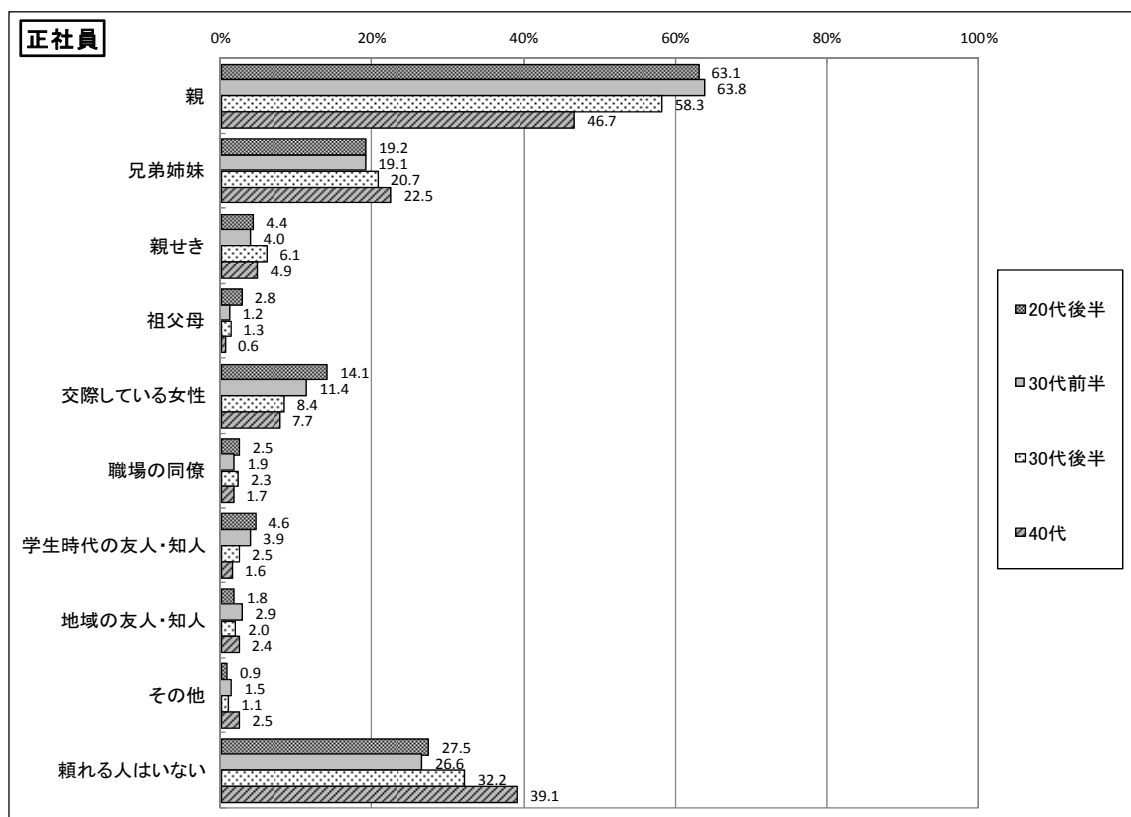
(1) 大きな病気や、失業などをして生活に困ったときに、経済的に支援してくれる人

(図39)



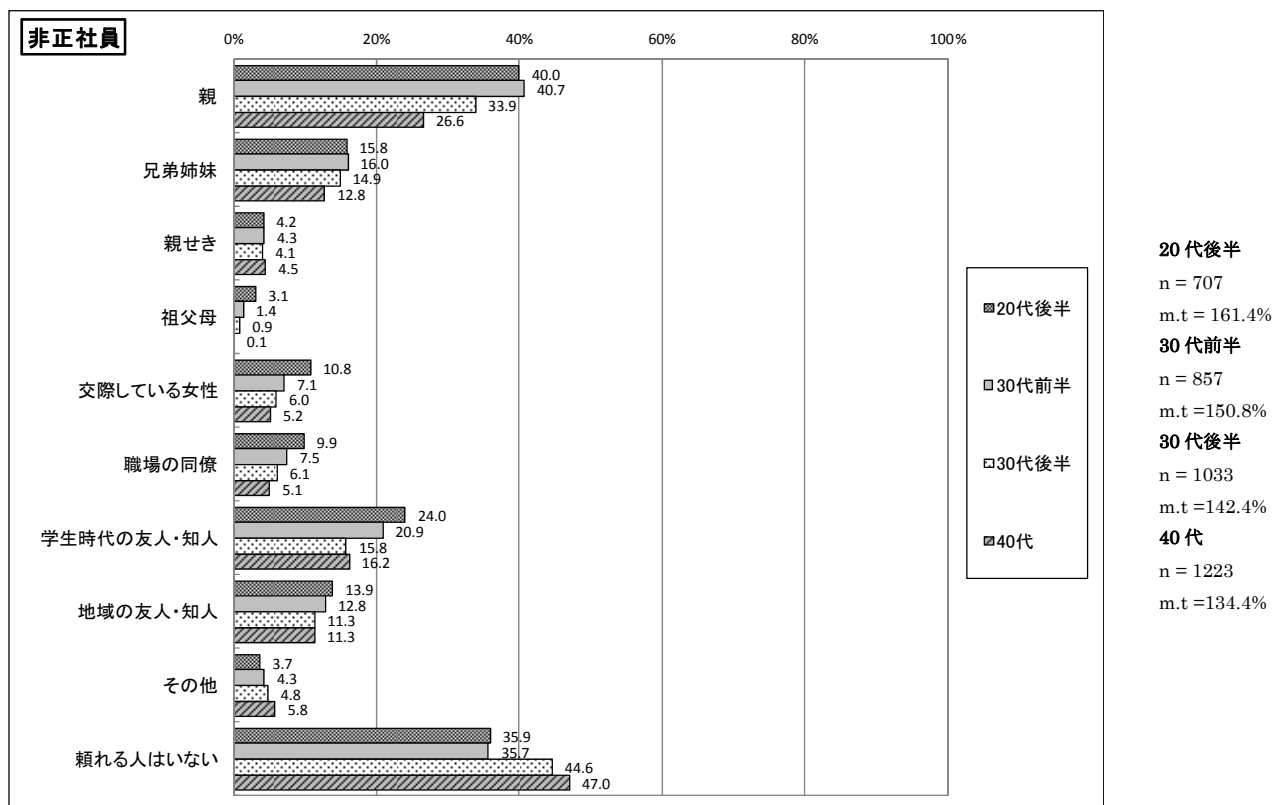
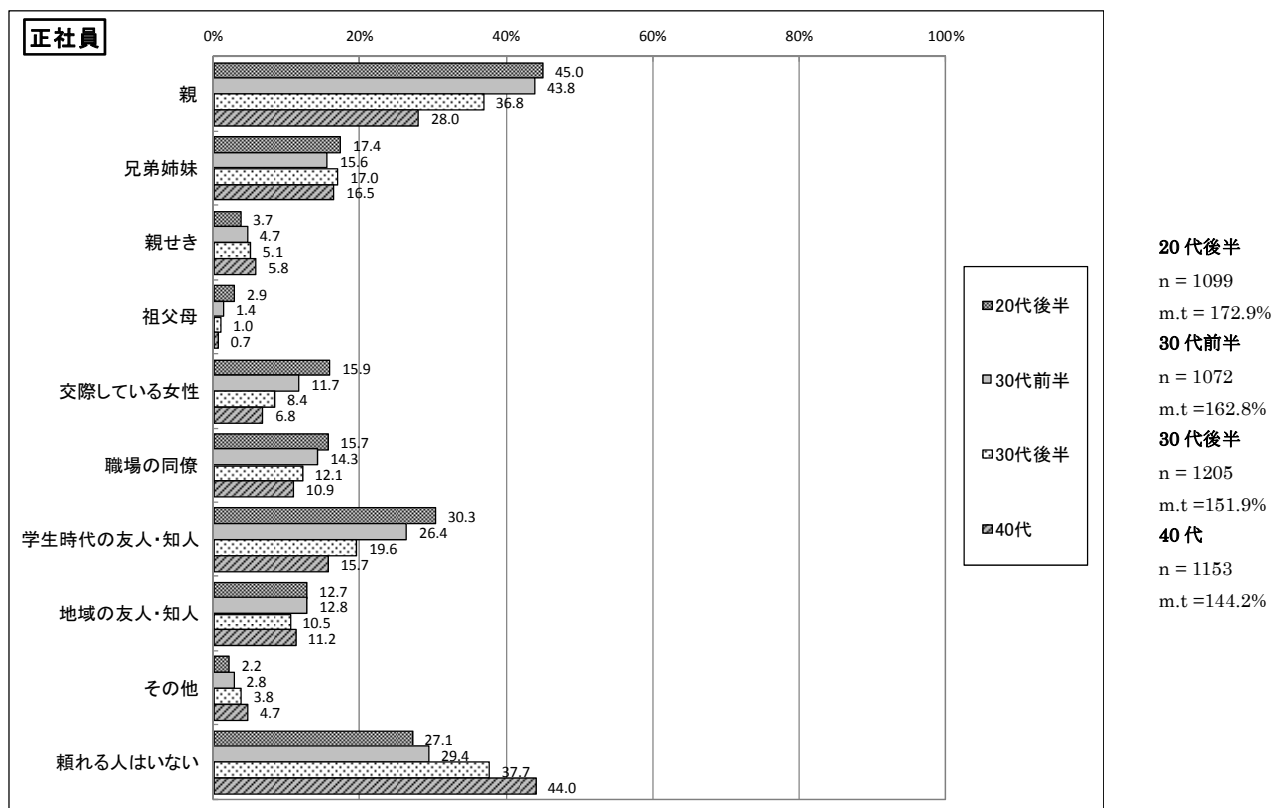
(2) 大きな病気やけがをしたときに、身の回りの世話をしてくれる人

(図 40)



(3) 悩みごとや困りごとがあったときに、親身になって相談にのってもらえる人

(図 4 1)

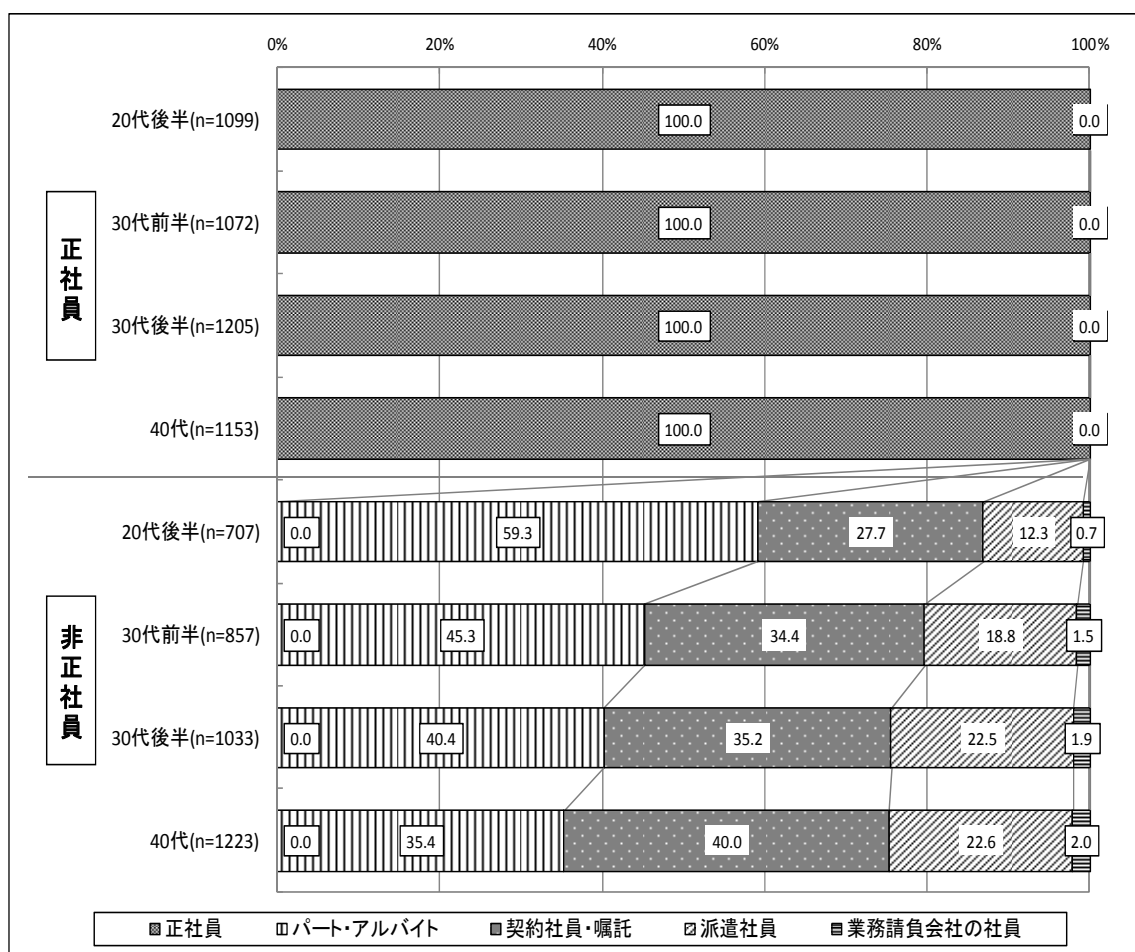


1 3. 雇用形態について

(1) 現在の雇用形態について

雇用形態については、非正社員では年代が高くなるにつれ、「パート・アルバイト」と答えた人の割合が減り、「契約社員・嘱託」「派遣社員」と答えた人の割合が高くなる。

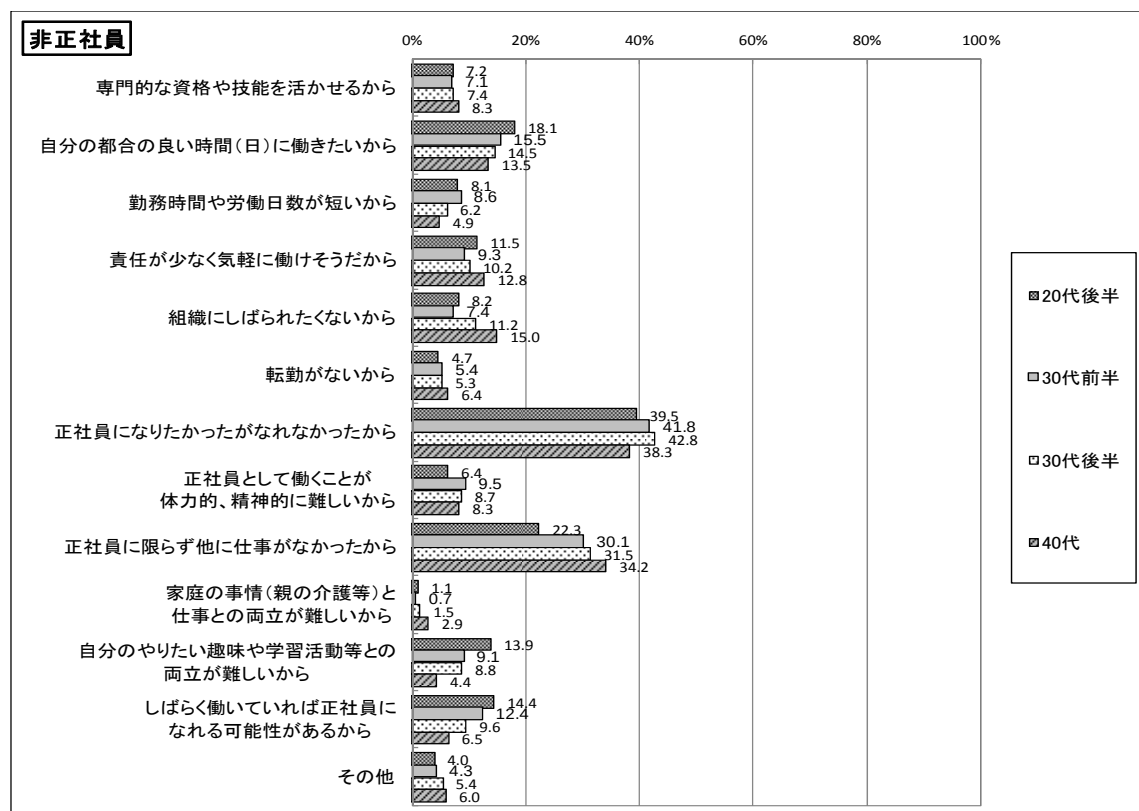
(図 4 2)



(2) 現在の雇用形態を選んだ理由 (非正社員のみ回答)

現在の雇用形態を選んだ理由について、非正社員は、どの年代でも「正社員になりたかったがなれなかったから」と答えた人の割合が最も高く、次いで「正社員に限らず他に仕事がなかったから」の割合が高く、年代が高くなるにつれその割合が高くなっている。

(図 4 3)

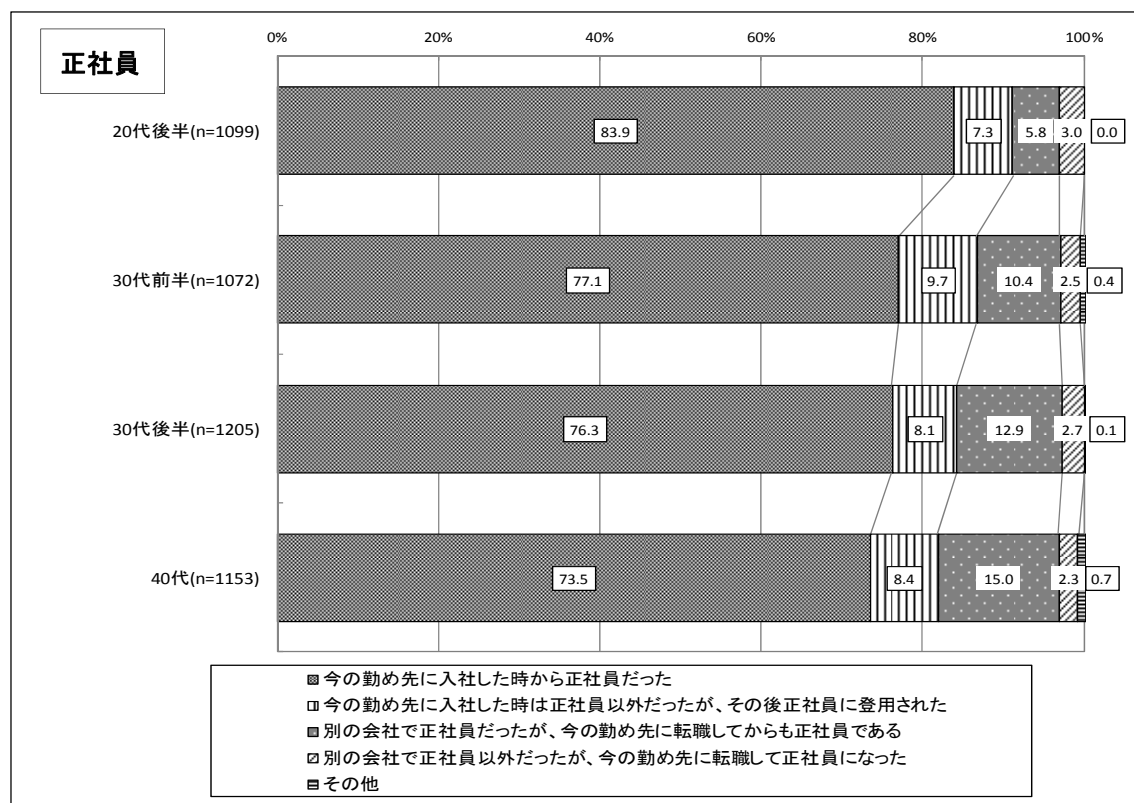


20代後半
 n = 707
 m.t = 159.3%
 30代前半
 n = 857
 m.t = 101.1%
 30代後半
 n = 1033
 m.t = 163.0%
 40代
 n = 1223
 m.t = 161.4%

(3) 正社員になった理由 (正社員のみ回答)

どのようにして正社員になったかについては、「今の勤め先に入社した時から正社員だった」と答えた人の割合が最も高いが、「別の会社で正社員だったが、今の勤め先に転職してからも正社員である」の割合は年代が高くなるにつれ増える。

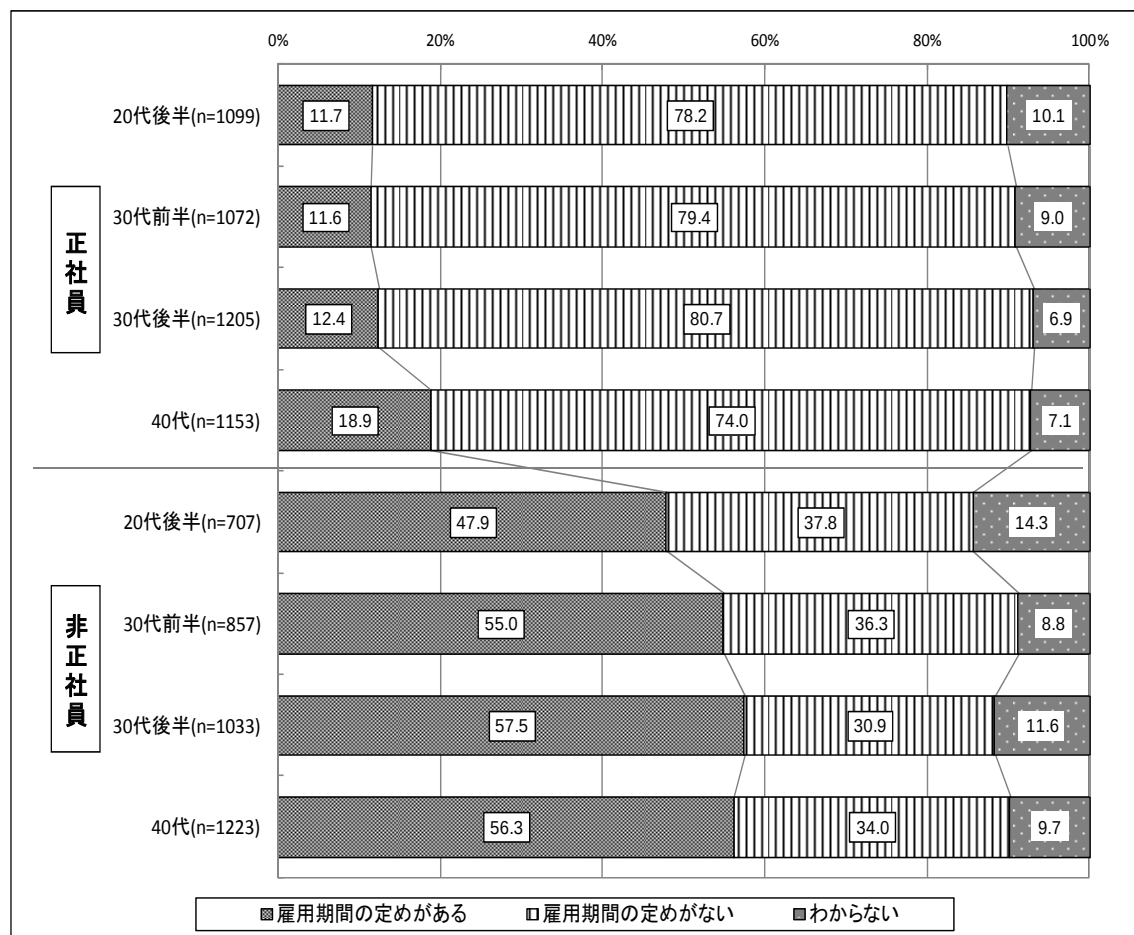
(図 4 4)



(4) 現在の雇用契約の雇用期間について

現在の自身の雇用契約の雇用期間について、どの年代においても、正社員で「雇用期間の定めがある」と答えた人の割合が1割以上ある一方、非正社員でも「定めがない」と答えた人の割合が3割以上ある。

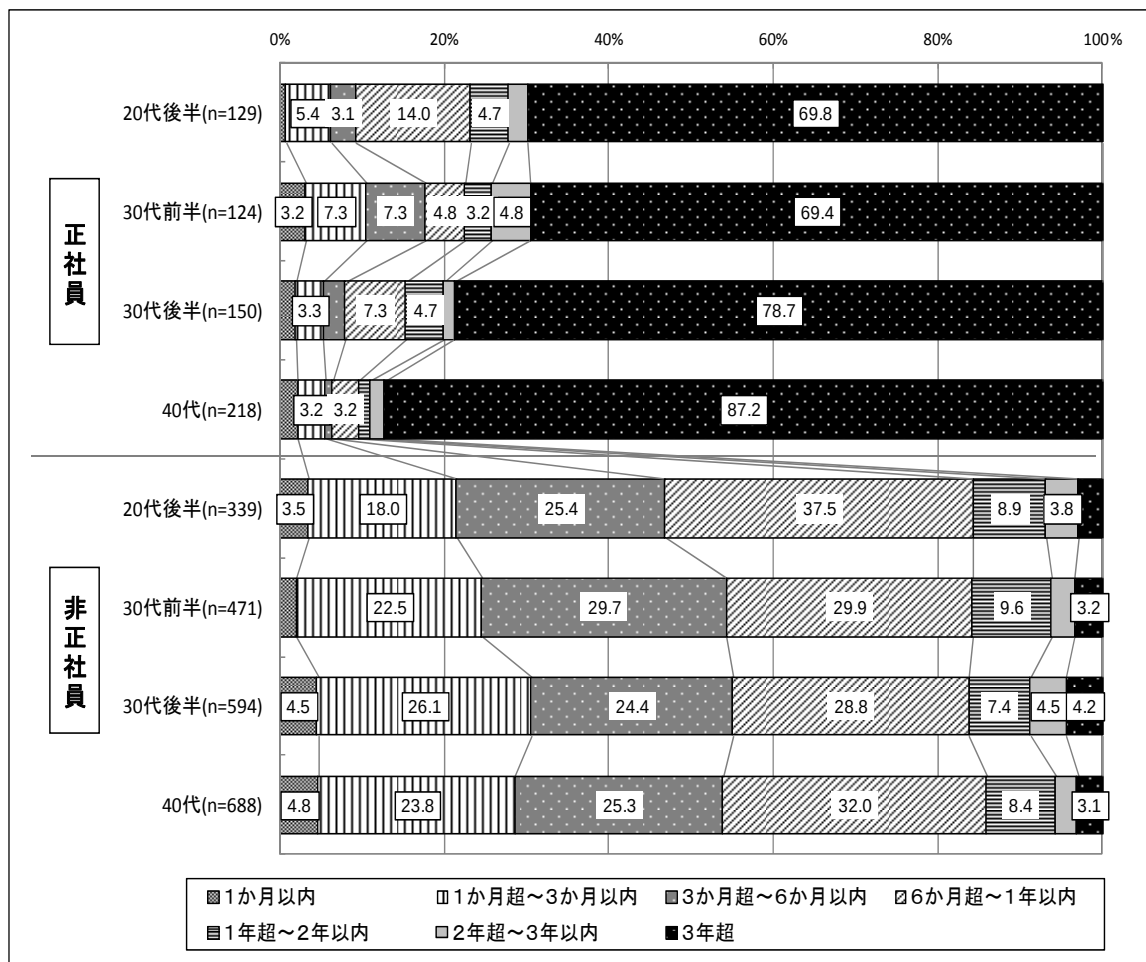
(図45)



(4) 現在の雇用契約の雇用期間の長さについて

「雇用期間の定めがある」雇用契約の人の雇用期間については、どの年代においても、正社員でも1年未満と答えた人が1～2割程度あり、非正社員では、1年未満の期間と答えた人が8割以上を占める。

(図46)

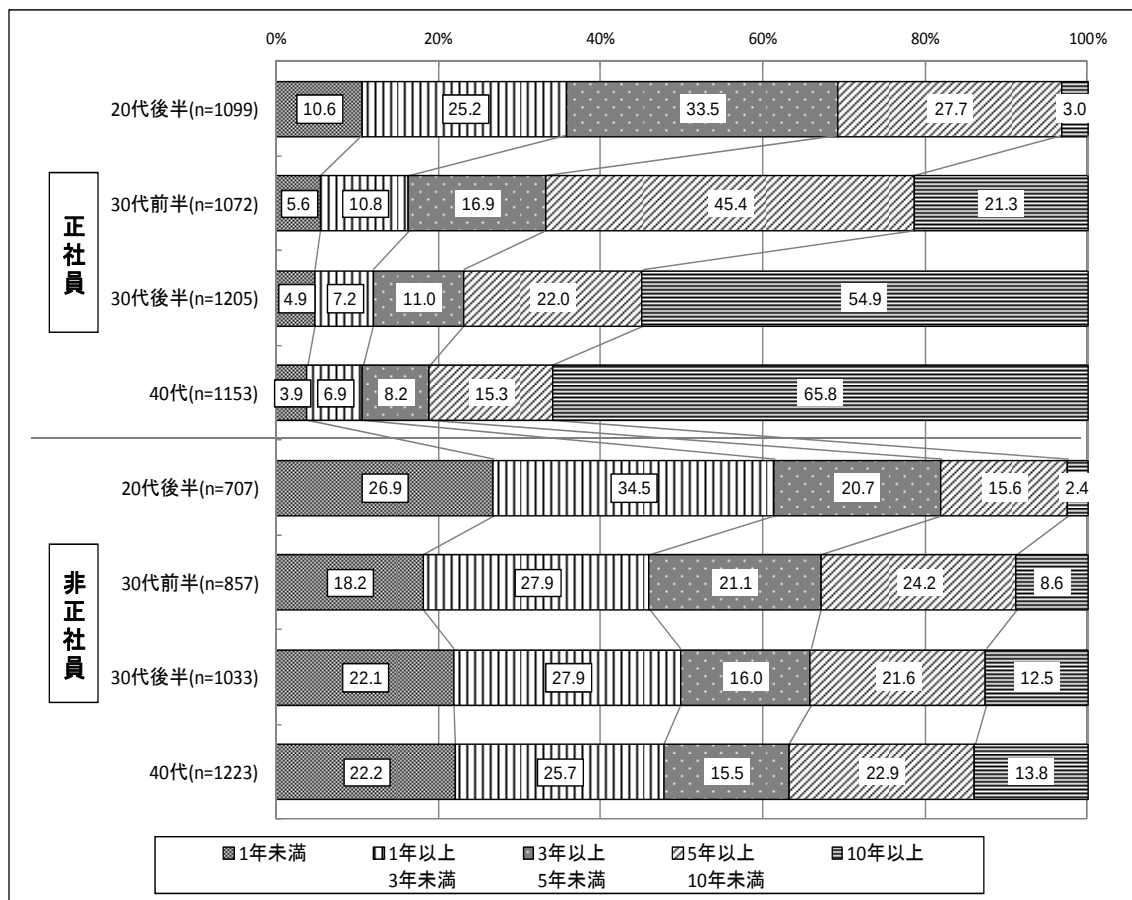


1 4. 現在の仕事について

(1) 勤続年数

現在の勤め先での勤務年数については、正社員は、年代が高くなるにつれ勤務年数の長い者の割合が多くなるが、非正社員はどの年代でも勤務年数が「1年以上3年未満」の割合が3割前後で1番高い。

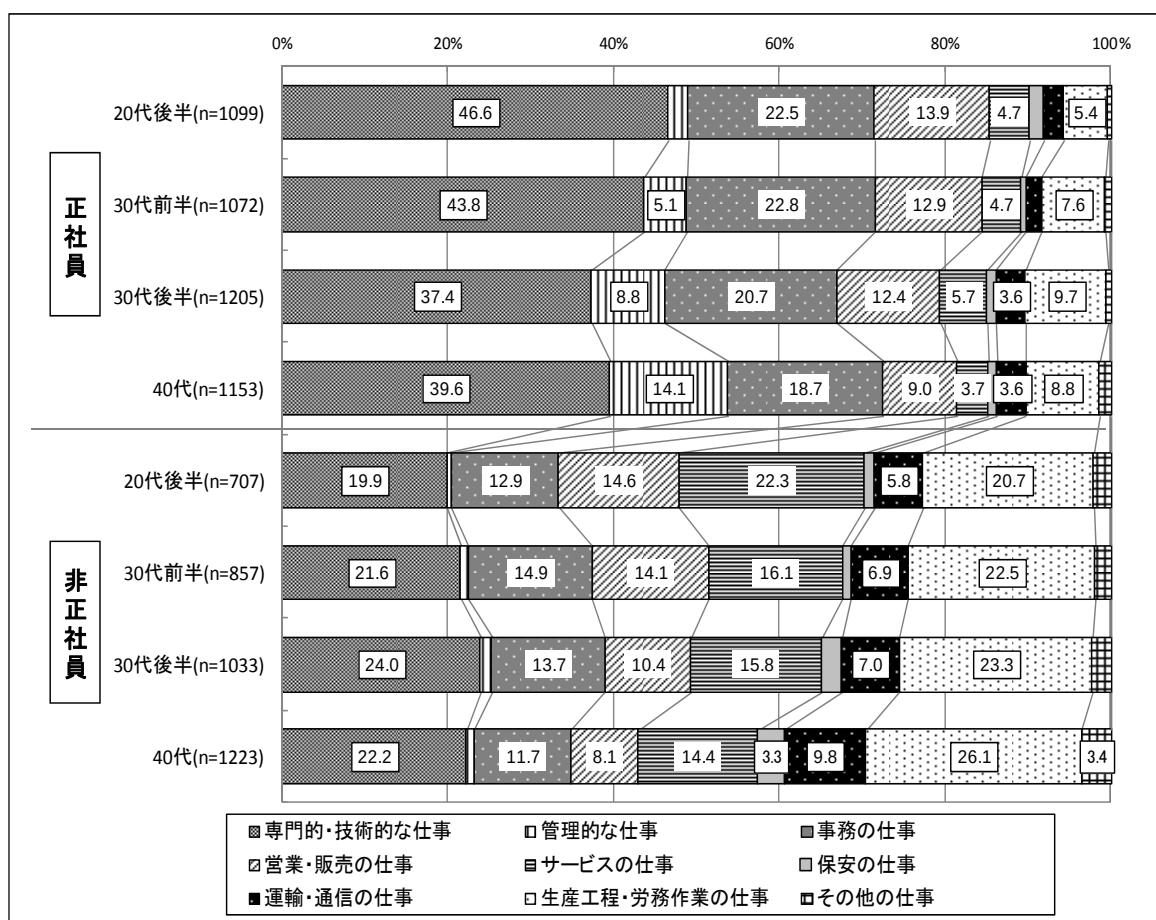
(図 4 7)



(2) 現在担当している仕事

正社員では、どの年代でも「専門的・技術的な仕事」と答えた人の割合が4割前後で最も高く、次いで「事務の仕事」と答えた人が2割前後となっている。非正社員では、どの年代でも「専門的・技術的な仕事」「サービスの仕事」「生産工程・労務作業の仕事」が2割前後を占めている。20代後半では、「サービスの仕事」と答えた人の割合が最も高く、「生産工程・労務作業の仕事」は年代が高くなるにつれ増える。

(図48)



※各仕事の説明

【専門的・技術的な仕事】技術的な仕事や専門的性質の仕事(研究者や教員、エンジニア、看護師、保育士、記者、デザイナーなど)

【管理的な仕事】課(課相当のグループ)以上の組織の管理的仕事(工場長、部長、課長など)

【事務の仕事】一般的に管理職の監督を受けて行う事務及び機械操作の仕事(事務員、受付係、レジ係、オペレーター、集金人など)

【営業・販売の仕事】商品等の売買、売買の仲立など取引に関する仕事(販売店員、営業社員、セールス、新聞拡張員、外交員など)

【サービスの仕事】個人に対するサービス、居住施設等の管理サービス等の仕事(理容・美容師、調理人、ホームヘルパー、ビル管理人、パチンコ店員、ピラ配布員など)

【保安の仕事】個人や財産の保護などの仕事(警察官、自衛隊、守衛、警備員、建設現場誘導員など)

【運輸・通信の仕事】電車などの運転・操作の仕事、通信機の操作などの仕事(鉄道運転士、タクシー運転手、車掌、電話交換手、郵便配達員など)

【生産工程・労務作業の仕事】機械等を用いて原料・材料を加工する仕事や機械の掃除や商店・会社などの雑務などの仕事(大工、パン・菓子製造工、製図工、土木作業員、清掃作業員など)

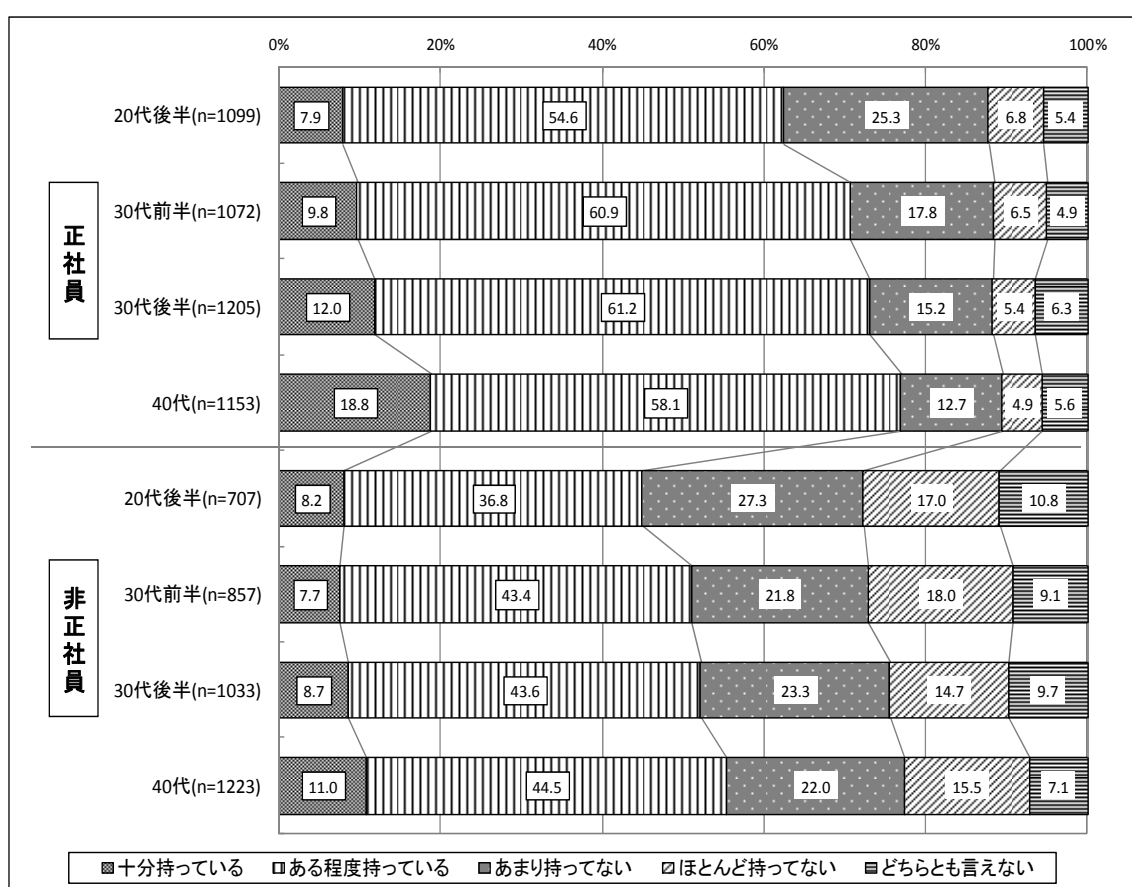
【その他の仕事】農林漁業の仕事や上記に該当しない仕事

(3) 現在担当している仕事で求められる能力をどの程度持っているか

「専門知識」「技術・ノウハウ」「コミュニケーションやリーダーシップなどの対人能力」「自己制御ややる気の維持などの対自己能力」「企画立案や課題解決などの対課題能力」について、正社員、非正社員のどちらも、年代が高くなるにつれ「十分持っている」「ある程度持っている」と答える人の割合が高くなる傾向がある。どの年代においても、正社員では 6～7 割を占め、非正社員は 5 割前後と、正社員の方が非正社員より高くなっている。

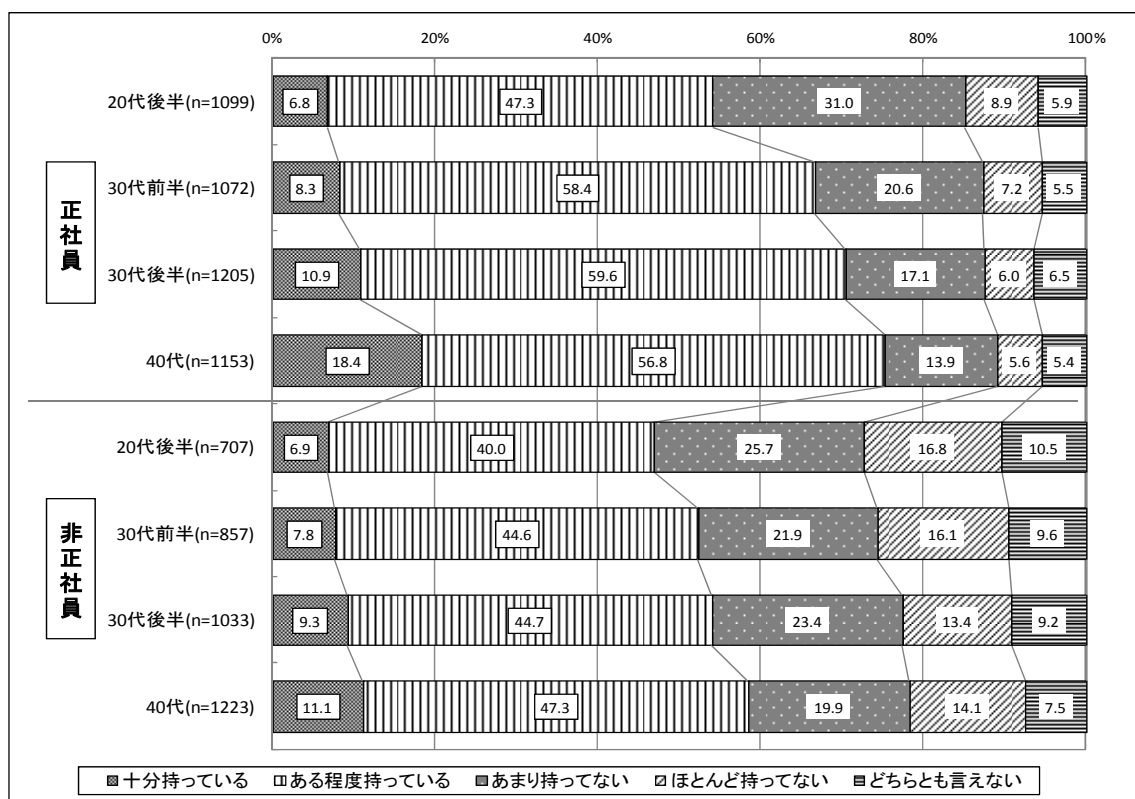
ア 専門知識

(図 4 9)



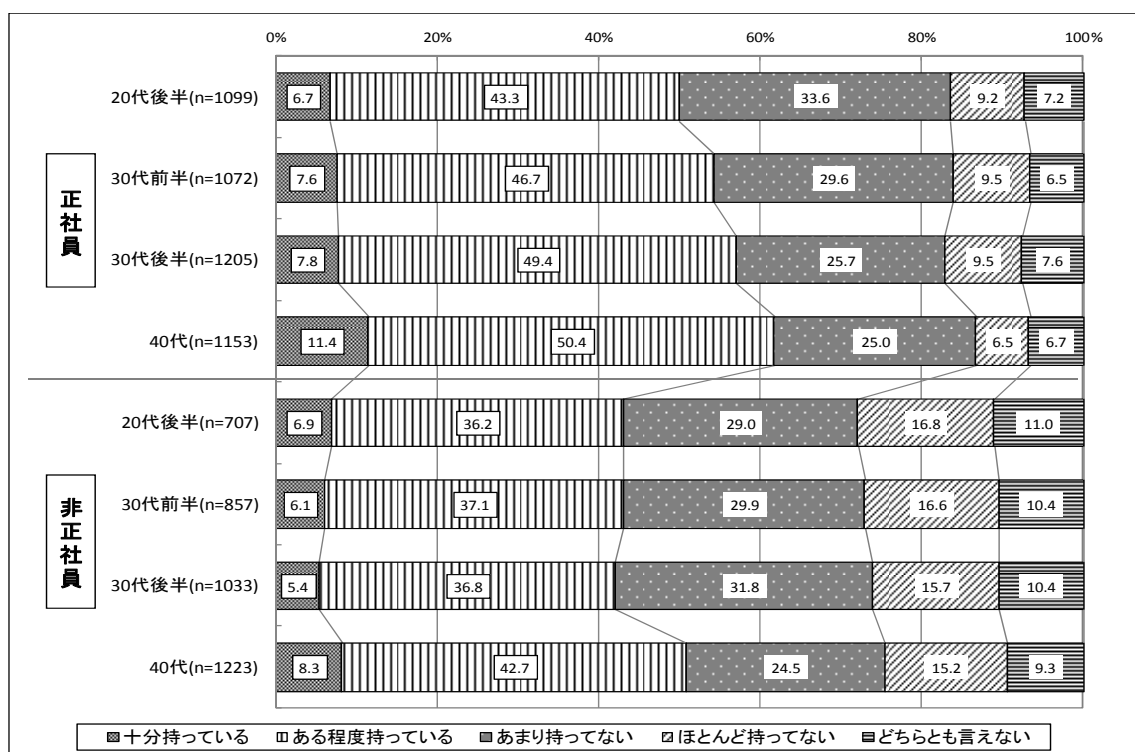
イ 技術・ノウハウ

(図 5 0)



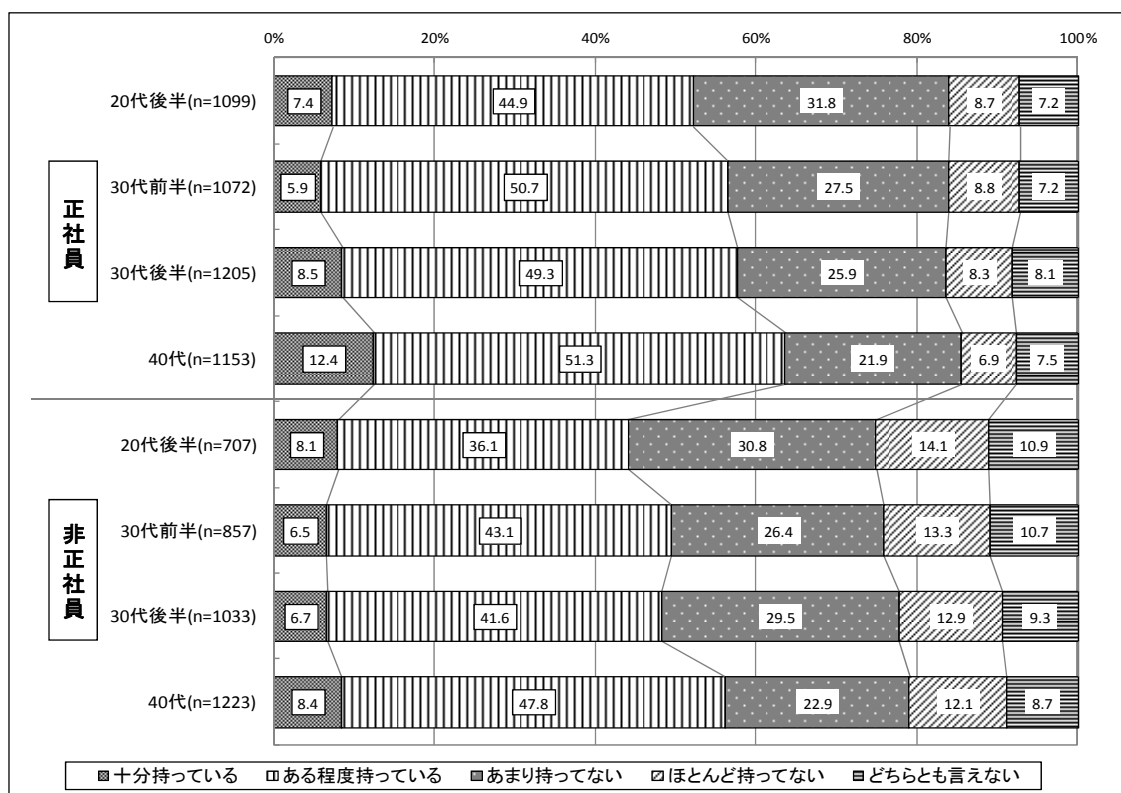
ウ コミュニケーションやリーダーシップなどの対人能力

(図 5 1)



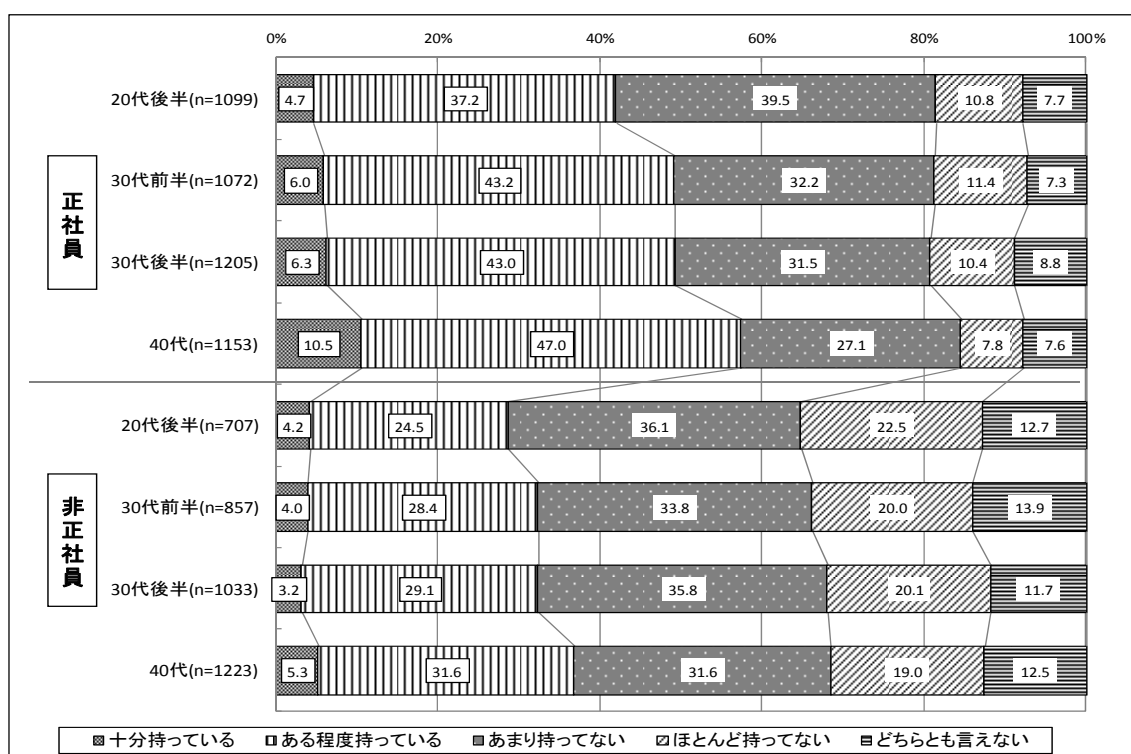
エ 自己制御ややる気の維持などの対自己能力

(図52)



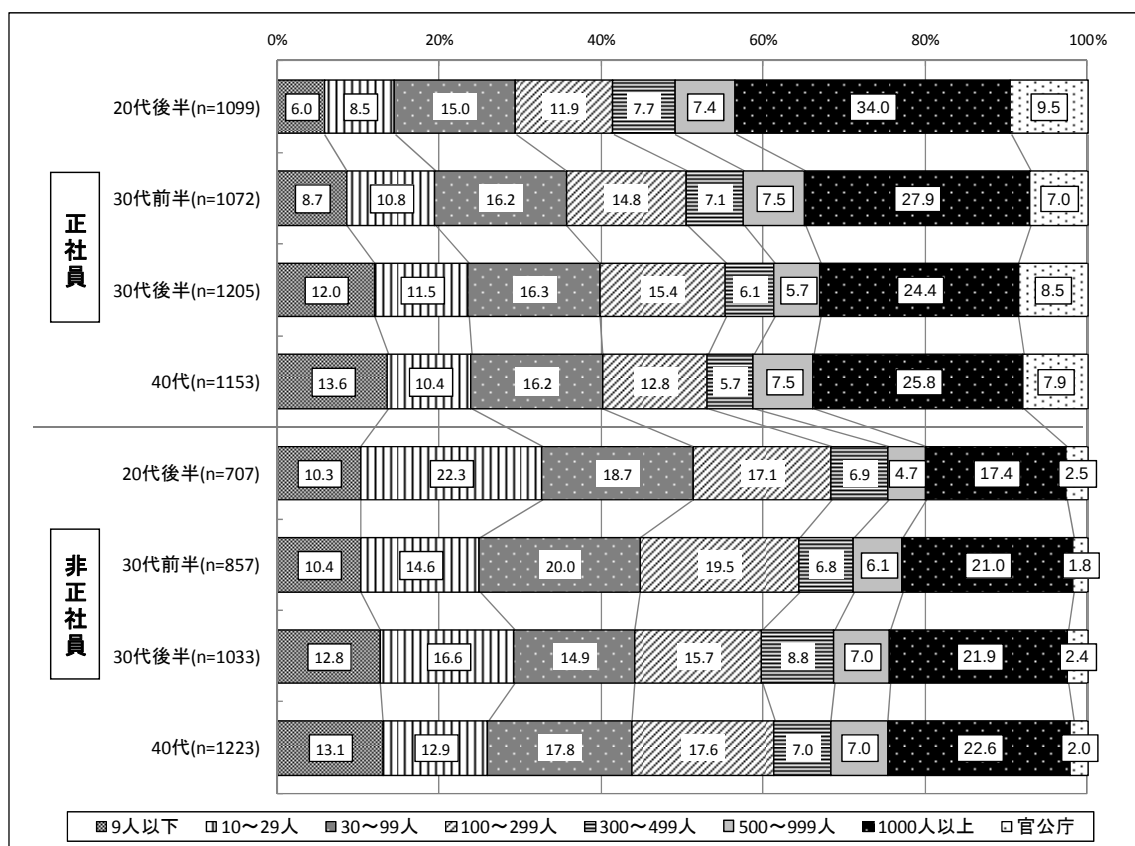
オ 企画立案や課題解決などの対課題能力

(図53)



カ 現在の勤め先の従業員数

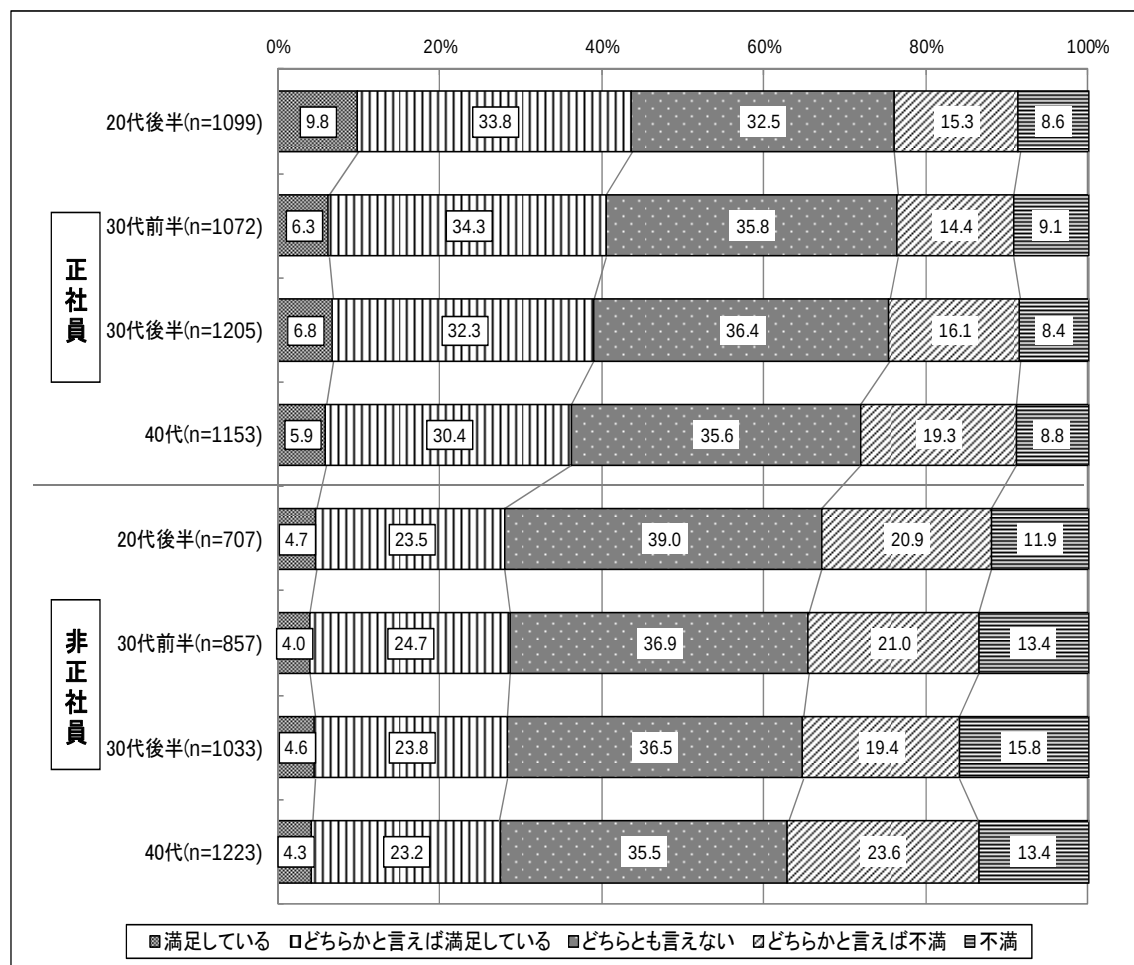
(図 5 4)



(4) 現在の仕事に対する満足度

現在の仕事に対して、満足と答えた人の割合（「満足している」と「どちらかと言えば満足している」の計）は、どの年代においても正社員は4割前後で、非正社員の3割弱より高くなっている。一方、不満（「不満」と「どちらかと言えば不満」の計）と答えた人の割合は、どの年代においても、非正社員は3割を超え、正社員より高くなっている。

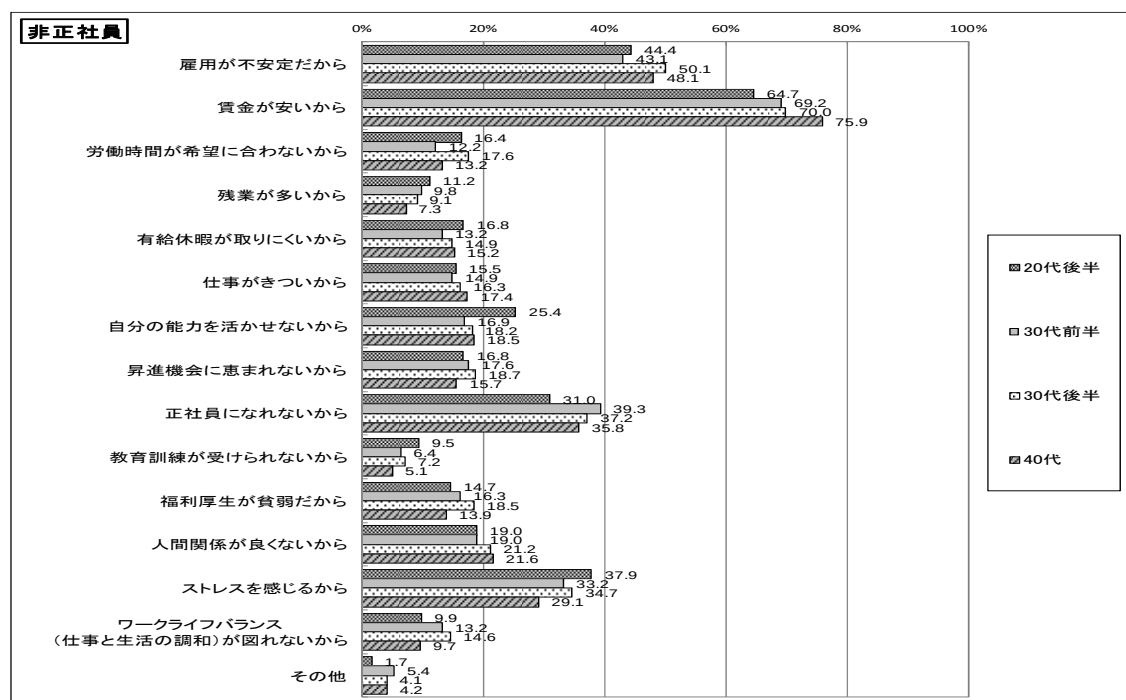
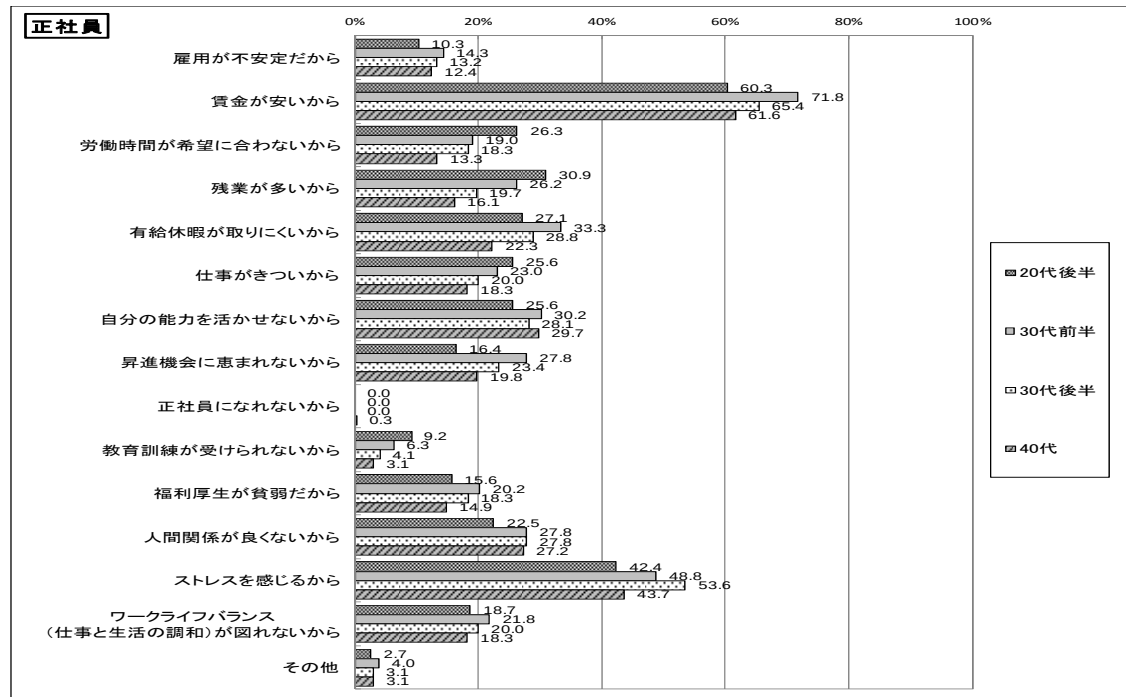
(図55)



(6) 現在の仕事に対して不満足な理由

不満足な理由としては、どの年代においても、正社員、非正社員ともに「賃金が安いから」をあげた人の割合が6割以上と高いが、正社員は「ストレスを感じるから」の割合が2番目に高い一方、非正社員は「雇用が不安定だから」をあげた人の割合が2番目に高い。

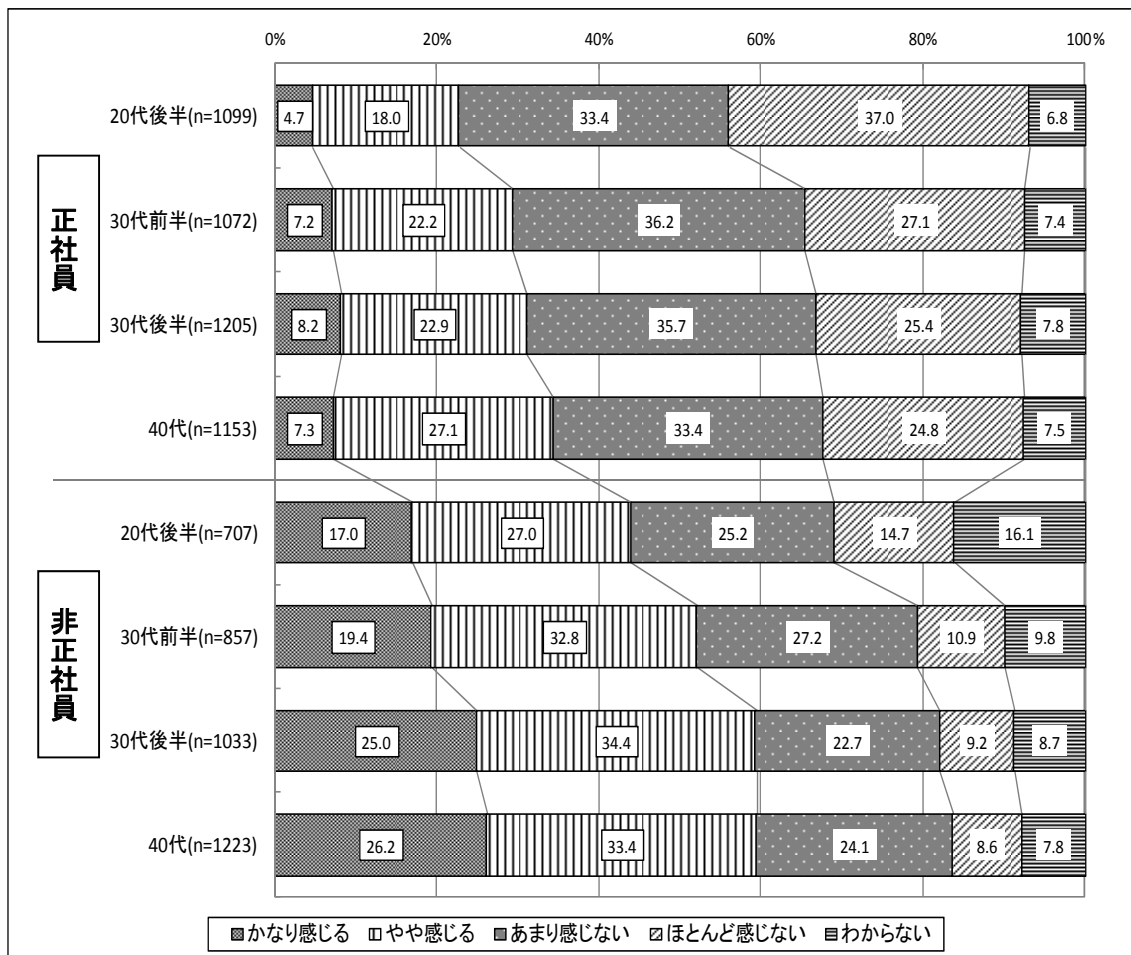
(図56)



(7) 失業不安について

どの年代においても、非正社員の半分近くが今後 1 年くらいの間に失業する不安があると感じており、年代が高くなるほど、そう感じる割合が高まっている。

(図 5 7)



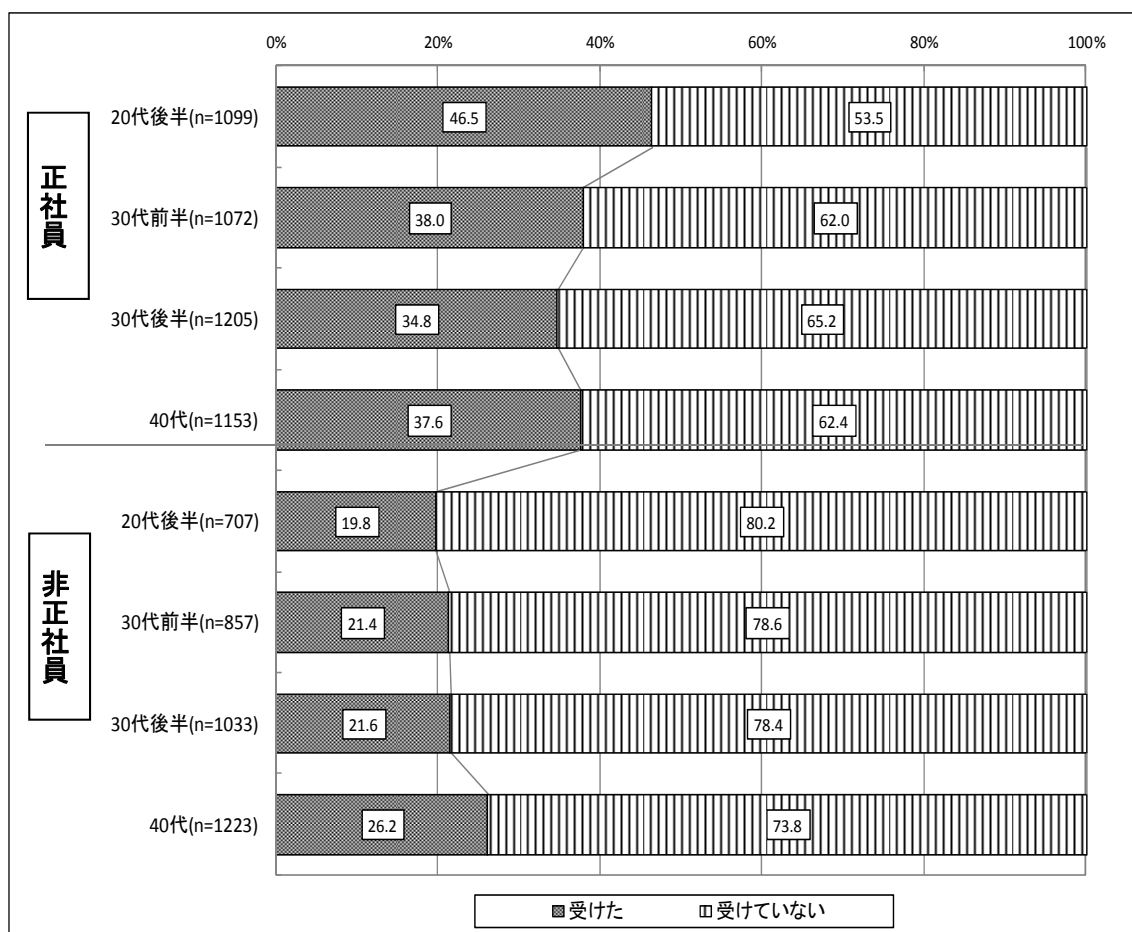
15. 職業訓練等の状況や職業能力について

(1) OJT、Off-JT について

OJT、Off-JT の教育訓練について、正社員に比べ、非正社員は、どの年代においても、「受けた」と答えた人の割合は低い。

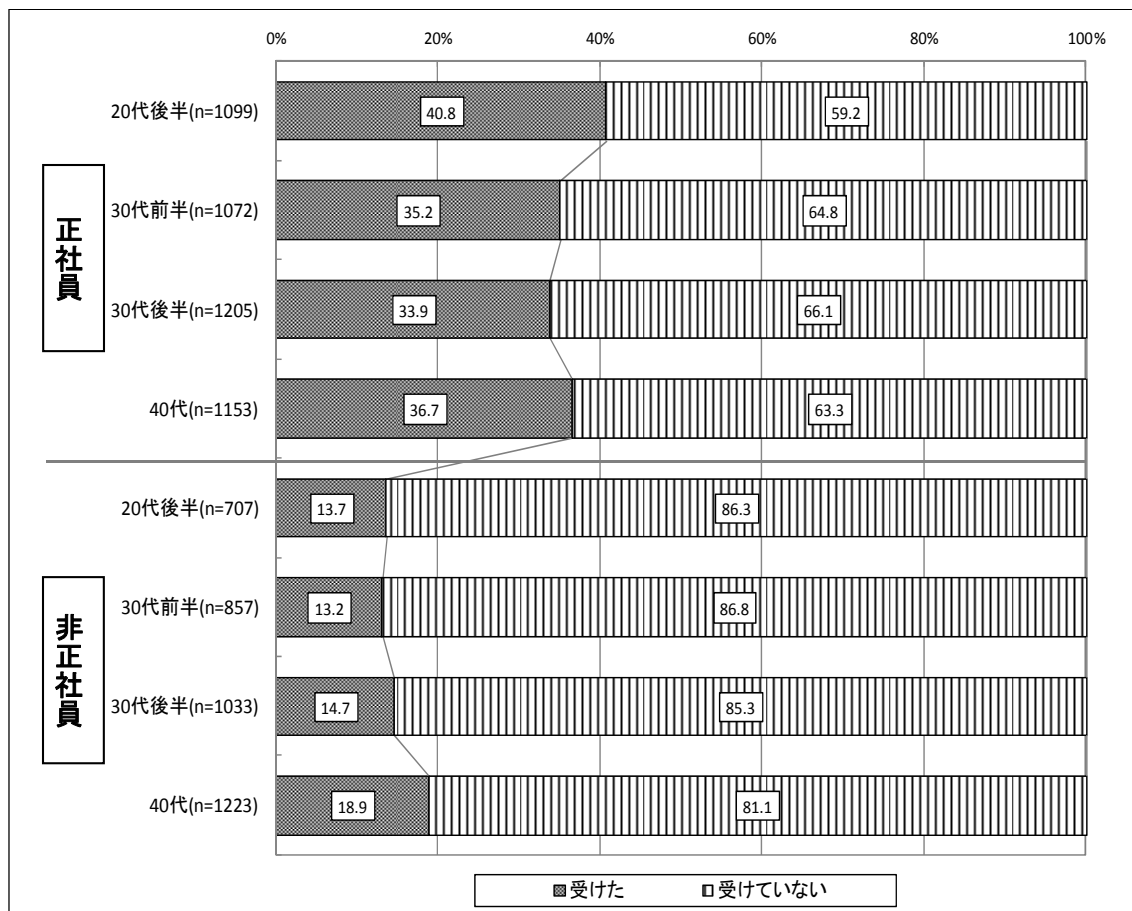
ア 計画的なOJT（日常の業務につきながら行われる教育訓練で、訓練の担当者、教育担当者、期間及び内容を具体的に定め、計画的に実施するもの）の受講

(図58)



イ OFF-JT（通常の仕事を一時的に離れて行う社内研修や社外での講習などの教育訓練）の受講

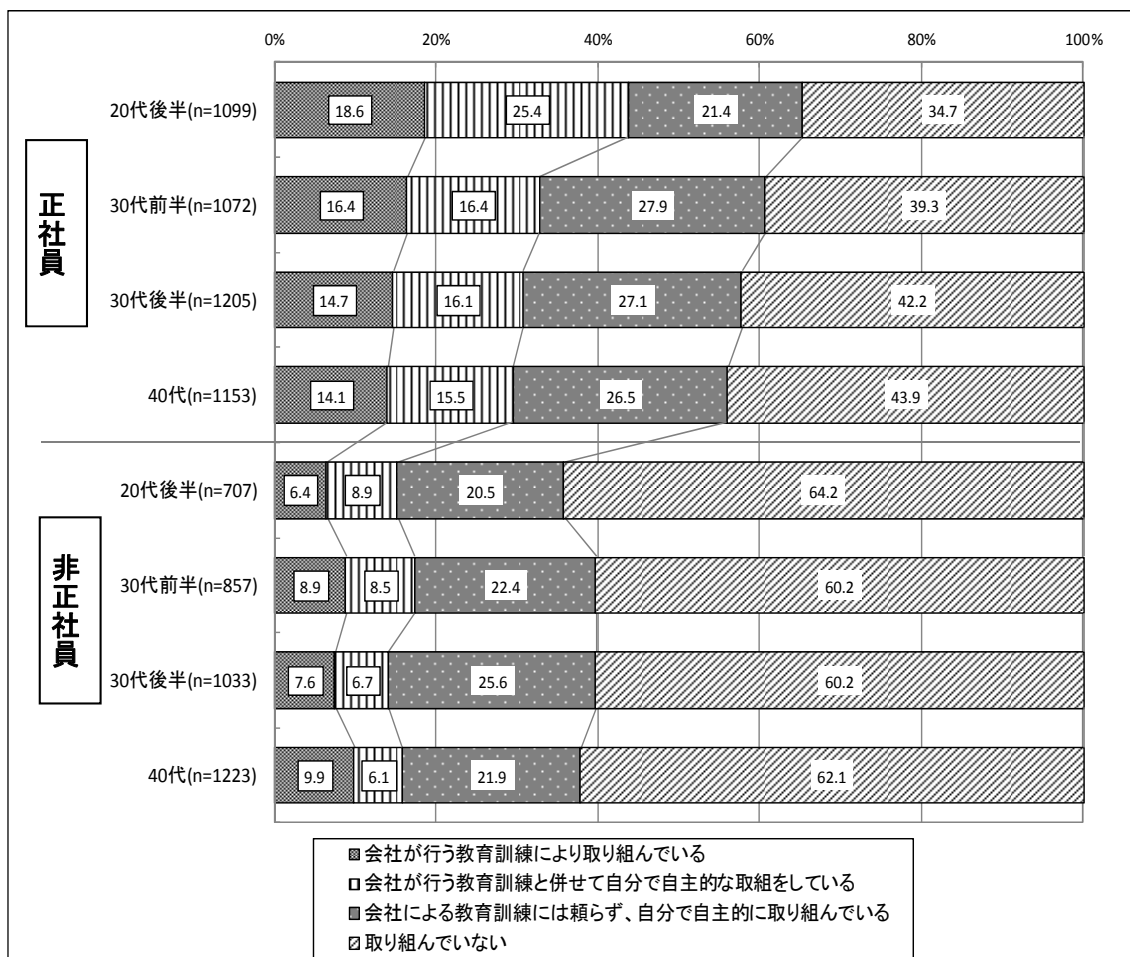
（図 5 9）



(2) 自分の職業能力を向上させるための取組

自分の職業能力を向上させるための取組について、「行っていない」と答えた人の割合は、どの年代においても正社員より非正社員の方が高く、6割を占めている。

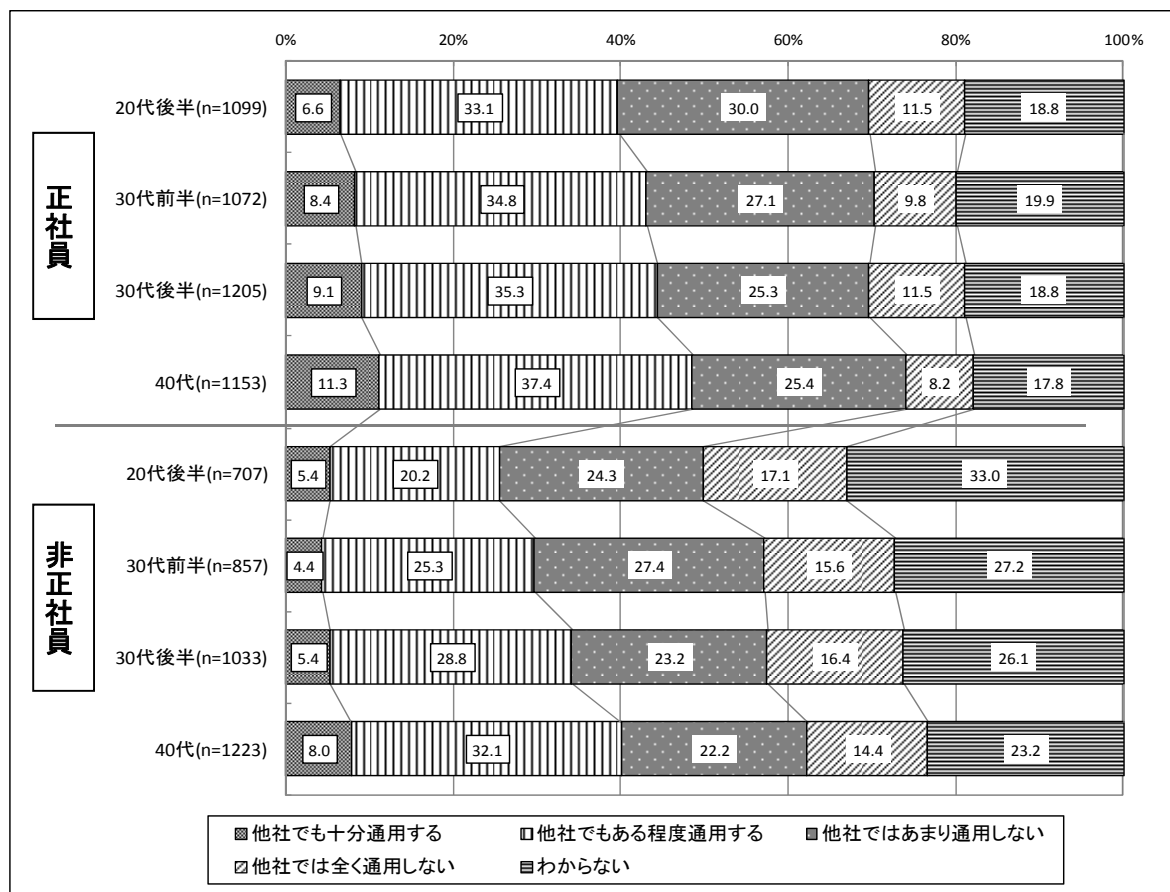
(図 60)



(3) 自分の職業能力が他社でも通用すると考えるか

職業経験で身に付けてきた知識や技能などの職業能力について、年代が高くなるにつれ「他社でも十分通用する」「他社でもある程度通用する」と考える割合が高くなるが、非正社員に比べ正社員の割合の方が高い。

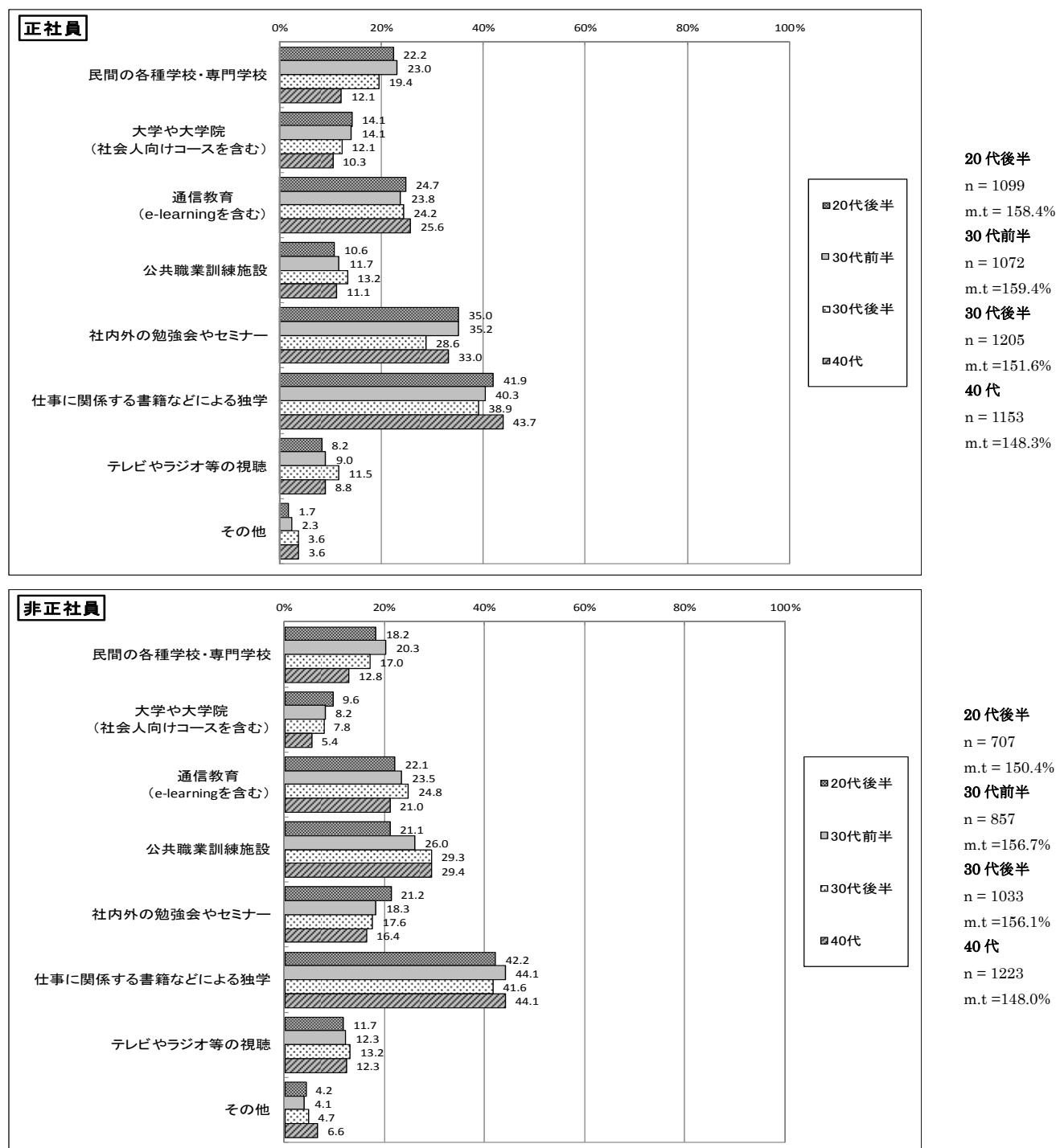
(図 6 1)



(4) 職業能力向上のための取組をどのような方法で行いたいと考えているか

正社員、非正社員ともに「仕事に関する書籍などによる独学」と答えた人の割合が4割前後で一番高いが、次いで正社員は「社内外の勉強会やセミナー」、非正社員は「公共職業訓練施設」と答えた人の割合が高い。

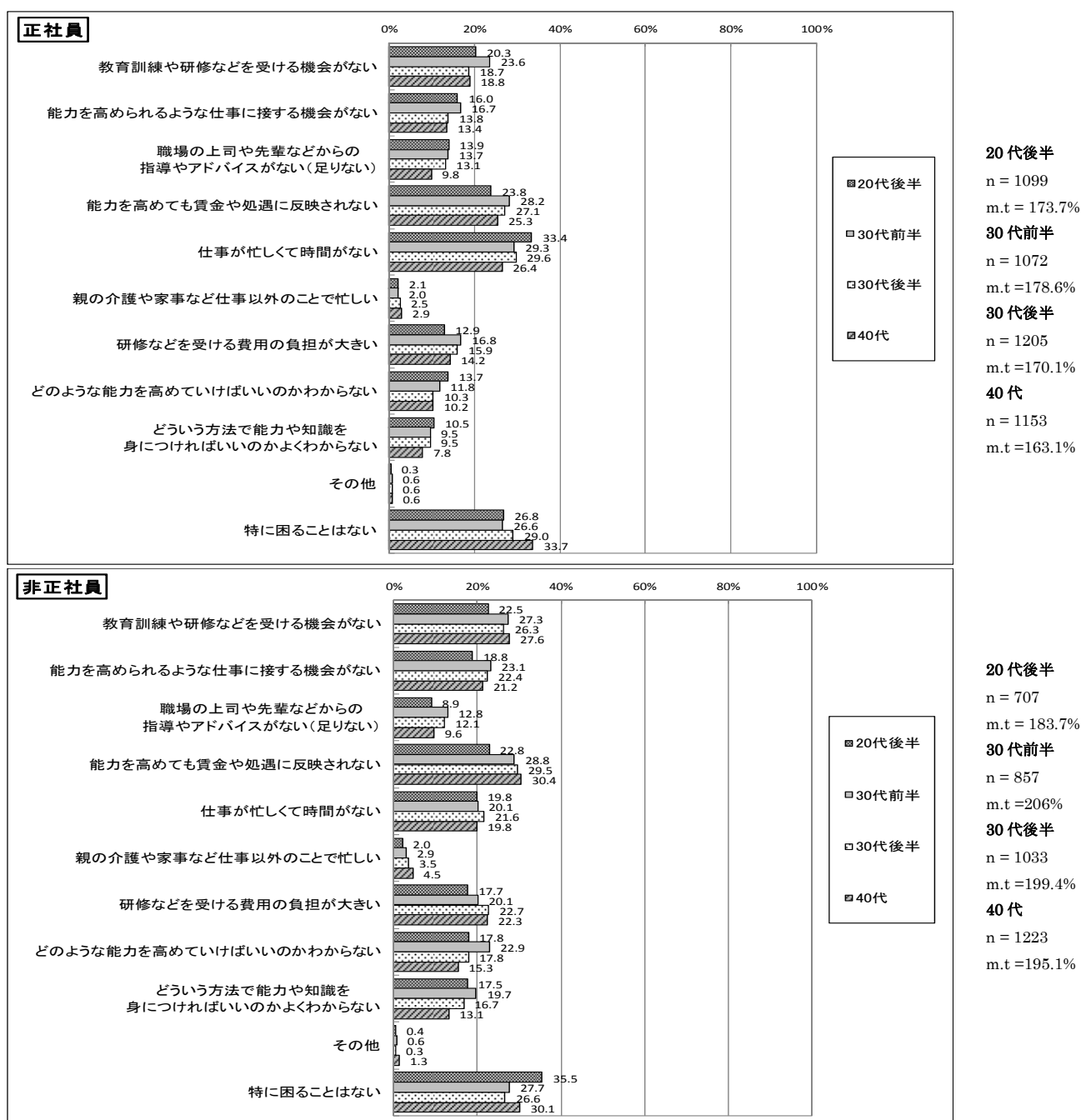
(図 6 2)



(4) 職業能力を身に付ける上で困っていること

勤め先の教育訓練や自分で自主的に行う学習活動を通じて仕事に役立つ能力や知識をつける上で困っていることとして、正社員、非正社員ともに「能力を高めても賃金や処遇に反映されない」をあげた人の割合が高いが、正社員は「仕事が忙しくて時間がない」の割合も高い。一方、「特に困ることはない」の割合は、正社員、非正社員ともに3割前後を占めている。

(図63)

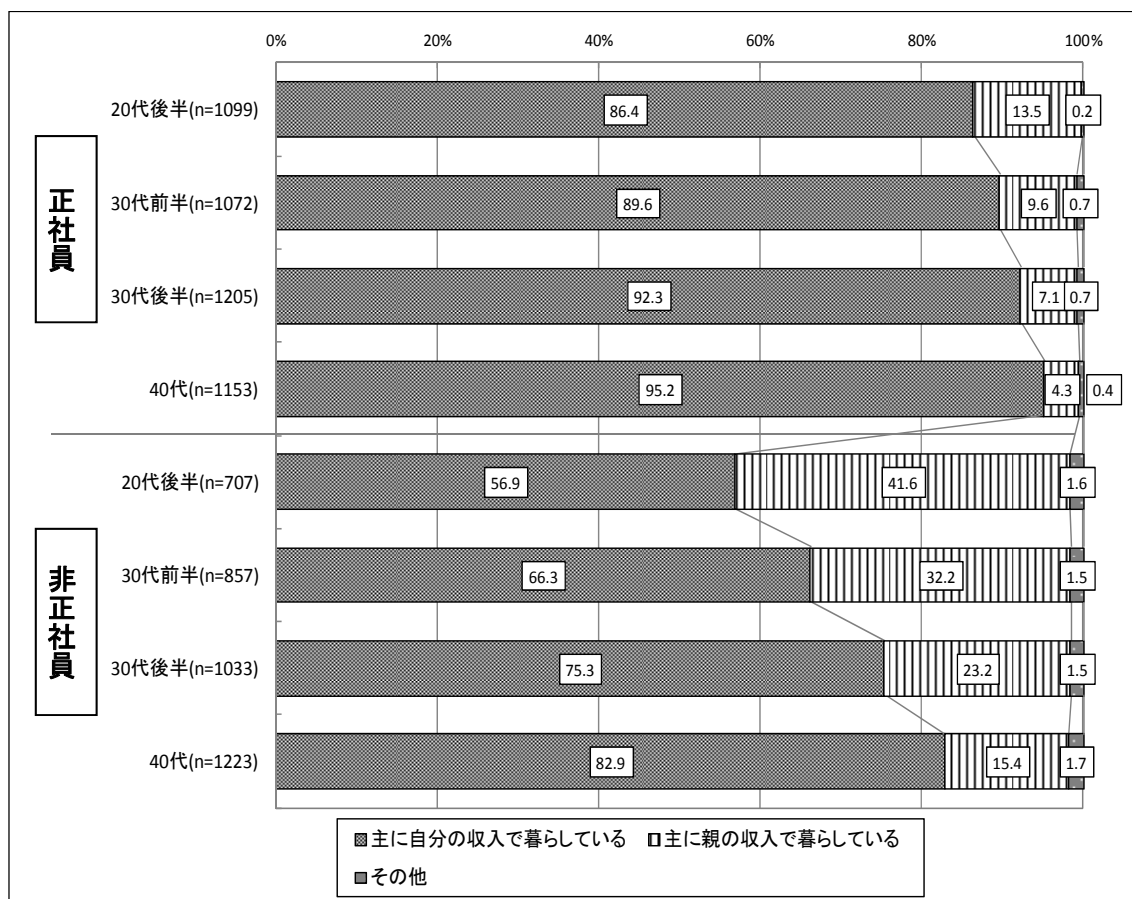


16. 収入等について

(1) 生活の収入源

正社員、非正社員ともに年代が高くなるにつれ、「主に自分の収入で暮らしている」割合が高くなるが、各年代において正社員の方が非正社員よりもその割合が高い。

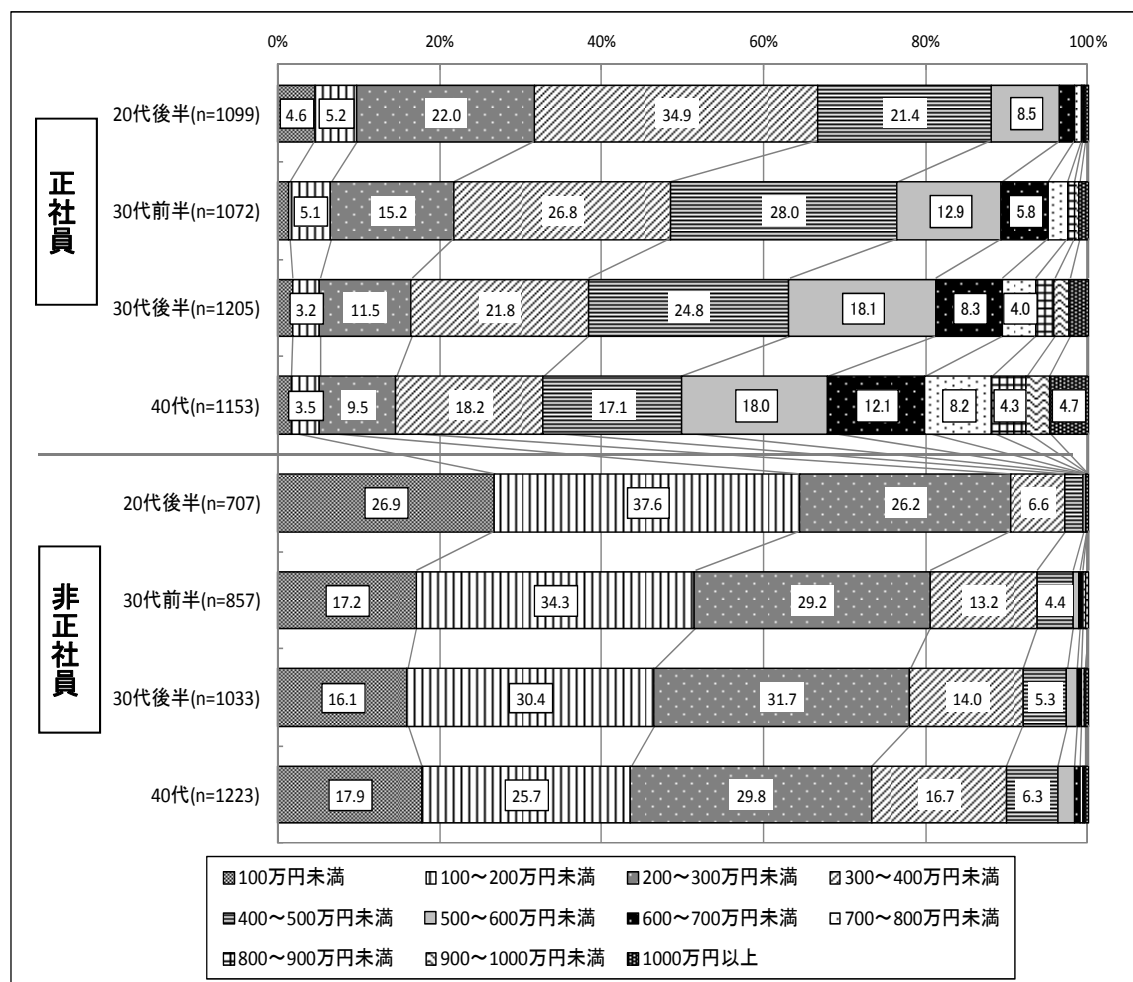
(図 6 4)



(2) 昨年1年間の所得について

昨年1年間の所得について、年収「300万円未満」と答えた人の割合は、各年代において、非正社員の7割以上となっている。

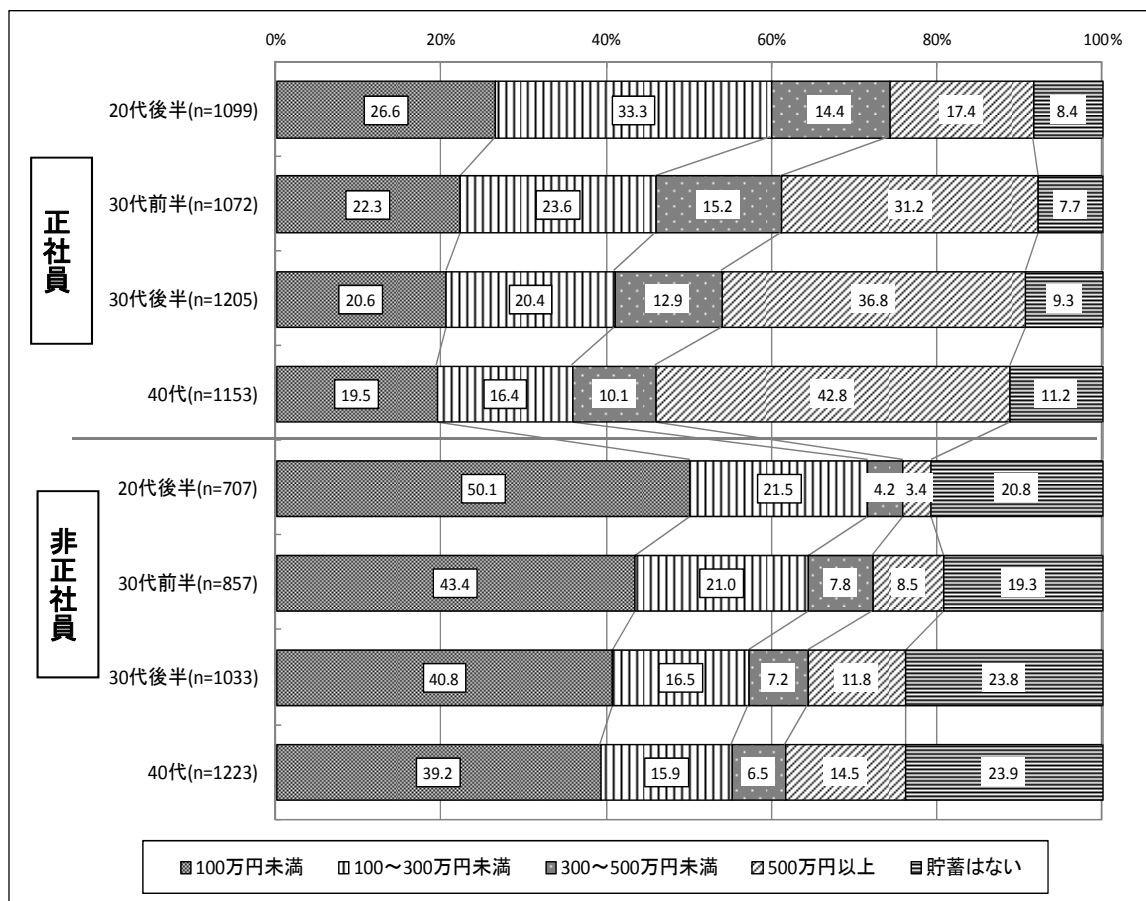
(図65)



(3) 貯蓄について

自らの蓄えについて、「貯蓄はない」及び「100 万円未満」と答えた人の割合は、どの年代においても、非正社員の 7 割程度となっている。

(図 6 6)



17. 勤務時間等について

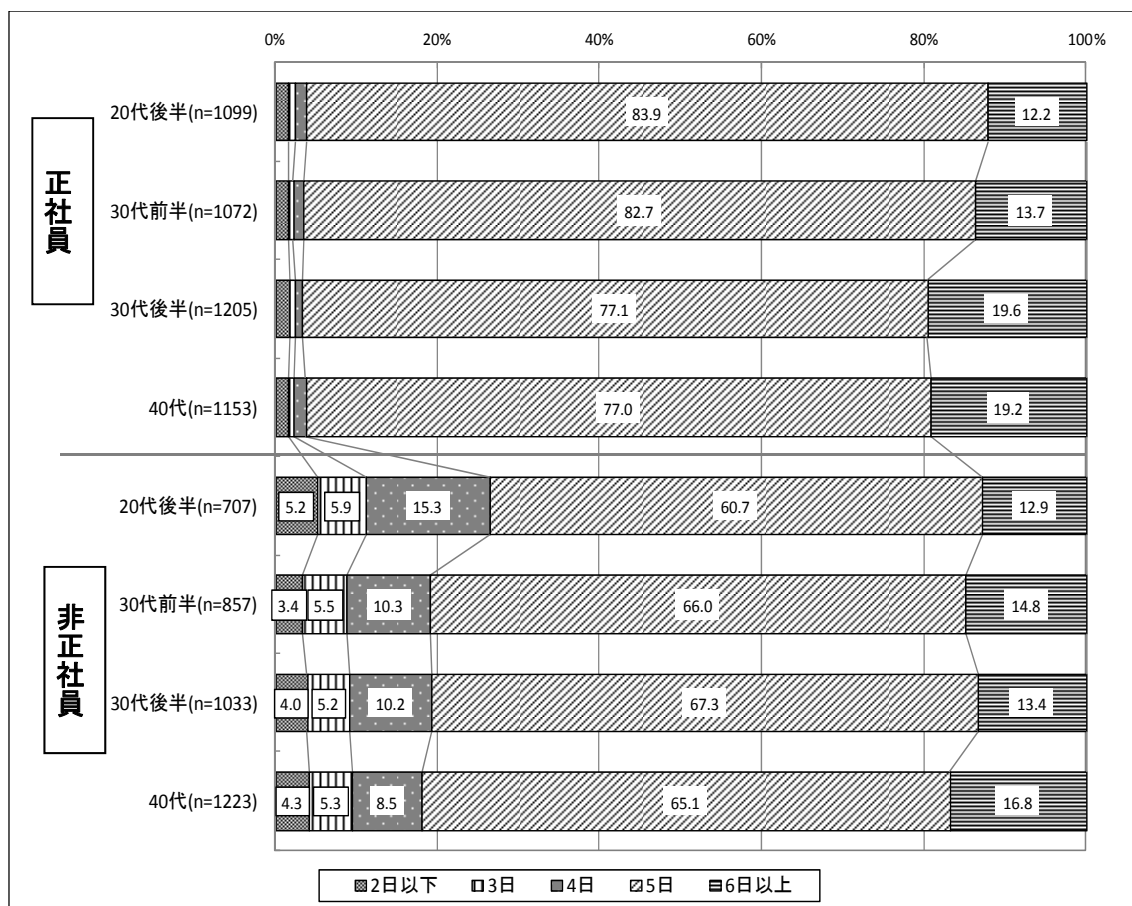
(1) 平均的な1週間の勤務日数は、どの年代においても、正社員、非正社員ともに「5日」の割合が一番高いが、正社員はその割合が8割前後であるのに対し、非正社員は6割台で「5日未満」が2割程度となっている。

(2) 平均的な1日の総労働時間について、どの年代においても、正社員は「8～10時間」が5割強。非正社員は「8時間未満」が4割前後で、「8～10時間」が4割前後となっている。

(3) 1週間の総労働時間は、どの年代においても、正社員は「40～50時間」が5割前後、次いで「50～60時間」が2割前後となっている。非正社員は、「40～50時間」が4割前後、次いで「30～40時間」が2割台となっている。

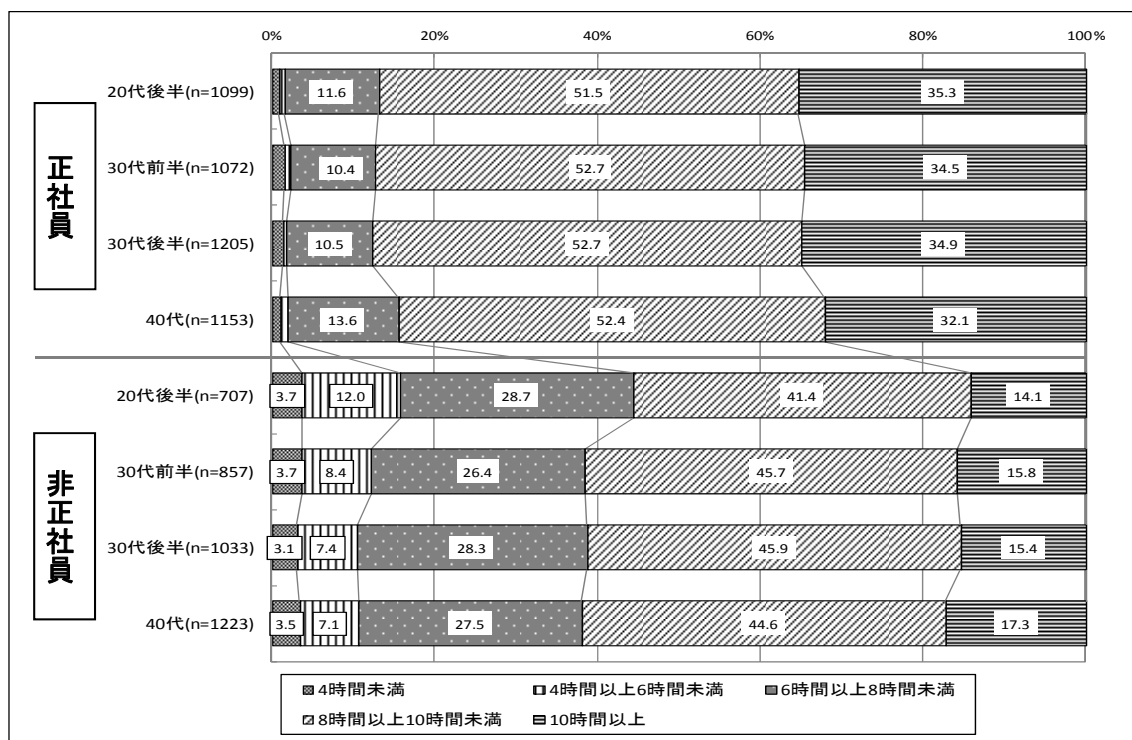
(1) 平均的な1週間の勤務日数

(図67)



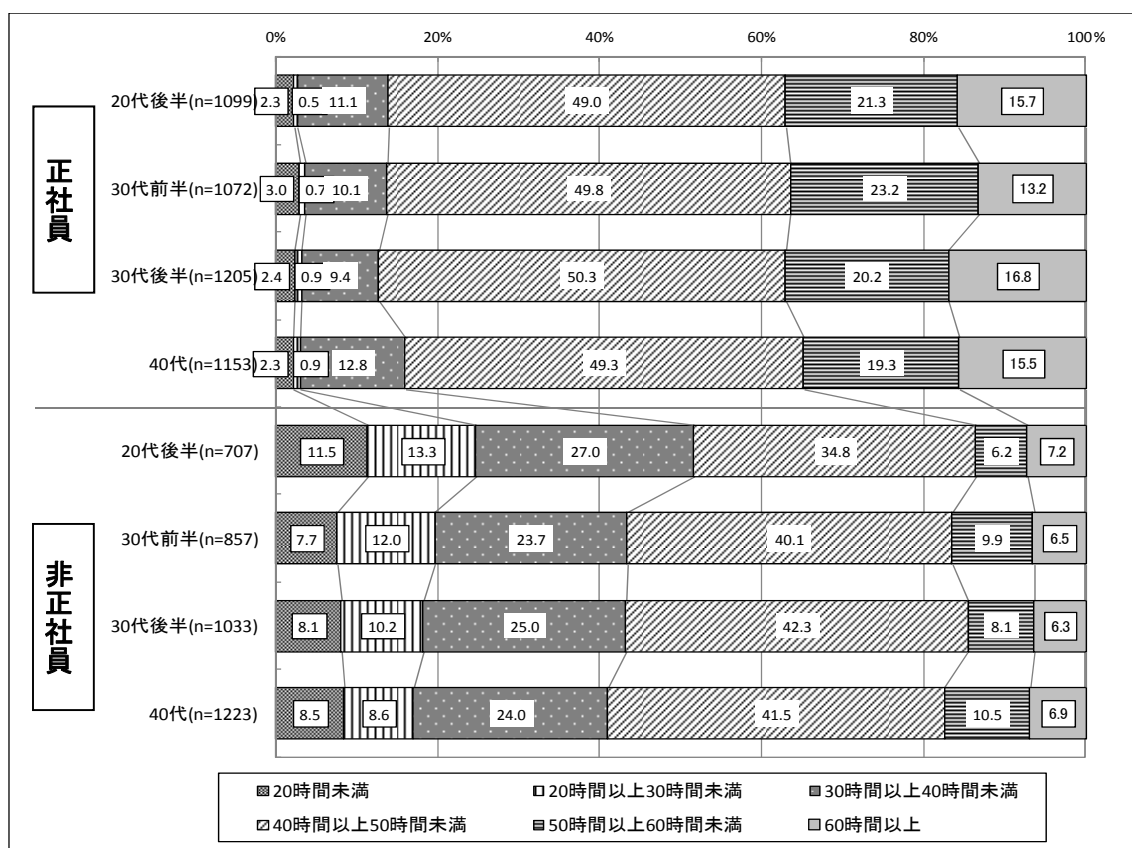
(2) 平均的な1日の総労働時間

(図68)



(3) 1週間の総労働時間

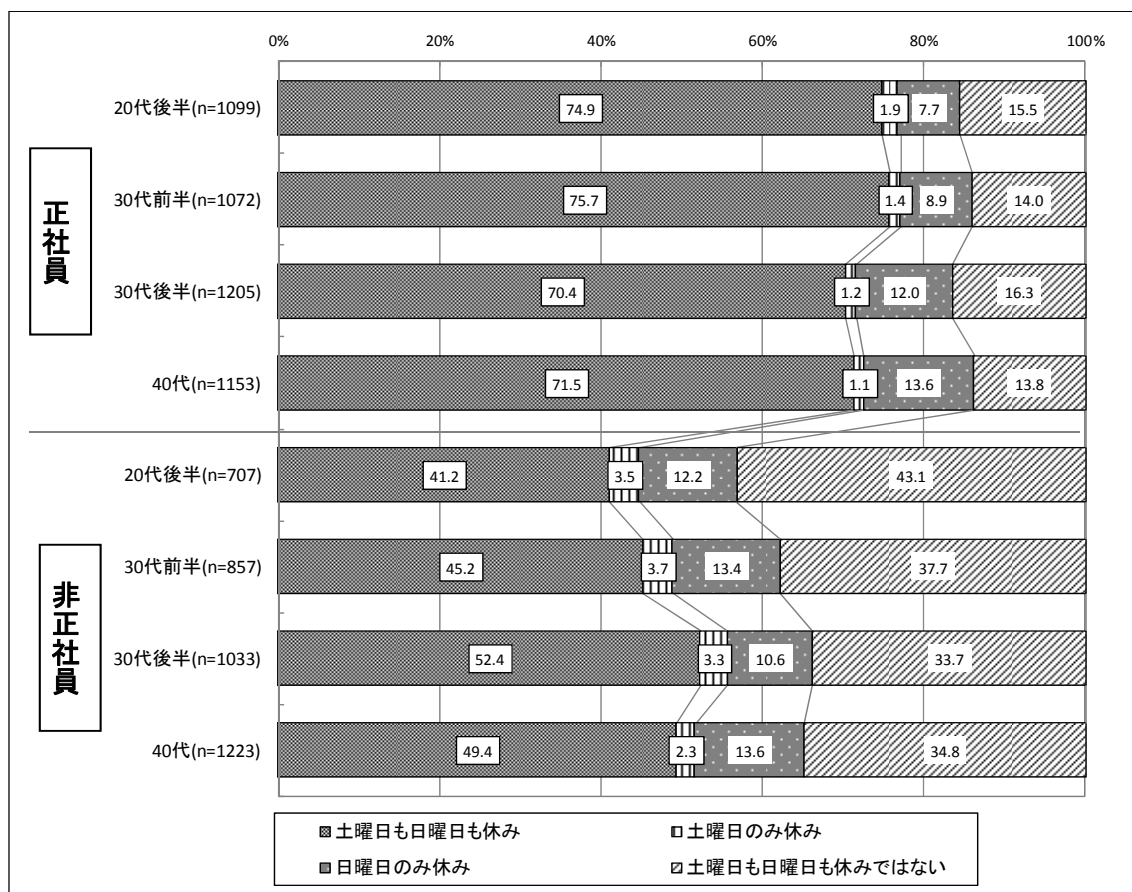
(図69)



(4) 休みについて

「土曜日も日曜日も休み」と答えた人の割合は、どの年代においても、正社員は7割以上、非正社員は5割弱となっている。

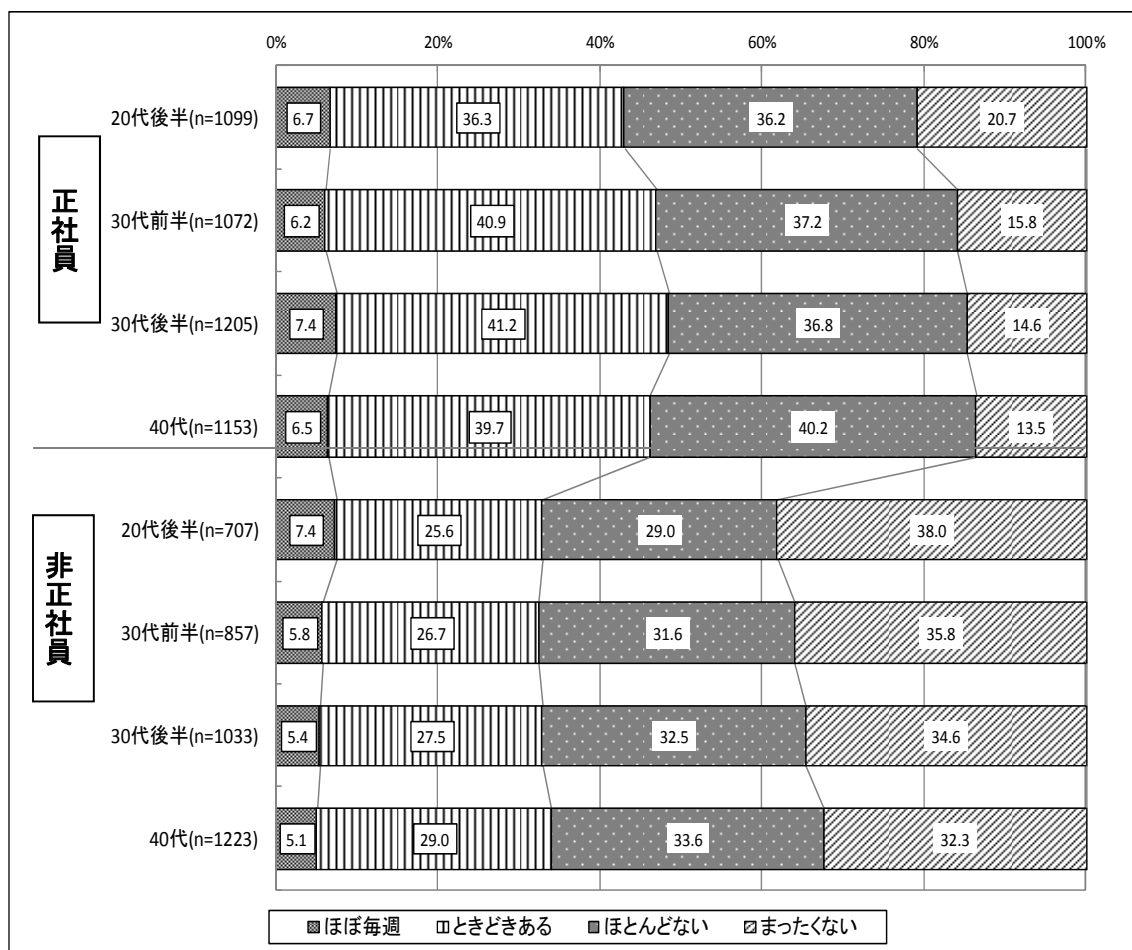
(図70)



(4) 休日出勤について

休日出勤の頻度について、正社員は「ときどきある」「ほとんどない」と答えた人の割合はそれぞれ4割前後である。一方、非正社員は「まったくない」が3割台、次いで「ほとんどない」が3割前後となっている。

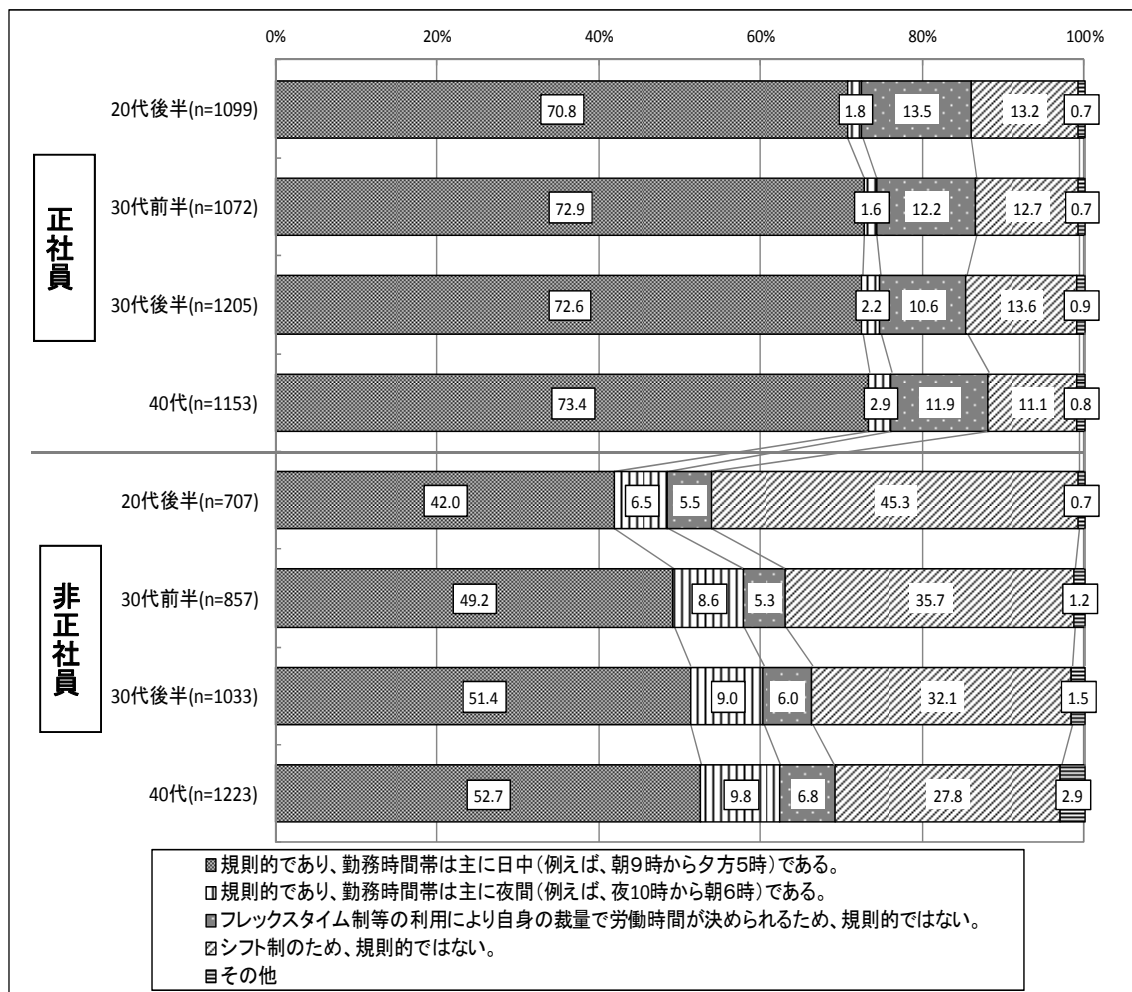
(図71)



(6) 1日の勤務時間帯について

勤務の時間帯について、正社員は「規則的であり、勤務時間帯は主に日中である」が7割強である。非正社員は「規則的であり、勤務時間帯は主に日中である」が5割前後と最も高い（20代後半を除く）が、「シフト制のため、規則的ではない」の割合も高く、特に20代後半では約45%で最も割合が高い。

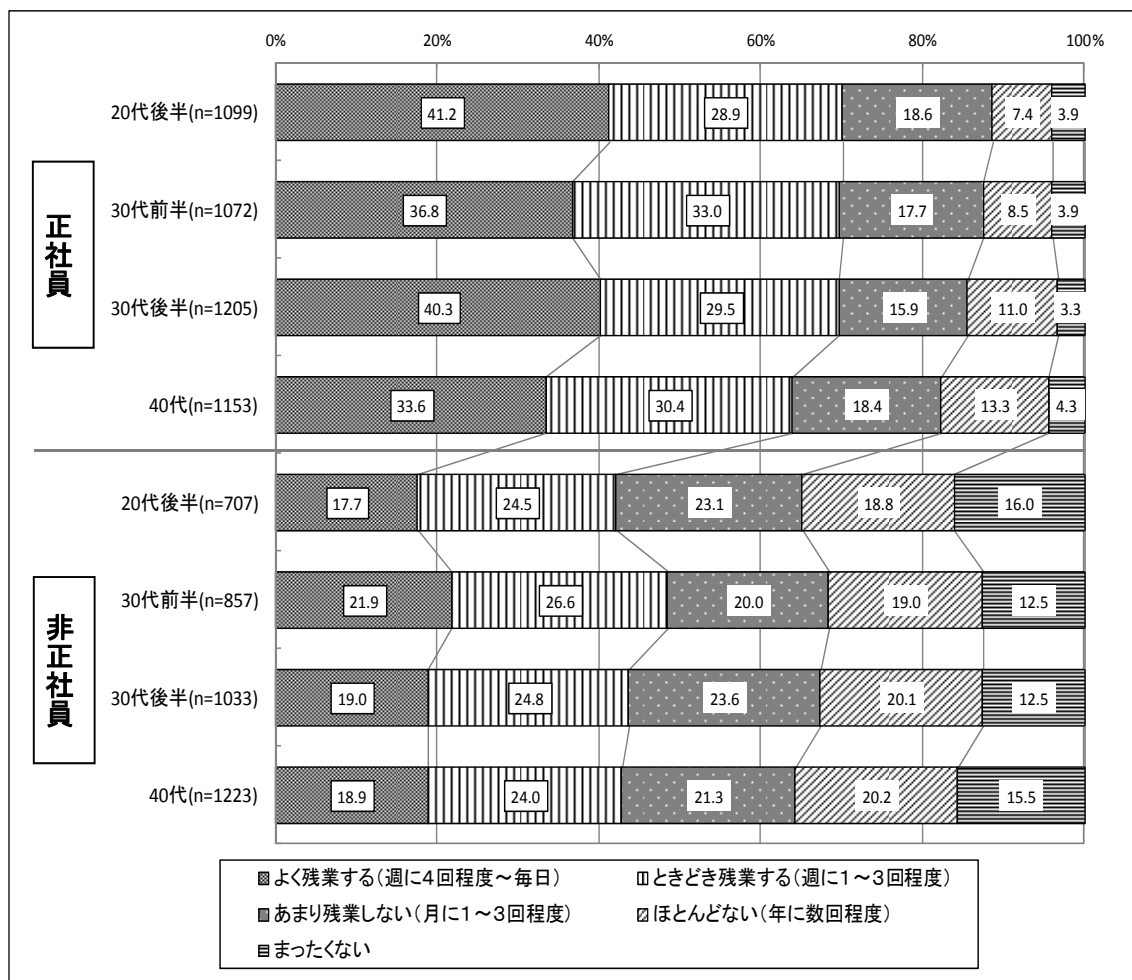
(図72)



(7) 残業の状況について

非正社員に比べ、正社員の方がどの年代においても、残業をしている割合が高い。

(図 7 3)



1 8. 保険への加入状況

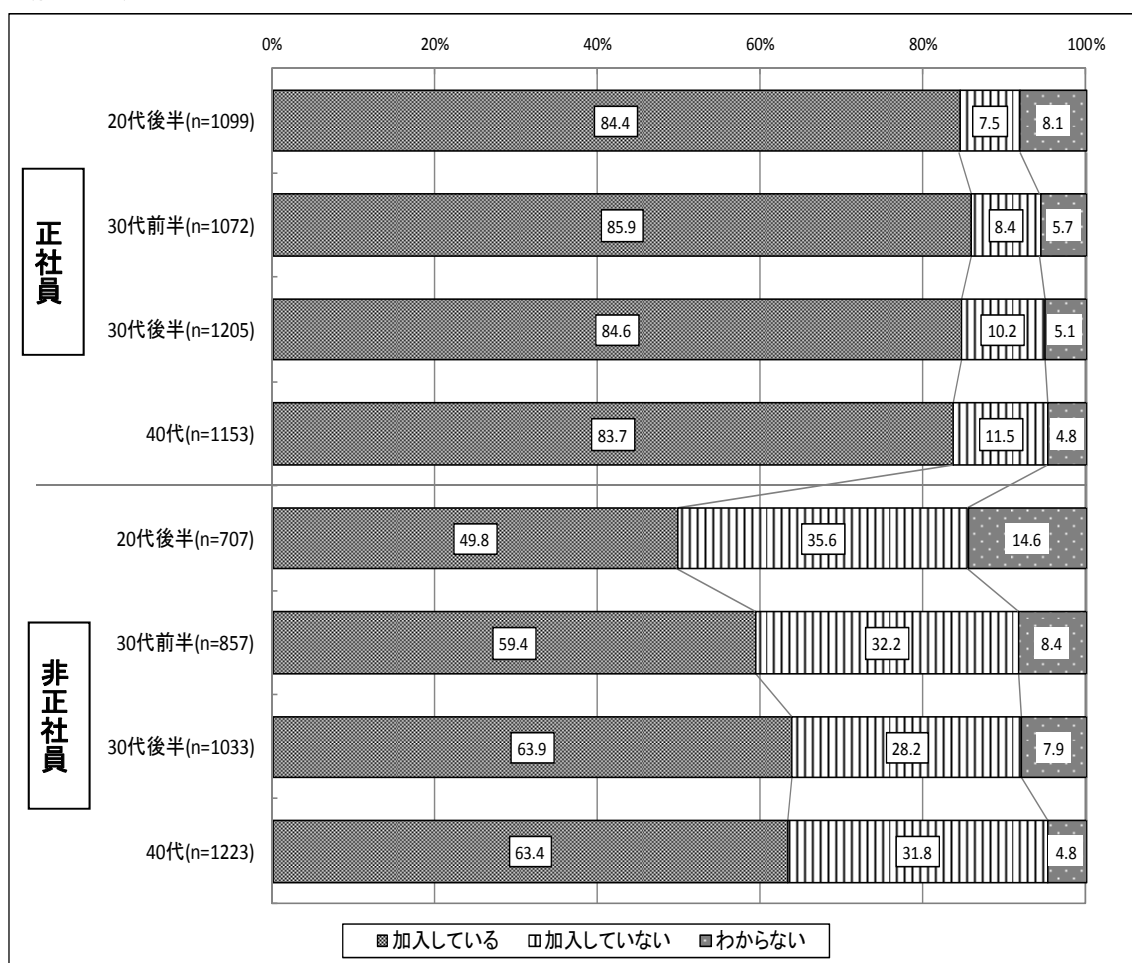
(1) 雇用保険に加入している人は、正社員では 8 割台。非正社員では、加入している人は 20 代後半で 5 割弱であり、30 代、40 代では 6 割前後となっている。

(2) 健康保険については、正社員は 9 割が加入しているのに対し、非正社員では、20 代後半が 6 割弱、30 代、40 代で約 7 割となっている。

(3) 厚生年金については、正社員はどの年代においても加入率は 9 割弱である一方で、非正社員については、20 代後半で 4 割強、30 代、40 代で 5 割台となっている。

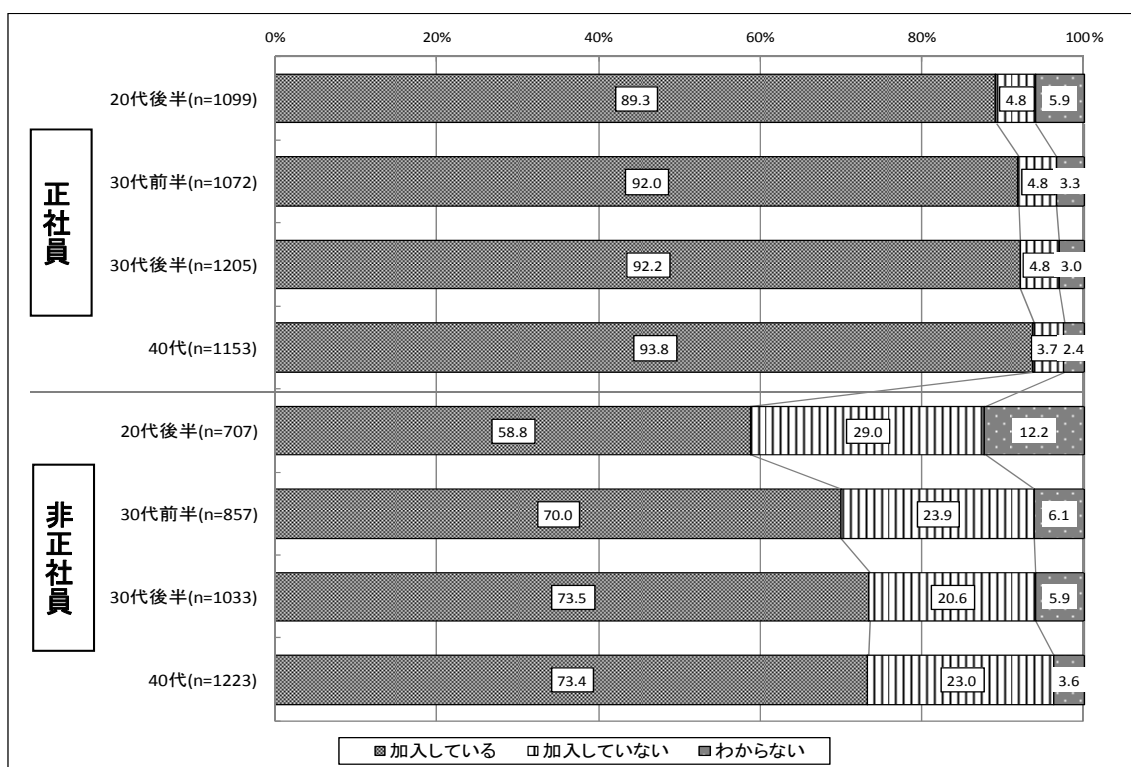
(1) 雇用保険

(図 7 4)



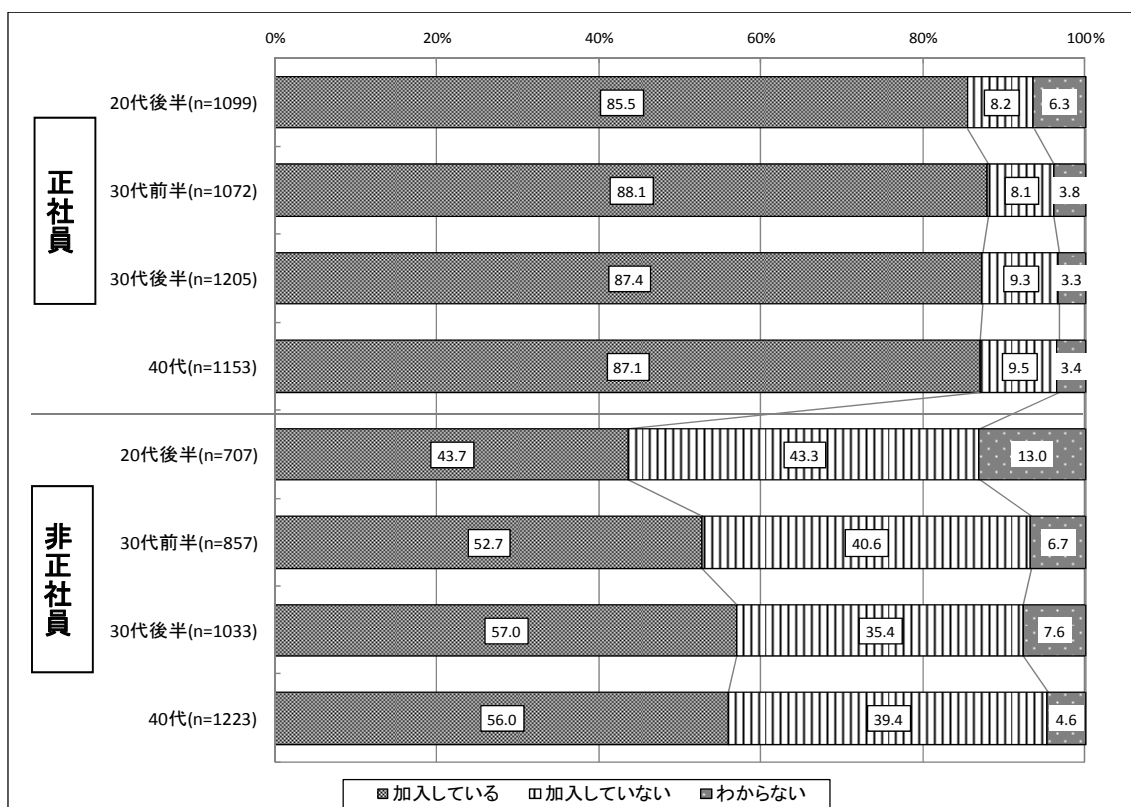
(2) 健康保険

(図 7 5)



(3) 厚生年金

(図 7 6)

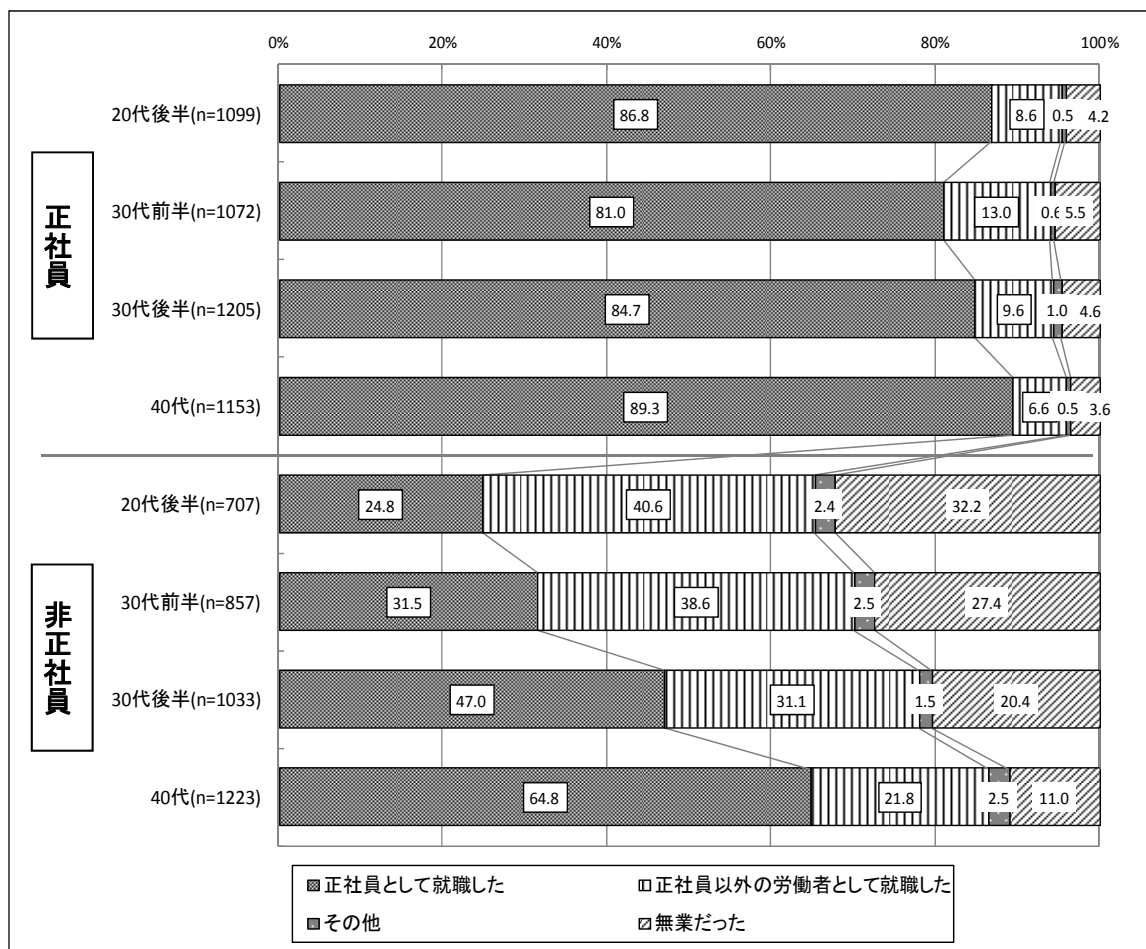


19. 学校を卒業した直後の就職について

(1) 学校を卒業した直後の就職状況について

学校(最後に卒業した最終学歴の学校)を卒業した直後の就職状況について、正社員はどの年代においても、「正社員として就職した」人が8割以上であるのに対して、非正社員については20代及び30代前半では、「正社員以外の労働者として就職した」と答えた人の割合が最も高いが、30代後半及び40代の非正社員では、「正社員として就職した」と答えた人の割合が最も高い。

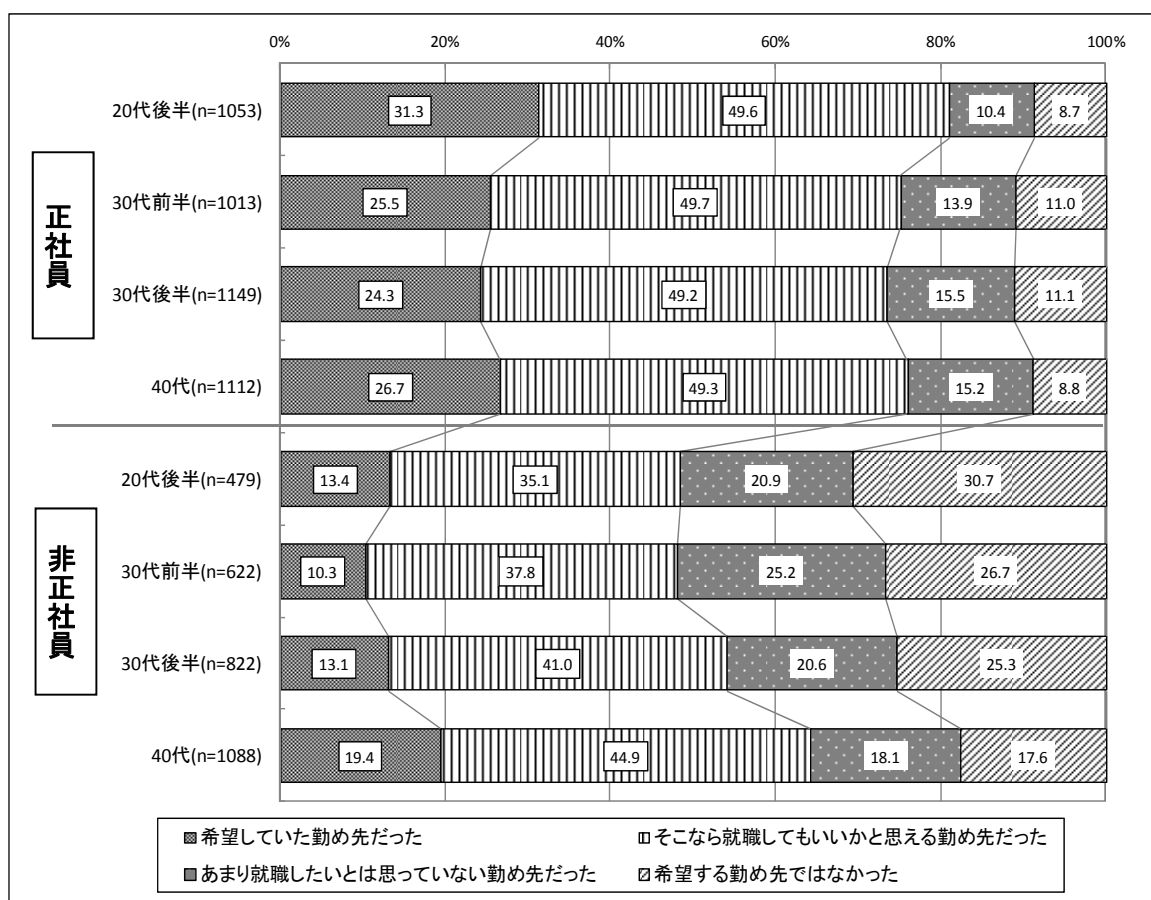
(図77)



(2) 学校を卒業して最初に就いた勤め先について

最初に就いた勤め先について、正社員については、「希望していた勤め先だった」「そこなら就職してもいいかと思える勤め先だった」を合わせて7~8割となっている。一方、非正社員については、上記の割合は、20代後半、30代前半で5割弱、30代後半で5割強、40代で6割強と年代が上昇するにつれて割合が増えているものの、正社員と比べて低い割合となっている。

(図78)

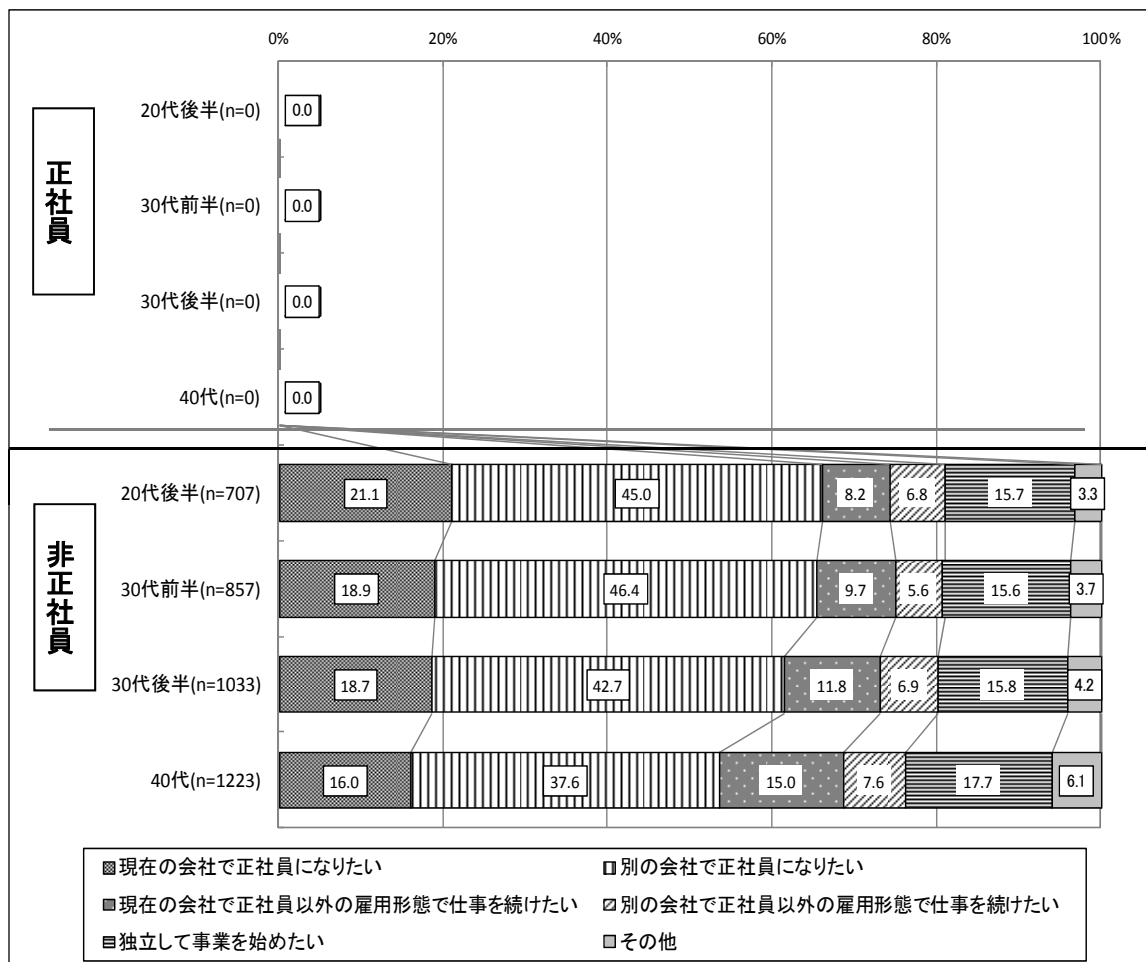


20. 今後の働き方に関する考え方

(1) 今後の働き方についての希望（非正社員のみ回答）

非正社員について今後の働き方について尋ねたところ、どの年代においても「別の会社で正社員になりたい」と答えた人の割合が4割前後で最も高い。

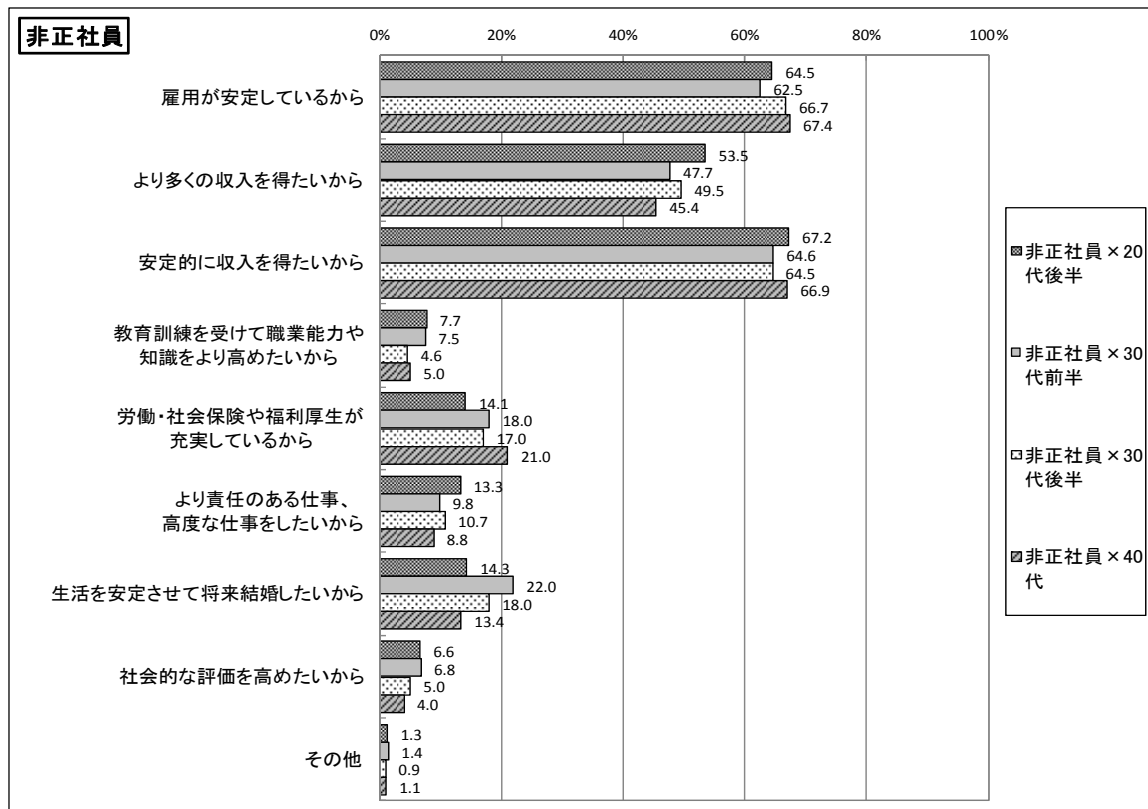
(図79)



(2) 正社員になりたい理由 (非正社員のみ回答)

正社員になりたいと答えた理由については、「雇用が安定しているから」「安定的に収入を得たいから」と答えた人の割合が、どの年代でも6割を超えて高い。

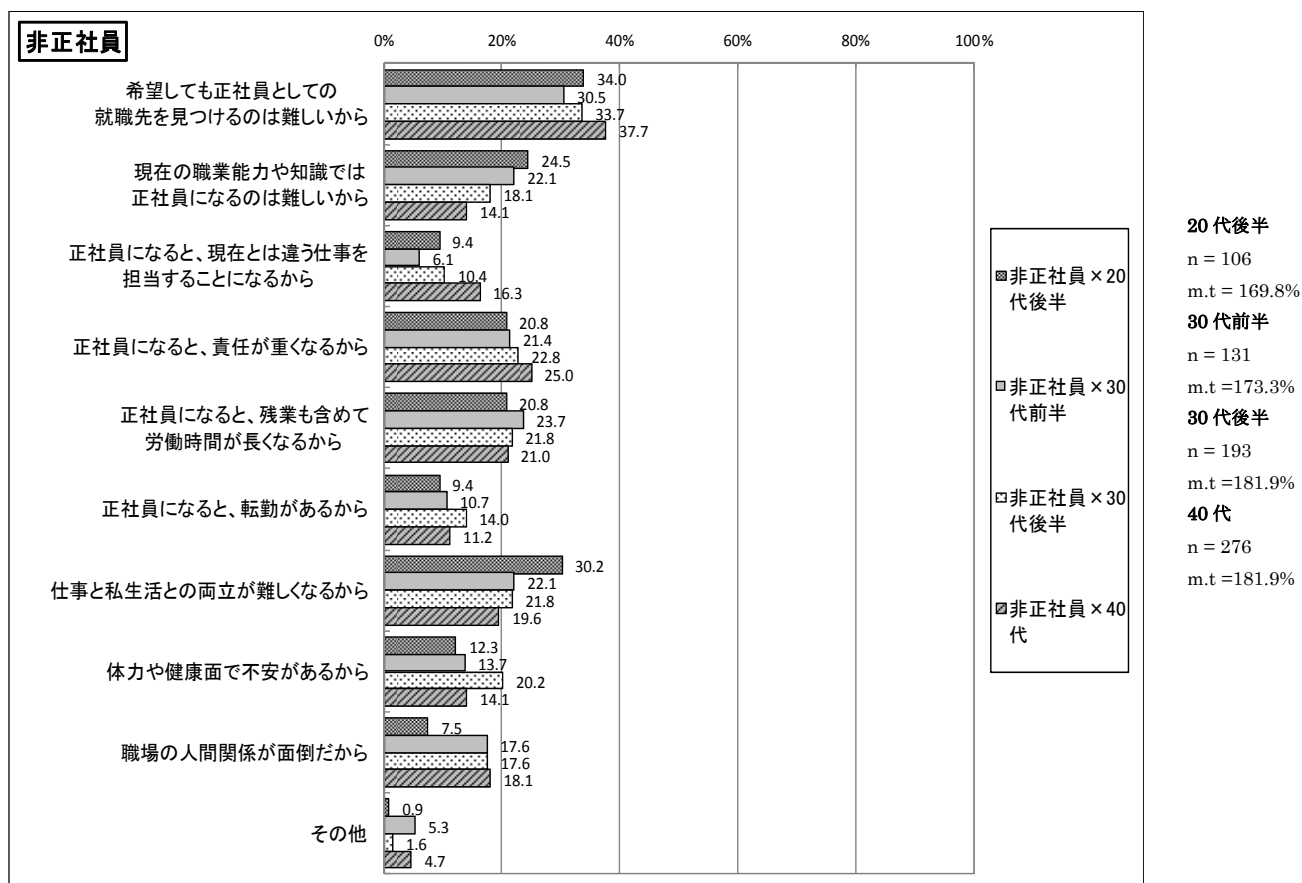
(図80)



(3) 正社員以外の雇用形態を続けたい理由 (非正社員のみ回答)

正社員以外の雇用形態を続けたい理由としては、どの年代でも「希望しても正社員としての就職先を見つけるのは難しいから」の割合が最も高い。

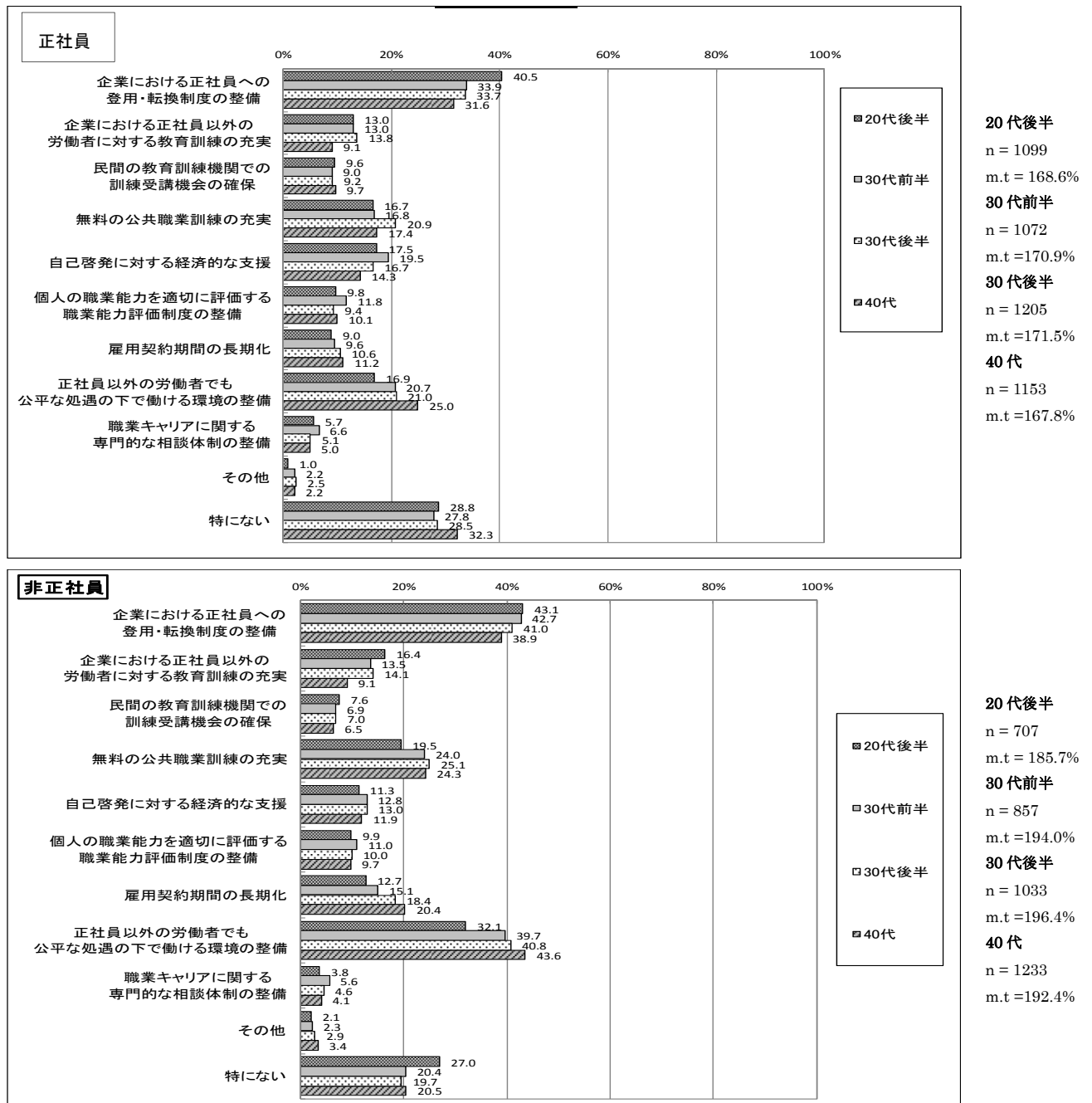
(図 8 1)



2 1. 正社員以外の労働者の雇用の安定のために行政に期待すること

正社員以外の労働者の雇用の安定のために、行政に期待する取組としては、正社員では「企業における正社員への登用・転換制度の整備」と答える人の割合が最も高い。一方、非正社員については、20代では「企業における正社員への登用・転換制度の整備」が最も高く、年代が高くなるにつれて減っていく。一方、「正社員以外の労働者でも公平な処遇の下で働ける環境の整備」と答えた人の割合は、年代が高くなるにつれて高くなり、40代では理由としてあげる人の割合が最も高い。

(図 8 2)



2 調査結果数表

1. 回答者の状況について

(1) 居住地域別構成 (%)

	本調査	国勢調査(2010)
北海道・東北(岩手県・宮城県・福島県を除く)	6.2	7.5
関東	47.0	34.8
中部	16.5	19.3
近畿	17.8	17.2
中国・四国	6.1	9.4
九州	6.5	11.9
計	100.0	100.0

(2) 最終学歴

		合計値	最終学歴						
			中学	高等学校	専門学校	短大・高専	大学	大学院	その他
			回答計	回答計	回答計	回答計	回答計	回答計	回答計
総計		N	%	%	%	%	%	%	%
正社員	20代前半	455	0.4	21.8	11.2	5.3	57.4	3.5	0.4
	20代後半	1099	0.1	10.0	8.8	2.7	59.9	17.7	0.7
	30代前半	1072	0.5	11.5	10.5	2.5	57.0	17.4	0.7
	30代後半	1205	0.7	19.7	12.0	2.9	52.1	12.5	0.1
	40代	1153	1.3	23.3	11.7	4.5	49.3	9.3	0.6
	50代前半	699	1.6	24.2	9.2	3.6	55.5	5.7	0.3
非正社員	20代前半	269	4.1	36.8	16.4	2.6	37.5	0.4	2.2
	20代後半	707	3.5	25.0	17.1	2.3	45.3	5.2	1.6
	30代前半	857	2.5	27.9	15.1	4.0	44.0	5.8	0.8
	30代後半	1033	2.5	31.2	19.8	3.4	35.7	6.7	0.7
	40代	1223	4.0	38.9	15.5	3.5	33.4	4.3	0.5
	50代前半	300	2.3	30.3	12.0	4.3	48.0	2.3	0.7

(3) 同居の状況

		合計値	同居人										
			親族	うち、親	友人・その他	恋人	祖父母	父	母	兄弟姉妹	その他親族	同居人なし	回答計
			N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
正社員	総計	10072	52.8	51.7	0.5	2.1	4.8	38.8	49.1	19.7	0.6	44.8	264.9
	20代前半	455	49.7	48.6	0.2	2.2	12.1	42.6	47.0	31.4	0.0	47.9	281.8
	20代後半	1099	45.1	44.4	0.3	2.8	7.4	38.1	42.6	22.2	0.1	51.9	254.9
	30代前半	1072	45.1	44.7	0.7	2.4	6.0	38.0	43.5	17.7	0.5	52.1	250.7
	30代後半	1205	47.8	47.1	0.4	1.7	3.8	36.5	45.0	13.9	0.2	50.2	246.8
	40代	1153	46.4	45.4	0.2	1.5	1.0	30.6	43.0	11.1	1.0	52.3	232.4
	50代前半	699	46.4	42.8	0.4	1.3	0.1	20.6	39.6	10.4	0.7	52.2	214.6
	20代前半	269	77.7	76.2	0.7	3.0	11.2	61.3	72.9	50.2	1.5	19.0	373.6
	20代後半	707	67.0	65.6	0.8	2.5	9.8	54.5	62.2	35.5	0.3	29.7	328.0
	30代前半	857	66.4	65.0	0.7	2.8	7.5	51.1	62.2	27.1	0.8	30.5	314.0
非正社員	30代後半	1033	61.5	60.6	0.5	2.2	4.2	48.0	56.9	21.1	0.9	36.0	291.9
	40代	1223	52.3	51.3	0.7	1.9	1.1	32.2	47.9	14.0	0.5	45.6	247.6
	50代前半	300	51.7	49.7	0.0	1.0	0.0	24.3	47.0	11.0	1.7	47.3	233.7

(4) 幸福感について

		合計値	幸福感					回答計
			幸福である	どちらかと言えば幸福である	どちらとも言えない	どちらかと言えば不幸である	不幸である	
			N	%	%	%	%	
総計		10072	7.5	30.2	38.9	15.5	7.9	100.0
正社員	20代前半	455	14.1	43.7	32.3	8.1	1.8	100.0
	20代後半	1099	10.6	40.2	34.3	9.7	5.1	100.0
	30代前半	1072	7.7	33.1	39.3	13.6	6.3	100.0
	30代後半	1205	8.0	29.5	42.2	13.4	7.0	100.0
	40代	1153	6.9	28.6	42.6	14.2	7.6	100.0
	50代前半	699	5.6	36.1	41.1	12.3	5.0	100.0
非正社員	20代前半	269	13.8	30.1	34.2	14.1	7.8	100.0
	20代後半	707	7.5	29.3	35.8	17.0	10.5	100.0
	30代前半	857	5.7	26.0	40.4	20.0	7.9	100.0
	30代後半	1033	5.3	25.2	38.7	19.3	11.5	100.0
	40代	1223	5.3	22.2	38.3	21.8	12.4	100.0
	50代前半	300	5.0	22.7	42.3	20.7	9.3	100.0

2. 調査項目

Q1:現在、あなたが結婚していない理由について教えてください。【必須（1～3個）】

		合計値	Q1:結婚していない理由												
			結婚する 必要性を 感じない から	今は、仕 事に打ち 込みたい から	今は、趣 味や娯楽 を楽しみ たいから	独身の自 由さや気 楽さを失 いたくない から	恋愛や結 婚は面倒 くさいから	適当な相 手にめぐ り合わない から	女性とう まく付き合 えないから	結婚する ためのお 金がないから	収入が十 分でなく 結婚後に 生活して いくため のお金に 不安があ るから	結婚生活 のための 住居のあ てがない から	親や親せ きが同意 しない(だ ろう)から	その他	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
正社員	総計	10072	27.4	5.3	12.4	21.5	10.3	45.2	16.0	18.0	31.4	2.0	1.2	3.3	194.1
	20代前半	455	25.7	14.3	22.4	15.6	5.5	35.8	17.4	17.8	21.1	2.2	1.5	2.6	182.0
	20代後半	1099	24.0	12.6	17.7	19.1	8.4	38.7	15.7	15.9	15.9	0.6	2.1	4.1	174.8
	30代前半	1072	24.7	7.2	14.2	21.5	8.5	47.8	18.5	12.8	18.6	1.3	2.0	4.2	181.1
	30代後半	1205	29.2	4.1	12.9	25.2	11.2	52.0	14.8	12.1	19.5	1.4	0.6	2.6	185.6
	40代	1153	30.4	3.4	7.7	28.4	11.4	52.8	12.7	10.5	20.8	1.4	0.9	3.0	183.4
	50代前半	699	32.6	1.6	6.3	25.8	13.0	54.6	12.4	9.4	14.6	0.7	0.6	4.6	176.3
	20代前半	269	31.2	6.3	22.7	18.2	10.8	35.7	19.7	17.8	34.2	4.5	1.5	1.5	204.1
非正社員	20代後半	707	30.8	5.9	16.8	16.7	10.0	36.4	19.0	23.5	43.7	2.1	1.0	2.7	208.6
	30代前半	857	27.0	3.6	12.4	17.0	12.5	38.9	18.8	26.1	49.0	4.1	0.9	2.9	213.2
	30代後半	1033	26.4	3.6	10.6	18.5	10.1	44.0	18.1	25.9	50.6	2.7	0.9	2.8	214.2
	40代	1223	25.2	1.9	8.3	22.0	10.4	44.1	14.6	26.6	51.5	2.9	1.0	4.1	212.4
	50代前半	300	24.3	1.7	6.0	24.7	10.3	50.0	13.0	19.0	47.3	2.7	1.3	3.3	203.7

Q2:（前問で「適当な相手にめぐり合わないから」とお答えの方に伺います。）

適当な相手にめぐり合わない理由についてどう思いますか。【必須（チェックはいくつでも）】

		合計値	Q2:適当な相手にめぐりあわない理由						
			仕事が忙しくて、プライベートの時間があまりとれないから	仕事が大変で、仕事以外で人と会ったりする気にならないから	職場や取引先等に未婚の女性がいないから	周囲に未婚の女性はいるが親しくなるきっかけがないから	付き合いたいと思うような未婚の女性がいないから	その他	回答計
総計		4548	22.6	14.2	28.3	33.6	53.4	3.3	155.3
正社員	20代前半	163	28.2	17.8	26.4	31.3	49.7	1.2	154.6
	20代後半	425	30.6	17.2	29.9	35.8	44.0	2.6	160.0
	30代前半	512	28.5	18.2	33.6	31.6	48.2	3.1	163.3
	30代後半	627	29.0	17.1	33.3	32.5	46.9	2.2	161.1
	40代	609	24.8	15.8	30.0	28.6	54.8	2.5	156.5
	50代前半	382	20.2	8.9	22.5	30.1	58.1	3.7	143.5
非正社員	20代前半	96	18.8	10.4	18.8	31.3	61.5	5.2	145.8
	20代後半	257	18.3	12.5	25.3	35.0	58.8	2.3	152.1
	30代前半	333	18.0	12.9	26.7	42.9	54.7	3.9	159.2
	30代後半	455	15.2	12.1	26.6	37.4	59.3	5.1	155.6
	40代	539	15.2	10.9	26.3	34.1	58.1	5.2	149.9
	50代前半	150	12.7	8.7	22.7	34.0	58.0	2.7	138.7

Q3. あなたには、現在、交際している女性がいますか。

		合計値	Q3:交際している女性					
			交際して いる女性 はいない	結婚した いとは思 っていない が、交際 している 女性が いる	結婚した いか今は わからな いが、交 際してい る女性 がいる	結婚した いと思っ て交際し ている女 性がある	結婚予定 の女性が いる	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	77.2	5.2	7.9	6.1	3.6	100.0
正社員	20代前半	455	65.3	6.2	11.6	12.1	4.8	100.0
	20代後半	1099	63.3	7.0	9.6	11.6	8.6	100.0
	30代前半	1072	72.2	3.5	10.2	7.4	6.7	100.0
	30代後半	1205	75.0	6.2	9.4	6.0	3.4	100.0
	40代	1153	76.1	7.1	10.0	4.8	2.0	100.0
	50代前半	699	77.3	9.2	7.4	4.6	1.6	100.0
非正社員	20代前半	269	82.9	2.6	7.8	5.6	1.1	100.0
	20代後半	707	81.6	3.0	5.7	6.1	3.7	100.0
	30代前半	857	82.8	2.8	5.3	6.2	2.9	100.0
	30代後半	1033	85.8	3.2	5.3	3.5	2.2	100.0
	40代	1223	85.0	4.4	5.6	3.1	1.9	100.0
	50代前半	300	84.7	6.0	5.7	3.0	0.7	100.0

Q4. (前問で、「交際している女性はいない」とお答えの方に伺います。)

あなたは、交際する女性や結婚する女性とは、どういう場で出会うのが望ましいと思いますか。【必須（1～3個）】

		合計値		Q4:望ましい出会いの場												
				小・中学校、高等学校で	専門学校、短大、高専で	大学、大学院で	職場や仕事の関係で	学校や職場以外のサークル活動や習い事で	合コンやパーティで	幼なじみや地域の隣人	友人や兄弟姉妹を通じて	職場の上司や親せき、地域の世話人の紹介で	結婚相談所で	街なかや旅先で	インターネットで	その他
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
正社員	総計	7778	6.7	2.8	11.7	43.4	34.2	18.1	13.5	23.5	8.9	3.5	19.6	7.0	6.7	199.5
	20代前半	297	14.5	4.4	19.9	32.3	28.6	25.9	16.5	25.6	8.8	1.3	15.2	6.4	4.4	203.7
	20代後半	696	8.3	4.2	18.0	42.2	36.1	26.1	15.9	25.3	6.3	2.3	14.5	5.5	2.9	207.6
	30代前半	774	7.5	3.4	15.6	42.4	35.8	25.8	13.7	23.4	9.8	3.2	16.4	7.6	4.8	209.4
	30代後半	904	4.3	1.8	9.1	44.0	38.4	21.6	10.5	26.0	12.1	5.0	19.1	6.1	5.6	203.5
	40代	878	5.0	2.1	9.8	42.3	36.4	15.6	11.6	24.6	9.3	5.2	21.2	4.2	7.3	194.6
非正社員	50代前半	540	3.1	1.3	8.1	43.3	32.4	11.1	9.8	20.7	11.1	3.5	24.3	4.8	7.0	180.7
	20代前半	223	13.0	6.3	20.6	46.6	30.5	13.5	20.2	24.2	6.7	0.4	15.2	5.4	6.7	209.4
	20代後半	577	8.0	5.0	15.1	50.6	31.9	18.0	18.5	25.5	5.9	3.1	15.4	7.3	5.9	210.2
	30代前半	710	7.0	2.1	13.8	47.5	35.2	17.7	16.8	23.2	7.0	3.2	15.6	9.7	6.2	205.2
	30代後半	886	7.7	3.4	9.5	43.2	34.2	15.5	12.5	22.5	8.6	3.5	21.1	9.0	8.5	199.1
	40代	1039	5.8	1.8	6.4	41.7	31.5	12.8	11.8	20.2	8.0	3.1	26.5	8.3	10.1	188.0
	50代前半	254	3.5	1.6	5.1	41.3	28.3	9.1	11.0	21.3	13.4	3.5	26.0	9.1	10.6	183.9

Q5. (前問で、「現在、交際している女性がいる（または、結婚予定の女性がいる）」とお答えの方に伺います。)

あなたは、現在交際している女性または結婚しようと考えている女性と、どういう場でお会いしましたか。

	合計値	Q5:出会った場													
		小・中学校、高等学校で	専門学校、短大、高専で	大学、大学院で	職場や仕事の関係で	学校や職場以外のサークル活動や習い事で	合コンやパーティで	幼なじみや地域の隣人	友人や兄弟姉妹を通じて	職場の上司や親せき、地域の世話人の紹介で	結婚相談所で	街なかや旅先で	インターネットで	その他	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総計	2294	2.6	1.2	8.4	33.6	6.8	10.7	1.6	11.2	1.7	1.4	8.5	9.8	2.7	100.0
正社員	158	7.0	4.4	23.4	24.7	9.5	6.3	1.3	10.1	0.6	0.0	1.9	8.2	2.5	100.0
20代前半	403	3.5	2.2	16.1	29.3	6.2	12.4	1.2	13.4	1.2	1.2	4.2	7.9	1.0	100.0
20代後半	298	4.0	0.7	8.7	33.6	4.7	16.8	1.0	13.4	1.7	1.3	5.0	7.4	1.7	100.0
30代前半	301	1.3	0.3	5.0	35.9	5.3	14.0	1.7	11.3	3.0	3.0	9.6	8.0	1.7	100.0
30代後半	275	1.5	0.0	1.8	28.7	8.4	12.0	2.9	11.6	3.3	1.1	17.8	9.8	1.1	100.0
40代	159	0.6	0.0	1.9	32.1	8.2	5.7	1.9	9.4	2.5	2.5	20.8	5.7	8.8	100.0
50代前半	46	2.2	2.2	19.6	34.8	4.3	6.5	0.0	15.2	0.0	0.0	0.0	13.0	2.2	100.0
非正社員	130	3.1	2.3	15.4	31.5	5.4	3.1	1.5	11.5	1.5	0.0	6.2	13.1	5.4	100.0
20代後半	147	0.0	0.7	2.7	48.3	7.5	8.2	2.0	10.9	0.7	0.7	5.4	9.5	3.4	100.0
30代前半	147	4.1	0.7	2.0	36.7	6.1	10.2	0.7	6.8	1.4	0.0	8.2	21.8	1.4	100.0
30代後半	184	1.6	1.1	3.3	39.7	8.7	7.6	1.6	8.2	1.1	2.2	8.2	12.5	4.3	100.0
40代	46	0.0	0.0	0.0	43.5	8.7	6.5	2.2	4.3	0.0	2.2	15.2	10.9	6.5	100.0
50代前半															

Q6. あなたは、次の方々から、結婚することを期待されていますか。

(1) 親

	合計値	Q6:周囲からの期待 Q6_1:親			
		期待されている	どちらかと言えば期待されている	特に期待されていない	回答計
		N	%	%	%
総計	10072	24.7	28.5	46.8	100.0
正社員	455	21.5	31.2	47.3	100.0
20代前半	1099	29.8	31.0	39.1	100.0
20代後半	1072	37.1	30.9	32.0	100.0
30代前半	1205	35.4	30.0	34.6	100.0
30代後半	1153	30.2	28.7	41.1	100.0
40代	699	18.9	29.6	51.5	100.0
50代前半	269	12.6	20.8	66.5	100.0
非正社員	707	15.3	25.9	58.8	100.0
20代後半	857	17.0	30.0	53.0	100.0
30代前半	1033	18.9	27.4	53.7	100.0
30代後半	1223	19.1	25.6	55.3	100.0
40代	300	12.3	22.0	65.7	100.0
50代前半					

(2) 親以外の親族・親せき

		合計値	Q6:周囲からの期待 Q6_2:親以外の親族・親せき			
			期待され ている	どちらかと 言えば期 待されて いる	特に期待 されてい ない	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	13.8	25.8	60.4	100.0
正社員	20代前半	455	12.3	27.0	60.7	100.0
	20代後半	1099	18.7	28.8	52.5	100.0
	30代前半	1072	21.6	30.0	48.3	100.0
	30代後半	1205	19.1	32.0	49.0	100.0
	40代	1153	17.1	27.5	55.4	100.0
	50代前半	699	11.0	26.9	62.1	100.0
非正社員	20代前半	269	5.9	17.5	76.6	100.0
	20代後半	707	9.5	19.8	70.7	100.0
	30代前半	857	10.7	22.2	67.1	100.0
	30代後半	1033	9.6	22.2	68.2	100.0
	40代	1223	8.6	22.5	68.9	100.0
	50代前半	300	5.7	22.3	72.0	100.0

(3) 職場の上司・同僚

		合計値	Q6:周囲からの期待 Q6_3:職場の上司・同僚			
			期待され ている	どちらかと 言えば期 待されて いる	特に期待 されてい ない	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	7.3	17.8	74.9	100.0
正社員	20代前半	455	7.0	22.6	70.3	100.0
	20代後半	1099	11.5	23.5	65.1	100.0
	30代前半	1072	14.3	26.6	59.1	100.0
	30代後半	1205	11.7	26.0	62.3	100.0
	40代	1153	8.8	20.4	70.8	100.0
	50代前半	699	5.4	17.7	76.8	100.0
非正社員	20代前半	269	4.5	8.6	87.0	100.0
	20代後半	707	3.7	10.0	86.3	100.0
	30代前半	857	3.3	11.2	85.5	100.0
	30代後半	1033	3.8	11.4	84.8	100.0
	40代	1223	3.0	10.6	86.3	100.0
	50代前半	300	2.0	11.0	87.0	100.0

Q7. あなたは、友人・知人と普段どの程度のつき合いをしていますか。

		合計値	Q7:友人・知人とのつき合い					
			日常的に ある(毎 日～週に 数回程 度)	ちよくち よある(週 に1回～ 月に数回 程度)	ときどきあ る(月に1 回～年に 数回程 度)	めったに ない(年に 1回～数 年に1回 程度)	まったくな い(もしく は友人・ 知人がい ない)	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	6.7	23.1	39.4	21.0	9.8	100.0
正社員	20代前半	455	11.0	34.9	38.0	11.2	4.8	100.0
	20代後半	1099	9.4	32.5	40.3	11.9	5.9	100.0
	30代前半	1072	7.0	25.7	43.0	17.1	7.3	100.0
	30代後半	1205	6.8	23.3	42.0	20.3	7.6	100.0
	40代	1153	7.0	19.8	42.8	21.8	8.7	100.0
	50代前半	699	8.0	17.2	42.3	23.6	8.9	100.0
非正社員	20代前半	269	8.6	28.6	36.4	14.9	11.5	100.0
	20代後半	707	8.1	23.8	36.4	20.9	10.9	100.0
	30代前半	857	5.8	21.6	36.5	24.9	11.2	100.0
	30代後半	1033	3.2	19.9	36.7	24.9	15.3	100.0
	40代	1223	4.6	18.1	36.4	28.0	12.9	100.0
	50代前半	300	4.3	15.7	33.7	31.0	15.3	100.0

Q8. あなたは、職場の同僚と普段どの程度仕事以外のつき合いをしていますか。

		合計値	Q8:職場の同僚との仕事以外のつき合い					
			日常的に ある(毎 日～週に 数回程 度)	ちよくち よある(週 に1回～ 月に数回 程度)	ときどきあ る(月に1 回～年に 数回程 度)	めったに ない(年に 1回～数 年に1回 程度)	まったくな い(もしく は同僚が いない)	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	4.5	14.0	35.5	28.9	17.0	100.0
正社員	20代前半	455	8.8	22.9	39.6	20.7	8.1	100.0
	20代後半	1099	7.6	24.3	39.9	19.7	8.5	100.0
	30代前半	1072	5.8	18.4	40.2	25.1	10.5	100.0
	30代後半	1205	4.5	15.8	41.6	27.1	11.1	100.0
	40代	1153	5.5	12.9	40.2	29.2	12.2	100.0
	50代前半	699	5.7	14.0	33.0	32.5	14.7	100.0
非正社員	20代前半	269	2.6	13.0	32.7	21.6	30.1	100.0
	20代後半	707	3.8	12.3	31.7	29.4	22.8	100.0
	30代前半	857	2.8	10.9	32.3	30.9	23.1	100.0
	30代後半	1033	1.8	7.7	31.2	35.9	23.3	100.0
	40代	1223	1.9	7.5	28.2	35.8	26.6	100.0
	50代前半	300	3.3	7.7	25.7	34.7	28.7	100.0

Q9. あなたは、親との関係は良好だと思いますか。

		合計値	Q9:親との関係					
			良好な関係である	どちらかと言えば良好な関係である	どちらとも言えない	どちらかと言えば良好な関係とは言えない	良好な関係とは言えない	親はいない
		N	%	%	%	%	%	回答計
総計		10072	23.9	39.3	22.2	5.2	5.6	3.7
正社員	20代前半	455	34.7	45.3	15.8	1.8	2.0	0.4
	20代後半	1099	32.4	41.9	17.9	4.2	2.9	0.7
	30代前半	1072	27.1	42.2	21.3	4.5	4.1	0.8
	30代後半	1205	24.9	37.9	23.8	6.1	5.4	1.8
	40代	1153	22.1	40.9	22.6	4.9	4.3	5.0
	50代前半	699	21.9	37.9	18.5	3.6	2.6	15.6
非正社員	20代前半	269	28.3	38.7	19.7	7.1	5.6	0.7
	20代後半	707	23.9	37.6	22.6	6.6	8.2	1.0
	30代前半	857	20.8	41.8	24.6	5.4	6.7	0.8
	30代後半	1033	19.3	38.6	26.2	5.9	7.8	2.1
	40代	1223	18.6	34.0	24.6	6.5	9.4	7.0
	50代前半	300	16.3	33.3	23.3	4.3	7.7	15.0

Q10. あなたは、今後、結婚したいと思いますか。

		合計値	Q10:結婚希望				
			結婚したい	なるべく結婚したい	どちらとも言えない	あまり結婚したくない	結婚したくない
		N	%	%	%	%	回答計
総計		10072	20.8	26.1	30.7	10.5	11.9
正社員	20代前半	455	29.9	30.3	24.0	8.1	7.7
	20代後半	1099	31.5	30.4	22.7	7.8	7.6
	30代前半	1072	28.8	30.5	25.3	6.8	8.6
	30代後半	1205	25.0	28.7	29.5	8.3	8.5
	40代	1153	17.0	26.3	34.8	11.1	10.8
	50代前半	699	12.6	22.7	38.6	12.3	13.7
非正社員	20代前半	269	22.3	17.8	27.9	15.6	16.4
	20代後半	707	19.2	21.9	27.9	15.0	16.0
	30代前半	857	18.6	26.6	30.3	10.3	14.2
	30代後半	1033	14.6	26.3	32.3	10.9	15.8
	40代	1223	14.3	22.0	36.3	13.1	14.3
	50代前半	300	12.7	15.7	42.3	14.3	15.0

Q11. (前問で、「結婚したくない」以外をお答えの方に伺います。)

あなたが、結婚したいと思う時期について教えてください。

		合計値	Q11:結婚したい時期			
			ある程度 の年齢ま では結 婚したい	ある程度 の年齢を 過ぎたと しても理 想的な女 性とめぐ りあうま で待つ	その他	回答計
		N	%	%	%	%
総計		8877	51.0	42.8	6.2	100.0
正社員	20代前半	420	79.0	19.0	1.9	100.0
	20代後半	1016	75.6	21.5	3.0	100.0
	30代前半	980	68.7	27.4	3.9	100.0
	30代後半	1103	58.0	37.4	4.5	100.0
	40代	1028	37.1	54.8	8.2	100.0
	50代前半	603	22.7	68.3	9.0	100.0
非正社員	20代前半	225	56.4	38.2	5.3	100.0
	20代後半	594	56.9	36.7	6.4	100.0
	30代前半	735	52.4	42.7	4.9	100.0
	30代後半	870	41.0	50.9	8.0	100.0
	40代	1048	34.1	55.8	10.1	100.0
	50代前半	255	12.9	76.9	10.2	100.0

Q12. (Q11 で、「ある程度の年齢までには結婚したい」とお答えの方に伺います。)

あなたは、何歳くらいまでに結婚したいと思いますか。

		合計値	Q12:希望の結婚年齢						
			25歳くら いまで	30歳くら いまで	35歳くら いまで	40歳くら いまで	45歳くら いまで	50歳くら いまで	それ以上 の年齢
		N	%	%	%	%	%	%	回答計
総計		4528	1.4	18.4	29.8	26.0	12.9	7.6	3.9
正社員	20代前半	332	11.7	69.0	18.1	1.2	0.0	0.0	0.0
	20代後半	768	0.5	50.0	46.4	2.6	0.0	0.4	0.1
	30代前半	673	0.0	2.7	68.1	27.8	1.3	0.1	0.0
	30代後半	640	0.5	0.8	4.7	77.0	15.8	1.1	0.2
	40代	381	0.5	0.8	0.3	3.9	53.5	34.6	6.3
	50代前半	137	0.7	2.2	2.2	0.7	0.7	16.1	77.4
非正社員	20代前半	127	8.7	58.3	27.6	3.2	0.8	0.8	0.8
	20代後半	338	0.0	32.8	57.1	8.6	1.2	0.0	0.3
	30代前半	385	0.3	0.8	51.9	43.4	3.1	0.5	0.0
	30代後半	357	0.8	0.6	2.0	69.7	23.8	2.2	0.8
	40代	357	0.3	0.8	1.1	2.2	46.2	44.8	4.5
	50代前半	33	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	18.2	72.7

Q13. あなたは結婚等に関してどのように考えていますか。

(1) 男女が一緒に暮らすならば結婚すべきである

		合計値	Q13:結婚観 Q13_1:男女が一緒に暮らすならば結婚すべきである		
			そう思う	そう思わない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	47.5	52.5	100.0
正社員	20代前半	455	57.8	42.2	100.0
	20代後半	1099	55.0	45.0	100.0
	30代前半	1072	50.9	49.1	100.0
	30代後半	1205	52.8	47.2	100.0
	40代	1153	45.3	54.7	100.0
	50代前半	699	42.8	57.2	100.0
非正社員	20代前半	269	46.5	53.5	100.0
	20代後半	707	44.6	55.4	100.0
	30代前半	857	44.6	55.4	100.0
	30代後半	1033	46.1	53.9	100.0
	40代	1223	38.9	61.1	100.0
	50代前半	300	45.3	54.7	100.0

(2) 男性が結婚するには、家族を養うための収入を得ている必要がある

		合計値	Q13:結婚観 Q13_2:男性が結婚するには、家族を養うための収入を得ている		
			そう思う	そう思わない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	78.9	21.1	100.0
正社員	20代前半	455	82.6	17.4	100.0
	20代後半	1099	78.5	21.5	100.0
	30代前半	1072	78.2	21.8	100.0
	30代後半	1205	79.0	21.0	100.0
	40代	1153	78.0	22.0	100.0
	50代前半	699	75.7	24.3	100.0
非正社員	20代前半	269	80.7	19.3	100.0
	20代後半	707	81.5	18.5	100.0
	30代前半	857	79.0	21.0	100.0
	30代後半	1033	78.2	21.8	100.0
	40代	1223	79.5	20.5	100.0
	50代前半	300	78.3	21.7	100.0

(3) 男性が結婚するには、安定した職業に就いている必要がある

		合計値	Q13:結婚観 Q13.3:男性が結婚するには、安定した職業に就いている必要がある		
			そう思う	そう思わない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	76.7	23.3	100.0
正社員	20代前半	455	80.9	19.1	100.0
	20代後半	1099	78.3	21.7	100.0
	30代前半	1072	78.0	22.0	100.0
	30代後半	1205	78.0	22.0	100.0
	40代	1153	77.8	22.2	100.0
	50代前半	699	75.8	24.2	100.0
非正社員	20代前半	269	71.4	28.6	100.0
	20代後半	707	75.4	24.6	100.0
	30代前半	857	74.9	25.1	100.0
	30代後半	1033	74.3	25.7	100.0
	40代	1223	75.6	24.4	100.0
	50代前半	300	76.7	23.3	100.0

(4) 男性の収入が少なくても、夫婦共働きで暮らしていれば問題はない

		合計値	Q13:結婚観 Q13.4:男性の収入が少なくても、夫婦共働きで暮らしていれば問題はない		
			そう思う	そう思わない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	68.2	31.8	100.0
正社員	20代前半	455	67.0	33.0	100.0
	20代後半	1099	68.9	31.1	100.0
	30代前半	1072	72.4	27.6	100.0
	30代後半	1205	67.9	32.1	100.0
	40代	1153	67.0	33.0	100.0
	50代前半	699	66.8	33.2	100.0
非正社員	20代前半	269	61.3	38.7	100.0
	20代後半	707	68.2	31.8	100.0
	30代前半	857	69.2	30.8	100.0
	30代後半	1033	68.6	31.4	100.0
	40代	1223	66.6	33.4	100.0
	50代前半	300	71.0	29.0	100.0

(5) 家計を支えるために働くのは男性の役割である

		合計値	Q13:結婚観 Q13_5:家計を支えるために働く のは男性の役割である		
			そう思う	そう思わ ない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	52.2	47.8	100.0
正社員	20代前半	455	56.0	44.0	100.0
	20代後半	1099	51.1	48.9	100.0
	30代前半	1072	50.0	50.0	100.0
	30代後半	1205	52.5	47.5	100.0
	40代	1153	54.7	45.3	100.0
	50代前半	699	56.5	43.5	100.0
非正社員	20代前半	269	47.2	52.8	100.0
	20代後半	707	47.7	52.3	100.0
	30代前半	857	51.7	48.3	100.0
	30代後半	1033	50.6	49.4	100.0
	40代	1223	53.3	46.7	100.0
	50代前半	300	53.0	47.0	100.0

(6) 家事・育児をするのは、女性の役割である

		合計値	Q13:結婚観 Q13_6:家事・育児をするのは、女 性の役割である		
			そう思う	そう思わ ない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	23.1	76.9	100.0
正社員	20代前半	455	28.4	71.6	100.0
	20代後半	1099	22.9	77.1	100.0
	30代前半	1072	23.2	76.8	100.0
	30代後半	1205	23.2	76.8	100.0
	40代	1153	28.7	71.3	100.0
	50代前半	699	26.6	73.4	100.0
非正社員	20代前半	269	22.7	77.3	100.0
	20代後半	707	20.8	79.2	100.0
	30代前半	857	16.6	83.4	100.0
	30代後半	1033	20.3	79.7	100.0
	40代	1223	21.3	78.7	100.0
	50代前半	300	25.7	74.3	100.0

Q14. あなたは、子どもが欲しいですか。

		合計値	Q14:子どもの希望					
			絶対欲しい	欲しい	どちらとも言えない	あまり欲しくない	欲しくない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	14.7	33.4	33.1	7.6	11.1	100.0
正社員	20代前半	455	24.4	44.2	19.6	4.6	7.3	100.0
	20代後半	1099	25.2	40.2	23.2	5.6	5.8	100.0
	30代前半	1072	21.3	39.6	25.1	6.3	7.6	100.0
	30代後半	1205	16.3	35.9	32.4	6.3	9.2	100.0
	40代	1153	10.6	32.4	37.8	8.4	10.8	100.0
	50代前半	699	5.0	25.5	43.1	11.6	14.9	100.0
	50代後半	269	19.7	31.2	27.9	10.0	11.2	100.0
非正社員	20代前半	707	16.7	33.5	32.0	6.2	11.6	100.0
	20代後半	857	13.1	34.3	34.4	7.6	10.6	100.0
	30代前半	1033	10.4	31.1	36.0	7.8	14.7	100.0
	30代後半	1223	9.3	24.8	41.0	9.6	15.3	100.0
	40代	300	3.7	25.7	41.7	9.3	19.7	100.0
	50代前半							
	50代後半							

Q15. (前問で、「欲しくない」以外をお答えの方に伺います。)

子どもは、何人ほしいですか。

		合計値	Q15:こどもの人数				
			1人	2人	3人	4人以上	回答計
		N	%	%	%	%	%
総計		8953	31.1	57.5	9.4	2.0	100.0
正社員	20代前半	422	19.2	66.6	12.3	1.9	100.0
	20代後半	1035	21.6	64.4	12.6	1.4	100.0
	30代前半	990	26.3	62.7	9.6	1.4	100.0
	30代後半	1094	29.6	60.7	8.4	1.3	100.0
	40代	1029	38.0	52.7	7.0	2.3	100.0
	50代前半	595	44.4	47.1	6.4	2.2	100.0
	50代後半	239	22.2	66.1	8.4	3.3	100.0
非正社員	20代前半	625	27.2	57.4	13.1	2.2	100.0
	20代後半	766	30.5	58.7	8.9	1.8	100.0
	30代前半	881	33.6	52.8	11.4	2.3	100.0
	30代後半	1036	37.2	52.9	7.3	2.6	100.0
	40代	241	40.7	48.1	7.1	4.1	100.0
	50代前半						
	50代後半						

Q16. あなたがもし結婚するとした場合、結婚相手となる女性には、どのような人生を送ってほしいと思いますか。

		合計値	Q16:結婚相手の人生						
			子どもを持たずに仕事を続ける	子どもを持つが、仕事は続ける	子どもを持つが、結婚や出産を機会にいつか退職し、子どもがある程度大きくなったら再び仕事を持つ	子どもを持ち、結婚や出産を機会に退職し、その後は家庭にいる	その他	特に思うことはない	回答計
総計		10072	4.1	28.6	28.8	6.3	1.7	30.5	100.0
正社員	20代前半	455	2.2	33.8	33.4	7.0	1.5	22.0	100.0
	20代後半	1099	3.7	36.9	28.6	6.5	1.6	22.7	100.0
	30代前半	1072	3.3	34.5	30.9	5.0	1.6	24.7	100.0
	30代後半	1205	3.4	34.0	29.5	5.0	1.1	27.1	100.0
	40代	1153	4.9	27.1	28.2	7.5	0.9	31.5	100.0
	50代前半	699	5.4	20.2	26.0	9.2	1.7	37.5	100.0
非正社員	20代前半	269	1.9	21.9	25.3	9.7	1.5	39.8	100.0
	20代後半	707	4.4	25.6	27.7	6.6	2.3	33.4	100.0
	30代前半	857	4.3	28.1	29.1	4.0	2.2	32.3	100.0
	30代後半	1033	5.6	25.0	28.5	5.6	1.9	33.4	100.0
	40代	1223	4.1	23.1	29.8	6.2	2.9	33.9	100.0
	50代前半	300	3.3	21.3	22.3	10.0	1.7	41.3	100.0

Q17. あなたがもし結婚するとした場合、結婚生活を送っていく上で不安に思うことがありますか。【必須（1～3個）】

		合計値	Q17:結婚生活への不安											
			妻と心が通じなくなる	自分の自由な時間がとれなくなる	経済的に十分な生活ができるかどうか	雇用が安定していない	妻との家事分担	出産、子育て、子どもの教育	自分の親や兄弟等との同居について妻の同意を得られるか	妻の親族との付き合い	自分や妻の親の介護	その他	特にない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
		総計	10072	19.2	33.8	53.4	20.7	6.9	18.0	3.0	15.2	9.9	0.8	16.2
正社員	20代前半	455	19.3	37.1	51.0	7.5	13.6	23.1	1.5	12.3	6.8	0.4	16.0	188.8
	20代後半	1099	24.3	36.8	48.0	7.7	10.0	19.4	2.4	14.2	9.0	0.5	16.1	188.3
	30代前半	1072	22.2	39.3	49.2	8.3	8.7	19.9	2.7	16.0	9.5	1.4	15.5	192.6
	30代後半	1205	20.3	36.6	49.1	9.1	8.1	18.4	3.2	15.3	9.8	0.7	17.3	187.8
	40代	1153	17.8	32.3	43.5	9.4	8.2	17.9	4.1	16.5	13.4	0.8	20.1	183.9
	50代前半	699	16.0	29.6	33.9	7.6	5.0	16.2	6.4	15.9	14.9	0.7	24.2	170.4
非正社員	20代前半	269	22.7	42.8	59.5	24.2	7.4	17.5	3.7	16.4	6.7	0.4	15.2	216.4
	20代後半	707	20.1	36.6	62.4	28.7	7.2	22.2	0.8	12.9	5.2	0.8	13.0	210.0
	30代前半	857	18.8	35.1	63.1	36.4	5.4	18.7	1.6	15.2	7.8	0.9	13.5	216.6
	30代後半	1033	19.6	29.9	63.0	41.3	4.4	15.8	2.4	14.4	9.2	0.7	13.2	213.8
	40代	1223	14.1	27.5	64.9	40.6	3.0	15.0	3.4	16.4	10.2	0.9	13.7	209.6
	50代前半	300	14.0	22.0	56.7	34.0	2.3	11.3	3.7	17.0	15.0	1.7	18.0	195.5

Q18. あなたがもし結婚するとした場合、結婚する時点で、自分はどのくらいの年収を稼いでいる必要があると考えていますか。

		合計値	Q18:結婚時点での自分の年収												
			100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000万円以上	年収にはこだわらない	回答計
			N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
正社員	総計	10072	0.5	1.0	5.9	21.0	23.3	19.0	7.9	4.3	1.5	0.7	3.0	11.8	100.0
	20代前半	455	0.7	0.9	6.6	30.5	29.2	17.1	4.0	1.1	0.0	0.2	1.1	8.6	100.0
	20代後半	1099	0.1	0.5	3.3	20.8	29.5	24.8	6.6	3.8	0.6	0.1	2.0	7.8	100.0
	30代前半	1072	0.2	0.6	3.3	17.8	24.5	22.9	10.9	5.3	1.1	1.1	3.2	9.0	100.0
	30代後半	1205	0.5	0.3	2.0	11.5	23.3	26.1	11.9	6.1	2.4	1.2	3.7	11.1	100.0
	40代	1153	0.5	0.0	3.0	8.5	16.0	22.8	15.0	8.2	2.9	2.0	5.6	15.3	100.0
非正社員	50代前半	699	0.3	0.1	1.7	7.7	14.6	20.3	12.2	9.0	6.2	1.9	7.0	19.0	100.0
	20代前半	269	1.1	3.3	11.2	32.7	19.7	8.2	3.3	1.1	1.1	0.4	2.6	15.2	100.0
	20代後半	707	0.7	1.6	10.2	35.1	24.6	11.2	2.8	1.3	0.3	0.3	1.0	11.0	100.0
	30代前半	857	0.7	1.8	11.4	29.8	23.7	13.1	3.3	2.3	0.5	0.0	1.9	11.7	100.0
	30代後半	1033	1.1	1.5	8.1	29.2	26.1	13.4	4.0	2.3	0.5	0.1	1.8	11.9	100.0
	40代	1223	0.5	1.2	9.6	24.4	24.8	15.5	6.0	2.9	0.7	0.3	2.6	11.5	100.0
	50代前半	300	0.7	4.7	8.7	24.0	19.7	18.7	4.7	3.7	0.3	0.0	2.0	13.0	100.0

Q19. あなたがもし結婚するとした場合、結婚する時点で、結婚相手となる女性にどのくらいの年収を稼いでほしいと思いますか。

	合計値	Q19:結婚時点での相手の年収														
		稼いでほしいと思わない	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000万円以上	年収にはこだわらない	回答計	
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総計	10072	5.0	3.7	10.6	17.2	13.0	5.0	2.5	0.6	0.3	0.1	0.1	1.0	40.9	100.0	
正社員	20代前半	455	5.1	5.3	12.7	20.2	16.9	2.6	2.2	0.4	0.0	0.0	0.4	34.1	100.0	
	20代後半	1099	4.3	2.8	7.9	19.7	19.9	7.4	2.6	0.5	0.4	0.2	0.0	6.6	33.6	100.0
	30代前半	1072	4.0	2.1	8.0	18.3	20.1	8.3	4.1	0.7	0.2	0.2	0.0	0.7	33.3	100.0
	30代後半	1205	3.7	3.0	6.7	16.6	16.3	8.1	3.9	0.7	0.6	0.2	0.2	1.3	38.8	100.0
	40代	1153	7.1	2.7	6.6	15.0	12.9	6.2	3.5	1.2	0.3	0.3	0.0	1.5	42.8	100.0
	50代前半	699	6.9	1.6	7.0	12.3	11.0	5.6	4.0	1.1	0.3	0.0	0.3	2.0	47.9	100.0
非正社員	20代前半	269	5.9	6.3	14.1	12.3	6.7	2.2	0.7	0.0	0.0	0.0	0.4	0.7	50.6	100.0
	20代後半	707	4.8	4.7	14.0	16.8	9.8	2.0	1.1	0.6	0.0	0.0	0.1	0.8	45.3	100.0
	30代前半	857	3.7	5.0	14.6	18.1	9.6	3.3	1.1	0.2	0.2	0.0	0.1	0.8	43.3	100.0
	30代後半	1033	3.9	4.4	14.4	18.7	8.6	3.0	1.3	0.3	0.2	0.0	0.0	1.4	44.0	100.0
	40代	1223	6.6	4.3	14.2	17.3	8.6	2.6	1.4	0.2	0.2	0.2	0.0	0.9	43.4	100.0
	50代前半	300	5.0	7.7	16.0	18.3	5.3	2.3	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.7	43.3	100.0

Q20. あなたは、これまでに以下のような結婚支援サービスを利用したことがありますか。

(1) 民間の結婚相談所

		合計値	Q20:結婚支援サービスの利用状況 Q20_1:民間の結婚相談所		
			利用した ことがあ る・利用し ている	利用した ことがな い	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	6.0	94.0	100.0
正社員	20代前半	455	1.5	98.5	100.0
	20代後半	1099	3.3	96.7	100.0
	30代前半	1072	4.8	95.2	100.0
	30代後半	1205	6.1	93.9	100.0
	40代	1153	10.7	89.3	100.0
	50代前半	699	14.3	85.7	100.0
非正社員	20代前半	269	1.9	98.1	100.0
	20代後半	707	1.6	98.4	100.0
	30代前半	857	2.2	97.8	100.0
	30代後半	1033	3.6	96.4	100.0
	40代	1223	7.9	92.1	100.0
	50代前半	300	14.0	86.0	100.0

(2) ネットの結婚情報サービス

		合計値	Q20:結婚支援サービスの利用状況 Q20_2:ネットの結婚情報サービス		
			利用した ことがあ る・利用し ている	利用した ことがな い	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	4.9	95.1	100.0
正社員	20代前半	455	2.4	97.6	100.0
	20代後半	1099	3.8	96.2	100.0
	30代前半	1072	5.0	95.0	100.0
	30代後半	1205	7.0	93.0	100.0
	40代	1153	7.3	92.7	100.0
	50代前半	699	7.7	92.3	100.0
非正社員	20代前半	269	1.9	98.1	100.0
	20代後半	707	1.7	98.3	100.0
	30代前半	857	3.0	97.0	100.0
	30代後半	1033	3.8	96.2	100.0
	40代	1223	5.4	94.6	100.0
	50代前半	300	7.0	93.0	100.0

(3) 地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業

		合計値	Q20:結婚支援サービスの利用状況 Q20_3:地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業		
			利用したことがある・利用している	利用したことがない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	1.9	98.1	100.0
正社員	20代前半	455	1.1	98.9	100.0
	20代後半	1099	2.4	97.6	100.0
	30代前半	1072	2.1	97.9	100.0
	30代後半	1205	2.7	97.3	100.0
	40代	1153	2.1	97.9	100.0
	50代前半	699	3.1	96.9	100.0
非正社員	20代前半	269	2.2	97.8	100.0
	20代後半	707	1.1	98.9	100.0
	30代前半	857	0.5	99.5	100.0
	30代後半	1033	1.6	98.4	100.0
	40代	1223	1.4	98.6	100.0
	50代前半	300	3.3	96.7	100.0

Q21. それでは、あなたは、今後、以下のような結婚支援サービスについて利用したいと思いますか。

(1) 民間の結婚相談所

		合計値	Q21:結婚支援サービスの今後の利用 Q21_1:民間の結婚相談所			
			したい	したくない	わからない	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	5.0	54.8	40.2	100.0
正社員	20代前半	455	5.9	59.6	34.5	100.0
	20代後半	1099	6.8	53.8	39.4	100.0
	30代前半	1072	7.4	51.9	40.8	100.0
	30代後半	1205	7.6	48.2	44.2	100.0
	40代	1153	4.9	54.3	40.8	100.0
	50代前半	699	4.4	60.8	34.8	100.0
非正社員	20代前半	269	2.6	59.5	37.9	100.0
	20代後半	707	3.5	58.7	37.8	100.0
	30代前半	857	2.9	54.7	42.4	100.0
	30代後半	1033	4.3	52.6	43.2	100.0
	40代	1223	3.0	57.4	39.6	100.0
	50代前半	300	2.3	60.7	37.0	100.0

(2) ネットの結婚情報サービス

		合計値	Q21:結婚支援サービスの今後の利用 Q21_2:ネットの結婚情報サービス			
			したい	したくない	わからない	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	5.3	54.6	40.2	100.0
正社員	20代前半	455	6.2	60.0	33.8	100.0
	20代後半	1099	6.1	54.4	39.5	100.0
	30代前半	1072	7.1	52.1	40.8	100.0
	30代後半	1205	8.5	47.6	44.0	100.0
	40代	1153	5.4	54.3	40.3	100.0
	50代前半	699	4.9	60.2	34.9	100.0
非正社員	20代前半	269	3.3	58.7	37.9	100.0
	20代後半	707	2.8	58.4	38.8	100.0
	30代前半	857	4.3	53.6	42.1	100.0
	30代後半	1033	4.3	52.4	43.4	100.0
	40代	1223	3.4	56.9	39.7	100.0
	50代前半	300	3.7	59.3	37.0	100.0

(3) 地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業

		合計値	Q21:結婚支援サービスの今後の利用 Q21_3:地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業			
			したい	したくない	わからない	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	6.5	51.6	41.8	100.0
正社員	20代前半	455	7.0	57.1	35.8	100.0
	20代後半	1099	7.1	52.6	40.3	100.0
	30代前半	1072	8.2	49.9	41.9	100.0
	30代後半	1205	10.0	44.0	46.1	100.0
	40代	1153	6.5	50.7	42.8	100.0
	50代前半	699	5.7	57.1	37.2	100.0
非正社員	20代前半	269	3.3	58.0	38.7	100.0
	20代後半	707	4.5	56.0	39.5	100.0
	30代前半	857	4.7	51.8	43.5	100.0
	30代後半	1033	6.2	49.4	44.4	100.0
	40代	1223	5.3	52.7	41.9	100.0
	50代前半	300	5.3	53.3	41.3	100.0

Q22. 近年、地方自治体において、未婚者に対する結婚支援事業が行われるようになっていますが、結婚を希望する人に対して、行政はどのような支援をすればよいと思いますか。【必須（チェックはいくつでも）】

		合計値	Q22:行政による支援									
			男女の出 会いの場 の提供	男女交際 に当たっ ての ノウハウ などを学 ぶセミ ナー	結婚に関 する悩み 相談	安定した 仕事に就 くための 機会の確 保	長時間労 働の見直 し・改善な どワークラ イフバラン ス(仕事と 生活の調 和)の実 現	夫婦がと もに働き 続けるこ とができる 環境の整 備	結婚や新 居に対す るお金の 援助	その他	特にない	回答計
N		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総計		10072	35.6	7.0	14.7	33.7	27.3	31.1	22.9	1.0	34.4	207.8
正社員	20代前半	455	39.3	9.7	13.0	24.8	22.9	24.4	19.8	0.4	37.6	191.9
	20代後半	1099	39.9	8.6	14.1	25.8	27.7	29.4	20.3	0.5	33.3	199.6
	30代前半	1072	39.8	7.9	14.7	28.2	26.2	28.8	22.6	1.4	32.6	202.2
	30代後半	1205	41.8	7.6	14.6	26.3	23.4	27.2	22.2	0.7	32.2	196.1
	40代	1153	33.4	5.6	11.6	23.2	22.6	28.6	18.2	1.1	38.5	182.9
	50代前半	699	31.6	5.0	10.7	24.2	20.9	28.5	14.3	0.6	41.8	177.5
非正社員	20代前半	269	31.6	8.2	20.8	39.4	29.7	25.7	23.0	0.7	36.8	216.0
	20代後半	707	29.0	8.3	16.8	39.5	33.8	33.8	24.9	1.4	37.3	224.9
	30代前半	857	34.5	7.4	16.1	44.8	34.9	36.5	25.2	0.9	32.3	232.7
	30代後半	1033	34.8	7.0	16.9	47.6	32.0	36.3	29.7	0.9	31.1	236.3
	40代	1223	30.9	5.4	15.0	45.0	28.9	35.9	28.0	1.8	33.3	224.2
	50代前半	300	35.3	4.0	17.0	45.0	23.0	33.7	22.0	1.3	29.0	210.3

Q23. あなたが今後未婚のまま生活していくと仮定した場合、現役世代として働いている間、最も不安を感じることはどのような点ですか。

		合計値	Q23:現役世代における不安						
			自分が失業したり、 病気やけがをした場合に、 経済的に生活が困難になること	自分が病気やけがをした場合に、身の回りの世話をしてくれる人がいないこと	親が介護を必要とする場合に、仕事と介護の両立が難しくなること	友人や同僚が結婚していく中で、人との付き合いが希薄になり、孤立していくこと	その他	特にない	回答計
			N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	32.1	21.0	17.1	7.1	0.4	22.3	100.0
正社員	20代前半	455	32.3	20.0	14.1	11.2	0.2	22.2	100.0
	20代後半	1099	31.9	19.8	12.1	11.2	0.4	24.6	100.0
	30代前半	1072	27.6	23.4	16.4	9.9	0.4	22.3	100.0
	30代後半	1205	28.3	22.4	18.6	8.2	0.2	22.3	100.0
	40代	1153	24.4	26.9	21.0	4.6	0.2	23.0	100.0
	50代前半	699	17.6	31.5	23.6	2.3	0.3	24.8	100.0
非正社員	20代前半	269	40.5	13.4	10.0	10.0	0.4	25.7	100.0
	20代後半	707	36.2	14.7	13.2	8.3	0.3	27.3	100.0
	30代前半	857	41.1	14.8	14.5	7.8	0.5	21.4	100.0
	30代後半	1033	40.4	16.2	17.4	5.6	0.7	19.7	100.0
	40代	1223	38.3	19.7	19.8	3.7	0.4	18.2	100.0
	50代前半	300	32.0	28.0	18.0	3.0	1.0	18.0	100.0

Q24. あなたが今後未婚のまま生活していくと仮定した場合、老後（仕事を退職した後）、最も不安を感じることはどのような点ですか。

		合計値	Q24:老後の不安					
			経済的に生活が困難になること	自分が介護を必要とする場合に、介護をしてくれる人がいないこと	友人や同僚など付き合いが希薄になって、孤立していくこと	その他	特にない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	34.7	30.9	11.8	0.5	22.1	100.0
正社員	20代前半	455	29.2	30.3	15.8	0.0	24.6	100.0
	20代後半	1099	29.3	28.7	16.4	0.2	25.5	100.0
	30代前半	1072	27.8	33.6	16.4	0.3	21.9	100.0
	30代後半	1205	28.2	36.9	12.9	0.5	21.4	100.0
	40代	1153	26.1	38.9	11.4	0.5	23.2	100.0
	50代前半	699	21.5	44.6	7.9	0.4	25.6	100.0
非正社員	20代前半	269	40.5	19.3	13.4	0.4	26.4	100.0
	20代後半	707	40.0	20.8	12.6	0.4	26.2	100.0
	30代前半	857	45.5	23.6	11.0	1.1	18.9	100.0
	30代後半	1033	48.6	21.1	10.0	0.6	19.7	100.0
	40代	1223	45.3	29.5	6.2	0.8	18.2	100.0
	50代前半	300	36.0	38.0	7.0	1.0	18.0	100.0

Q25. あなたは、以下のように困ったときに頼れる人がいますか。【必須（それぞれチェックはいくつでも）】

(1) 大きな病気や、失業などをして生活に困ったときに、経済的に支援してくれる人

		合計値	Q25:困ったときに頼れる人 Q25.1:大きな病気や、失業などをして生活に困ったときに、経済的に支援してくれる人										
			親	兄弟姉妹	親せき	祖父母	交際している女性	職場の同僚	学生時代の友人・知人	地域の友人・知人	その他	頼れる人はいない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
正社員	総計	10072	58.1	21.2	7.2	3.0	4.1	1.3	2.7	2.0	1.5	32.9	134.0
	20代前半	455	76.9	19.6	8.6	8.1	6.8	2.2	4.6	1.5	1.3	16.9	146.6
	20代後半	1099	68.2	19.6	6.6	5.7	7.5	2.0	3.8	1.2	1.0	25.8	141.5
	30代前半	1072	67.9	20.9	7.4	3.2	5.2	2.1	3.3	1.7	1.5	26.4	139.6
	30代後半	1205	59.0	21.6	7.7	1.7	5.1	1.8	2.7	1.8	1.2	33.9	136.6
	40代	1153	47.9	23.8	6.9	0.5	3.8	1.3	2.2	1.8	2.2	40.2	130.4
非正社員	50代前半	699	33.9	32.2	7.2	0.0	2.7	1.1	2.1	1.9	2.6	42.2	125.9
	20代前半	269	71.4	20.8	8.6	9.3	4.1	1.9	4.8	1.9	1.1	24.2	148.0
	20代後半	707	66.2	16.5	9.8	7.1	3.1	0.7	3.5	4.2	0.8	28.4	140.5
	30代前半	857	67.0	19.6	7.6	4.6	2.5	0.8	3.2	1.9	1.5	26.5	135.0
	30代後半	1033	57.4	18.3	6.6	1.7	2.6	0.5	1.5	1.5	0.9	36.2	127.3
	40代	1223	47.6	19.7	5.7	0.5	2.9	1.0	1.7	2.7	1.9	41.5	125.3
	50代前半	300	37.0	25.7	4.3	0.3	1.0	0.0	0.3	2.0	2.7	43.3	116.7

(2) 大きな病気やけがをしたときに、身の回りの世話をしてくれる人

	合計値	Q25:困ったときに頼れる人 Q25.2:大きな病気やけがをしたときに、身の回りの世話をしてくれる人											
		親	兄弟姉妹	親せき	祖父母	交際して いる女性	職場の同 僚	学生時代 の友人・ 知人	地域の友 人・知人	その他	頼れる人 はいない	回答計	
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
正社員	総計	10072	55.2	20.8	5.0	1.4	8.4	1.4	2.7	2.3	1.5	32.9	131.7
	20代前半	455	69.5	20.0	5.9	4.8	14.3	3.1	5.7	2.2	0.9	20.4	146.8
	20代後半	1099	63.1	19.2	4.4	2.8	14.1	2.5	4.6	1.8	0.9	27.5	140.9
	30代前半	1072	63.8	19.1	4.0	1.2	11.4	1.9	3.9	2.9	1.5	26.6	136.3
	30代後半	1205	58.3	20.7	6.1	1.3	8.4	2.3	2.5	2.0	1.1	32.2	134.9
	40代	1153	46.7	22.5	4.9	0.6	7.7	1.7	1.6	2.4	2.5	39.1	129.7
	50代前半	699	34.5	32.8	5.9	0.3	6.0	0.9	1.4	1.7	3.0	38.1	124.5
非正社員	20代前半	269	66.2	23.8	6.3	4.8	8.9	2.2	6.3	3.0	1.5	24.2	147.2
	20代後半	707	62.9	19.2	5.7	2.8	7.6	1.0	3.0	2.7	1.0	29.7	135.6
	30代前半	857	62.9	19.0	4.4	1.3	7.2	0.5	2.7	2.3	1.3	28.0	129.6
	30代後半	1033	55.9	17.3	5.6	0.4	5.4	0.2	1.5	1.5	1.0	35.9	124.8
	40代	1223	45.2	19.5	3.8	0.3	5.9	0.8	1.5	2.6	1.6	41.0	122.2
	50代前半	300	31.3	23.7	4.3	0.3	3.0	0.0	0.7	2.3	3.7	46.0	115.3

(3) 悩みごとや困りごとがあったときに、親身になって相談にのってもらえる人

		合計値	Q25:困ったときに頼れる人 Q25.3:悩みごとや困りごとがあったときに、親身になって相談にのってもらえる人										
			親	兄弟姉妹	親せき	祖父母	交際して いる女性	職場の同 僚	学生時代 の友人・ 知人	地域の友 人・知人	その他	頼れる人 はいない	回答計
正社員	総計	10072	35.7	16.4	4.7	1.5	8.8	10.0	21.1	11.8	4.2	37.6	151.8
	20代前半	455	53.8	16.5	5.5	4.6	16.7	14.9	38.9	14.9	3.1	20.0	189.0
	20代後半	1099	45.0	17.4	3.7	2.9	15.9	15.7	30.3	12.7	2.2	27.1	172.9
	30代前半	1072	43.8	15.6	4.7	1.4	11.7	14.3	26.4	12.8	2.8	29.4	162.8
	30代後半	1205	36.8	17.0	5.1	1.0	8.4	12.1	19.6	10.5	3.8	37.7	151.9
	40代	1153	28.0	16.5	5.8	0.7	6.8	10.9	15.7	11.2	4.7	44.0	144.2
	50代前半	699	20.0	23.2	6.2	0.0	5.2	7.2	13.9	7.9	5.6	42.6	131.6
非正社員	20代前半	269	45.4	20.8	5.6	5.2	8.6	10.4	29.7	12.6	4.5	27.9	170.6
	20代後半	707	40.0	15.8	4.2	3.1	10.8	9.9	24.0	13.9	3.7	35.9	161.4
	30代前半	857	40.7	16.0	4.3	1.4	7.1	7.5	20.9	12.8	4.3	35.7	150.8
	30代後半	1033	33.9	14.9	4.1	0.9	6.0	6.1	15.8	11.3	4.8	44.6	142.4
	40代	1223	26.6	12.8	4.5	0.1	5.2	5.1	16.2	11.3	5.8	47.0	134.4
	50代前半	300	17.0	16.0	4.0	0.0	2.3	2.3	8.7	10.7	7.3	52.7	121.0

Q26. (前問で、「その他」をお答えの方に伺います。)

以下のように困ったときに頼れる人について、具体的にお答えください。

【自由記述：省略】

Q27. あなたの現在の雇用形態について教えてください。

		合計値	Q27:現在の雇用形態					
			正社員	パート・アルバイト	契約社員・嘱託	派遣社員	業務請負会社の社員	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	56.4	20.0	14.7	8.1	0.8	100.0
正社員	20代前半	455	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20代後半	1099	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	30代前半	1072	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	30代後半	1205	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	40代	1153	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	50代前半	699	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
非正社員	20代前半	269	0.0	77.7	12.6	6.7	3.0	100.0
	20代後半	707	0.0	59.3	27.7	12.3	0.7	100.0
	30代前半	857	0.0	45.3	34.4	18.8	1.5	100.0
	30代後半	1033	0.0	40.4	35.2	22.5	1.9	100.0
	40代	1223	0.0	35.4	40.0	22.6	2.0	100.0
	50代前半	300	0.0	48.3	35.3	13.7	2.7	100.0

Q28. (前問で、「正社員」以外とお答えの方に伺います。)

あなたが、現在の雇用形態を選んだ理由は何ですか。【必須 (1～3 個)】

		合計値	Q28:現在の雇用形態を選んだ理由														
			専門的な資格や技能を活かせるから	自分の都合の良い時間(日)に働きたいから	勤務時間や労働日数が短いから	責任が少なく気軽に働けそうだから	組織にしがばられたくないから	転勤がないから	正社員にならなかったがなれたかったから	正社員として働くことが体力的、精神的に難しいから	正社員に限らず他に仕事できなかったから	家庭の事情(親の介護等)と仕事との両立が難しいから	自分のやりたい趣味や学習活動等との両立が難しいから	しばらく働いていれば正社員になれる可能性があるから	その他	回答計	
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
正社員	総計	4389	7.7	15.4	7.3	11.2	11.1	5.4	39.9	8.2	29.8	2.0	8.4	9.9	5.2	161.4	
	20代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	20代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	40代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
非正社員	50代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	20代前半	269	5.9	18.6	11.9	11.9	6.3	2.6	42.4	5.9	17.1	1.9	12.6	15.2	4.5	156.9	
	20代後半	707	7.2	18.1	8.1	11.5	8.2	4.7	39.5	6.4	22.3	1.1	13.9	14.4	4.0	159.3	
	30代前半	857	7.1	15.5	8.6	9.3	7.4	5.4	41.8	9.5	30.1	0.7	9.1	12.4	4.3	161.1	
	30代後半	1033	7.4	14.5	6.2	10.2	11.2	5.3	42.8	8.7	31.5	1.5	8.8	9.6	5.4	163.0	
	40代	1223	8.3	13.5	4.9	12.8	15.0	6.4	38.3	8.3	34.2	2.9	4.4	6.5	6.0	161.4	
	50代前半	300	10.7	16.3	11.3	13.0	16.3	6.0	29.0	8.0	35.0	6.3	4.7	2.7	7.0	166.3	

Q29. (前問で、「正社員」とお答えの方に伺います。)

あなたは、どのようにして正社員になりましたか。

		合計値	Q29:正社員になった経緯					
			今の勤め先に入社した時から正社員だった	今の勤め先に入社した時は正社員以外だったが、その後正社員に登用された	別の会社で正社員だったが、今の勤め先に転職してから正社員である	別の会社で正社員以外だったが、今の勤め先に転職して正社員になった	その他	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		5683	78.4	7.9	10.9	2.4	0.4	100.0
正社員	20代前半	455	91.6	5.7	2.0	0.4	0.2	100.0
	20代後半	1099	83.9	7.3	5.8	3.0	0.0	100.0
	30代前半	1072	77.1	9.7	10.4	2.5	0.4	100.0
	30代後半	1205	76.3	8.1	12.9	2.7	0.1	100.0
	40代	1153	73.5	8.4	15.0	2.3	0.7	100.0
	50代前半	699	75.1	6.3	15.2	2.3	1.1	100.0
非正社員	20代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

Q30. あなたの現在の雇用契約は、雇用期間の定めがある契約ですか。

		合計値	Q30:現在の雇用契約			
			雇用期間 の定めが ある	雇用期間 の定めが ない	わからな い	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	31.8	58.6	9.6	100.0
正社員	20代前半	455	13.2	76.3	10.5	100.0
	20代後半	1099	11.7	78.2	10.1	100.0
	30代前半	1072	11.6	79.4	9.0	100.0
	30代後半	1205	12.4	80.7	6.9	100.0
	40代	1153	18.9	74.0	7.1	100.0
	50代前半	699	26.6	65.8	7.6	100.0
非正社員	20代前半	269	32.0	49.4	18.6	100.0
	20代後半	707	47.9	37.8	14.3	100.0
	30代前半	857	55.0	36.3	8.8	100.0
	30代後半	1033	57.5	30.9	11.6	100.0
	40代	1223	56.3	34.0	9.7	100.0
	50代前半	300	52.7	38.3	9.0	100.0

Q31. (前問で、「雇用期間の定めがある」とお答えの方に伺います。)

現在の雇用契約の雇用期間はどのくらいですか。

		合計値	Q31:現在の雇用契約の雇用期間							
			1か月以 内	1か月超 ～3か月 以内	3か月超 ～6か月 以内	6か月超 ～1年以 内	1年超～ 2年以内	2年超～ 3年以内	3年超	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%	%
総計		3203	3.3	18.0	19.7	24.9	7.1	3.0	24.0	100.0
正社員	20代前半	60	3.3	6.7	3.3	11.7	3.3	6.7	65.0	100.0
	20代後半	129	0.8	5.4	3.1	14.0	4.7	2.3	69.8	100.0
	30代前半	124	3.2	7.3	7.3	4.8	3.2	4.8	69.4	100.0
	30代後半	150	2.0	3.3	2.7	7.3	4.7	1.3	78.7	100.0
	40代	218	2.3	3.2	0.9	3.2	1.4	1.8	87.2	100.0
	50代前半	186	1.6	1.6	1.1	1.1	4.8	0.0	89.8	100.0
非正社員	20代前半	86	2.3	23.3	26.7	36.0	8.1	1.2	2.3	100.0
	20代後半	339	3.5	18.0	25.4	37.5	8.9	3.8	3.0	100.0
	30代前半	471	2.1	22.5	29.7	29.9	9.6	3.0	3.2	100.0
	30代後半	594	4.5	26.1	24.4	28.8	7.4	4.5	4.2	100.0
	40代	688	4.8	23.8	25.3	32.0	8.4	2.6	3.1	100.0
	50代前半	158	3.2	23.4	24.7	34.8	8.2	2.5	3.2	100.0

Q32. あなたは、現在の勤め先で何年働いていますか。

		合計値	Q32:勤続年数					
			1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	14.7	20.1	16.3	22.6	26.3	100.0
正社員	20代前半	455	34.5	43.1	11.4	10.8	0.2	100.0
	20代後半	1099	10.6	25.2	33.5	27.7	3.0	100.0
	30代前半	1072	5.6	10.8	16.9	45.4	21.3	100.0
	30代後半	1205	4.9	7.2	11.0	22.0	54.9	100.0
	40代	1153	3.9	6.9	8.2	15.3	65.8	100.0
	50代前半	699	4.3	4.6	6.0	11.2	74.0	100.0
非正社員	20代前半	269	42.4	30.5	15.2	9.7	2.2	100.0
	20代後半	707	26.9	34.5	20.7	15.6	2.4	100.0
	30代前半	857	18.2	27.9	21.1	24.2	8.6	100.0
	30代後半	1033	22.1	27.9	16.0	21.6	12.5	100.0
	40代	1223	22.2	25.7	15.5	22.9	13.8	100.0
	50代前半	300	16.7	23.7	16.3	25.3	18.0	100.0

Q33. あなたが現在担当している仕事は、どのようなものですか。

		合計値	Q33:現在担当している仕事									
			専門的・ 技術的な 仕事	管理的な 仕事	事務の仕 事	営業・販 売の仕事	サービスの 仕事	保安の仕 事	運輸・通 信の仕事	生産工 程・労務 作業の仕 事	その他の 仕事	回答計
			N	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総計		10072	32.0	5.3	17.5	12.0	10.1	1.7	5.0	14.9	1.5	100.0
正社員	20代前半	455	36.5	2.0	21.1	15.4	5.9	1.5	4.0	13.0	0.7	100.0
	20代後半	1099	46.6	2.5	22.5	13.9	4.7	1.7	2.5	5.4	0.3	100.0
	30代前半	1072	43.8	5.1	22.8	12.9	4.7	0.7	1.9	7.6	0.7	100.0
	30代後半	1205	37.4	8.8	20.7	12.4	5.7	1.1	3.6	9.7	0.5	100.0
	40代	1153	39.6	14.1	18.7	9.0	3.7	1.0	3.6	8.8	1.3	100.0
	50代前半	699	34.3	18.6	17.3	11.2	4.0	2.3	3.4	7.9	1.0	100.0
非正社員	20代前半	269	8.9	0.7	15.6	24.5	27.9	1.5	4.1	14.9	1.9	100.0
	20代後半	707	19.9	0.6	12.9	14.6	22.3	1.3	5.8	20.7	2.0	100.0
	30代前半	857	21.6	0.9	14.9	14.1	16.1	1.1	6.9	22.5	1.9	100.0
	30代後半	1033	24.0	1.4	13.7	10.4	15.8	2.4	7.0	23.3	2.1	100.0
	40代	1223	22.2	1.0	11.7	8.1	14.4	3.3	9.8	26.1	3.4	100.0
	50代前半	300	19.7	0.7	13.0	7.7	13.7	4.0	8.3	28.3	4.7	100.0

Q34. あなたが現在担当している仕事に求められる以下の能力について、あなた自身は、どの程度その能力を持っていると思いますか。

(1) 専門知識

		合計値	Q34:仕事に求められる能力 Q34_1:専門知識					
			十分持っている	ある程度持っている	あまり持っていない	ほとんど持っていない	どちらとも言えない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	11.3	50.7	20.2	10.7	7.1	100.0
正社員	20代前半	455	4.4	45.1	29.5	15.2	5.9	100.0
	20代後半	1099	7.9	54.6	25.3	6.8	5.4	100.0
	30代前半	1072	9.8	60.9	17.8	6.5	4.9	100.0
	30代後半	1205	12.0	61.2	15.2	5.4	6.3	100.0
	40代	1153	18.8	58.1	12.7	4.9	5.6	100.0
	50代前半	699	22.9	57.8	9.3	4.1	5.9	100.0
非正社員	20代前半	269	5.6	27.9	31.2	21.9	13.4	100.0
	20代後半	707	8.2	36.8	27.3	17.0	10.8	100.0
	30代前半	857	7.7	43.4	21.8	18.0	9.1	100.0
	30代後半	1033	8.7	43.6	23.3	14.7	9.7	100.0
	40代	1223	11.0	44.5	22.0	15.5	7.1	100.0
	50代前半	300	14.0	46.0	20.0	13.3	6.7	100.0

(2) 技術・ノウハウ

		合計値	Q34:仕事に求められる能力 Q34_2:技術・ノウハウ					
			十分持っている	ある程度持っている	あまり持っていない	ほとんど持っていない	どちらとも言えない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	10.7	50.1	21.2	10.8	7.2	100.0
正社員	20代前半	455	2.9	38.9	33.4	18.7	6.2	100.0
	20代後半	1099	6.8	47.3	31.0	8.9	5.9	100.0
	30代前半	1072	8.3	58.4	20.6	7.2	5.5	100.0
	30代後半	1205	10.9	59.6	17.1	6.0	6.5	100.0
	40代	1153	18.4	56.8	13.9	5.6	5.4	100.0
	50代前半	699	21.5	57.7	10.6	4.1	6.2	100.0
非正社員	20代前半	269	5.2	36.8	26.8	19.3	11.9	100.0
	20代後半	707	6.9	40.0	25.7	16.8	10.5	100.0
	30代前半	857	7.8	44.6	21.9	16.1	9.6	100.0
	30代後半	1033	9.3	44.7	23.4	13.4	9.2	100.0
	40代	1223	11.1	47.3	19.9	14.1	7.5	100.0
	50代前半	300	16.0	45.7	19.0	13.0	6.3	100.0

(3) コミュニケーションやリーダーシップなどの対人能力

		合計値	Q34:仕事に求められる能力 Q34_3:コミュニケーションやリーダーシップなどの対人能力				
			十分持っている	ある程度持っている	あまり持っていない	ほとんど持っていない	どちらとも言えない
		N	%	%	%	%	回答計
総計		10072	7.8	43.7	28.1	12.0	8.4
正社員	20代前半	455	4.4	35.8	35.6	16.3	7.9
	20代後半	1099	6.7	43.3	33.6	9.2	7.2
	30代前半	1072	7.6	46.7	29.6	9.5	6.5
	30代後半	1205	7.8	49.4	25.7	9.5	7.6
	40代	1153	11.4	50.4	25.0	6.5	6.7
	50代前半	699	10.6	55.4	22.0	4.7	7.3
非正社員	20代前半	269	6.3	34.6	27.1	20.4	11.5
	20代後半	707	6.9	36.2	29.0	16.8	11.0
	30代前半	857	6.1	37.1	29.9	16.6	10.4
	30代後半	1033	5.4	36.8	31.8	15.7	10.4
	40代	1223	8.3	42.7	24.5	15.2	9.3
	50代前半	300	12.7	42.3	24.0	15.0	6.0

(4) 自己制御ややる気の維持などの対自己能力

		合計値	Q34:仕事に求められる能力 Q34_4:自己制御ややる気の維持などの対自己能力				
			十分持っている	ある程度持っている	あまり持っていない	ほとんど持っていない	どちらとも言えない
		N	%	%	%	%	回答計
総計		10072	8.4	46.7	26.4	10.1	8.4
正社員	20代前半	455	6.2	38.7	36.0	11.6	7.5
	20代後半	1099	7.4	44.9	31.8	8.7	7.2
	30代前半	1072	5.9	50.7	27.5	8.8	7.2
	30代後半	1205	8.5	49.3	25.9	8.3	8.1
	40代	1153	12.4	51.3	21.9	6.9	7.5
	50代前半	699	13.0	57.7	18.7	3.9	6.7
非正社員	20代前半	269	8.6	37.2	27.5	13.8	13.0
	20代後半	707	8.1	36.1	30.8	14.1	10.9
	30代前半	857	6.5	43.1	26.4	13.3	10.7
	30代後半	1033	6.7	41.6	29.5	12.9	9.3
	40代	1223	8.4	47.8	22.9	12.1	8.7
	50代前半	300	9.3	55.3	18.3	11.3	5.7

(5) 企画立案や課題解決などの対課題能力

		合計値	Q34:仕事に求められる能力 Q34_5:企画立案や課題解決などの対課題能力					
			十分持っている	ある程度持っている	あまり持っていない	ほとんど持っていない	どちらとも言えない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	6.0	36.6	32.8	14.6	10.0	100.0
正社員	20代前半	455	3.3	26.4	43.5	18.7	8.1	100.0
	20代後半	1099	4.7	37.2	39.5	10.8	7.7	100.0
	30代前半	1072	6.0	43.2	32.2	11.4	7.3	100.0
	30代後半	1205	6.3	43.0	31.5	10.4	8.8	100.0
	40代	1153	10.5	47.0	27.1	7.8	7.6	100.0
	50代前半	699	11.6	53.1	21.0	6.0	8.3	100.0
非正社員	20代前半	269	3.0	22.3	38.3	22.7	13.8	100.0
	20代後半	707	4.2	24.5	36.1	22.5	12.7	100.0
	30代前半	857	4.0	28.4	33.8	20.0	13.9	100.0
	30代後半	1033	3.2	29.1	35.8	20.1	11.7	100.0
	40代	1223	5.3	31.6	31.6	19.0	12.5	100.0
	50代前半	300	8.7	33.3	29.0	18.3	10.7	100.0

Q35. あなたの現在の勤め先が、民間企業の場合は、従業員数は何人ぐらいですか。正社員、正社員以外の社員すべて含めてお答え下さい。人数がわからない場合、最も近いと思うものを選択して下さい。

		合計値	Q35:勤め先の従業員数							
			9人以下	10～29人	30～99人	100～299人	300～499人	500～999人	1000人以上	官公庁
		N	%	%	%	%	%	%	%	%
総計		10072	11.1	12.9	16.9	15.3	6.9	6.8	24.7	5.5
正社員	20代前半	455	4.4	9.2	15.6	14.9	7.3	7.9	35.8	4.8
	20代後半	1099	6.0	8.5	15.0	11.9	7.7	7.4	34.0	9.5
	30代前半	1072	8.7	10.8	16.2	14.8	7.1	7.5	27.9	7.0
	30代後半	1205	12.0	11.5	16.3	15.4	6.1	5.7	24.4	8.5
	40代	1153	13.6	10.4	16.2	12.8	5.7	7.5	25.8	7.9
	50代前半	699	13.6	11.4	15.6	13.0	5.4	8.0	23.3	9.6
非正社員	20代前半	269	13.8	25.3	21.6	12.3	6.3	4.8	15.6	0.4
	20代後半	707	10.3	22.3	18.7	17.1	6.9	4.7	17.4	2.5
	30代前半	857	10.4	14.6	20.0	19.5	6.8	6.1	21.0	1.8
	30代後半	1033	12.8	16.6	14.9	15.7	8.8	7.0	21.9	2.4
	40代	1223	13.1	12.9	17.8	17.6	7.0	7.0	22.6	2.0
	50代前半	300	16.0	10.7	21.0	20.7	6.7	5.3	16.3	3.3

Q36. あなたは現在の仕事にどの程度満足していますか。

		合計値	Q36:現在の仕事への満足感					
			満足している	どちらかと言えば満足している	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	6.2	29.3	35.5	18.4	10.7	100.0
正社員	20代前半	455	9.9	41.1	26.8	13.6	8.6	100.0
	20代後半	1099	9.8	33.8	32.5	15.3	8.6	100.0
	30代前半	1072	6.3	34.3	35.8	14.4	9.1	100.0
	30代後半	1205	6.8	32.3	36.4	16.1	8.4	100.0
	40代	1153	5.9	30.4	35.6	19.3	8.8	100.0
	50代前半	699	6.4	33.3	36.3	17.0	6.9	100.0
非正社員	20代前半	269	9.7	26.8	33.8	18.6	11.2	100.0
	20代後半	707	4.7	23.5	39.0	20.9	11.9	100.0
	30代前半	857	4.0	24.7	36.9	21.0	13.4	100.0
	30代後半	1033	4.6	23.8	36.5	19.4	15.8	100.0
	40代	1223	4.3	23.2	35.5	23.6	13.4	100.0
	50代前半	300	4.7	22.7	38.0	21.7	13.0	100.0

Q37. (前問で、「どちらかと言えば不満」「不満」とお答えの方に伺います。)

その主な理由は何ですか。【必須（チェックはいくつでも）】

		合計値	Q37:不満の理由																回答計
			雇用が不安定だから	賃金が安いから	労働時間が希望に合わないから	残業が多いから	有給休暇が取りにくいから	仕事がつらいから	自分の能力を活かせないから	昇進機会に恵まれないから	正社員になれないから	教育訓練が受けられないから	福利厚生が貧弱だから	人間関係が良くないから	ストレスを感じるから	ワークライフバランス(仕事と生活の調和)が図れないから	その他		
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%		
		総計	2927	29.8	67.9	17.2	15.8	20.7	19.4	23.7	18.7	18.3	6.2	16.3	23.1	39.4	15.4	3.8	335.6
正社員	20代前半	101	5.9	65.3	35.6	41.6	39.6	41.6	26.7	7.9	0.0	9.9	13.9	20.8	47.5	20.8	3.0	380.2	
	20代後半	262	10.3	60.3	26.3	30.9	27.1	25.6	25.6	16.4	0.0	9.2	15.6	22.5	42.4	18.7	2.7	333.6	
	30代前半	252	14.3	71.8	19.0	26.2	33.3	23.0	30.2	27.8	0.0	6.3	20.2	27.8	48.8	21.8	4.0	374.6	
	30代後半	295	13.2	65.4	18.3	19.7	28.8	20.0	28.1	23.4	0.0	4.1	18.3	27.8	53.6	20.0	3.1	343.7	
	40代	323	12.4	61.6	13.3	16.1	22.3	18.3	29.7	19.8	0.3	3.1	14.9	27.2	43.7	18.3	3.1	304.0	
非正社員	50代前半	167	10.8	62.3	18.6	14.4	19.8	18.0	25.7	25.2	0.0	4.2	16.8	26.9	41.3	14.4	3.6	301.8	
	20代前半	80	40.0	70.0	16.3	17.5	11.3	22.5	17.5	12.5	25.0	7.5	16.3	18.8	31.3	18.8	8.8	333.8	
	20代後半	232	44.4	64.7	16.4	11.2	16.8	15.5	25.4	16.8	31.0	9.5	14.7	19.0	37.9	9.9	1.7	334.9	
	30代前半	295	43.1	69.2	12.2	9.8	13.2	14.9	16.9	17.6	39.3	6.4	16.3	19.0	33.2	13.2	5.4	329.8	
	30代後半	363	50.1	70.0	17.6	9.1	14.9	16.3	18.2	18.7	37.2	7.2	18.5	21.2	34.7	14.6	4.1	352.3	
	40代	453	48.1	75.9	13.2	7.3	15.2	17.4	18.5	15.7	35.8	5.1	13.9	21.6	29.1	9.7	4.2	330.9	
	50代前半	104	43.3	74.0	10.6	4.8	10.6	17.3	27.9	10.6	27.9	4.8	15.4	19.2	32.7	10.6	4.8	314.4	

Q38. 今後1年くらいの間に、あなた自身が失業するという不安がありますか。

		合計値	Q38:今後1年間の失業の不安					
			かなり感じる	やや感じる	あまり感じない	ほとんど感じない	わからない	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	13.4	26.4	30.3	21.3	8.6	100.0
正社員	20代前半	455	4.4	13.2	35.2	38.0	9.2	100.0
	20代後半	1099	4.7	18.0	33.4	37.0	6.8	100.0
	30代前半	1072	7.2	22.2	36.2	27.1	7.4	100.0
	30代後半	1205	8.2	22.9	35.7	25.4	7.8	100.0
	40代	1153	7.3	27.1	33.4	24.8	7.5	100.0
	50代前半	699	6.2	23.0	33.9	28.8	8.2	100.0
非正社員	20代前半	269	12.3	27.5	29.7	18.6	11.9	100.0
	20代後半	707	17.0	27.0	25.2	14.7	16.1	100.0
	30代前半	857	19.4	32.8	27.2	10.9	9.8	100.0
	30代後半	1033	25.0	34.4	22.7	9.2	8.7	100.0
	40代	1223	26.2	33.4	24.1	8.6	7.8	100.0
	50代前半	300	24.3	33.7	22.0	12.3	7.7	100.0

Q39. あなたは、これまでに、勤め先の会社が実施する以下の教育訓練を受けたことがありますか。

- (1) 計画的なOJT（日常の業務につきながら行われる教育訓練で、訓練の担当者、教育担当者、期間及び内容を具体的に定め、計画的に実施するもの）

		合計値	Q39:職場での教育訓練 Q39_1:計画的なOJT(日常の業務につきながら行われる教育訓練で、訓練の担当者、教育担当者、期間及び内容を具体的に定め、計画的に実施するもの)		
			受けた	受けていない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	32.5	67.5	100.0
正社員	20代前半	455	50.8	49.2	100.0
	20代後半	1099	46.5	53.5	100.0
	30代前半	1072	38.0	62.0	100.0
	30代後半	1205	34.8	65.2	100.0
	40代	1153	37.6	62.4	100.0
	50代前半	699	37.5	62.5	100.0
非正社員	20代前半	269	22.7	77.3	100.0
	20代後半	707	19.8	80.2	100.0
	30代前半	857	21.4	78.6	100.0
	30代後半	1033	21.6	78.4	100.0
	40代	1223	26.2	73.8	100.0
	50代前半	300	26.7	73.3	100.0

(2) O F F－J T（通常の仕事を一時的に離れて行う社内研修や社外での講習などの教育訓練）

		合計値	Q39:職場での教育訓練 Q39_2OFF－JT(通常の仕事を一時的に離れて行う社内研修や社外での講習などの教育訓練)		
			受けた	受けていない	回答計
		N	%	%	%
総計		10072	27.9	72.1	100.0
正社員	20代前半	455	44.4	55.6	100.0
	20代後半	1099	40.8	59.2	100.0
	30代前半	1072	35.2	64.8	100.0
	30代後半	1205	33.9	66.1	100.0
	40代	1153	36.7	63.3	100.0
	50代前半	699	36.5	63.5	100.0
非正社員	20代前半	269	13.8	86.2	100.0
	20代後半	707	13.7	86.3	100.0
	30代前半	857	13.2	86.8	100.0
	30代後半	1033	14.7	85.3	100.0
	40代	1223	18.9	81.1	100.0
	50代前半	300	21.0	79.0	100.0

Q40. あなたは、仕事に関連して、自分の職業能力を向上させるための取組を行っていますか。

		合計値	Q40:職業能力向上の取組				
			会社が行う教育訓練により取り組んでいる	会社が行う教育訓練と併せて自分で自主的な取組をしている	会社による教育訓練には頼らず、自分で自主的に取り組んでいる	取り組んでいない	回答計
		N	%	%	%	%	%
総計		10072	13.0	13.5	23.8	49.8	100.0
正社員	20代前半	455	26.8	23.1	18.2	31.9	100.0
	20代後半	1099	18.6	25.4	21.4	34.7	100.0
	30代前半	1072	16.4	16.4	27.9	39.3	100.0
	30代後半	1205	14.7	16.1	27.1	42.2	100.0
	40代	1153	14.1	15.5	26.5	43.9	100.0
	50代前半	699	12.7	14.0	23.9	49.4	100.0
非正社員	20代前半	269	12.3	9.7	17.8	60.2	100.0
	20代後半	707	6.4	8.9	20.5	64.2	100.0
	30代前半	857	8.9	8.5	22.4	60.2	100.0
	30代後半	1033	7.6	6.7	25.6	60.2	100.0
	40代	1223	9.9	6.1	21.9	62.1	100.0
	50代前半	300	8.7	7.7	20.0	63.7	100.0

Q41. あなたは、これまでの職業経験で身に付けてきた知識や技能などの職業能力が、他社でどの程度通用すると思いますか。

		合計値	Q41:自分の職業能力					
			他社でも 十分通用 する	他社でも ある程度 通用する	他社では あまり通 用しない	他社では 全く通用 しない	わからな い	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	7.7	32.3	25.1	12.5	22.5	100.0
正社員	20代前半	455	6.2	30.8	28.1	13.0	22.0	100.0
	20代後半	1099	6.6	33.1	30.0	11.5	18.8	100.0
	30代前半	1072	8.4	34.8	27.1	9.8	19.9	100.0
	30代後半	1205	9.1	35.3	25.3	11.5	18.8	100.0
	40代	1153	11.3	37.4	25.4	8.2	17.8	100.0
	50代前半	699	11.7	41.1	18.7	8.4	20.0	100.0
非正社員	20代前半	269	3.0	21.9	24.9	14.9	35.3	100.0
	20代後半	707	5.4	20.2	24.3	17.1	33.0	100.0
	30代前半	857	4.4	25.3	27.4	15.6	27.2	100.0
	30代後半	1033	5.4	28.8	23.2	16.4	26.1	100.0
	40代	1223	8.0	32.1	22.2	14.4	23.2	100.0
	50代前半	300	9.3	40.0	21.0	11.0	18.7	100.0

Q42. あなたは、今後、職業能力向上のための取組を、どのような方法で行いたいと思いますか。【必須（1～3個）】

		合計値	Q42:職業能力向上の取組の希望方法								
			民間の各種学校・専門学校	大学や大学院（社会人向けコースを含む）	通信教育（e-learningを含む）	公共職業訓練施設	社内外の勉強会やセミナー	仕事に関する書籍などによる独学	テレビやラジオ等の視聴	その他	回答計
			N	%	%	%	%	%	%	%	%
総計		10072	17.1	9.8	23.3	18.2	26.7	42.0	11.2	4.1	152.2
正社員	20代前半	455	16.0	8.8	21.1	7.5	42.4	40.2	9.5	1.8	147.3
	20代後半	1099	22.2	14.1	24.7	10.6	35.0	41.9	8.2	1.7	158.4
	30代前半	1072	23.0	14.1	23.8	11.7	35.2	40.3	9.0	2.3	159.4
	30代後半	1205	19.4	12.1	24.2	13.2	28.6	38.9	11.5	3.6	151.6
	40代	1153	12.1	10.3	25.6	11.1	33.0	43.7	8.8	3.6	148.3
	50代前半	699	9.2	7.4	20.2	12.3	28.6	45.9	14.4	5.7	143.8
非正社員	20代前半	269	24.5	9.3	20.8	24.9	22.7	33.5	13.4	4.1	153.2
	20代後半	707	18.2	9.6	22.1	21.1	21.2	42.2	11.7	4.2	150.4
	30代前半	857	20.3	8.2	23.5	26.0	18.3	44.1	12.3	4.1	156.7
	30代後半	1033	17.0	7.8	24.8	29.3	17.6	41.6	13.2	4.7	156.1
	40代	1223	12.8	5.4	21.0	29.4	16.4	44.1	12.3	6.6	148.0
	50代前半	300	6.0	4.0	22.0	27.3	18.0	40.7	14.3	9.7	142.0

Q43. あなたは、勤め先の教育訓練や自分で自主的に行う学習活動を通じて仕事に役立つ能力や知識をつける上で困っていることがありますか。【必須（チェックはいくつでも）】

		合計値	Q43:職業能力を向上させる上での困りごと											
			教育訓練 や研修な どを受け る機会が ない	能力を高 められる ような仕 事に接す る機会が ない	職場の上 司や先輩 などの指 導やアド バイスな い(足り ない)	能力を高 めても賃 金や処遇 に反映さ れない	仕事が忙 しくて時 間がない	親の介護 や家事な ど仕事以 外のこと で忙しい	研修など を受ける 費用の負 担が大き い	どのよう な能力を 高めてい けばいい のかわら ない	どうい う方法で 能力や知 識を身に につけれ ばいいの かわら ない	その他	特に困る ことはな い	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総計		10072	22.1	17.4	11.6	26.4	24.9	3.2	16.8	14.0	11.9	0.6	30.9	179.8
正社員	20代前半	455	15.2	12.3	14.3	22.6	28.8	2.0	8.6	17.1	12.3	0.4	32.1	165.7
	20代後半	1099	20.3	16.0	13.9	23.8	33.4	2.1	12.9	13.7	10.5	0.3	26.8	173.7
	30代前半	1072	23.6	16.7	13.7	28.2	29.3	2.0	16.8	11.8	9.5	0.6	26.6	178.6
	30代後半	1205	18.7	13.8	13.1	27.1	29.6	2.5	15.9	10.3	9.5	0.6	29.0	170.1
	40代	1153	18.8	13.4	9.8	25.3	26.4	2.9	14.2	10.2	7.8	0.6	33.7	163.1
非正社員	50代前半	699	15.0	9.7	6.7	23.0	23.7	5.9	12.6	5.7	5.3	0.6	45.8	154.1
	20代前半	269	22.3	21.6	12.6	17.5	16.4	2.6	12.6	19.0	13.8	0.4	34.6	173.2
	20代後半	707	22.5	18.8	8.9	22.8	19.8	2.0	17.7	17.8	17.5	0.4	35.5	183.7
	30代前半	857	27.3	23.1	12.8	28.8	20.1	2.9	20.1	22.9	19.7	0.6	27.7	206.0
	30代後半	1033	26.3	22.4	12.1	29.5	21.6	3.5	22.7	17.8	16.7	0.3	26.6	199.4
	40代	1223	27.6	21.2	9.6	30.4	19.8	4.5	22.3	15.3	13.1	1.3	30.1	195.1
	50代前半	300	24.7	24.3	11.0	26.3	16.0	9.7	18.0	9.3	8.0	1.7	34.3	183.3

Q44. あなたの生活は、主にどのような収入によっていますか。

		合計値	Q44:主な生活の収入源			
			主に自分の 収入で暮ら している	主に親の 収入で暮ら している	その他	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	81.7	17.2	1.1	100.0
正社員	20代前半	455	74.9	23.5	1.5	100.0
	20代後半	1099	86.4	13.5	0.2	100.0
	30代前半	1072	89.6	9.6	0.7	100.0
	30代後半	1205	92.3	7.1	0.7	100.0
	40代	1153	95.2	4.3	0.4	100.0
	50代前半	699	96.7	2.9	0.4	100.0
非正社員	20代前半	269	37.5	59.9	2.6	100.0
	20代後半	707	56.9	41.6	1.6	100.0
	30代前半	857	66.3	32.2	1.5	100.0
	30代後半	1033	75.3	23.2	1.5	100.0
	40代	1223	82.9	15.4	1.7	100.0
	50代前半	300	77.7	19.3	3.0	100.0

Q45. あなたが、昨年１年間（平成 22（2010）年 1 月～12 月）に得た所得のうち、働いて得た所得（税込み）はいくらでしたか。

		合計値	Q45:昨年1年の働いて得た所得											回答計
			100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000万円以上	
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総計		10072	11.1	16.6	20.9	18.9	13.7	7.9	4.4	2.6	1.3	0.9	1.5	100.0
正社員	20代前半	455	21.5	16.5	31.6	22.9	5.5	1.5	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	100.0
	20代後半	1099	4.6	5.2	22.0	34.9	21.4	8.5	1.8	0.8	0.2	0.2	0.4	100.0
	30代前半	1072	1.5	5.1	15.2	26.8	28.0	12.9	5.8	2.3	0.8	0.7	0.9	100.0
	30代後半	1205	1.9	3.2	11.5	21.8	24.8	18.1	8.3	4.0	2.3	1.8	2.2	100.0
	40代	1153	1.7	3.5	9.5	18.2	17.1	18.0	12.1	8.2	4.3	2.9	4.7	100.0
	50代前半	699	1.7	3.1	10.3	14.0	16.5	11.9	14.6	10.9	5.9	4.0	7.2	100.0
非正社員	20代前半	269	42.8	38.3	12.3	4.5	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	100.0
	20代後半	707	26.9	37.6	26.2	6.6	2.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	100.0
	30代前半	857	17.2	34.3	29.2	13.2	4.4	0.8	0.5	0.2	0.2	0.0	0.0	100.0
	30代後半	1033	16.1	30.4	31.7	14.0	5.3	1.3	0.7	0.3	0.0	0.0	0.3	100.0
	40代	1223	17.9	25.7	29.8	16.7	6.3	2.0	0.7	0.4	0.1	0.0	0.3	100.0
	50代前半	300	19.7	31.0	26.3	13.7	5.0	1.7	1.3	0.3	1.0	0.0	0.0	100.0

Q46. あなたの蓄えは、預貯金や株券等を合計してどのくらいありますか（家や土地など所有している不動産を除きます）。

		合計値	Q46:自分の蓄え					回答計
			100万円未満	100～300万円未満	300～500万円未満	500万円以上	貯蓄はない	
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	32.0	20.7	9.7	22.6	15.0	100.0
正社員	20代前半	455	46.4	31.0	8.4	5.7	8.6	100.0
	20代後半	1099	26.6	33.3	14.4	17.4	8.4	100.0
	30代前半	1072	22.3	23.6	15.2	31.2	7.7	100.0
	30代後半	1205	20.6	20.4	12.9	36.8	9.3	100.0
	40代	1153	19.5	16.4	10.1	42.8	11.2	100.0
	50代前半	699	18.9	14.0	10.3	47.8	9.0	100.0
非正社員	20代前半	269	58.7	11.9	4.5	0.4	24.5	100.0
	20代後半	707	50.1	21.5	4.2	3.4	20.8	100.0
	30代前半	857	43.4	21.0	7.8	8.5	19.3	100.0
	30代後半	1033	40.8	16.5	7.2	11.8	23.8	100.0
	40代	1223	39.2	15.9	6.5	14.5	23.9	100.0
	50代前半	300	29.0	21.0	3.3	20.3	26.3	100.0

Q47. あなたのふだんの労働時間等についてお答えください。

(1) 平均的な1週間の勤務日数

		合計値	Q47:労働時間 Q47_1:平均的な1週間の勤務日数					
			2日以下	3日	4日	5日	6日以上	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	2.8	3.0	5.3	72.9	15.9	100.0
正社員	20代前半	455	2.6	0.4	2.4	78.0	16.5	100.0
	20代後半	1099	1.6	0.9	1.4	83.9	12.2	100.0
	30代前半	1072	1.7	0.6	1.3	82.7	13.7	100.0
	30代後半	1205	1.8	0.7	0.8	77.1	19.6	100.0
	40代	1153	1.6	0.7	1.5	77.0	19.2	100.0
	50代前半	699	1.3	1.3	1.1	79.1	17.2	100.0
非正社員	20代前半	269	7.4	13.4	12.3	48.7	18.2	100.0
	20代後半	707	5.2	5.9	15.3	60.7	12.9	100.0
	30代前半	857	3.4	5.5	10.3	66.0	14.8	100.0
	30代後半	1033	4.0	5.2	10.2	67.3	13.4	100.0
	40代	1223	4.3	5.3	8.5	65.1	16.8	100.0
	50代前半	300	3.3	6.0	8.0	63.0	19.7	100.0

(2) 平均的な1日の総労働時間（休憩時間を除き、残業時間を含む）

		合計値	Q47:労働時間 Q47_2:平均的な1日の総労働時間(休憩時間を除き、残業時間を含む)					
			4時間未満	4時間以上6時間未満	6時間以上8時間未満	8時間以上10時間未満	10時間以上	回答計
		N	%	%	%	%	%	%
総計		10072	2.4	4.3	19.2	48.8	25.3	100.0
正社員	20代前半	455	2.0	1.1	13.2	54.1	29.7	100.0
	20代後半	1099	1.0	0.5	11.6	51.5	35.3	100.0
	30代前半	1072	1.6	0.7	10.4	52.7	34.5	100.0
	30代後半	1205	1.4	0.4	10.5	52.7	34.9	100.0
	40代	1153	1.1	0.8	13.6	52.4	32.1	100.0
	50代前半	699	1.7	1.0	18.7	54.4	24.2	100.0
非正社員	20代前半	269	5.2	17.1	30.1	32.0	15.6	100.0
	20代後半	707	3.7	12.0	28.7	41.4	14.1	100.0
	30代前半	857	3.7	8.4	26.4	45.7	15.8	100.0
	30代後半	1033	3.1	7.4	28.3	45.9	15.4	100.0
	40代	1223	3.5	7.1	27.5	44.6	17.3	100.0
	50代前半	300	4.3	9.0	28.0	43.7	15.0	100.0

(3) 1 週間の総労働時間

		合計値	Q47:労働時間 Q47_1+Q47_2:1週間の総労働時間						
			20時間未 満	20時間以 上30時間 未満	30時間以 上40時間 未満	40時間以 上50時間 未満	50時間以 上60時間 未満	60時間以 上	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%
総計		10072	5.4	5.3	17.5	45.3	15.2	11.3	100.0
正社員	20代前半	455	3.7	0.9	12.5	50.5	15.6	16.7	100.0
	20代後半	1099	2.3	0.5	11.1	49.0	21.3	15.7	100.0
	30代前半	1072	3.0	0.7	10.1	49.8	23.2	13.2	100.0
	30代後半	1205	2.4	0.9	9.4	50.3	20.2	16.8	100.0
	40代	1153	2.3	0.9	12.8	49.3	19.3	15.5	100.0
	50代前半	699	2.7	1.0	16.9	51.8	17.9	9.7	100.0
非正社員	20代前半	269	16.0	17.8	25.7	23.4	7.8	9.3	100.0
	20代後半	707	11.5	13.3	27.0	34.8	6.2	7.2	100.0
	30代前半	857	7.7	12.0	23.7	40.1	9.9	6.5	100.0
	30代後半	1033	8.1	10.2	25.0	42.3	8.1	6.3	100.0
	40代	1223	8.5	8.6	24.0	41.5	10.5	6.9	100.0
	50代前半	300	7.3	10.0	26.7	41.0	8.3	6.7	100.0

Q48. あなたは土曜日と日曜日は仕事がお休みですか。隔週休みの場合は休みとしてお答えください。

		合計値	Q48:土日の休み				回答計
			土曜日も 日曜日も 休み	土曜日の み休み	日曜日の み休み	土曜日も 日曜日も 休みでは ない	
		N	%	%	%	%	%
総計		10072	61.2	2.1	11.7	25.0	100.0
正社員	20代前半	455	69.7	1.8	6.8	21.8	100.0
	20代後半	1099	74.9	1.9	7.7	15.5	100.0
	30代前半	1072	75.7	1.4	8.9	14.0	100.0
	30代後半	1205	70.4	1.2	12.0	16.3	100.0
	40代	1153	71.5	1.1	13.6	13.8	100.0
	50代前半	699	72.2	0.0	12.2	15.6	100.0
非正社員	20代前半	269	29.7	6.3	19.0	45.0	100.0
	20代後半	707	41.2	3.5	12.2	43.1	100.0
	30代前半	857	45.2	3.7	13.4	37.7	100.0
	30代後半	1033	52.4	3.3	10.6	33.7	100.0
	40代	1223	49.4	2.3	13.6	34.8	100.0
	50代前半	300	45.7	2.3	16.0	36.0	100.0

Q49. 勤務先の休日であっても、休日出勤をすることがありますか。

		合計値	Q49:休日出勤				
			ほぼ毎週	ときどきあ る	ほとんど ない	まったくな い	回答計
		N	%	%	%	%	%
総計		10072	6.3	34.1	34.6	25.0	100.0
正社員	20代前半	455	7.3	33.6	29.2	29.9	100.0
	20代後半	1099	6.7	36.3	36.2	20.7	100.0
	30代前半	1072	6.2	40.9	37.2	15.8	100.0
	30代後半	1205	7.4	41.2	36.8	14.6	100.0
	40代	1153	6.5	39.7	40.2	13.5	100.0
	50代前半	699	5.6	38.3	38.8	17.3	100.0
非正社員	20代前半	269	9.7	24.5	24.9	40.9	100.0
	20代後半	707	7.4	25.6	29.0	38.0	100.0
	30代前半	857	5.8	26.7	31.6	35.8	100.0
	30代後半	1033	5.4	27.5	32.5	34.6	100.0
	40代	1223	5.1	29.0	33.6	32.3	100.0
	50代前半	300	5.3	34.3	28.3	32.0	100.0

Q50. あなたの1日の勤務時間帯について教えてください。

		合計値	Q50:1日の勤務時間帯					
			規則的であり、勤務時間帯は主に日中(例えば、朝9時から夕方5時)である。	規則的であり、勤務時間帯は主に夜間(例えば、夜10時から朝6時)である。	フレックスタイム制等の利用により自身の裁量で労働時間が決められるため、規則的ではない。	シフト制のため、規則的ではない。	その他	回答計
総計		10072	61.8	5.1	9.4	22.5	1.2	100.0
正社員	20代前半	455	70.1	2.2	6.6	20.4	0.7	100.0
	20代後半	1099	70.8	1.8	13.5	13.2	0.7	100.0
	30代前半	1072	72.9	1.6	12.2	12.7	0.7	100.0
	30代後半	1205	72.6	2.2	10.6	13.6	0.9	100.0
	40代	1153	73.4	2.9	11.9	11.1	0.8	100.0
	50代前半	699	70.1	2.1	14.2	12.4	1.1	100.0
非正社員	20代前半	269	30.1	8.6	7.4	52.4	1.5	100.0
	20代後半	707	42.0	6.5	5.5	45.3	0.7	100.0
	30代前半	857	49.2	8.6	5.3	35.7	1.2	100.0
	30代後半	1033	51.4	9.0	6.0	32.1	1.5	100.0
	40代	1223	52.7	9.8	6.8	27.8	2.9	100.0
	50代前半	300	53.0	10.3	8.3	25.7	2.7	100.0

Q51. あなたの残業の状況について教えてください。

		合計値	Q51:残業				
			よく残業 する(週に 4回程度 ～毎日)	ときどき残 業する (週に1～ 3回程度)	あまり残 業しない (月に1～ 3回程度)	ほとん どない(年 に数回程 度)	まったく ない
		N	%	%	%	%	回答計
総計		10072	28.9	27.5	19.9	14.7	8.9
正社員	20代前半	455	35.6	30.5	21.5	8.6	3.7
	20代後半	1099	41.2	28.9	18.6	7.4	3.9
	30代前半	1072	36.8	33.0	17.7	8.5	3.9
	30代後半	1205	40.3	29.5	15.9	11.0	3.3
	40代	1153	33.6	30.4	18.4	13.3	4.3
	50代前半	699	28.3	25.9	22.0	17.2	6.6
非正社員	20代前半	269	14.9	23.4	19.0	17.5	25.3
	20代後半	707	17.7	24.5	23.1	18.8	16.0
	30代前半	857	21.9	26.6	20.0	19.0	12.5
	30代後半	1033	19.0	24.8	23.6	20.1	12.5
	40代	1223	18.9	24.0	21.3	20.2	15.5
	50代前半	300	16.3	20.3	22.0	22.7	18.7

Q52. あなたは、雇用保険、健康保険、厚生年金に加入していますか。

(1) 雇用保険

		合計値	Q52:社会保険への加入 Q52_1:雇用保険			
			加入して いる	加入して いない	わから ない	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	73.3	19.6	7.1	100.0
正社員	20代前半	455	84.4	6.2	9.5	100.0
	20代後半	1099	84.4	7.5	8.1	100.0
	30代前半	1072	85.9	8.4	5.7	100.0
	30代後半	1205	84.6	10.2	5.1	100.0
	40代	1153	83.7	11.5	4.8	100.0
	50代前半	699	82.3	13.6	4.1	100.0
非正社員	20代前半	269	40.9	39.4	19.7	100.0
	20代後半	707	49.8	35.6	14.6	100.0
	30代前半	857	59.4	32.2	8.4	100.0
	30代後半	1033	63.9	28.2	7.9	100.0
	40代	1223	63.4	31.8	4.8	100.0
	50代前半	300	60.3	36.7	3.0	100.0

(2) 健康保険

		合計値	Q52:社会保険への加入 Q52_2:健康保険			
			加入して いる	加入して いない	わからな い	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	81.6	13.2	5.1	100.0
正社員	20代前半	455	88.8	4.0	7.3	100.0
	20代後半	1099	89.3	4.8	5.9	100.0
	30代前半	1072	92.0	4.8	3.3	100.0
	30代後半	1205	92.2	4.8	3.0	100.0
	40代	1153	93.8	3.7	2.4	100.0
	50代前半	699	93.0	5.0	2.0	100.0
非正社員	20代前半	269	44.6	34.2	21.2	100.0
	20代後半	707	58.8	29.0	12.2	100.0
	30代前半	857	70.0	23.9	6.1	100.0
	30代後半	1033	73.5	20.6	5.9	100.0
	40代	1223	73.4	23.0	3.6	100.0
	50代前半	300	71.7	26.3	2.0	100.0

(3) 厚生年金

		合計値	Q52:社会保険への加入 Q52_3:厚生年金			
			加入して いる	加入して いない	わからな い	回答計
		N	%	%	%	%
総計		10072	71.5	22.7	5.8	100.0
正社員	20代前半	455	86.4	5.7	7.9	100.0
	20代後半	1099	85.5	8.2	6.3	100.0
	30代前半	1072	88.1	8.1	3.8	100.0
	30代後半	1205	87.4	9.3	3.3	100.0
	40代	1153	87.1	9.5	3.4	100.0
	50代前半	699	86.4	11.0	2.6	100.0
非正社員	20代前半	269	32.0	48.3	19.7	100.0
	20代後半	707	43.7	43.3	13.0	100.0
	30代前半	857	52.7	40.6	6.7	100.0
	30代後半	1033	57.0	35.4	7.6	100.0
	40代	1223	56.0	39.4	4.6	100.0
	50代前半	300	48.3	49.3	2.3	100.0

Q53. あなたが、学校（最後に卒業した最終学歴の学校）を卒業した直後の就職状況はどうでしたか。

		合計値	Q53:学校卒業直後の就職状況				
			正社員として就職した	正社員以外の労働者として就職した	その他	無業だった	回答計
		N	%	%	%	%	%
総計		10072	68.4	18.5	1.5	11.7	100.0
正社員	20代前半	455	91.0	5.5	1.1	2.4	100.0
	20代後半	1099	86.8	8.6	0.5	4.2	100.0
	30代前半	1072	81.0	13.0	0.6	5.5	100.0
	30代後半	1205	84.7	9.6	1.0	4.6	100.0
	40代	1153	89.3	6.6	0.5	3.6	100.0
	50代前半	699	87.7	7.9	1.0	3.4	100.0
非正社員	20代前半	269	17.8	35.3	4.8	42.0	100.0
	20代後半	707	24.8	40.6	2.4	32.2	100.0
	30代前半	857	31.5	38.6	2.5	27.4	100.0
	30代後半	1033	47.0	31.1	1.5	20.4	100.0
	40代	1223	64.8	21.8	2.5	11.0	100.0
	50代前半	300	72.3	19.0	3.0	5.7	100.0

Q54. (前問で、「無業だった」以外をお答えの方に伺います。)

あなたが、学校（最後に卒業した最終学歴の学校）を卒業して最初に就いた勤め先は、あなたの希望通りのところでしたか。

		合計値	Q54:学校卒業後の最初の勤め先				
			希望していた勤め先だった	そこなら就職してもいいかと思える勤め先だった	あまり就職したいとは思っていない勤め先だった	希望する勤め先ではなかった	回答計
		N	%	%	%	%	%
総計		8896	22.6	46.0	16.6	14.8	100.0
正社員	20代前半	444	33.6	48.0	11.9	6.5	100.0
	20代後半	1053	31.3	49.6	10.4	8.7	100.0
	30代前半	1013	25.5	49.7	13.9	11.0	100.0
	30代後半	1149	24.3	49.2	15.5	11.1	100.0
	40代	1112	26.7	49.3	15.2	8.8	100.0
	50代前半	675	25.8	49.5	15.4	9.3	100.0
非正社員	20代前半	156	15.4	30.1	27.6	26.9	100.0
	20代後半	479	13.4	35.1	20.9	30.7	100.0
	30代前半	622	10.3	37.8	25.2	26.7	100.0
	30代後半	822	13.1	41.0	20.6	25.3	100.0
	40代	1088	19.4	44.9	18.1	17.6	100.0
	50代前半	283	19.1	46.3	19.1	15.5	100.0

Q55. (Q27 で、現在の雇用形態を「正社員」以外とお答えの方に伺います。)

あなたは、今後の働き方についてどのように考えていますか。

		合計値	Q55:今後の働き方についての希望						
			現在の会社で正社員になりたい	別の会社で正社員になりたい	現在の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい	別の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい	独立して事業を始めたい	その他	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%
総計		4389	17.8	42.4	12.3	6.9	16.3	4.4	100.0
正社員	20代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非正社員	20代前半	269	19.7	54.6	7.1	3.0	12.6	3.0	100.0
	20代後半	707	21.1	45.0	8.2	6.8	15.7	3.3	100.0
	30代前半	857	18.9	46.4	9.7	5.6	15.6	3.7	100.0
	30代後半	1033	18.7	42.7	11.8	6.9	15.8	4.2	100.0
	40代	1223	16.0	37.6	15.0	7.6	17.7	6.1	100.0
	50代前半	300	9.0	31.7	24.3	11.7	18.7	4.7	100.0

Q56. (前問で、「現在の会社で正社員になりたい」・「別の会社で正社員になりたい」とお答えの方に伺います。)

あなたが、正社員になりたい理由は何ですか。【必須 (1～3 個)】

		合計値	Q56:正社員になりたい理由								
			雇用が安定しているから	より多くの収入を得たいから	安定的に収入を得たいから	教育訓練を受けて職業能力や知識をより高めたいから	労働・社会保険や福利厚生が充実しているから	より責任のある仕事、高度な仕事をしたいから	生活を安定させて将来結婚したいから	社会的な評価を高めたいから	その他
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総計		2639	65.1	48.5	65.8	6.2	17.7	10.2	16.4	5.7	1.2
正社員	20代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非正社員	20代前半	200	61.5	50.0	66.0	8.0	16.5	7.5	13.5	9.0	1.0
	20代後半	467	64.5	53.5	67.2	7.7	14.1	13.3	14.3	6.6	1.3
	30代前半	560	62.5	47.7	64.6	7.5	18.0	9.8	22.0	6.8	1.4
	30代後半	634	66.7	49.5	64.5	4.6	17.0	10.7	18.0	5.0	0.9
	40代	656	67.4	45.4	66.9	5.0	21.0	8.8	13.4	4.0	1.1
	50代前半	122	64.8	41.0	65.6	5.7	18.0	9.0	11.5	4.1	1.6

Q57. (前問で、「現在の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい」・「別の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい」とお答えの方に伺います。)

あなたが、正社員以外の雇用形態を続けたい理由は何ですか。【必須 (1～3 個)】

	合計値	Q57:正社員以外の雇用形態を続けたい理由										
		希望しても正社員としての就職先を見つけるのは難しいから	現在の職業能力や知識では正社員になるのは難しいから	正社員になると、現在とは違う仕事を担当することになるから	正社員になると、責任が重くなるから	正社員になると、残業も含めて労働時間が長くなるから	正社員になると、転職があるから	仕事と私生活との両立が難しくなるから	体力や健康面で不安があるから	職場の人間関係が面倒だから	その他	回答計
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総計	841	35.0	18.5	11.8	23.3	21.9	10.9	22.0	16.1	15.3	3.6	178.4
正社員	20代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代後半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代前半	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
非正社員	20代前半	27	29.6	37.0	11.1	33.3	37.0	11.1	11.1	11.1	3.7	188.9
	20代後半	106	34.0	24.5	9.4	20.8	20.8	9.4	30.2	12.3	7.5	169.8
	30代前半	131	30.5	22.1	6.1	21.4	23.7	10.7	22.1	13.7	17.6	173.3
	30代後半	193	33.7	18.1	10.4	22.8	21.8	14.0	21.8	20.2	17.6	181.9
	40代	276	37.7	14.1	16.3	25.0	21.0	11.2	19.6	14.1	18.1	181.9
50代前半	108	38.0	15.7	12.0	22.2	19.4	6.5	23.1	21.3	12.0	175.0	

Q58. あなたは、正社員以外の労働者の方の雇用の安定のために、行政にどのような取組を行ってほしいですか。【必須 (1～3 個)】

	合計値	Q58:正社員以外の労働者の雇用の安定のために行政に望む取組												
		企業における正社員への登用・転職制度の整備	企業における正社員以外の労働者に対する教育訓練の充実	民間の教育訓練機関での訓練受講機会の確保	無料の公共職業訓練の充実	自己啓発に対する経済的な支援	個人の職業能力を適切に評価する職業能力評価制度の整備	雇用契約期間の長期化	正社員以外の労働者でも公平な処遇の下で働ける環境の整備	職業キャリアに関する専門的な相談体制の整備	その他	特にない	回答計	
		N	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
正社員	総計	10072	36.7	12.3	8.1	20.5	14.6	10.3	13.3	29.0	5.2	2.3	26.5	178.7
	20代前半	455	31.6	9.7	8.4	15.8	16.3	9.9	7.3	15.8	6.6	1.5	33.2	156.0
	20代後半	1099	40.5	13.0	9.6	16.7	17.5	9.8	9.0	16.9	5.7	1.0	28.8	168.6
	30代前半	1072	33.9	13.0	9.0	16.8	19.5	11.8	9.6	20.7	6.6	2.2	27.8	170.9
	30代後半	1205	33.7	13.8	9.2	20.9	16.7	9.4	10.6	21.0	5.1	2.5	28.5	171.5
	40代	1153	31.6	9.1	9.7	17.4	14.3	10.1	11.2	25.0	5.0	2.2	32.3	167.8
非正社員	50代前半	699	28.6	10.2	8.0	19.5	12.4	10.4	13.3	27.9	5.0	1.6	33.3	170.2
	20代前半	269	43.9	16.7	5.6	25.7	12.6	13.4	12.3	25.3	5.9	1.9	23.0	186.2
	20代後半	707	43.1	16.4	7.6	19.5	11.3	9.9	12.7	32.1	3.8	2.1	27.0	185.7
	30代前半	857	42.7	13.5	6.9	24.0	12.8	11.0	15.1	39.7	5.6	2.3	20.4	194.0
	30代後半	1033	41.0	14.1	7.0	25.1	13.0	10.0	18.4	40.8	4.6	2.9	19.7	196.4
	40代	1223	38.9	9.1	6.5	24.3	11.9	9.7	20.4	43.6	4.1	3.4	20.5	192.4
	50代前半	300	28.0	11.3	6.7	23.3	13.3	11.3	20.7	39.7	4.3	2.3	23.3	184.3